

第2章 番組解説

ここでは、2010年度国内放送8波等の番組解説を掲載した。

1. 記載は①総合テレビ、②教育テレビ、③ハイビジョン、④衛星第1テレビ、⑤衛星第2テレビ、⑥ラジオ第1、⑦ラジオ第2、⑧FMの順。
2. 「定時番組」は、主なものを「50音順」に記述し、短いニュース・天気予報・広報スポットなどは省略した。「資料編」の「番組時刻表」(⇒p.604)を参照されたい。
3. 「特集番組」は、主なものを放送日順に記載した。
4. 複数の波で放送した番組は、メインの波に掲載した。㊦は「再放送」である。
5. シリーズタイトルはまとめて表記した。
6. NHK関連団体については、次のように略称した。

NEP=NHKエンタープライズ

NED=NHKエデュケーショナル

Gメディア=NHKグローバルメディア
サービス

JIB=日本国際放送

NPN=NHKプラネット

SV=総合ビジョン

NSC=NHKサービスセンター

7. 東日本大震災の影響で、2011年度に放送が延期された番組についても、放送日を※2011.○.○として記載した。

総合テレビ

総合：定時番組

『アグリー・ベティ3』

木 0:15~ 0:59

第1回09.10.7 (BS2) / 第1回10.10.7, 最終回11.4.14 (G) / ルックスやファッションセンスはイマイチでも心はピカイチの女の子ベティ。何事にも一生懸命に立ち向かっていくベティの姿を描いたアメリカの人気シリーズドラマの第3シーズン。全24回。 / ソフト開発センター

『あさいち』 新

月~金 8:15~ 9:54

第1回10.3.29 / 視聴者の“一番欲しい”情報がつまった、“市場”のような活気に満ちた大型情報番組。社会問題、政治の話題から、エンタメ、生活実用情報まで、ニュースとはひと味違う「生活者の視点」から掘り下げ、長引く不況やセーフ

ティネットの綻びによる不安な時代を賢く生きていくための「信頼できる情報」を届けた。 / キャスター：井ノ原快彦、有働由美子アナ、柳澤秀夫解説委員、西堀裕美アナ / 生活・食料番組部

『あなたが主演 50ボイス』

日 23:00~23:29

㊦火 2:20~ 2:49

第1回09.4.2 / 一見何気ないシンプルな質問を50人にひたすら尋ねていくと、意外にも、今の日本人が抱くいろいろな夢や希望、不満や本音が浮かび上がってくる。50人のさまざまなコメントに思わずうなずいたり、感心したり、はたまた元気をもらったりできる番組。 / 司会：春風亭昇太、小池栄子 / ソフト開発センター、グループ現代

『アルクメデス』 新

金 0:15~ 0:44

第1回10.7.16, 最終回10.9.24 / 司会者も解答者も存在しない新しいスタイルのクイズ番組。コント、パロディーなど、笑いの要素満載の短いVTRをオムニバス形式で構成。その中に、論理パズルや数学クイズなどの問題と解答を織り込んだ。 / 出演：阿南健治、初音映莉子、野間口徹ほか / 声の出演：松重豊、濱田マリほか / エンターテインメント番組部

『ERXIII 緊急救命室』

木 0:15~ 1:00

第1回08.9.29 (BS2) / 第1回10.4.1, 最終回10.9.30 (G) / 大都会シカゴのカウンティ総合病院を舞台に、患者がひしめく緊急救命室で献身的に働く医師とスタッフが直面するさまざまな問題を描いたヒューマンドラマ。全23回。 / ソフト開発センター

『歌うコンシェルジュ』 新

月~金 10:05~10:59

第1回10.4.1 / 教育テレビや衛星の、とっておきの番組を広く紹介するPR番組。曜日ごとに別番組が並んでいた午前10時台を帯に編成した。ターゲットは生活の質の改善や心豊かに暮らすことを願う、好奇心の強い50代以上の在宅シニア層。中高年主婦の「半径5メートルの世界」を歌って人気の音楽家・秦万里子さんが、即興の歌とピアノで、暮らしのニーズに応える番組を“コンシェルジュ”となって紹介。ゲストを随時招き、趣味・実用、教養、語学、ドキュメンタリー、紀行と多岐にわたる番組の魅力をアピール。また、開催中の展覧会情報や番組テキスト情報も手厚く伝え、NHKグループ全体の接触者率向上を目指し

た。12月からは地上デジタル推進コーナーも設けた。／司会：秦万里子（音楽家）／ゲスト：草刈正雄，鳥越俊太郎，柴田理恵ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『NHKアーカイブス』

日 13:35～14:55

第1回00.4.9／保管している過去の番組を時代の変化とともに改めて見つめ直し，新たに“今”の出来事取材して番組全体を再構築。現代の諸問題や社会現象を考える温故知新番組。／キャスター：桜井洋子アナ／ライツ・アーカイブスセンター，NEP

「あのころ描いた未来は…大阪万博から40年」

5. 2

1970年に開かれた日本万国博覧会「大阪万博」。科学技術のもたらす夢のような未来。その熱狂の源は？ 技術はどう受け継がれ今の暮らしを支えているのか？ 当時の映像から見つめ直した。

「島よ甦れ 三宅島の10年」

7. 4

10年前，噴火によって3,800人が住み慣れた島を後にした三宅島の全島避難。住民たちは全国各地に散らばって避難生活を強いられた。帰島が許された5年後，そして現在の三宅島の映像も織り交ぜてこの10年を見つめ，家族や故郷の絆を描いた。

シリーズ「わたしが選ぶあの番組」

11. 7, 14, 21

各分野の第一線で活躍する人たちが人生に影響を与えたとおきの番組を紹介。立花隆の選ぶ「アポロ11号月着陸」，安藤忠雄の選ぶ「プロジェクトX えりも岬に春を呼べ」，大橋巨泉の選ぶ「夢であいましょう」，それぞれが番組にまつわる知られざるエピソード，今につながるメッセージを存分に語った。

『NHK映像ファイル あの人に会いたい』

G 日 14:45～14:55

HV 火 14:45～14:55

水 18:45～18:55

第1回04.4.11／NHKが保有する映像の中から，物故者となっている歴史的著名人のインタビューを精選し，現代に残されたメッセージを伝えた。『NHKアーカイブス』枠内で放送。／語り：森山春香アナ

『NHK海外ネットワーク』

土 18:10～18:42

第1回03.4.6／NHKの海外総支局・国際部のネットワークを生かし，国際ニュースの深層に迫る番組。10年度は上海万博，サッカーW杯，米中間

選挙，生物多様性会議などを特集。3月に起きた東日本大震災では世界の脱原発の動きを伝えた。ドイツ統一20年の節目にはベルリン，中東の民主化運動では2週にわたりカイロ，全人代では北京からキャスターが現地報告を行った。10年度からゲストを交え，より幅広い視聴者層の拡大を目指した。／キャスター：二村伸解説委員，小林千恵アナ／テレビニュース部

『NHK歌謡コンサート』

G 火 20:00～20:43

BS2 火 8:15～ 8:58

第1回93.4.17／歌謡曲を中心に，毎回のテーマに合わせた楽曲を一流歌手が熱唱するNHKホール公開番組。10年度も「時代の歌こころの歌」「歌コン最前線」のコーナーを継続し，時代を越えた名曲から最新曲まで幅広く紹介した。また，東京都多摩市，奈良・栃木・福島県で公開派遣を実施した。／司会：小田切千アナ／エンターテインメント番組部

『NHK週刊ニュース』

土 8:15～ 8:45

第1回99.4.3／1週間のニュースをせき止めて伝えるニュース番組。視聴者の関心が高いニュースの背景から今後の展開まで，分かりやすく読み解く「ニュースアップ」，その週の出来事をコンパクトにまとめた「ダイジェストニュース」，そのほか，気象情報，来週の予定などで構成。／キャスター：畠山智之・古野晶子アナ／気象キャスター：南利幸／テレビニュース部

『NHKスペシャル』

日 21:00～21:49

㊦火 0:15～ 1:04

上海万博とアフリカ初のサッカーW杯開催という明るい話題でスタートを切った10年度。しかし，その行く末には，日本人にとって生涯忘れられない，そして忘れてはならない悲劇が待ち受けていた。死者・行方不明およそ2万人という東日本大震災。巨大地震と大津波，さらには深刻な原発事故と放射能汚染が重なった未曾有の危機…。悪夢のような日々が続く中，NHKスペシャルはその一部始終を伝え続けた。／大型企画開発センター「アフリカンドリーム」

「(1) “悲劇の国” が奇跡を起こす」

4. 4／21:00～22:49

㊦ 4. 6／0:15～ 1:04

㊦ 5.25／0:15～ 1:04

㊦ 7.17／15:05～15:54

激変するアフリカの知られざる姿を描いた大型

シリーズ。1回目の舞台は“アフリカの奇跡”と呼ばれるルワンダ。どのようにして悲劇の大虐殺を乗り越え、驚異の復興を遂げたのか？ その背景にはディアスポラ（離散者）と呼ばれる人々の存在があった。／大型企画開発センター，社会番組部

【(2) 大地の力を我らに～資源回廊の挑戦】

5. 2 / 21:00～21:49

Ⓜ 5. 4 / 0:15～ 1:04

Ⓜ 6. 1 / 1:45～ 2:34

Ⓜ 7.18 / 15:05～15:54

巨大企業デビアスと渡り合ってダイヤモンド資源を取り戻すボツワナ，外国資本を乗り越えて自力で金を採掘しはじめたタンザニア。グローバリズムの荒波に翻弄されながらも，その波頭に自ら飛び乗り，資源を手に自立の道を目指すアフリカの姿を描いた。／大型企画開発センター，Gメディア

【(3) 移民パワーが未来を変える】

6. 6 / 21:00～21:49

Ⓜ 6.28 / 1:45～ 2:34

Ⓜ 7.19 / 15:05～15:54

アフリカ最大の経済大国・南アフリカ。隣国ジンバブエとの国境を大きく開くという戦略を打ち出した結果，大量の移民が流入。「安くて良質」な労働力が増加する一方で，過激な移民排斥運動も起きるようになった。“ボーダレスの実験場”南アフリカを見つめた。／大型企画開発センター
「プロジェクトJAPAN シリーズ日本と朝鮮半島」

【(1) 韓国併合への道～伊藤博文とアン・ジュングン】

4.18 / 21:00～22:13

Ⓜ 4.20 / 0:15～ 1:28

韓国併合から100年。日露戦争後，日本はどのようにして朝鮮半島を植民地化したのか。韓国の初代統監となった伊藤博文と，彼を暗殺した独立運動家アン・ジュングン（安重根）を軸に，韓国併合に至る道のりを国際的な視野で見つめた。／ジャパンプロジェクト，文化・福祉番組部

【(2) 三・一独立運動と“親日派”】

5.16 / 21:00～21:49

Ⓜ 5.18 / 0:15～ 1:04

1919年，朝鮮半島で三・一独立運動が起き，日本は朝鮮統治を見直し「文化政治」へと舵を切る。その中で重視されたのが，対日協力者，いわゆる“親日派”の育成だった。三・一独立運動はなぜ起きたのか。日本はどう対応したのか。／ジャパンプロジェクト，文化・福祉番組部，政経・国際

番組部，社会番組部

【(3) 戦争に動員された人々～皇民化政策の時代】

6.20 / 21:00～21:49

Ⓜ 7.20 / 0:15～ 1:04

日中戦争から太平洋戦争の時代，朝鮮総督府は皇民化政策を推進し，朝鮮半島の人々を戦争に動員した。志願兵，女子勤労挺身隊，特攻隊の遺族を追跡。最新の資料を基に戦時動員の実態に迫り，戦争がもたらした被害を見つめた。／ジャパンプロジェクト，文化・福祉番組部

【(4) 解放と分断 在日コリアンの戦後】

7.25 / 21:00～21:54

Ⓜ 7.27 / 0:15～ 1:09

在日コリアンの法的地位，その原点は占領期にある。敗戦後，在日の多くが朝連（在日本朝鮮人連盟）を軸に民族教育を求めたが，冷戦下GHQは共産主義運動と警戒，1948年，阪神教育闘争が起きる。GHQ文書や証言で在日をめぐる政策の立案過程を追った。／ジャパンプロジェクト，文化・福祉番組部

【(5) 日韓関係はこうして築かれた】

8. 1 / 21:00～22:13

Ⓜ 8. 3 / 1:15～ 2:28

Ⓜ 10.25 / 1:45～ 2:58

日韓国交正常化の裏には，パク・チョンヒ大統領と岸信介の満州国を巡る深い関係があった。パクは満州軍官学校卒，一方，岸は官僚として産業化を推進した。戦後パクは満州人脈を利用し日本の援助で経済成長を遂げたが，歴史認識や竹島の問題が残った。／ジャパンプロジェクト，文化・福祉番組部，社会番組部

【FIFA ワールドカップ】

【(1) リオネル・メッシ 黄金の足で輝け】

5.23 / 21:00～21:49

Ⓜ 6.12 / 1:15～ 2:04

6月のW杯で最も注目されていたスーパースター，アルゼンチンのリオネル・メッシ選手（22）。驚異的なプレーや秘蔵映像，単独インタビューなどによって，天才，メッシの栄光と苦悩を描いた。／社会番組部

【(2) 日本代表 いざ戦いの舞台へ】

5.29 / 21:00～21:49

Ⓜ 6.14 / 1:05～ 1:54

2回目は「日本代表」。大会を目前にして成績が振るわないが，選手たちの闘志は失われていなかった。チームのキーマン，岡崎慎司・長友佑都・長谷部誠。そして切り札と期待される本田圭

佑。それぞれのW杯に向けた思いを描いた。／大型企画開発センター，スポーツ部

【(3) サミュエル・エトー アフリカを背負う男】

6.13/21:00~21:49

日本と対戦したカメルーン。そのエース・フォワードがサミュエル・エトーだ。貧困からはい上がり成功，人種差別にも毅然と立ち向かう姿はアフリカの人々の心を捉えている。エトーの素顔とW杯にかける思いを伝えた。／大型企画開発センター，社会番組部，スポーツ部

【灼熱アジア】

【(1) タイ “脱日入亜” 日本企業の試練】

8.22/21:00~21:49

Ⓜ 8.24/ 0:15~ 1:04

Ⓜ 11. 8/ 1:50~ 2:39

アジアの一大生産基地に躍り出たタイ。各国と自由貿易協定・FTAを結んだことで関税ゼロという恩恵が与えられ，世界の企業が続々と進出している。「脱日入亜」をキーワードにタイに飛び込んだ日本企業の苦闘に完全密着した。／大型企画開発センター，NEP

【(2) 中東 砂漠の富の争奪戦】

8.29/21:00~21:49

Ⓜ 8.31/ 0:15~ 1:04

Ⓜ 11.13/ 2:55~ 3:44

脱石油の時代にもエネルギーの主導権を狙う中東では，アブダビの環境実験都市・カタールの液化天然ガスプラントなど，新エネルギー基地が続々誕生。高い技術力を誇ってきたが次第に優位性が崩れ，激しい闘いを強いられている日本企業を描いた。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部

【(3) インドネシア 巨大イスラム市場をねらえ】

11.13/21:00~21:49

Ⓜ 12. 7/ 0:15~ 1:04

「黄金の成長」を実現したインドネシアで，世界の金融機関が覇権争いを繰り広げている。日本の金融機関に密着，日系企業から現地企業へと融資の軸足を移すメガバンクと，マイクロローンで庶民層を狙う大手商社の奮闘を伝えた。／大型企画開発センター，NEP

【(4) 日韓中 緑色戦争】

11.14/21:00~21:49

Ⓜ 12.14/ 0:15~ 1:04

汚染大国・中国を舞台に，将来は80兆円規模というグリーン（環境）ビジネス市場の覇権を争う

“緑色戦争”。国家を後ろ盾に中国市場に食い込む韓国勢や技術獲得を狙う中国企業を相手に，技術の高さで孤軍奮闘する日本の中小企業を追った。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部

【恐竜絶滅 ほ乳類の戦い】

【(前編) 新たな強敵】

7.18/21:00~21:58

Ⓜ 7.31/17:00~17:58

Ⓜ 8.24/ 1:05~ 2:03

6,550万年前，巨大隕石衝突が恐竜を一掃，私たちほ乳類の未来が切り開かれた。しかし，恐竜の子孫＝鳥類も隕石衝突を生き延びた。前編では，恐竜とほ乳類の繁殖革命を追い，恐竜なき世界で新たな敵と戦うほ乳類時代の幕開けを描いた。／大型企画開発センター，NEP

【(後編) 運命の逆転劇】

7.19/19:30~20:28

Ⓜ 8. 1/16:00~16:58

Ⓜ 8.25/ 1:05~ 2:03

恐竜絶滅後，巨鳥だけではなく，巨大ワニもほ乳類の前に立ちはだかった。後編は，新たな強敵との戦い，異形のほ乳類たちが闊歩する真のほ乳類王国の出現，同じほ乳類である有袋類との戦いなど，ほ乳類の歴史を人類誕生までたどった。／大型企画開発センター，NEP

【日本列島 奇跡の大自然】

【(1) 森 大地をつつむ緑の物語】

10. 9/21:00~22:13

Ⓜ 12.30/15:05~16:18

身近な日本の自然を地球規模の視点から見つめ直す2回シリーズ。3年がかりで撮影した映像と最新科学で，列島の自然の豊かさに迫った。第1集は陸地の7割を覆う「森」がテーマ。俳優・松下奈緒が，美しいブナ林を案内。／大型企画開発センター，科学・環境番組部，NEP

【(2) 海 豊かな命の物語】

10.10/21:00~21:58

Ⓜ 12.30/16:20~17:18

第2集は「海」がテーマ。最新の調査で，日本の海は世界一生きものの種類が多いことが明らかになった。海を埋め尽くす1万羽の海鳥。そして，シャチが大集結する海。迫力の映像と最新科学で日本の海の豊かさの秘密を解き明かした。／大型企画開発センター，科学・環境番組部，NEP

【シリーズ日米安保50年】

【(1) 隠された米軍】

12. 4/21:15~22:13

Ⓜ 12.27/ 0:40~ 1:38

日本の外交・防衛の根幹をなす日米安保条約が結ばれて50年。半世紀にわたる歴史をたどりながら安全保障のあるべき姿を考える4回シリーズ。第1回は安保体制を巡る1960年代の市民と日米政府の攻防を追った。60年の安保闘争に衝撃を受けた日米両政府は、安保体制を維持するため「米軍隠し」「核慣らし」などの策を講じて市民の目から米軍の存在を隠し、是非を問う議論を封じること成功した。その代表例が在日米軍基地を返還したうえで、自衛隊と一緒に使用する「共同使用」という方法だった。／衛星放送センター、大型企画開発センター、文化・福祉番組部

【(2) 沖縄“平和”の代償】

12. 5 / 21:15～22:04

Ⓜ 12.27 / 1:40～2:29

在日アメリカ軍基地の74%が集中する沖縄、世界的に見ても稀有な「基地集中」は、いかにして作られたのか？ 原点となった辺野古への海兵隊移転や、軍用地契約について、新たな資料と証言から明らかにした。／大型企画開発センター、福岡局、沖縄局

【(3) “同盟”への道】

12.11 / 20:00～20:58

Ⓜ 1. 5 / 0:15～1:13

冷戦が激化する中、日本に応分な負担を求めた米国。それに対し、新型対潜哨戒機導入と「同盟関係」という言葉で応じた日本。交渉役となった米国の「ジャパンハンド」と日本の外務防衛官僚の証言で、知られざる日米関係強化の歴史をたどった。／大型企画開発センター、政経・国際番組部

【(4) 日本の未来をどう守るのか】

12.11 / 21:15～22:48

Ⓜ 1. 5 / 1:15～2:48

尖閣諸島を巡る中国との問題や、北朝鮮軍による砲撃事件など、東アジアの安保情勢は急激に変化している。こうした状況とどう向き合うのか。日本はどんな国家を目指せばいいのか。日本の安全保障のあるべき姿について論客たちが討論。／大型企画開発センター

「日本人はなぜ戦争へと向かったのか」

【(1) “外交敗戦” 孤立への道】

1. 9 / 21:30～22:19

Ⓜ 1.11 / 0:15～1:04

Ⓜ 2.27 / 1:40～2:29

太平洋戦争70年企画。シリーズ第1回は外交的孤立。日本はなぜ国際連盟を脱退し、ドイツに接近したのか。新資料からは、外務省と陸軍との二

重外交によって国際的信用が失墜、情報を共有せず、国家戦略なきまま外交を展開した欠陥が浮上してきた。／大型企画開発センター

【(2) 巨大組織“陸軍” 暴走のメカニズム】

1.16 / 21:00～21:49

Ⓜ 1.18 / 0:15～1:04

Ⓜ 2.27 / 2:30～3:19

日本陸軍はなぜ暴走したのか。人事記録や幹部の肉声から組織崩壊のメカニズムに迫った。当初“改革”を叫んだ若手軍官僚たちが、枢要なポストを独占し机上プランを実行、やがて派閥抗争を繰り返す。軍中央の統制すら効かなくなっていた。／大型企画開発センター

【(3) “熱狂”はこうして作られた】

2.27 / 21:00～21:49

Ⓜ 3. 1 / 0:22～1:11

満州事変で拡張競争に転じた新聞は、次第に軍の主張にすり寄り、ラジオは庶民の熱狂を加速させた。戦争へと向かう日本を覆った“空気”の正体とは何だったのか。肉声記録と新資料から政府や軍、メディア、国民のいびつな相関に迫った。／大型企画開発センター、NEP

【(4) 開戦・リーダーたちの迷走】

3. 6 / 21:00～21:49

開戦はどのように決まったのか、国策決定を検証。陸軍、海軍、企画院、首相ら指導者たちは、勝算なしと知りつつ、各組織の面目から戦争回避を言えない。決断を先送りし、組織利害の調整に終始した末、最悪の選択肢だけが残された。／大型企画開発センター

「ホットスポット 最後の楽園」

【プロローグ 地球・生命の物語】

1.10 / 19:30～20:43

Ⓜ 1.30 / 15:55～17:08

絶滅の恐れのある生物が集中しているホットスポット6か所を取り上げ、大自然の営みと生命のきらめきを描いた。また、案内役を務める福山雅治さん自らがマダガスカルとブラジルを訪ね、珍しい生物と触れ合う体験をドキュメントでも紹介。／大型企画開発センター

【(1) マダガスカル 太古の生命が宿る島】

1.30 / 21:00～21:58

Ⓜ 2. 6 / 16:00～16:58

恐竜の全盛期に終止符を打った大量絶滅で、空っぽに近い状態となった島に奇跡をもたらしたのは、ある特殊な能力をもった動物たちだった。奇怪な姿をしたアイアイや謎の動物フォッサなど、

珍獣たちの秘密の能力を明らかにした。／大型企画開発センター，NEP，ナチュラルヒストリー・ニュージーランド

【(2) ブラジル・セラード 光る大地の謎】

2. 6/21:00～21:58

Ⓜ 2. 8/ 0:15～ 1:13

ブラジルの中央部に広がる乾燥草原・セラードでは、数百万のアリ塚が立ち並び、オオアリクイやタテガミオオカミなどの多くの命が、アリ塚と密接に関わり合いながら生きている。半年ぶりに雨が降った夜、草原中のアリ塚が一斉に光り出した。／大型企画開発センター

【ハッブル宇宙望遠鏡 宇宙の始まりに挑む】

4.11/21:00～21:49

Ⓜ 4.13/ 0:15～ 1:04

Ⓜ 7.17/16:00～16:49

Ⓜ12.12/ 1:35～ 2:24

10年1月，NASAは“最も遠い宇宙の果てを撮影した”と発表した。大気圏外に浮かぶハッブル宇宙望遠鏡が131億光年^{光年}彼方を捉えたのだ。人類が初めて目撃したその姿から宇宙の始まりに迫った。／語り：磯野佑子アナ／プレゼンター：劇団ひとり／大型企画開発センター，科学・環境番組部

【上海 百年の物語 激動を生き抜く】

4.25/21:00～21:49

Ⓜ 4.27/ 0:15～ 1:04

21世紀，世界経済をリードする都市へと急変貌を遂げた上海。わずか100年前，西洋列強の半植民地だった上海は，いかにして^這い上がってきたのか？ 激動の上海史に翻弄された3つの家族の運命と，貴重な歴史映像で上海パワーの源に迫った。／大型企画開発センター，文化・福祉番組部

【自動車革命 次世代カー 電池をめぐる闘い】

5. 9/21:00～21:49

Ⓜ 5.11/ 0:15～ 1:04

ガソリンから電気への大転換。その鍵を握る「電池」を巡り，国益をかけた争いが過熱している。主役と期待される高性能のリチウムイオン電池は，これまで日本が世界を圧倒してきたが，米中が激しく追いつけている。最前線の現場を追った。／大型企画開発センター，政経・国際番組部，社会番組部

【密使 若泉敬 沖縄返還の代償】

6.19/21:00～21:54

Ⓜ 7.31/16:05～16:59

Ⓜ10.12/ 0:15～ 1:09

1972年の沖縄返還の裏で「核の再持ち込み」を

認める「密約」が，日米首脳間で取り交わされていた。交渉にあたった佐藤首相の密使・若泉敬は94年に秘密交渉を公表し自殺した。その空白の生涯をたどり，“沖縄問題”の深層を描いた。／大型企画開発センター，文化・福祉番組部，社会番組部

【深層崩壊が日本を襲う】

6.27/21:00～21:49

Ⓜ 7. 6/ 0:40～ 1:29

異常気象がもたらす記録的な豪雨が，土砂災害の概念を大きく変え始めた。台湾で09年夏，豪雨により山が大規模に崩れる「深層崩壊」が発生。500人の集落が壊滅した。同様の地形が広がる日本でも危機が迫る。新たな災害にどう備えるか。／大型企画開発センター，科学・環境番組部

【狙われた国債～ギリシャ発・世界への衝撃】

7. 2/22:00～22:49

Ⓜ 7. 5/ 1:18～ 2:07

ギリシャの財政破綻問題から始まった“国債”の危機。安全で確実な国債が投機の対象となり，マネーが「国家のリスク」を狙う時代が突然訪れた。リーマンショックからわずか2年，マネー暴走の新たなステージを現場の取材から描いた。／大型企画開発センター，社会番組部

【大相撲は変わるのか】

7. 5/20:00～20:45

名古屋場所を前に野球賭博問題に揺れる大相撲。暴力団との関係は絶つことができるのか。国技としての良き伝統を守りながら，大相撲をよみがえらせるためには何が必要なのか。大きな岐路に立つ大相撲の，再生の条件を探った。／大型企画開発センター，社会部，社会番組部，スポーツ部，名古屋局

【サッカー日本代表 チームはこうして^{よみがえ}甦った】

7.10/22:00～22:49

Ⓜ 7.11/15:05～15:54

サッカーW杯で，海外開催では初の「ベスト16」となった日本代表。しかし，大会前チームは崩壊寸前の状態だった。選手たちはどのようにして立て直しを図り，チームは甦ったのか。インタビューを基に，1か月の熱闘の舞台裏を描いた。／大型企画開発センター，社会番組部，スポーツ部

【封印された原爆報告書】

8. 6/22:00～22:54

Ⓜ 8.10/ 0:15～ 1:09

原爆投下直後から広島と長崎で，被爆国・日本みずからが行っていた原爆被害の実態調査。その

詳細を記録した報告書を、日本は原爆を落とした国・アメリカへと渡していた。初めて入手した181冊の報告書を手がかりに、その思惑に迫った。／大型企画開発センター，広島局

【引き裂かれた歳月～証言記録 シベリア抑留】

8. 8 / 21:00～21:49

Ⓜ 8.11 / 0:15～ 1:04

終戦直後、57万人以上の人々が強制労働を強いられた「シベリア抑留」。「社会主義を信じない者は帰国させない」という、ソ連の徹底した思想教育の下、日本人同志が激しい対立に追い込まれていった。収容所に渦巻いた憎しみと不信。巨大な権力を前に、抑留者たちはどのように生きたのか？ 語られてこなかった悲劇の全貌に迫った。

／大型企画開発センター，テムジン

【玉砕 隠された真実】

8.12 / 22:00～22:49

Ⓜ 8.14 / 1:05～ 1:54

Ⓜ 11. 7 / 15:05～15:54

全将兵が死ぬまで戦う「玉砕」。昭和18年、アリューシャン列島アッツ島における日本軍守備隊の「全滅」がその始まりとされる。世界史上例のない「玉砕」はなぜ起こったのか…。大本営が早くから「玉砕」戦を構想、アッツ島以前に事実上の「玉砕」が起こっていた事実、そして「一億玉砕」として、国民にも「死」を求めていった過程を明らかにした。／社会番組部

【終戦特集ドラマ～15歳の志願兵】

8.15 / 21:00～22:13

Ⓜ 11. 7 / 16:00～17:13

太平洋戦争末期、昭和18年7月5日。愛知一中で全校生徒700人が戦争に行くことを決意した。エリート中学生のこの決断は大々的に報道され、全国の少年たちの心を戦場へと突き動かした。だがその裏には、兵士不足に悩む軍部の思惑があった。軍の圧力のもと、少年たちを戦場へ送ることを認めた教師や親たちの苦悩、打ち砕かれた少年たちの夢や友情。軍部が指導の名の下に、中学生を「軍国少年」に変えていった真相に迫る。旧制愛知一中で実際にあった話をドラマ化。／作：大森寿美男／音楽：梶浦由紀／出演：池松壮亮，太賀，高橋克典，鈴木砂羽，福士誠治，夏川結衣，竜雷太ほか／大型企画開発センター，名古屋局

【首都水没】

9. 1 / 20:00～20:43

Ⓜ 9. 4 / 1:25～ 2:08

10年4月、国は報告書“首都圏水没”を公表した。報告書は、荒川や利根川の堤防が決壊、濁流

が住宅街や地下空間を襲う事態を想定している。番組では、都市が抱える「水へのせい弱さ」を検証。“首都水没”の危機と対策について考えた。

／社会部，社会番組部，首都圏放送センター

【“テロリスト”と呼ばれて】

9.12 / 21:00～21:49

Ⓜ 9.14 / 0:15～ 1:04

同時多発テロから9年。かつてアメリカで“テロリスト”と呼ばれたグアンタナモ収容所の元収容者を、世界各地に訪ねた。アメリカが押し進める「テロとの戦い」に翻弄され続ける人々を通して、「テロとの戦い」が何をもたらしたのかを探った。／大型企画開発センター，政経・国際番組部，社会番組部

【“生命”の未来を変えた男～山中伸弥・iPS細胞革命】

9.18 / 22:00～22:49

Ⓜ 9.23 / 13:05～13:54

ノーベル賞に近い1人とされる京都大学の山中伸弥教授。山中教授らが作った「iPS細胞」は“医療革命”をもたらすとして、世界中の研究者や製薬会社が注目。がんや認知症といった、治療が難しい病気の解明や薬の開発が進むと期待されている。生命の謎さえも解き明かす可能性を持つ「iPS細胞」の最前線を、立花隆さん、国谷裕子キャスターによる山中教授への単独インタビューを交え紹介した。／大型企画開発センター，社会番組部，大阪局，京都局

【菅VS小沢 民主党はどこへ】

9.19 / 21:00～21:50

Ⓜ 9.21 / 0:45～ 1:35

菅氏が小沢氏を破り、再選した民主党代表選挙。民主党と自由党の合併から政権交代、そして今回の代表選挙までの7年間を、当事者のインタビューを交え検証。スタジオには藤井元財務大臣と寺田総理大臣補佐官が出演。日本政治の行方を探った。／大型企画開発センター，政治部，政経・国際番組部，社会番組部

【墜ちた特捜検察～エリート検事 逮捕の激震】

9.26 / 21:00～21:50

Ⓜ 9.28 / 0:15～ 1:05

大阪地検特捜部の主任検事が、証拠のフロッピーディスクを改ざんしたという疑いで逮捕された。前例のない不祥事に、検察への信頼が大きく揺らいでいる。証拠の改ざんはなぜ行われたのか。検察組織をどうするべきか。徹底検証した。／大型企画開発センター，社会部，社会番組部，大阪局

「スクープドキュメント “核”を求めた日本～被爆国の知られざる真実」

10. 3/21:00～21:49

Ⓜ10. 5/ 0:15～ 1:04

10年に他界した元外交官の証言から、40年前、日本が核保有を模索し行った極秘外交協議が明らかになった。被爆国日本で核を巡って何が行われてきたのか。大量の極秘資料と当事者の証言で、核の力を求めてきた日本の姿を明らかにした。／大型企画開発センター，社会番組部

「夢の新薬が作れない～生物資源をめぐる闘い」

10.11/22:00～22:49

Ⓜ10.13/ 0:15～ 1:04

10月、名古屋で開催された「COP10～生物多様性条約第10回締約国会議」の最大の課題は、生物資源が生む利益の配分。抗ガン剤やエイズの特効薬など「生物が育んだ人智を超えた物質」が生む莫大な利益を巡って、先進国と途上国が対立。国際ルールがない中で生物多様性が失われていくという最悪の事態に陥っている。両者はなぜ対立を続けるのか？ 国際論争の焦点をひもとき、解決への道筋を探った。／大型企画開発センター，名古屋局，NPN

「貧者の兵器とロボット兵器～自爆将軍ハッカー 二の戦争」

10.17/21:00～21:49

Ⓜ10.19/ 0:15～ 1:04

泥沼の戦闘が続くアフガニスタンに史上初めて姿を現した“戦争”。ハイテク無人機など“ロボット兵器”を駆使する米軍と、手製爆弾などの“貧者の兵器”の武装集団が対峙する、究極の“非対称戦争”だ。21世紀の戦争の脅威に迫った。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部

「奇跡の生還～スクープ チリ鉱山事故の真実」

10.24/21:00～21:49

Ⓜ10.26/ 0:15～ 1:04

南米・チリの鉱山事故で地下700メートルに閉じ込められた33人の作業員たち。彼らはどのようにして極限状態を耐え抜いたのか。作業員が撮影したスクープ映像と単独インタビューから、前代未聞の救出作戦の真相を克明に描いた。／大型企画開発センター，政経・国際番組部，社会番組部，国際放送局

「認知症を治せ！」

10.31/21:00～21:49

Ⓜ11.23/ 9:00～ 9:49

これまで「治らない・防げない」と思われてきた認知症。今、医療の進歩により、その常識が変

わりつつある。的確な診断で症状を劇的に改善できるようになり、進行を止める薬の開発も進む。認知症の治療と予防現場に密着し最前線を紹介。／大型企画開発センター，科学・環境番組部，NED

「862兆円 借金はこうして膨らんだ」

11. 7/21:00～21:58

Ⓜ11.30/ 0:15～ 1:13

10年度末で862兆円に達する日本の借金。なぜこれほどまでに借金は膨らんだのか。その手がかりとなる旧大蔵省歴代幹部の口述記録を入手した。この証言録を糸口に日本が借金大国に陥っていった舞台裏に迫り、教訓を伝えた。／あすの日本プロジェクト，社会番組部

「天空の一本道～秘境・チベット 開山大運搬」

11.21/21:00～21:49

Ⓜ12.18/16:00～16:49

中国・チベット。ヒマラヤ東端にある世界最長のヤルツァンポ大峡谷にテレビカメラが初めて入った。標高4000メートルを超える断崖絶壁の道。命がけで生活物資を運ぶ村人の「開山大運搬」に密着した。／ソフト開発センター，大型企画開発センター，テムジン

「横綱 白鵬～“最強”への挑戦」

11.28/21:32～22:21

Ⓜ12. 4/17:00～17:49

双葉山に次ぐ63連勝、そして5場所連続優勝という偉業を達成した横綱・白鵬。大相撲の歴史で初めて、最先端の科学を駆使し、横綱の強さを徹底分析した。最強横綱を目指す白鵬の心技体に迫った。／大型企画開発センター，社会番組部，スポーツ部

「世界ゲーム革命」

12.12/21:15～22:04

Ⓜ12.21/ 0:15～ 1:04

映画を抜いて娯楽の王座についたゲーム。軍事、医療、脳研究など最先端科学も取り込み、ゲーム革命とも呼ばれる進化が起こっている。ゲームと人間の肉体や感情が直接つながるなど、新しい次元に突入したゲーム開発の最前線を追った。／ソフト開発センター，大型企画開発センター，NEP

「ドラマ さよなら、アルマ～赤紙をもらった犬」

12.18/21:00～22:18

太平洋戦争下、日本軍に駆り出された軍犬と、飼い主だった青年が織りなす絆を軸に、戦争の悲しさを描いた。ひ弱な獣医学生だった太一は、近

所の子どもから預かって飼っていたシェパード犬・アルマを軍犬として日本軍に提供してしまう。悲しみに明け暮れる子どもたちを目の当たりにした太一は、軍犬の訓練士としてアルマのいる満州へ旅立ち、再会を果たす。しかし、太一とアルマを待ち受けていたのは最も危険な前線への派遣指令だった。／原作：水野宗徳／脚本：藤井清美／音楽：渡辺俊幸／主題歌：井上陽水／出演：勝地涼、仲里依紗、草笛光子、大滝秀治、石原良純、萬田久子、小泉孝太郎、東てる美、玉山鉄二、池内博之、斎藤工、中村獅童、小栗旬、やべきょうすけ、中原丈雄、川野太郎、角田信朗、蟹江一平、加藤清史郎ほか／大型企画開発センター、ドラマ番組部

「私たちは核兵器を作った」

12.19／21:15～22:04

Ⓜ 1.25／0:15～1:04

アメリカ・オバマ政権は老朽化した核兵器関連施設の閉鎖と放射能汚染の除去を始めた。そんな中、核兵器施設の労働者たちが語り始めている。冷戦の英雄とされた彼らはどんな人生を歩み、どう核軍備を支えたのか。核の現場の一端を見つめた。／大型企画開発センター、文化・福祉番組部、NED

「2011 ニッポンの生きる道」

1. 1／21:00～22:48

Ⓜ 2. 1／0:15～2:03

世界経済の激変に翻弄され、世界2位の座からも転落、自信を喪失するニッポン。何を強みとしどんな発想の転換を行うべきなのか。ノーベル化学賞受賞者の根岸英一博士、坂根正弘コマツ会長、現場にこだわる経済の専門家が年頭に提言。／大型企画開発センター、Gメディア

「防災力クライシス そのとき被災者を誰が救うか」

1.17／22:00～22:49

Ⓜ 1.19／0:15～1:04

阪神・淡路大震災から16年。今、自治体の職員減や高齢化などが防災力をむしろ「防災力クライシス」が起きている。豪雨で多くの死者が出た兵庫県佐用町では、避難の誘導などを住民に担ってもらい話し合いを始めた。危機と向き合う現場を追った。／大阪局、神戸局

「“邪馬台国”を掘る」

1.23／21:00～21:49

Ⓜ 2.26／16:40～17:29

Ⓜ 3. 8／0:15～1:04

古代史最大の謎である邪馬台国の所在地。その

謎に迫る発掘調査が、近畿説で最も有力視されている奈良・纏向遺跡で行われた。女王卑弥呼の都を探す3か月の発掘に密着し、幻の王国の実像に迫った。／大型企画開発センター、文化・福祉番組部、奈良局

「清算の行方～諫早湾干拓事業の軌跡」

1.29／21:00～21:49

Ⓜ 2.26／1:15～2:04

構想から59年、総工費2,533億円をかけた諫早湾干拓事業。海を閉めきった“ギロチン”の排水門を開けるといふ政府の決断が、新たな混乱を巻き起こした。歴史的な見直し決定と波紋、そして公共事業が残した負の遺産の大きさを描いた。／大型企画開発センター、社会番組部、福岡局

「八百長はなぜ起きたのか～揺れる“国技”大相撲」

2. 9／22:00～22:49

Ⓜ 2.12／15:05～15:54

史上初めて八百長の存在を認め、春場所の中止を決定した日本相撲協会。いったいなぜ八百長は起きたのか？ 角界の構造的な問題点を検証しつつ、識者と共に“国技”と呼ばれてきた相撲は、どうあるべきなのか考えた。／大型企画開発センター、社会番組部

「無縁社会 新たな“つながり”を求めて」

2.11／19:30～20:43

Ⓜ 2.12／10:05～11:18

NHKスペシャル「無縁社会」を見てNHKに寄せられた声の多くは、意外にも20代から50代の“働き盛り”の世代からだった。なぜ、本来国の中核を担い、家族や仕事という“つながり”を持っているはずの世代が無縁社会に怯えているのか？ 一体私たちの国で何が起きているのか？ 番組では、無縁化した人たちが再び、社会とつながるためにはどうしたらいいのか、さまざまな試みを通じて、無縁社会を乗り越えるための道筋を模索した。／社会部、社会番組部、新潟局

「北方領土 解決の道はあるのか」

2.13／21:00～21:50

占領されて66年。北方領土は驚くべき変貌を遂げていた。ロシア政府の戦略で豊かさを増す島民たちは「島は我々のもの」と胸を張る。ロシア大統領の国後島訪問で追い詰められた日本外交。交渉秘話をスクープでたどり、解決の道を探った。／大型企画開発センター、政経・国際番組部、社会番組部、札幌局、釧路局

「ネットが革命を起こした～アラブ・若者たちの攻防」

2.20/21:00～21:54

Ⓜ 2.22/ 0:15～ 1:09

エジプトやチュニジアで相次いだ長期政権の崩壊。大きな役割を果たしたのがインターネットを駆使して言論統制の壁を破った若者たちだ。初めて語る中核メンバーや政府関係者への取材を通して、政権崩壊までの知られざる攻防に迫った。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部，国際部，政経・国際番組部，社会番組部

「緊急報告 東北関東大震災」

3.13/20:30～22:30

国内観測史上最大のM9の巨大地震、そして10メートルを超える大津波は、東北・関東の太平洋沿岸中心に戦後最悪の被害をもたらした。さらに福島第一原発の同時多発的な事故が危機を深刻化させている。緊急報告で“被災地のいま”を伝えた。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部，生活・食料番組部，科学・環境番組部，社会部，社会番組部，仙台局，盛岡局

「東北関東大震災から10日」

3.20/21:00～22:55

戦後最悪の災害となった東北関東大震災の発生から10日。被災者は今も厳しい状況に置かれ、福島第一原発では緊迫した事態が続く。未曾有の危機を乗り越えるために、何が必要なのか、考えた。／大型企画開発センター，生活・食料番組部，科学・環境番組部，科学・文化番組部，政経・国際番組部，社会番組部，仙台局，盛岡局，Gメディア

「最新報告 “命”の物資を被災地へ」

3.27/21:00～22:04

東北関東大震災から2週間。ガソリンはなぜ手に入らないのか。助かった命をなぜ救えなかったのか。医薬品，食料，燃料…，被災地に必要なモノが届かない実態を迫った。／大型企画開発センター，政経・国際番組部，社会番組部

「東日本大震災 “いのち”をどうつなぐのか～医療現場からの報告」

※2011. 4. 3/21:00～22:00

Ⓜ 4. 6/ 0:30～ 1:30

東日本大震災から3週間。被災地の病院には、長引く避難生活から患者の“第2波”が押し寄せ、被災地以外にも「危機」が波及しようとしている。医療現場からの報告。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部，生活・食料番組部，社会番組部，仙台局，山形局

『NHKニュース おはよう日本』

G 月～金 4:30～ 8:00

土 6:00～ 8:00

日 7:00～ 7:45

BS2 月～金 5:00～ 7:45

土 6:00～ 7:30

日 7:00～ 7:40

第1回93.4.4/10年度は8時13分終了から8時終了へ時間枠を変更。平日の7時台は7時45分までが全中枠、45分から8時までがローカル枠となった。10年度の改定ポイントの1つが6時台の演出強化。6時台のオープニングはキャスターが勢ぞろいして見どころを紹介。09年度8時台にあった解説委員のコーナーを6時台のニュース項目直後に移設し「ここに注目！」と題して、その日のニュースに即しながら解説。6時30分の冒頭からは朝の時間に知っておきたいニュースを4項目程度にコンパクトにまとめて伝えた。7時台は最新のニュースや気になる話題を分かりやすく掘り下げて構成し、さらに主婦層が落ち着いて見られるよう「まちかど情報室」を7時代後半にも放送した。

このほか、09年度8時台の「列島中継」を7時台に移し「北海道の花」「北アルプス」「古都の秋」といった季節ごとに中継シリーズを組んで、美しい自然や名刹をクレーンなどを用いたダイナミックな映像を駆使して中継した。祝日特集では「倉本聡 富良野塾の26年」「食の地域ブランドでまちを元気に」「川の学校子どもたち」といった地域発の企画を中心に放送。スポーツは、アメリカ大リーグ最新情報のほか、南アフリカで開催されたサッカーW杯では開幕前から日本代表の最新情報や見どころを伝え、大会本番では試合結果の速報をいち早く伝えるなど、解説を交えながら詳しく振り返った。

10年度は番組のHPに加え、ツイッターを開設。早朝慌ただしく動き回る制作スタッフの裏側や放送の見どころをリアルタイムに紹介した。

3月11日の東日本大震災発生以降は、各時間帯のコーナーを休止。刻一刻と変わる地震や原発事故に関する最新のニュースを伝え続けた。阿部キャスターも被災地の岩手県陸前高田市に入り、中継を交えながら現地の様子をレポートした。／キャスター：（月～金・4時台）武藤友樹・井上二郎アナ，（月～金・5～6時）江崎史恵・武藤友樹・井上二郎アナ，（月～金・6～7時）鈴木奈穂子アナ，（月～金・7時台）阿部渉・鈴木奈穂子アナ，（ニュースリーダー）平野哲史アナ，（土

日祝) 森本健成・守本奈実アナ、(月～金・スポーツ) 望月啓太アナ、(土日祝・スポーツ) 増田卓アナ、(月～金・気象) 檜山靖洋・加藤祐子・瀧岡友美、(土日祝・気象) 南利幸、(月～金・まちかど情報室) 吾妻謙アナ／おはよう日本部

『NHKニュース7』

G・BS2 月～日 19:00～19:30

第1回93.4.5／夜のメインニュース番組として、その日のニュースにこだわり、NHKの持つ取材力とネットワークを生かした最新の情報を、正確に速く伝えることを目指した。さらにその日の主要なニュースのポイントや背景を、視聴者に分かりやすく伝えるために、スタジオでの模型や図表を使ったキャスター解説、映像や音声に徹底的にこだわったVTR編集、現場からの生中継などを重点に構成。また主要なニュースに加えて、スポーツや国内外のさまざまなニュースもテンポよく伝えることで、30分間で一日の幅広い動きが分かる構成を目指した。大きな事件・事故・災害などの際には放送時間を延長して、視聴者の関心に応える柔軟な編成を行った。3月11日の東日本大震災では、大地震・大津波の被害状況や、東電福島第一原発事故、被災地の復旧の動きなどを伝えるために、4月下旬まで1時間に延長。また鳩山内閣総辞職、菅内閣の発足(6月)、菅改造内閣(9月)など、政治の動きの節目にも1時間に延長した。さらに特捜検事による証拠のフロッピーディスク改ざん事件(9月)や、ノーベル化学賞の日本人受賞(10月)などでも放送時間を延長して、最新情報を伝えた。10年度の年間平均視聴率は、月～日15.7%(ビデオリサーチ調べ・関東・東日本大震災以降を除く)。／キャスター：武田真一アナ、(土・日) 野村正育アナ／テレビニュース部

『NHKのど自慢』

G・BS2・R1 日 12:15～13:00

第1回46.1.19／『のど自慢素人音楽会』としてスタート。全国各地の出場者の歌を通して、その人柄や土地柄を浮き彫りにしてきた。10年度は全国44か所で実施(東日本大震災の影響で、2か所は実施中止)。出場希望者は毎回およそ1,000人。20組の出場者の中から「今週のチャンピオン」1組と特別賞1組を選ぶ。／司会：松本和也アナ／エンターテインメント番組部

『お元気ですか 日本列島』

月～金 14:05～14:54

第1回03.9.29／平日の午後のひととき、NHKのネットワークを生かして列島各地のニュース・

話題などを伝える情報番組。各局から地域色豊かなニュース・話題を伝える「ぐるっとニュース」や、地域の課題・元気に頑張る人などに迫るレポート、「お天気カメラ」の映像で各地の今の天気と地域の話題を伝える「日本列島天気の旅」、キャスターが話題の人や出来事を紹介する「見たい!聞きたい!金曜日」。また、視聴者から寄せられた日本語の疑問に答える「気になることば」や、毎週テーマを決めてお便りを紹介するなど、双方向性を重視して放送。／キャスター：坂本朋彦アナ／気になることば：梅津正樹アナ／気象キャスター：関嶋梢／「お元気ですか日本列島」プロジェクト

『大人ドリル』

(前期) 日 (最終) 23:00～23:29

㊄火 2:20～ 2:49

(後期) 日 (月1回) 8:35～ 9:00

㊄木 2:10～ 2:35

第1回09.4.30／今、大人が知るべきことを、NHK解説委員の知識と経験から学ぶ“大人のための情報番組”。テーマに沿って解説委員3人が出題するドリルをきっかけに熱い議論を繰り広げた。／出演：加藤浩次、渡辺満里奈ほか／解説委員室、ソフト開発センター、サラダボウル

『オンバト+』 新

G 土 0:15～ 0:44

BS2 水 16:00～16:29

第1回10.4.17／10組の若手お笑いタレントが、100人の審査員の前でそれぞれ「ネタ」を披露、審査で勝ち抜いた上位5組だけがオンエアされるという“史上最もシビアなお笑い番組”『爆笑オンエアバトル』が、プラス1投票など双方向の要素も取り入れて新たに『オンバト+』に。週末夜間の若者をターゲットに「新しい笑い」を提供し、若い視聴者層にアピール。10年度は30本を放送、うち14本は公開派遣収録(5月滋賀、6月京都、7月北海道、9月佐賀、10月栃木、11月長野、12月鳥取)を行った。／司会：斉藤孝信アナ／エンターテインメント番組部、NEP

『課外授業 ようこそ先輩』

G 日 8:35～ 9:00

BS2 水 11:00～11:25

(2011年1月～) G 日 8:25～ 8:55

BS2 水 11:00～11:30

第1回98.4.2／各界の第一線で活躍する著名人が、母校という舞台上、後輩と出会い、体験を基に独自の授業を展開する。共に考えていきながら、大切なメッセージを伝えていくドキュメンタリ

一。／出演：山口智充，渡辺淳一，野村克也，石川さゆり，杉山愛，益若つばさ，大竹しのぶ，石塚英彦，林家たい平，山崎直子，湯浅誠ほか／ソフト開発センター，NEP，NED

『恐竜SFドラマ プライミバル』

(前期) 日 10:50～11:33

第1回09.1.2／(第1シーズン) ㊿10.4.4～5.9，(第2シーズン) ㊿10.5.16～7.4，(第3シーズン) 10.7.11～10.3 (全10話)／時空の亀裂を通して太古の時代から古生物が現代のロンドンに現れ，大暴れするイギリスの人気シリーズドラマを，第1シーズンから第3シーズンまで連続放送。全23話。第3シーズンはHVで集中放送(10.8.2～5)。／ソフト開発センター

『金曜バラエティー』

金 12:20～12:43

第1回05.10.7／音楽，演芸，マジックなどさまざまなジャンルからゲストを招き，そのパフォーマンスと絶妙なトークを楽しむバラエティー。10年度は，「NHKみんなの広場ふれあいホール」から年間47本の公開放送を行った。／司会：青井実アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『クローズアップ現代』

G 月～木 19:30～19:56

BS2 火～金 0:15～0:41

第1回93.4.5／事件やニュース，社会のさまざまな事象をタイムリーにすくい上げ，その背景や深層に迫るキャスター情報番組。放送開始以来一貫して，「複雑なことをより分かりやすく，簡単なことをより深く」をモットーに番組作りを追求してきた。ニュースと異なる視点の企画，キャスターの鋭いインタビュー，テーマを多面的に捉えるシリーズなど，多様な手法・演出で「現代」を伝えてきた。企画制作は，大型企画開発センターの下で，報道局，制作局，海外総支局，各放送局が担当。／キャスター：国谷裕子／経済・社会情報番組部，社会番組部

『ケータイ発ドラマ～激♡恋』 新

金 0:15～0:44

第1回10.4.9，最終回10.5.28／ケータイ小説サイト「魔法のiらんど」で「NHK賞」を受賞した作品をドラマ化。後半の生放送パートでは視聴者からの生投稿を紹介。男性不信の女子高生・海優は，軽いと噂の先輩・湊に強引にサッカー部のマネージャーにさせられてしまう。運命の相手と出会ってしまった女の子の揺れる心を描く波乱万丈の青春ラブストーリー。(連続8回)／原作：みなづき未来／脚本・横田理恵／音楽：内池秀和／

出演：荒井萌，渡部秀，蕨野友也，広瀬アリス，とよた真帆，洞口依子，風間トオルほか／ドラマ番組部，NEP

『月刊やさい通信』

G 日(最終) 6:15～6:45

㊿月 15:15～16:45

BS2 水 15:00～15:30

第1回05.4.30／「野菜から始まる食文化を楽しもう」をキャッチフレーズに，野菜にこだわり，その魅力を多彩な視点から紹介。野菜作りや家庭菜園の楽しみを伝えるコーナーもあり。／出演：糸井重里，クリス智子ほか／ソフト開発センター，NEP

『恋する日本語』 新

金 0:15～0:44

㊿火 2:20～2:49

第1回11.1.14，最終回11.3.11／恋に傷ついた一人の女性が，ふと立ち寄った不思議なアンティークショップで，心を癒やしてくれる「古い日本語」に出会う…言葉のウンチクも学べるハートウォーミングドラマ。10.8.18に特番の後，定時化。／原作：小山薫堂／出演：余貴美子，北乃きい，ほか／ソフト開発センター，FCC

『こころの遺伝子～あなたがいたから』 新

G 月 22:00～22:48

㊿水 0:15～1:03

BS2 月 11:00～11:48

第1回10.3.29，最終回10.7.26／誰にでも存在する，人生を決定づけてくれた“運命の人”。人は別の誰かの生き方や信念を，いわば“遺伝子”として受け継ぎながら，自分の人生を歩んでいる。『こころの遺伝子』は，さまざまな分野で活躍する人々の“運命の人”を探り出し，影響を与えた言葉や生き方を掘り下げることで，視聴者にも前向きに生きるヒントを受け取ってもらう新番組。現在の活躍の陰にあった苦悩の日々と，そこに光を与えてくれた人物との出会いの物語を，VTRとスタジオトークでドラマチックにあぶり出した。／キャスター：西田敏行，黒田あゆみアナ／制作局(企画・開発)

『先どり きょうの健康』

日 5:15～5:30

第1回09.4.5／その週の月曜から木曜に教育テレビで放送する『きょうの健康』に先立ち，よりすぐりの回をピックアップし，さらに教育テレビでの週間放送予定を紹介。／制作局(番組委託・展開)，NED

『サラリーマンNEO シーズン5』(前期) 新

G 木 22:55~23:24

BS2 火 17:30~17:59

第1回10.4.8, 最終回10.9.16/サラリーマンを題材とした「笑い」と「風刺精神」で作るコメディ番組。俳優が演じるコントの数々とサラリーマンのミニドキュメンタリーなどをオムニバス形式で構成。07~08年度, 2年連続で国際エミー賞コメディ部門ノミネート。8月26日および9月2日の放送分は『シーズン1』初回放送から数えてそれぞれ第100回と第101回に当たるため, 「ゲストスペシャル」を放送した。/レギュラー出演: 生瀬勝久, 沢村一樹, 田口浩正, 麻生祐未, 中越典子, 入江雅人, 山西惇, 八十田勇一, 堀内敬子, 原史奈, 奥田恵梨華, 中田有紀, コンドルズ, 平泉成, 宮崎美子ほか/ゲスト出演: 伊東四朗, 美輪明宏, 大泉洋/エンターテインメント番組部

『さわやか自然百景』

G (4~1月) 土 8:45~ 8:59

(1~3月) 日 7:45~ 7:59

㊥月 4:15~ 4:29

HV 土 9:45~ 9:59

BS2 日 6:10~ 6:24

第1回98.4.5/日本各地の自然と, そこで生きる生き物たちの姿を紹介しながら, 四季折々の姿を見せる日本の自然の美しさ, すばらしさ, 貴重さ, そして, そこでの環境が育む生き物や植物の大切さを伝えた。/科学・環境番組部, 札幌局, 各放送局, NEP, NPN

『産地発! たべもの一直線』

G 日 6:15~ 6:50

月 15:15~15:50

BS2 水 15:00~15:35

第1回07.4.8/本物のおいしさを届けようと, 誇りを持って農業・漁業を営む全国の生産者を毎回紹介。食材の味の秘密を解き明かし, 生産者のこだわりを伝えることで, 消費者の“食”への理解を深めることを目指した。NHKの食料プロジェクトの柱として, 各放送局のネットワークを生かし, 全国各地の生産現場を現地のアナウンサーがレポート。各産地の現状も詳しく伝えた。/司会: 永島敏行, 井上あさひアナ/生活・食料番組部

『サンデースポーツ』

日 21:50~22:39

第1回85.4.7/週末のスポーツ情報をより早く, 多角的に伝え, さまざまな競技の感動と醍醐味を

届けることを目指した。トップアスリートの知られざる素顔や鍛錬の様子などをキャスターの視点で描く「サンデースペシャル」。将来有望な若手選手などの競技への思いや舞台裏にキャスターが迫った「熱視線」。サッカーW杯南アフリカ大会, 広州アジア大会などの企画や, 海外のスポーツ競技など新鮮なテーマにも切り込んだ。/キャスター: 与田剛, 廣瀬智美アナ/スポーツ部

『J-MELO』

G (前期) 月 0:30~ 0:58

(後期) 月 0:20~ 0:48

T国際 月 8:30~ 8:58ほか

第1回05.10.7/日本の多様なミュージックシーンを世界に発信する音楽情報番組。日本音楽最大の特徴である「多様性」に注目し, ポップス, ジャズ, クラシック, トラッドなど, ジャンルを越えたゲストを招き, 日本の音楽とアーティストを世界に伝えている。10年度はビデオクリップのほか, スタジオやライブハウスでのライブなどを行い, アーティストだけでなく視聴者を含めた音楽シーンを発信した。/VJ (ビデオジョッキー): May J./国際放送局, JIB

『祝女~シーズン2』(後期) 新

G 木 22:55~23:24

BS2 火 17:30~17:59

第1回10.9.30, 最終回11.3.3/女の本音や本性をテーマにしたショートストーリーを集めたオムニバスコメディ。女性が遭遇する日常生活の瞬間を切り取り, 友人同士や主婦仲間, 職場の先輩・後輩, 恋のライバルなど, さまざまな人間関係にある女たちの悲喜こもごもを描いた。/出演: 友近, YOU, ともさかりえ, 市川実和子, 佐藤めぐみ, 白田あさ美, 早織, 入山法子ほか/エンターテインメント番組部

『時論公論』

月~金 23:50~ 0:00

第1回06.4.3/「時代がわかる, 社会の変化がわかる」をコンセプトとするニュース解説番組。政治, 経済, 社会, 科学文化, 国際などさまざまな分野で, 日々起こるニュースの背景や構図などを, 解説委員がイラストやパターン, 映像を使いながら分かりやすく解説した。10年度は250本を制作。/解説委員室

『週刊こどもニュース』

日 8:05~ 8:35

第1回94.4.10, 最終回10.12.19/1週間に起こったニュースを子どもたちに分かりやすく伝えるニュース情報番組。子どもたちの興味と関心を引

くように、模型やCGアニメを使うなど演出にさまざまな工夫を凝らしてきた。10年度は日曜朝に放送時間が移行。尖閣諸島問題、南アフリカサッカーワールドカップなど、数々のニュースを伝えた。／出演：岩本裕（お父さん役）、光浦靖子（お母さん役）、古田大虎、萩原利久、柳下花恋（子どもたち）、ハイキングウォーキング（近所のお兄さん）、古川登志夫（ピント君の声）／解説委員室、青少年・教育番組部、報道局
『週末プレマップ』

土 18:42～18:45

第1回08.10.4／3分間の広報番組。番組のコンセプトは『もうすぐ9時 プレマップ』と基本的に同じだが、取り扱う内容を土・日曜の番組に限定。幅広い層がテレビを見ている時間帯に、番組と連動する週末のイベントなども積極的に伝えた。／上條倫子アナ／広報局制作部、NSC
『笑・神・降・臨』

G 土 0:15～0:44

BS2 水 16:00～16:29

第1回09.4.7／毎回29分間の中にただ1組の芸人が出演し、自分たちが作り込んだネタをじっくりたっぷりと演じて魅せる番組。10年度は月1回程度の放送で10本制作した。／出演：キングコング、エレキコミック、トータルテンボス、スピードワゴン、柳家喬太郎、チョップリン、バックンマクン、桂かい枝、ナイツ、が～まるちょば／エンターテインメント番組部、NEP

『シリーズ世界遺産100』

月～水 15:50～15:55

火～土 4:15～4:20

水 22:45～22:50

土 9:55～10:00

(前期)土 23:15～23:20

(後期)日 23:50～23:55

第1回05.4.4／ユネスコの世界遺産をテーマとした5分の短編ドキュメンタリーシリーズ。／語り：江守徹、鹿賀丈史、松平定知アナ／テーマ音楽：久石譲／文化・福祉番組部、NEP

『新感覚ゲーム クエスタ』 新

木 20:00～20:43

第1回10.4.1、最終回※2011.4.14／用意された「正解」を、質問を繰り返すことで解き明かしていく、クイズ・ゲームバラエティー。クエスタマスター名倉潤の出題に対し、的場浩司とはしのえみの両リーダーが率いる2チームが激しいバトルを繰り広げる。／司会：名倉潤、橋本奈穂子アナ／解答者：的場浩司、はしのえみ、ゴルゴ松本

(TIM)、レッド吉田 (TIM)、テリー伊藤、つるの剛士、優木まおみ、八田亜矢子、里田まい、ほか／エンターテインメント番組部

『新・三銃士』

日 7:45～8:05

第1回09.10.12／Gでの㊟第1回10.4.4／連続テレビ人形劇としては、14年ぶりに制作された、アレクサンドル・デュマの名著「三銃士」を三谷幸喜が脚色。第1部と第2部からなる全40話。人形劇のスケールを超えたセット、緻密で温かみのある人形や小道具に加えて、豪華なキャストと練り込まれた演出や撮影手法が話題を呼んだ。／脚本：三谷幸喜／キャラクターデザイン：井上文太／音楽：スバニッシュ・コネクション、エンディングテーマ：「一人じゃない」平井堅／人形製作・操演：スタジオ・ノーヴァ／語り：田中裕二（爆笑問題）／声優：池松壮亮、江原正士、貫地谷しほり、瀬戸カトリーヌ、高木渉、戸田恵子、山寺宏一、西田敏行、太田光（爆笑問題）／公式ガイドブック、公式メモリアルブック DVD発行／青少年・教育番組部

『新日本紀行ふたたび』

G 土（最終） 11:30～11:53

BS2 水 11:25～11:48

第1回05.4.9／かつて『新日本紀行』で紹介した取材地を再び訪れ、当時と現在を対比しながら地域の風土や暮らしを見つめ直す紀行番組。／ライツ・アーカイブスセンター

『スタジオパークからこんにちは』

月～金 13:05～13:55

第1回95.3.22／スタジオパークにある450オープンスタジオからの公開番組。俳優・ミュージシャン・作家・スポーツ選手・クリエイターなど、各界の第一線で活躍する旬のゲストを迎え、生放送。ゲストが出演する番組の舞台裏、現在の活動から人生談まで、さまざまな角度から掘り下げ、意外な素顔に迫った。趣味や特技の実演も交え、視聴者からのFAXやメールで質問やメッセージを受け付けるなど、ライブ感あふれる番組。「暮らしの中のニュース解説」では身近な時事問題を分かりやすく解説した。／司会：住吉美紀・近田雄一アナ／解説委員室、制作局（番組委託・展開）、NEP

『スペシャルドラマ 坂の上の雲（第2部）』

G 日 12.5～19:30～20:59

HV（先行放送）日 11.28～17:30～18:59

BS2 日 12.5～22:00～23:29

司馬遼太郎が10年の歳月をかけ、日露戦争とそ

の時代を生きた明治の青春群像を渾身の力で書き上げた「坂の上の雲」を原作として描いた人間ドラマ。09年に第1部、10年は第6～9回を第2部として放送した。第2部では、日清戦争後、清国をめぐって世界が動く中、日本とロシアの間に緊張が高まり、ついには開戦するまでを描いた。病床にありながらも旺盛な創作活動を続けていた子規が死去、ロシア艦隊を旅順口に閉塞する作戦で、真之の親友・広瀬武夫も壮絶な死を遂げる。(全13回)／原作：司馬遼太郎「坂の上の雲」／脚本：野沢尚、佐藤幹夫、柴田岳志／音楽：久石譲／語り：渡辺謙／出演：本木雅弘、阿部寛、香川照之、菅野美穂、松たか子、石原さとみ、藤本隆宏、原田美枝子、竹下景子、館ひろし、石坂浩二、加藤剛、高橋英樹、渡哲也ほか／放送総局

『世界遺産への招待状』

G 土 9:25～9:54

②火 15:15～15:44

BS2 火 11:00～11:29

第1回09.3.30、最終回11.3.19／世界遺産のみならず、そこに暮らす人々から世界遺産の魅力を浮き彫りにする紀行番組。絶景・英知・人々の営みなどを中心に構成し、遺産の背後にある謎や歴史、人間のドラマにも迫った。10年度は、「モロッコ・マラケシュ」「オーストリア・ゼンメリング鉄道」「イタリア・ベローナ」「カンボジア・アンコール」「フランス・コルシカ島」「オーストラリア・ロードハウ諸島」「ニューカレドニア・ラグーン」「ベトナム・ハロン湾」「オーストリア・グラーツ」「イタリア・アッシジ」「バヌアツ・ロイマタの地」「フランス・ポルドー」「イスラエル・マサダ」「ポルトガル・マデイラ島」「スリランカ・アスラーダブラ」「ベナン・アボメー王宮」「トーゴ・クタマク」「パラグアイ・イエズス会伝道施設」「中国・平遙古城」「スペイン・エルチェ」「スリランカ・シーギリヤ」「ボスニア・ヘルツェゴビナ・モスタル」「カナダ・グロスモーン」「中国・青城山と都江堰」「韓国・歴史村」「中国・三清山」「スウェーデン・ラボニア」「中国・少林寺」「シリア・ボスラ」「イエメン・ソコトラ島」「フランス・アルビ」「マレーシア・マラッカ」「中国・丹霞地形」「アルゼンチン・ウマウアカ渓谷」を制作。最終回は、これまでに番組に出演した世界遺産ゆかりの人々からの、手紙・ビデオレターを基に再構成した「世界遺産からの招待状」を制作した。／語り：石澤典夫アナ／文化・福祉番組部、NEP

『双方向解説 そこが知りたい!』

祝日ほか 10:05～11:54ほか

第1回08.4.18／社会の関心が高いテーマを取り上げ、メールやFAXで寄せられた視聴者の意見を生放送に取り込みながら、議論を重ねる双方向番組。複数の解説委員が議論することで、多層的、複眼的な視点を視聴者に提示した。10年度は特集(12月)を含めて6本を制作。／4.29「普天間、そして日米同盟の行方は」、6.12「ニッポンの成長力は」、10.11「どう守る? 地球環境」、11.23「雇用危機」、12.29「特集 変わる世界と日本」、2.11「どんな国を目指すのか」／解説委員室

『それいけ!民謡うた祭り』

土・日 15:05～15:49ほか(随時)

第1回03.4.27／地域にこだわった民謡ステージショーでふるさとの魅力をたっぷりと紹介した。／岩見沢市、高山市、名護市、四街道市、酒田市、北九州市、三原市、秦野市、吹田市で実施。年9回／司会：伍代夏子、稲塚貴一アナ／音楽・伝統芸能番組部

『SONGS』

G 水 22:55～23:24

②金 1:30～1:59

BS2 月 17:30～17:59

第1回07.4.11／1960年代から現代までのJ-POPの名曲を送る、大人のための音楽番組。10年度は、松田聖子、沢田研二、長渕剛、安全地帯、美輪明宏、久保田利伸ら時代を象徴するアーティストたちが、貴重なスタジオライブで名曲を披露した。／エンターテインメント番組部

『ダーウィンが来た!生きもの新伝説』

G 日 19:30～19:58

②火 1:50～2:18

②木 15:15～15:43

BS2 日 5:00～5:28

第1回06.4.9／家族で楽しめる自然番組。ジャングル、深海から里山、都会まで、自然の中に埋もれる驚きのスcoop「新伝説」を発掘。特殊撮影を駆使し、本格映像で紹介した。CGキャラクター「ヒゲじい」が視聴者の素朴な疑問を代弁、アナウンサーとの掛け合いで、分かりやすく伝えた。／科学・環境番組部、NEP

大河ドラマ

G 日 20:00～20:45

②土 13:05～13:50

HV (先行放送) 日 18:00～18:45

BS2 日 22:00～22:45

第1回63.4.7／スケールの大きな主人公を中心

に、人物群像と時代の息吹を描き出す本格時代劇。基本的には1月放送開始の1年1作。

『龍馬伝』

第1回10.1.3, 最終回10.11.28 / 「幕末史の奇跡」と呼ばれた風雲児・坂本龍馬33年の生涯を、幕末屈指の経済人・岩崎弥太郎の視線から描いたオリジナル作品。黒船目撃, 脱藩, 海軍操練所建設, 薩長同盟…いつも自分の一歩先を進む龍馬への憧れ, 妬みは弥太郎をさいなむ。長崎で再会した2人は衝突を繰り返す中で急接近。「世界の海援隊を作る」龍馬の志は龍馬暗殺の後, 弥太郎に引き継がれていく。世界的な不況の時代, 名も無き若者が世界を動かす「龍」へと成長していく壮大なストーリーで, 希望の新ヒーローを描いた。大河ドラマ49作目。(連続48回) / 作: 福田靖 / 音楽: 佐藤直紀 / 出演: 福山雅治, 香川照之, 大森南朋, 広末涼子, 寺島しのぶ, 貫地谷しほり, 真木よう子, 宮迫博之, 佐藤健, 大泉洋, 杉本哲太, 谷原章介, 生瀬勝久, 渡辺いっけい, 伊勢谷友介, 上川隆也, 蒼井優, 余貴美子, 高橋克実, 近藤正臣, 松原智恵子, 蟹江敬三, 倍賞美津子, 児玉清, 里見浩太朗ほか / ドラマ番組部

『江へ姫たちの戦国』 新

第1回11.1.9 / 織田信長の妹で絶世の美女・市と名将・浅井長政が出会い恋に落ち, 三姉妹が誕生。三女の江に父の記憶はない。生涯で2度落城を経験し, 父母を失い, 信長・秀吉・家康という三英傑が生きた時代のど真ん中を翻弄されながらも, しなやかに生き抜いていく。ついには徳川2代将軍秀忠の妻となり, 五女二男の母となり, 泰平の世の到来をもたらす徳川幕府誕生に深く関わった江の生涯。大河ドラマ50作目。(連続46回) / 原作・脚本: 田淵久美子 / 音楽: 吉俣良 / 出演: 上野樹里, 宮沢りえ, 水川あさみ, 豊川悦司, 向井理, 鈴木保奈美, 時任三郎, 大地康雄, 市村正親, ミムラ, 石坂浩二, 加賀まりこ, 岸谷五朗, 大竹しのぶ, 北大路欣也ほか / ドラマ番組部

『タイムスクープハンター』

G 月 22:55~23:24
 ㊦土 0:45~ 1:14
 ㊦翌週水 15:15~15:44
 BS2 月 17:00~17:29

第1回09.4.1 / 従来の時代劇や教科書では決して描かれなかった無名の人々を主人公に, “人間の存在感”を楽しむ歴史エンターテインメント番組。未来に存在する会社からタイムワープし派遣されたジャーナリストが, 人間の営みをアーカイブしていく設定で, さまざまな時代を紹介した。

数百年前, 現代に通じる悩みや熱き志を持ち, 壁を壊そうと懸命に生きた人々。彼らの身に起きた些細な事件や出来事を, 徹底した時代考証を行い, ドキュメンタリーテイストで描いた。年間10本制作 (3.29~6.7)。 / 出演: 要潤 / ソフト開発センター, NEP

『ためしてガッテン』

G 水 20:00~20:43
 ㊦火 16:05~16:48
 ㊦水 2:00~ 2:43
 BS2 木 8:15~ 8:58

第1回95.3.29 / 食や健康に関わる身近な疑問に答えるため, ユニークな実験や徹底調査を敢行, 生活科学番組としてさまざまな役立ち情報を提供した。 / 司会: 立川志の輔, 小野文恵アナ / ゲスト: 山瀬まみ, ほか / 科学・環境番組部

『着信御礼! ケータイ大喜利』

日 (第1・2・3週) 0:00~ 0:45

第1回05.1.5 / 携帯電話からの投稿で, 誰でも大喜利のお題に答えられる視聴者参加番組。大量のテキスト投稿を即時に表示できるサーバー・作画システムを採用し, 双方向性・即時性をもった新たなお笑い番組のスタイルを確立した。10年には番組メルマガ会員が15万人を突破。第2週の収録放送では敗者復活企画や若手芸人・しずるのロケ企画などで, 新規視聴者の獲得にも乗り出した。若者が視聴し, 若者が参加する「若者番組」として長く支持されている。 / 出演: 今田耕司, 板尾創路, 千原ジュニア, しずる, ほか / 制作局 (番組委託・展開), NEP

『追跡! A to Z』

(前期) 土 22:00~22:43
 ㊦水 1:05~ 1:48
 (後期) 土 21:50~22:19

第1回09.4.18, 最終回11.5.4 / 一つの疑問を追いかけて, とことん現場に肉薄する, 臨場感あふれる報道ドキュメンタリー。取材経験豊富な鎌田靖キャップが, 追跡チームを率いて積極的に現場に立ち, 時代を読み解いていく。「日本の森を狙う中国マネー」では北海道からカリブ海, そして香港へ。「謎の国際強盗団 ピンクパンサーを追え」ではドバイから欧州まで真相を求めて世界各国を追跡取材。また, 都会で急増する空き家の実態に迫った, 「消えた家主を追え」, 小惑星探査プロジェクトの感動の舞台裏を描いた「“はやぶさ”快挙はなぜ実現したか」など, 幅広いテーマに挑戦し, 大きな反響を得た。 / キャスター: 鎌田靖 解説委員 / 大型企画開発センター

【無縁社会の衝撃】

4. 3 / 22:00～22:43

Ⓜ 4. 7 / 1:05～ 1:48

1月に放送した『NHKスペシャル～無縁社会』では、放送と同時にネット上に万単位の書き込みがされるという異常事態が広がった。目立ったのは30代、40代の「自分も無縁死しそうだ」という書き込みだった。無縁社会が世代を超えて広がる今、何が起きているのか、追跡した。／社会番組部

【密約問題の真相を追う～問われる情報公開】

4.10 / 22:00～22:43

Ⓜ 4.16 / 2:50～ 3:33

沖縄返還を巡って、東京地裁は日米間に「密約」があったことを認め、「密約文書は存在しない」としてきた外務省を厳しく批判する、歴史的な判決を下した。後世に伝えるべき極秘文書はなぜ消えたのか？、当事者の証言を通じて、「密約問題」の真相を追った。／衛星放送センター、社会番組部

【虐待の傷を超えて】

4.17 / 22:00～22:43

Ⓜ 4.21 / 1:05～ 1:48

09年7月放送「虐待の傷は癒えるのか」の続編。虐待の末、心に大きな傷を負った子どもたちが暮らす「大村椿の森学園」が舞台。番組では、虐待によって傷を負った子どもたちと私たちが共に生きていくためにはどうすればよいのかを問いかけた。／青少年・教育番組部

【“老いの家”をどう守る？～繰り返すグループホーム火災】

4.24 / 23:00～23:43

Ⓜ 4.28 / 1:05～ 1:48

10年3月に札幌市のグループホーム「みらいとんでん」で火災が発生し、7人のお年寄りが命を落とした。グループホームは“認知症対策の切り札”として1万か所にまで急増したが、06年にも長崎県のグループホーム火災で7人が犠牲になるなど、防火安全対策の脆弱性が指摘されてきた。「とんでん」の火災の背景を徹底追跡、誰もが関わる可能性のある「ついの住みか」の安全を検証した。／経済・社会情報番組部、札幌局、NPN

【“エコカー”の生命線 レアメタルを確保せよ】

5. 1 / 22:00～22:43

Ⓜ 5.12 / 1:05～ 1:48

電気自動車の心臓部、モーターとリチウムイオン電池に欠かせないレアメタル。需要が高まる中、

価格が高騰、日本は世界で権益確保に動いているが、中国が世界を席巻し苦戦している。日本のレアメタル確保はどうあるべきか、考えた。／社会番組部、Gメディア

【ユニクロは世界で勝てるのか】

5.15 / 22:25～23:08

Ⓜ 5.19 / 1:05～ 1:48

ユニクロを率いる柳井正会長が、世界攻略を加速させている。売り上げを今の7倍の5兆円に増やし、世界一になると宣言。日本のDNAと呼ぶ「品質」と「サービス」を武器に戦う覚悟だ。国内市場縮小にあえぐ日本企業のヒントを探った。／経済・社会情報番組部、政経・国際番組部

【逸脱する“病院ビジネス”】

5.22 / 22:00～22:43

Ⓜ 5.26 / 1:05～ 1:48

診療報酬の過剰請求など病院の不正が横行、不適切と指摘される医療費は多い年で60億円を超える。その手口に利用されるのは、生活保護受給者など立場の弱い人たちだ。逸脱する病院ビジネスの現場を追った。／大阪局、奈良局

【口でい疫 “感染拡大”の衝撃】

5.29 / 22:00～22:43

宮崎県で発生した口でい疫。被害の拡大は続き、感染確認から40日の時点で、牛や豚15万頭以上が処分対象となる異例の事態となった。感染地域で何が起きているのか。農家はどうなっているのか。感染拡大の最前線を追った。／社会番組部、福岡局、宮崎局

【菅新政権 信頼は回復できるのか】

6. 5 / 21:30～22:43

6月4日、菅直人氏が第94代総理大臣に選出された。「政治とカネ」や「普天間移設」などを巡り迷走した鳩山政権の傷痕を修復し、国民の信頼を回復することはできるのか。73分のスペシャル版で追った。／政治部、政経・国際番組部、社会番組部、福岡局、鹿児島局、沖縄局、Gメディア

【どうする？ペットの“最期の行き場”】

6.19 / 22:00～22:43

Ⓜ 7. 7 / 1:30～ 2:13

ペットの葬儀を巡るトラブルが相次いでいる。埼玉では山林に数百匹の犬の遺骸を捨てたとして葬祭業者が逮捕された。浮かび上がってきたのはペット葬祭業に対する法律や規制が一切ない実態。ペットの“最期の行き場”をどうするのか、検証した。／経済・社会情報番組部、生活・食料番組部

「なぜ交渉は行き詰まったのか～イラク巨大油田争奪戦」

7.17/22:00～22:43

Ⓜ 7.21/1:05～1:48

世界第3位の石油埋蔵量を誇るイラクが、戦後復興を急ぐため、国有化していた油田を40年ぶりに外国企業に開放することになった。欧米メジャーや中国など新興国を相手に激しい争奪戦に挑んだ日本企業は、政府の後押しを受けて5年にわたって秘密交渉を続けたが、結局、暗礁に乗り上げてしまった。番組では熾烈な交渉の舞台裏に密着。なぜ交渉は行き詰まったのか、資源小国日本が世界で勝ち抜くには何が必要かを探った。／経済・社会情報番組部、経済部、政経・国際番組部、社会番組部

「日本発盗難車転売ルート」

7.24/22:00～22:43

Ⓜ 7.28/1:05～1:48

最強の防犯装置「イモバイザー」を簡単に破り、車を盗み出す多国籍窃盗団が暗躍。背景にはインターネットで車破りの手口が広まっていること、盗難車を海外に転売する国際ネットワークの存在があった。そのルートを追跡した。／経済・社会情報番組部、名古屋局、NPN

「大相撲 改革への模索～名古屋場所の15日間」

7.31/22:00～22:43

Ⓜ 8.4/1:15～1:58

野球賭博問題で揺れる大相撲。名古屋場所は、18人の力士が謹慎する異例の場所となった。親方や力士は、信頼回復のための模索を始めた。また、場所中、外部委員による「独立委員会」も立ち上がり、協会の抜本的改革への議論が始まった。／社会番組部、スポーツ部

「“はやぶさ” 快挙はなぜ実現したか」

8.28/22:00～22:43

Ⓜ 9.1/1:05～1:48

Ⓜ 12.12/0:50～1:33

6月に、7年に及ぶ宇宙の旅を終え、地球に帰還した「はやぶさ」。通信途絶で行方不明、燃料漏れ、エンジン故障など、絶体絶命となったとき、技術者たちの「知恵」と「執念」が逆境を跳ね返した。その舞台裏を徹底追跡。／経済・社会情報番組部、科学・環境番組部、科学・文化部

「正義の味方はなぜ墜ちた？～急増する弁護士トラブル」

9.4/22:00～22:43

Ⓜ 9.8/1:05～1:48

「弁護士に騙された」という声が相次いでいる。取材を進めると、依頼者に返還すべき金を返さない、違法な業者と手を組んで利益を貪るなど、金もうけに走る弁護士たちの姿が浮かび上がってきた。正義に背を向けた弁護士の実態とその背景に迫った。／おはよう日本部、社会番組部、首都圏放送センター

「特捜部はなぜ“敗北”したのか～検証・村木元局長裁判」

9.11/22:00～22:43

Ⓜ 9.15/1:05～1:48

大阪地検特捜部が捜査した村木厚生労働省元局長の裁判が異例の展開を見せ、9月10日、無罪判決が出た。信憑性がないとして供述調書の7割が証拠採用されず、ずさんな捜査の実態も浮かび上がった。“最強の捜査機関”特捜部の実態に迫った。／社会部、社会番組部、大阪局

「保証人ビジネスの闇」

9.25/21:53～22:20

Ⓜ 9.29/1:05～1:32

保証人が見つからない人に有料で保証人を紹介する「保証人ビジネス」で、金だけ取って紹介しないなど、トラブルが急増。「無縁社会」の広がり深刻化する「貧困」。社会のゆがみを背景に拡大する、保証人ビジネスの実態に迫った。／アナウンス室、経済・社会情報番組部、生活・食料番組部

「“疑惑の遺骨”を追え～戦没者 遺骨収集事業の闇」

10.2/21:53～22:20

フィリピンで戦死した日本兵の遺骨収集事業に、大きな疑惑が浮上。現地で盗掘されたフィリピン人の骨が、大量に混入しているというのだ。現地に入った取材班が突き止めたのは、国の責任で行うはずの遺骨収集事業の、ずさんな実態だった。／社会番組部

「日本の“頭脳”はどこへ行く」

11.13/21:50～22:19

Ⓜ 12.29/2:35～3:04

電機メーカーをリストラされた技術者が中国企業に転職、“メイド・イン・チャイナ”の家電を作っている。番組では、中国に再就職しようと動きだした技術者に密着。最終面接で与えられた課題とは？ 技術流出の実態と中国企業の戦略に迫った。／経済・社会情報番組部

「漂流する主婦～“借金難民”500万人の衝撃」

11.20/22:00～22:29

⑩12.29 / 3:04～ 3:33

10年6月、多重債務問題の解決を目指して、完全施行された改正貸金業法。金利は20%以下、年収の3分の1を超える貸し付けが原則禁止されたが、その結果、生活費などを借りたくても借りられない「借金難民」が大量に生まれた。中でも大きな影響を受けているのが主婦たちだ。大手の消費者金融やクレジットカード会社のほとんどが専業主婦への貸し出しを停止したためヤミ金市場が膨張、主婦の心の隙間をついて貸し出し、違法な高金利で莫大な利益を上げる。「借金難民」となる主婦、法制度の不備について暗躍するヤミ金業者たち、改正貸金業法の思わぬ波紋を追った。／社会番組部

「心の病」の薬に何が～向精神薬 乱用の実態

11.27 / 22:15～22:44

⑩12.29 / 3:33～ 4:02

睡眠薬や抗うつ剤など、うつ病や不眠症の治療に使われる「向精神薬」。インターネットを使って密売する事件が急増する一方で、医師の大量処方背景にした依存、暴力団による組織的密売も問題になっている。向精神薬の密売と依存という2つの問題を追跡。／社会部、社会番組部、首都圏放送センター

「スペシャル 真相ファイル2010」

12.30 / 17:30～18:00

「はやぶさ帰還」「弁護士トラブル」「日本技術者の海外流出」など、放送後、視聴者からの反響が多かったテーマの「その後」を、鎌田キャスターと江川紹子さんが徹底追跡。／経済・社会情報番組部、社会番組部

「スペシャル 日本の森を狙う中国マネー」

12.30 / 18:05～18:48

北海道庁の調査で、33か所の森林が外国の企業や個人投資家によって買収されていたことが判明。東京ドーム60個分という広大な森林を買った謎の中国人。その目的は何か？ 追跡チームはカリブ海、北京、香港など世界各地を徹底取材した。／経済・社会情報番組部、社会番組部、名古屋局、札幌局

「ずっと家族がほしかった」

1. 8 / 22:20～22:49

虐待などで児童養護施設に保護された子どもたちは、18歳で施設を出なくてはならない。しかし、彼らを支援する体制はなく、親から再び傷つけられる実態も明らかになってきた。過酷な現実と向き合いながらも、必死に生き抜こうとする若者た

ちの姿を追った。／社会部、社会番組部

「“偽装放火”を見抜け」

1.15 / 21:50～22:19

⑩ 2.26 / 2:05～ 2:34

年間1万件を超え、火災の原因で最も多い「放火」。その中に、とりわけ悪質なケースがある。保険金を目当てに自宅を放火し、過失による火災に見せかける「偽装放火」だ。都内にある大手科学鑑定会社には、警察や保険会社から「偽装放火」の疑いがある案件の調査依頼が、ここ数年増え続けている。一体誰が、なぜ自宅に火をつけるのか？ 全国の放火現場を取材し、その深刻な実態と背景を追跡した。／社会番組部

「消えた家主を追え」

1.22 / 21:50～22:19

東京の都心で、家主が不在で放置されたままの空き家が急増。不法投棄、火事の危険などで住民の不安は募る。追跡チームが“消えた家主”の足取りを辿ると、地縁・血縁という人のつながりが希薄化した東京の現実が浮かび上がってきた。／首都圏放送センター

「心臓がよみがえる～密着 世界初の再生医療」

1.29 / 21:50～22:19

⑩ 2.26 / 2:34～ 3:03

心筋梗塞患者の心臓を幹細胞で再生させる世界初の臨床試験が行われた。歩くことも困難だった患者が劇的に回復。海外では1型の糖尿病患者が、再生医療ですい臓の機能を回復させることに成功している。再生医療の最前線を追った。／科学・環境番組部、札幌局

「急成長！激安クーポンサイト」

2. 5 / 21:50～22:19

「クーポン共同購入サイト」と呼ばれる格安のネットビジネスが急成長している。日本では10年春にビジネスが始まり、今や200近い業者のサイトが乱立。市場規模は50億円を超えたとされる。しかし、急激な成長に伴って「スカスカおせち」の問題などトラブルも目立ち始めた。番組では、サイト運営業者、店、利用者に密着、クーポンサイトの拡大の秘密を明らかにするとともに、トラブル発生の背景を探った。／おはよう日本部、政経・国際番組部、社会番組部

「増殖するヤミ金～飲み込まれる中小企業」

2.12 / 22:30～22:59

違法なヤミ金融が、零細企業の経営者をターゲットに増加している。背景は10年6月に完全施行された改正貸金業法。零細企業の資金繰りが悪化、

資金調達が必要が闇に向かっている。零細企業を“食いもの”にするヤミ金の実態に迫った。／大阪局

「情報流出の闇を追い」

2.26/21:55~22:24

大量の機密情報が一瞬で流出する新たな脅威「メガリーク」。数十万人の会員リストが流出したり、日本の最先端技術が海外に大量流出している実態が明らかに…。「メガリーク」はなぜ、どのようにして起きるのか、防ぐ手立てはあるのか、追跡した。／社会番組部

「広がる“新しい心の病”～混乱する精神科医療」

3. 5/22:10~22:39

今、睡眠薬や抗うつ薬など医師から処方される向精神薬を大量に服薬して救急搬送される患者が急増している。背景には薬の大量処方の実態と、これまでの枠組みで捉えきれないうつ病の広がりがあるとされる。こうした“新しい心の病”は現代型うつとも呼ばれ、診断が難しいうえ、薬が効きにくいとされる。一体、精神科医療の現場で何が起きているのか？ 広がりを見せる“新しい心の病”の知られざる実態とその対応に苦悩する医療現場を徹底追跡。／文化・福祉番組部、経済・社会情報番組部

「過熱する医師争奪戦」

※2011. 4. 7/23:10~23:33

㊦ 4.10/17:30~17:59

今、「医師エージェント」と呼ばれるビジネスが急成長している。職場を変わりたいと望む医師たちを、病院などに紹介、およそ200社が激しい競争を繰り広げている。7年前、「臨床研修制度」が始まるなど医師の雇用を巡る枠組みが大きく変わり、医師は自由に勤務先を選び、医療機関も自ら医師を確保するようになった。「医師不足」「都市部への偏在」が深刻化する中、医療現場で何が起きているのか追跡した。／経済・社会情報番組部、さいたま局

「電子書籍革命の作家たち」

※2011. 5. 3/18:10~18:44

*東北地方は 5. 4/10:25~10:59

急速な“電子書籍革命”。人気作家の村上龍さんや瀬戸内寂聴さんは、小説に映像や音楽も加え、文学表現まで変え始めた。しかし東日本大震災の後、電子書籍は多くの被災者に向き合う新たなツールとなっていく。震災前後の作家たちを追跡した。／科学・文化部、社会番組部

「謎の国際強盗団 ピンクパンサーを追い」

※2011. 5. 4/18:10~18:44

*東北地方は 5. 5/10:25~10:59

世界中でダイヤを奪うピンクパンサー。被害額は350億円。東京・銀座の宝石店を襲った男の裁判が11年5月末始まったが、組織の実態は今も謎だ。独自入手の捜査資料から事件を徹底取材。ヨーロッパに潜む元メンバーらに接触し、その実態を追跡した。／社会部、政経・国際番組部

『鶴瓶の家族に乾杯』

G 月 20:00~20:43

金 0:45~ 1:28

BS2 月 8:15~ 8:58

第1回97.4.26/家族のすばらしさや絆の大切さを再発見することを目的とした、視聴者参加型紀行番組。毎回、旅に出るのは、笑福亭鶴瓶とゲスト。どこにでもある町や村で、さまざまな家族とぶっつけ本番の出会いを繰り広げ、今の時代に失われがちな人々との触れ合いのすばらしさを伝える。10年度は18か所を旅し、前・後編、番外編（1本）を含め37本を放送。／司会：笑福亭鶴瓶、小野文恵アナ/ナレーション：久米明/福島県小野町（ゲスト・志村けん）、福岡県大川市（上野樹里）、広島県呉市上蒲刈島・下蒲刈島（小池栄子）、千葉県市原市（城島茂）、島根県安来市（向井理）、茨城県潮来市（前川清）、愛知県弥富市（中村玉緒）、神奈川県山北町（石坂浩二）、山口県萩市（コシノヒロコ）、番外編（群馬県前橋市・天童よしみ、福島県三春町・徳光和夫、奈良県曾爾村）、北海道余市町（上田正樹）、富山県南砺市（杉山愛）、宮城県塩釜市（佐々木主浩）、岐阜県岐阜市（蛭子能収）、北海道日高町（内山理名）、香川県観音寺市（川平慈英）、宮崎県宮崎市（佐渡裕）、広島県尾道市（小宮悦子）、大阪府岸和田市（前川清）/このほかスペシャルとして、ロシア・ウラジオストク（Mr. マリック）/エンターテインメント番組部

『デジタルQ』

G 日 6:50~ 6:53

木 1:25~ 1:28

金 15:12~15:15

BS2 日 12:10~12:13

第1回08.4.6/デジタル放送に関する視聴者の疑問を解決し、魅力を紹介する“デジタルジム”が舞台の番組。デジタルコーチの鈴木奈穂子アナウンサーと生徒役の瀬川瑛子さん、佐藤弘道さんが、覚えて欲しいポイントを歌と体操を交えて、印象的に伝えた。／出演：鈴木奈穂子アナ、瀬川

瑛子，佐藤弘道／広報局制作部，NSC

『東京カワイイ★TV』

G 日 23:30～23:59

④木 2:20～2:49

BS2 水 17:30～17:59

第1回08.4.3／海外からも熱い注目を集めるトーキー発の「カワイイ」カルチャー最前線を紹介する情報番組。メイク，デコ，スイーツ，制服といった多彩なジャンルの最新トレンドを毎回紹介した。さらには，中国最大規模のモデル・オーディションの舞台裏にも密着取材するなど，世界規模スケールでの「カワイイ」を見つめた。／出演：沢村一樹，BENI／制作局（番組委託・展開），NEP

『ドキュメント20min.』

G 月 0:10～0:30

HV 木 17:40～18:00

BS2 火 11:30～11:50

第1回09.6.5／若い制作者の企画を，30歳代の中堅ディレクターがプロデュースする“新感覚”のドキュメンタリー。10年度は，35本を制作。「飛べ！オレたちのカメラ」「鉄子」のひとり旅@北海道「ブログにつづった口でい疫」など硬軟織り交ぜたテーマで編成した。また，絵本の動物が語り手になったり，ツイッターのつぶやきだけで構成したり，ドラマ風の演出を大胆に取り入れたり，挑戦的かつ斬新な演出で，若い視聴者層の開拓に貢献した。／大型企画開発センター，生活・食料番組部，静岡局

『特ダネ投稿 DO画』

G 日 22:50～23:00

④水 1:50～2:00

④木 16:35～16:45

HV 水 19:50～20:00

第1回09.4.3／番組が独自に設けた動画投稿サイトに視聴者から寄せられた魅力的な動画の数々と，世界各国の動画サイトから，数万～数十万回再生・視聴されて人気を集めた動画などを紹介。動画の“今”をヴィジュアルに伝える番組。／ソフト開発センター，Gメディア

『トップランナー』

G 土 23:30～23:59

BS2 月 16:30～16:59

第1回97.4.4，最終回11.3.26／02年度は休止。03.4.10～08.3.22（E）／音楽・アート・スポーツなど，あらゆるジャンルで活躍するトップランナーをスタジオに招き，彼らの魅力，素顔，意外な個人史などを引き出すトーク番組。10年4月から，

司会をクリエイティブ・ディレクター・箭内道彦と，女優・田中麗奈が担当。ゲストには，作家の川上未映子，スピードスケート選手の長島圭一郎，俳優・松山ケンイチ，囲碁棋士の井山裕太，映画監督の李相日など。／青少年・教育番組部

『土曜時代劇』

G 土 19:30～19:59

HV（先行放送）土 18:00～18:29

3年目を迎えた『土曜時代劇』は，1話読み切りを基本とする娯楽時代劇として時代劇ファンの期待に応えた。「まっつぐ」の初回と「隠密八百八町」の最終回を拡大版とし，見応えあるスペシャル時代劇として視聴者の満足度を高めた。

『まっつぐ～鎌倉河岸捕物控』

第1回10.4.17，最終回10.8.14／江戸城に近く，幕府開びやく以来の町人が住む鎌倉河岸。界わいの同じ長屋で育った3人の若者と彼らのアイドルが繰りひろげる青春グラフィティ。友情と恋，一人前になるまでのさまざまな試練。成長を見守る大人たちの温かく厳しい教え。貧しい者も豊かな者も，互いに助け合い，温かく心を通わせながら暮らす鎌倉河岸の清新な青春群像劇。（全13回）／原作：佐伯泰英「鎌倉河岸捕物控」／脚本：尾西兼一／音楽：長谷部徹／語り：竹中直人／出演：橘慶太，中尾明慶，小柳友，柳生みゆ，南野陽子，山田純大，山本學，竹中直人，松平健ほか／ドラマ番組部，NEP

『桂ちづる診察日録』

第1回10.9.4，最終回10.12.25／若き女医・桂ちづるの成長を描く，愛と涙の診療日誌。いわば女版・赤ひげ。新米の蘭方医は半屋敷で女囚担当の牢醫師を拜命し，罪を犯した女たちの半生にも関わっていく。「身体と心を診る」は亡き父の教えだった。（全14回）／原作：藤原緋沙子「藍染袴お匙帖」シリーズより／脚本：前川洋一，國澤真理子／音楽：加羽沢美濃／出演：市川由衣，高嶋政伸，キムラ緑子，戸田恵子，遠藤憲一，陰山泰，福田転球，金子貴俊，比留間由哲，遠野なぎこ，江原真二郎，三宅裕司ほか／ドラマ番組部，NEP

『隠密八百八町』

第1回11.1.8，最終回11.3.26／11.1.1放送『正月時代劇～隠密秘帖』の連作。父・庄左衛門，母，兄を亡くした事件から34年。次男・神谷又十郎は馬庭念流の師範代を勤めながら深川に住む浪人となっていた。ある日，又十郎は唐沢伴内という武士に会い，その主人・楽翁に引き合わされ，「その腕を世直しのために使ってはくれまいか」と懇

願される。一旦は断るが、老中水野忠成の悪政で苦しむ人々を見て、仲間たちと「隠密組」を結成。江戸八百八町を舞台に庶民を苦しめる巨悪と対する。水野が狙う田沼意次の埋蔵金争奪戦も勃発する中、図らずも又十郎は父の死の謎に迫っていく。実は、楽翁こそ、34年前の家族の死に因縁のある元老中・松平定信であった。(全9回) / 作：金子成人(1・2・7・8・最終回)・梶本恵美(3・4回)・横山一真(5・6回) / 音楽：小六禮次郎 / 出演：館ひろし、釈由美子、池田努、宝海大空、石倉三郎、仁科亜季子、足立梨花、前田吟、平幹二郎、津川雅彦ほか / ドラマ番組部, NEP

『土曜ドラマ』

G 土 21:00~21:53

HV (先行放送) 金 18:50~19:43

第1回06.1.14 / 社会派骨太路線とヒューマンドラマの両面に重点を置き、現代性に富んだ題材を厳選して届けた。

「チェイス〜国税査察官」

第1回10.4.17, 最終回10.5.22 / 6,000億円の資産を巡る国税局査察部査察官・春馬草輔と天才脱税コンサルタント・村雲修次の攻防を軸に、その裏に隠された2人の男の壮大な復しゅう劇と追跡を描いた、社会派エンターテインメントドラマ。(連続6回) / 作：坂元裕二 / 音楽：菊地成孔 / 出演：江口洋介, ARATA, 麻生久美子, 斎藤工, 田中圭, 木村多江, 水野絵梨奈, 町田マリー, 益岡徹, 奥田瑛二, 中村嘉葎雄ほか / ドラマ番組部

「鉄の骨」

第1回10.7.3, 最終回10.7.31 / 談合が禁止された後、待っていたのはゼネコン同士の潰し合い、サバイバルゲームだった。「生き残るためなら談合という犯罪は許されるのか?」「会社が潰れても法を守るべきか?」まさに今、政治の世界や社会で問われている問題の縮図が「談合」の是非である。ドラマは、若き主人公の葛藤を通して、現代の日本の縮図として「談合」を描いた。若きゼネコンマンが見た建設業界の厳しい現実。「空飛ぶタイヤ」著者のリアルタイム企業小説を映像化。(連続5回) / 作：池井戸潤 / 脚本：西岡琢也 / 音楽：川井憲次 / 出演：小池徹平, 豊原功補, カンニング竹山, 白田あさ美, 宅間孝行, 矢島健一, 志賀廣太郎, 菅原大吉, 秋野太作, 石田太郎, 中村敦夫, 金田明夫, 松田美由紀, 笹野高史, 北村総一郎, 陣内孝則 / ドラマ番組部, 名古屋局

「チャンス」

第1回10.8.28, 最終回10.10.2 / 「行けえっ！」

沙矢子は叫んだ。有馬記念のクライマックスで自分の馬「チャンス」は信じられない伸びを見せている…。証券会社のキャリアウーマンだった藍田沙矢子はサラブレッド「チャンス」と出合う事で絶望のどん底からここまでやってきた。波乱に満ちたチャンスとの日々、日本の金融界の支配を目指す男との対決。金融と競馬、2つの異なる世界を舞台に、夢を諦めずに生きる人々を、美しく愛しいサラブレッドたちと共に描くヒューマンドラマ。(連続6回) / 原作：小林慧 / 脚本：長川千佳子 / 音楽：小林洋平 / 出演：藤原紀香, 市川亀治郎, 大地康雄, 堀部圭亮, 宮下順子, 瀬川亮, 浅野和之, 加賀まりこ, 宇津井健ほか / ドラマ番組部, NEP

『TAROの塔』

第1回11.2.26, 最終回11.4.2 / 伝説の芸術家・岡本太郎の生誕100年にあたり、知られざる全貌を初めて映像化。小説家である母・かの子と漫画家である父・一平、そして秘書で後に養女となる敏子という「岡本家」の破天荒な家族模様。太郎が生涯を賭け創った「大阪万博」のシンボル“太陽の塔”に込められたメッセージとは。(連続4回) / 作：大森寿美男 / 音楽：靏島邦明 / 主題歌 / 美輪明宏 / 出演：松尾スズキ, 常盤貴子, 田辺誠一, 濱田岳, 成宮寛貴, 平田満, 余貴美子, 中尾彬, 小日向文世, 西田敏行, 寺島しのぶ, ほか / ドラマ番組部, NEP

「チャレンジド〜卒業」

G ※2011.5.14 (前編) 21:00~21:53

※2011.5.21 (後編) 21:00~21:53

HV (先行放送) 11.3.25 (前編) 18:00~18:53

(後編) 18:55~19:48

09年10月に放送した『土曜ドラマ〜チャレンジド』(全5回)の続編。全盲となった教師が復職し困難を乗り越え、生徒や同僚の教師たちとの触れ合いの中で成長していく物語。前シリーズの設定から1年後、中学3年生の担任となった塙先生と生徒たち。受験や卒業、進路をテーマにした新たな物語を前・後編で制作。前編「熱血教師の挑戦!」、後編「さよなら熱血教師」 / 作：渡邊睦月 / 音楽：小西香葉, 近藤由紀夫 / 出演：佐々木蔵之介, 富田靖子, 村川絵梨, 夏八木勲, 朝加真由美, 田中実, 川平慈英, 西郷輝彦ほか / ドラマ番組部, NEP, ケイファクトリー

『土曜スタジオパーク』

土 14:00~15:00

第1回99.4.10 / NHKの番組・経営・イベントの広報と理解促進を図る60分の生放送番組。NH

Kの番組に出演するゲストとのトークのほか、NHKの最新情報を紹介するコーナーなどで構成した。NHKスタジオパーク内の450スタジオで、来館者にもくつろいだ気分で観覧してもらった。／司会：小野文恵アナ（～2010年12月）、小田切千アナ（2011年1月～）、ビビる大木、江戸むらさき／広報局制作部

『土曜スポーツタイム』

（前期）土 22:45～23:15

（後期）土 22:30～23:00

第1回07.4.7, 最終回11.3.26／4年目を迎え、プロ野球のナイトゲームをはじめ、その日のスポーツ情報を、より深く、分かりやすく伝えた。注目の試合をクローズアップする「メインゲーム」は、一橋キャスターが積極的に現場に出向き、独自の視点で伝えた。また競技の裏に隠されたドラマや、選手を支える人々の思いなどにスポットを当てた「アナザーストーリー」は、番組のもう一つの“顔”として引き続き好評を得た。／キャスター：一橋忠之アナ／スポーツ部

『ドラクワフ』 新

G 月 22:55～23:24

水 15:15～15:44

土 0:45～1:14

BS2 月 17:00～17:29

第1回10.10.4／仕事、結婚、子育てなど悩みが尽きない女性たちへの応援番組。実際にあった「ドラマチックな苦労話」や今すぐ始められる「幸せテクニック」、前向きに生きる支えとなる「人生の応援歌」など、感動秘話や元気になるためのヒントを伝えた。／司会：森三中／経済・社会情報番組部

『ドラマ10』 新

G 火 22:00～22:43ほか

HV 金 18:00～18:43ほか

第1回10.3.30／外部プロダクションへの直接委託（本体・関連委託）などによるエンターテインメントドラマシリーズ。コンセプトは「40～50代の女性を強く引きつけるドラマ」。

『八日目の蟬』

第1回10.3.30, 最終回10.5.4／不実の愛に苦しんだ女が、ふとしたことから相手の赤ちゃんを奪って3年半にわたる逃亡生活を送る。結局女は捕まり5歳間近となった赤ん坊は本当の両親の元に戻される。それから15年後、「娘」は成人し、かつての「母」を思い起こすために小豆島への旅に出る。一方、出所した女は、小豆島を望む本州のフェリーの乗り場にいた。ATP賞テレビグラン

プリ2010を受賞。（全6回）／原作：角田光代「八日目の蟬」／脚本：浅野妙子／音楽：渡辺俊幸／主題歌：城南海「童神」／出演：檀れい、北乃きい、岸谷吾朗、津田寛治、岡田浩暉、板谷由夏、藤田弓子、坂井真紀、左時枝、吉行和子、高畑淳子、倍賞美津子ほか／ソフト開発センター、テレパック

『離婚同居』

第1回10.5.18, 最終回10.6.15／売れない写真家、小中大は浮気がバレて直子と離婚。ところが数日後、直子は娘の百々を連れて家に戻ってきた。事情があり、同居をしたいというのだ。奇妙な同居生活が始まった。離婚後、次々と不幸が押し寄せてくる大とは対照的に、モデルとして人生の再スタートを切り、輝きを増していく直子。果たして大は、直子の気持ちを取り戻すことができるのか。

（全5回）／原作：柏屋ココロ／脚本：牟田桂子・田辺満／音楽：松本晃彦／出演：阿部サダヲ、佐藤江梨子、北村燦来、東幹久、西田尚美、小林涼子、大久保佳代子、尾見としのり、ほか／ソフト開発センター、テレビマンユニオン

『天使のわけまえ』

第1回10.7.6, 最終回10.8.3／とある公園。一人の女がすべてを失い途方に暮れていた。残されたのはお手製のおはぎが詰まった重箱だけ。そんな彼女の再生のきっかけは、「うまい！」という言葉だった…。ごはんを作ることを通して、生きる自信や絆を取り戻していく女性の姿をおおらかに、時にユーモラスに描き、見る人の心を温めるドラマ。（全5回）／脚本：吉田紀子／音楽：和田貴史／出演：観月ありさ、ともさかりえ、細川茂樹、西原亜紀、佐藤祐基、野村周平、イッセー尾形、大滝秀治ほか／ドラマ番組部、NEP

『10年先も君に恋して』

第1回10.8.31, 最終回10.10.5／老舗出版社の女性編集者・里花、自分との結婚を阻止するために里花の前に突然タイムスリップして現れた未来の夫・博、それに結婚前の恋人・博。ちょっと不思議な三角関係をベースに、恋愛のときめきと苦みと感動を描く、大人のためのロマンチック・ラブストーリー。（全6回）／作：大森美香／音楽：河野伸／出演：上戸彩、内野聖陽、劇団ひとり、木南晴夏、染谷将太、林丹丹、中山祐一朗、渡辺えり、渡辺いっけい、高島礼子、藤竜也ほか／ドラマ番組部、NEP

『セカンドバージン』

第1回10.10.12, 最終回10.12.14／大石静オリジナル脚本によるラブストーリー。40代の女性編集

者が妻ある男性と恋に落ち、泥沼の恋愛模様を展開する。「もう一度恋をしたい」という女性の願望を赤裸々に描いて多くの女性視聴者の共感を呼び社会現象となった。(全10回)／作：大石静／音楽：梅林茂／出演：鈴木京香、深田恭子、長谷川博己、朝加真由美ほか／ドラマ番組部

『フェイク〜京都美術事件絵巻』

第1回11.1.4, 最終回11.2.8／ヒロインは、古今東西の美術品の価値を知りつくした目利き、浦沢右。贋作事件に巻き込まれ、パリから帰国してきた右が、美術品に隠された真実から事件の真相を見つけ出す！ テーマは、美と人間の裏と表。京都を舞台に、1回読み切りのミステリードラマ仕立てで、真贋のはざまに生まれるさまざまな悲喜劇を描いた。(全6回)／作：岩下悠子、松本美弥子、武上純希、中村志保／音楽：服部隆之／出演：財前直見、南野陽子、平岳大、佐野史郎、寺田農、藤村志保ほか／ドラマ番組部、大阪局

『四十九日のレシピ』

第1回11.2.15, 最終回11.3.8／母の乙美が亡くなって2週間後、百合子は実家に戻ってきた。父・良平を気遣っての里帰り…ではなく、離婚を決意しての帰郷だった。ところがそこに井本と名乗る二十歳の女の子と日系ブラジル人の青年ハルミが加わって、乙美の四十九日の法要までの、期限付きでおかしな4人の生活が始まる。大切な人を亡くした家族が、生きることのつらさ乗り越えて再生に向かうまでの日々を描く、温かな奇跡の物語。(全4回)／原作：伊吹有喜「四十九日のレシピ」／脚本：大島里美／音楽：田村洋／出演：和久井映見、風吹ジュン、徳永えり、渡部豪太、宅間孝行、野波麻帆、笛木優子、佐津川愛美、吉行和子、水谷八重子、伊東四朗ほか／ドラマ番組部、NEP

『生中継 ふるさと一番！』

月～木 12:20～12:43

(祝日) 12:15～12:38

第1回05.10.3, 最終回11.3.8／全国各地の“地域を支える人”を主役に“地域の魅力と元気”を伝える番組。人々の表情が一番輝く瞬間を、生放送ならではの臨場感と共に伝え、地域に生きる人たちの言葉から、元気に生きるヒントを探った。／進行役：各局アナ(東京担当：潤随操司アナ)／旅人：石倉三郎、市毛良枝、いとうまい子、岩本勉、江口ともみ、奥山佳恵、佐藤弘道、篠井英介、滝田栄、林マヤ、渡辺徹／生活・食料番組部

『日曜討論』

G・BS2・R1 日 9:00～10:00

第1回46.6.23／政権交代後の政権運営の混乱や7月の参議院選挙の与党敗北によって、不安定な政局が続いた1年だった。与野党幹部の討論では、民主党がマニフェストで掲げた政策の是非や、沖縄の米軍普天間基地の移設問題など、さまざまなテーマが取り上げられた。また、参院選後は、菅首相が訴える「TPP(環太平洋パートナーシップ協定)」や「税・社会保障の一体改革」なども主要なテーマとなった。東日本大震災後は、被災地と政府代表を中継で結ぶなど、毎週、震災をテーマとした討論を放送した。／キャスター：影山日出夫・島田敏男・神志名泰裕解説委員／政経・国際番組部

『日本の、これから』

原則土 随時

第1回05.4.2／視聴者を代表する市民約30人がスタジオに集い、日本がいま抱えるさまざまな課題について、「本音・予定調和なし」で突っ込んだ議論を行う生放送の大型討論番組。市民に加えて、当代一流の識者が議論をリードし、時には政策責任者にその姿勢をたずねる。インターネットも活用し、視聴者も参加して活発な議論を喚起した。全局的なキャンペーンとの連動も行った。5.6「草食系で何が悪い 若者と語るニッポンの未来」、8.14「ともに語ろう日韓の未来」、10.30「どうする？無縁社会」(キャンペーン無縁社会と連動)、12.25「就職難をぶっとばせ!」、2.12「無縁社会 働く世代の孤立を防げ」(キャンペーン無縁社会と連動)の5本を放送した。／大型企画開発センター、Gメディア

『ニュースウオッチ9』

月～金 21:00～22:00

第1回06.4.3／「あすに、つながる。」をコンセプトに、国内外のNHKのネットワークを生かした機動的な取材に加え、視聴者が“納得”できるプラスαの情報を伝える番組を目指した。“現場”をより分かりやすく、より面白く、より深く切り取るため、3人のリポーターとともに展開するユニクルーを駆使し、ニュースの本質に迫ることを試みた。年度後半ではキャスターの持ち味を生かした「大越健介の直球解説」がスタート、視覚的工夫を凝らして会話を重視したスタジオ演出を徹底させ、夜9時台の新たな視聴者層に向けて放送した。／キャスター：大越健介記者、青山祐子アナ／スポーツキャスター：一柳亜矢子アナ／リポーター：高井正智・田代杏子・小澤康喬アナ／気

象キャスター：平井信行気象予報士／ニュースウオッチ9プロジェクト

『ニュース 深読み』 新

土 8:45～9:25

第1回11.1.15／生放送で、今、話題のニュースの深層に迫る新番組。スタジオにNHK解説委員、ベテラン記者、外部識者など、そのニュースを熟知している専門家を複数招き、さまざまな角度から「深読み」していくことで、ニュース原稿からは見えなかった深い意味を明らかにする。メインキャスターは、ニュース番組は14年ぶりに担当する小野文恵アナウンサー。模型を使って専門家たちの持論を分かりやすくプレゼンテーションするなど、視聴者目線にこだわった演出で新しいタイプのニュース番組を目指した。東日本大震災後は75分に枠を拡大し、震災をテーマに行った。／出演：小野文恵・稲塚貴一・徳永圭一アナ／青少年・教育番組部、経済・社会情報番組部、社会番組部

『爆笑問題のニッポンの教養』

G 火 22:55～23:24

㊥月 16:05～16:34

BS2 火 16:00～16:29

第1回07.4.13／知の最前線で何が起きているのか？ 驚きと発見と笑いに満ちた「知の異種格闘技」を目指す教養エンターテインメント。爆笑問題が、毎回、世界水準にある学者たちの実験室や研究フィールドを訪ね、その研究の本質に迫るトークを展開する。哲学者から科学者、ノーベル賞受賞者から世界的な音楽家や漫画家まで、対談相手はあらゆる分野に及ぶ。恒例のスペシャルでは、東京芸術大学の表現の現場を訪ね、200人以上の学生たちと「自己表現」に関して激論を交わし、大きな反響を得た。／キャスター：爆笑問題／文化・福祉番組部

『花咲ける青少年』

木 1:00～1:25

第1回09.4.5 (BS2)／第1回10.4.1, 最終回11.3.3／樹なつみの人気マンガをアニメ化。大財閥バーンズワースの一人娘・花鹿の「夫探しゲーム」。しかし、その裏にはラグネイ王国を巡る王位継承権争いが隠されていた。全39回。／アニメーション制作：びえろ／ソフト開発センター、S V, びえろ

『バラエティー生活笑百科』

G 土 12:15～12:38

BS2 水 15:35～15:58

第1回85.4.6／身近なトラブルを漫才で紹介し、

相談員がユーモアあふれる自説を展開するバラエティー番組。法律問題に対する視聴者の関心がますます高まっている中、日常生活で誰もが遭遇するような暮らしの相談事を幅広く解決した。10年度は放送時間を43分に拡大した新春スペシャルのほか、番組でおなじみの出演者が、「地デジ」の疑問に答えていくミニ番組「地デジ笑百科」も放送した。／出演：笑福亭仁鶴、上沼恵美子、辻本茂雄、桂吉弥ほか／大阪局

『Bizスポ』 新

月～木 23:25～23:50

第1回10.3.29／働き盛り世代に送る、デイリー経済&スポーツ情報番組。経済ニュースを独自の切り口でシャープに伝え、その時間動き始めるNYマーケットを、現地の専門家がいち早く分析した。最新のトレンドや、注目の企業の動きなどは、特集で放送。“話のネタ”になる情報満載の新番組を目指した。スポーツは、『ニュースウオッチ9』で試合終了まで伝えられなかったプロ野球の結果もきっちり放送。東日本大震災後は、視聴者の経済影響に対する関心の高さに応えるため、放送時間を延長して、柔軟な編成を行った。／キャスター：堀潤アナ、飯田香織記者、與芝由三栄アナ、倉見慶子／経済・社会情報番組部、経済部、政経・国際番組部

『Bizスポ・ワイド』 新

金 22:55～23:50

第1回10.4.2, 最終回11.3.25／週末の金曜は時間を延長した『Bizスポ・ワイド』。企業経営者やエコノミストなど第一線で活躍する経済人をゲストに、企業の戦略や経済の新たな動きに密着。日本経済をどう良くするか、活発な議論でヒントを探った。また、地方から芽吹く再生の取り組みや、金曜トレンド情報「金トレ」を伝えた。／キャスター：野田稔、飯田香織記者、堀潤・與芝由三栄・鹿沼健介アナ／経済・社会情報番組部、経済部、政経・国際番組部

『日めくり万葉集』

水 15:45～15:50

第1回10.4.7／“日めくり”のごとく毎日万葉集を一首ひもとくことで、古代の人々の心と営みに触れるミニ番組。08年1月7日から1年間、H Vで放送したシリーズからのセレクション（計36本）。監修：藤原茂樹、坂本信幸／語り：檀ふみ／テーマ曲：葉加瀬太郎／ソフト開発センター、アジア・コンテンツ・センター

『百歳バンザイ!』

G 土 13:50～14:00

㊥日 4:20～4:30

第1回02.4.6, 最終回11.4.2/百歳以上のお年寄りの充実した日々を描き, 多彩で深みのある人生を紹介した。「行方不明高齢者」の問題が報じられた10年度, 「元気づけられた」「ほっとする」といった反響が寄せられた。/広島局

『ふだん着の温泉』

G 土 11:20～11:30

㊥月 16:40～16:50

BS2 火 15:50～16:00

第1回98.4.3, 最終回11.3.31/暮らしの中に根づき生き続ける番組として好評。人々が育んできた全国各地の温泉の隠れた魅力を全国に紹介するとともに, 土地, 風土, 暮らし, 温泉に寄せる人々の心情を描いた。/仙台局, 各放送局

『プラタモリ』

G 木 22:00～22:48

水 1:05～1:53

BS2 木 11:00～11:48

第1回09.10.1/街歩き達人・タモリさんと共に, 東京周辺の街をプラプラと歩く探検散歩番組。普通の街並みの中に何気なく残る痕跡から, 意外な歴史や秘密が見えてくる…。古地図を片手に昔と現在を比較したり, CGによる昔の街並み再現などで, イマジネーションあふれる時空を超えた街歩きが展開する。路肩の石組みや地形の高低差など, ふだん目に見ているのに見落とされているものと, 鉄道施設や文化財の建物など, ふだんなかなか見ることのできないもの…。この2つの発見を柱に, 09年度シリーズのアンコール放送も織り交ぜ, 22本の第2シリーズを展開した。/築地, 丸の内, 新宿・水道, 日本の住宅, 鷹狩り, 横浜港湾, 羽田, 池袋・巣鴨, 江戸城外堀, 江戸のゴミ, 東京タワー・芝, 渋谷ほか/出演:タモリ, 久保田祐佳アナほか/ナレーション:戸田恵子/エンターテインメント番組部

『プロフェッショナル 仕事の流儀』(後期)

G 月 22:00～22:48

水 0:15～1:03

BS2 月 11:00～11:48

第1回06.1.10/さまざまな分野の第一線で活躍中の一流のプロフェッショナルの「仕事」を徹底的に掘り下げるドキュメンタリー番組。時代の最前線にいる彼らはどのように発想し, 斬新な仕事ぶりを見せているのか。成果主義やニートなど, 日本人の“仕事”を巡る状況が激変する時代に, プロフェッショナルな人々の姿を通じて“仕事”の奥深さ, 働くことの醍醐味を伝えた。/経済・

社会情報番組部

『ホリデーインタビュー』

祝日 6:30～6:53

第1回93.4.29/さまざまな分野で活躍する著名人にとって, 「ふるさと」はどう心に刻まれているのかを, 原点となった場所で聞くインタビュー番組。現在の活動の原動力になっているのは, ふるさとでのどんな経験だったのか, ゆかりの地を訪ねながら聞いた。10年度は13本制作。/出演:亀井郁夫(ロシア文学者), 小林研一郎(指揮者), 瀬古利彦(元五輪マラソン選手), 姜尚中(政治学者), 二葉百合子(歌手)など/アナウンス室

『ホリデーにっぽん』

祝日 18:10～18:44

各放送局が, 全国的に旬の人物や話題の人物・イベントを密着取材し制作した地域発ドキュメンタリー。北海道の旭山動物園園長(4.29), 名古屋グランパスの田中マルクス闘莉王選手(12.23), 仙台のフィギュアスケーター・羽生結弦選手(1.10), 熱海で子育てをしながら活動を続ける歌手のNOKKOさん(2.11)などを取材した。/社会番組部, 各地域局

『三つのたまご』

日 11:35～11:54

第1回07.4.8/NHKの予算・事業計画, 「視聴者視点によるNHK評価」といった経営情報から放送, 技術, 営業, 事業などが取り組むさまざまな活動を紹介する番組。また, 全国の地域放送局が手がける, その土地ならではの番組やイベントの取り組みを, 地域の視聴者の受け止めも含めて紹介した。/司会:黒沢保裕アナ, 宮崎瑠依, 矢野竜司, 棚橋麻衣/広報局制作部

『MUSIC JAPAN』

日 18:10～18:39

第1回07.4.7/J-POPの人気アーティストを中心に, 新しく良質な音楽を届ける, 若年層, さらには家族でも楽しめる音楽番組。NHKホールでの公開収録およびスタジオでの収録。10年度より, 日曜夕方放送枠に移設した。/ナビゲーター:関根麻里, Perfume, 青井実アナ/ナレーション:水樹奈々/エンターテインメント番組部

『みんなでニホンGO!』 新

G 木 22:00～22:48

㊥翌週木 1:30～2:18

BS2 翌週木 11:00～11:48

第1回10.4.1/気になる日本語を集めて徹底調査・街頭実験すれば, あまたの常識が覆る目からウロコの連続。知れば知るほど知りたくなるニホ

ソングの面白さを紹介した。／ソフト開発センター、NED

『みんなのうた』

G 月～金 13:55～14:00
月～木 15:55～16:00
土 5:45～ 5:50
日 4:55～ 5:00
E 月～木 19:50～19:55
水・木 5:25～ 5:30
金 19:55～20:00
土 13:55～14:00
R2 月～土 8:35～ 8:40
月～土 16:25～16:30
月～金 23:30～23:35
土・日 22:55～23:00
日 9:00～ 9:05

FM 随時

第1回61.4.3／子どもを中心に、家族そろって楽しめるオリジナル曲の開発を目的とするミニ番組。映像は、曲のイメージに合わせてアニメーションや実写で構成。2か月ごとに2～3曲の新作を発表したのに加え、過去の作品も再放送枠で紹介した。／テキスト発行／青少年・教育番組部、NEP

『みんなの体操』

G 月～金 9:55～10:00
BS2 土・日 5:55～ 6:00

第1回99.10.10／国際高齢者年に放送が始まった体操。ゆっくりしたテンポで座ったままでも行える、体にやさしい8つの運動で構成。ラジオ体操では動きがきつく運動しにくいという高齢者や体が不自由な方も、リラックスしながら萎縮しがちな全身の筋肉を伸ばし、血行促進を図ることができる。10年度は総合テレビの放送時間が09年度より30分遅くなった。／体操指導：多胡肇，西川佳克，岡本美佳／解説本，DVD発行／スポーツ業務監理室，Gメディア

『みんなの童謡』

G 木 15:12～15:15
日 14:55～14:58
E 水 5:30～ 5:33

第1回00.4.1／人々に親しまれ、歌い継がれてきた日本の童謡・唱歌などを、分かりやすい解説付きで次の世代に伝える童謡番組。／曲名：「七つの子」「おさるのかごや」ほか／音楽・伝統芸能番組部

『名曲アルバム』

G 土 5:40～ 5:45

E 火～木 14:55～15:00

第1回76.4.5／誰もが知っている世界の名曲をゆかりの地の文化、歴史や風土などの取材による映像と共に紹介した。クラシック曲のほか、日本の民謡も2曲放送。／音楽・伝統芸能番組部

『名将の采配』

G 月 22:55～23:24
再土 0:45～ 1:14
再翌週水 15:15～15:44
BS2 月 17:00～17:29

第1回09.6.3／今も語り継がれる名将の戦い。“名将”は、危機的な状況でどのように判断したのか。その背景には、どのような分析と経験があったのか。スタジオに戦地の地形を忠実に再現したジオラマを置き、ゲストが名将に成り代わってコマを動かす、戦術を推理する歴史バラエティー。10年は8本制作（7.19～9.27）。／ソフト開発センター，テレビマンユニオン

『もうすぐ9時 プレマップ』

月～木 20:43～20:45

第1回08.3.31／当日夜に放送する総合・教育の番組を中心に見どころを紹介するほか、キャンペーンや経営関連情報など、NHKについて理解促進をはかる2分の広報番組。／司会：上條倫子アナ／広報局制作部，NSC

『目撃！日本列島』 新

G 土 11:30～11:53
BS2 水 11:25～11:48

第1回10.4.3／各放送局が、地域の課題や奮闘する人々を密着取材し制作した珠玉の地域発ドキュメンタリー。これまでに、瀬戸内海の離島に赴任した研修医を通して地域医療の課題を描いたり、末期がん患者が自宅で最期を迎える鳥取での取り組みを伝えてきた。／社会番組部，各地域局

『洋楽倶楽部80's』 新

金 0:15～ 0:44
再火 2:20～ 2:49

第1回10.10.1／最終回10.12.24／「アラフォー」世代やその前後の世代～80年代に青春時代を過ごした視聴者に向けて、洋楽ポップス・ロックを映像と共に紹介。ミュージック・ビデオ全盛の80年代音楽シーンについてのトークと共に甘酸っぱい青春時代を振り返り、洋楽が流れるロックバーでのひと時をほうふつさせるような番組。／司会：高嶋政宏／ゲスト：ジョン・カビラ，シャーリー富岡，伊藤政則，クリス・ペプラー，高樹千佳子／エンターテインメント番組部，NEP

『歴史秘話ヒストリア』

G 水 22:00～22:43
 ㊤水 16:05～16:48
 ㊤金 2:00～ 2:43
 BS2 水 8:15～ 8:58

第1回09.4.1／2年目を迎え、歴史に秘められた意外な物語を分かりやすく描き、知られざる歴史の面白さを紹介。「歴史は難しくて重苦しい」、そんなイメージを覆し、これまで見過ごされがちだったユニークな人間ドラマと感動秘話の数々、平城遷都1300年関連から現代史まで、多彩なテーマを取り上げた。／出演：渡邊あゆみアナ／音楽：梶浦由記／大阪局、NPN

『連続テレビ小説』

G 月～土 8:00～ 8:15
 ㊤月～土 12:45～13:00
 HV (先行放送) 月～土 7:30～ 7:45
 BS2 (先行放送) 月～土 7:45～ 8:00
 ㊤月～土 19:30～19:45
 ㊤土 9:30～11:00

第82作となる今作から放送時間が繰り上がり、総合では朝8時からとなった。昭和の時代を背景に、少し大人のヒロインを主人公に、落ち着いたあるドラマとなった。

『ゲゲゲの女房』(前期) 新

第1回10.3.29, 最終回10.9.25／鳥根県安来に生まれ育ったヒロイン・布美枝は当時の女性にしては長身で、そのコンプレックスに生来の引っ込み思案な性格も加わって、なかなか良縁に恵まれず家の仕事を手伝う暮らしを送っていた。ある日、布美枝の元に東京の貸本漫画家・村井茂との見合い話が舞い込む。彼は戦争で片腕を失っていた。2人は見合いから僅か5日で挙式、東京へと旅立つ。しかし、布美枝を待っていたのは想像もしなかった貧乏暮らしだった。激動の昭和年間を背景に、貧しさの中にあっても、お互いを信じ、心の豊かさや周囲の人たちとの絆を大切に生きた主人公夫婦の長い年月を、爽やかな感動と共に描いた。(連続156回)／原案：武良布枝／脚本：山本むつみ／音楽：窪田ミナ／主題歌：いきものがかり「ありがとう」／出演：松下奈緒、向井理、大杉漣、古手川祐子、風間杜夫、竹下景子、松坂慶子、村上弘明、有森也実、足立梨花、桂亜沙美、南明奈、杉浦太陽、星野源、大倉孝二、平岩紙、鈴木裕樹、菊池和澄、眞島秀和、斎藤工、窪田正孝、柄本佑、風間トオル、荒井萌、野際陽子(語り)ほか／ドラマ番組部

『てっぱん』(後期) 新

第1回10.9.27, 最終回11.4.2 ※東日本大震災のため番組休止期間あり／広島県尾道の高校で吹奏楽部員としてトランペットに熱中するヒロイン・村上あかり, 17歳。ある日、あかりは海にトランペットを投げ捨てようとする女性と出会う。そして彼女が実の祖母・初音であり、また自分が村上家の養女であることを知る。あかりは悩みなながらも、初音の住む大阪へ乗り込み、やがて初音と一緒に大好き焼き屋を営むことになるが…。何事にも真っ直ぐな孫と、過去を断ち切れずにいた祖母との丁々発止のやりとりを軸に、育ての家族や初音が営む下宿人たちとの関係を深め、新しい家族の形・絆を築いていく様を描いたホームドラマ。「家族とは何か」を問う物語だが、運命にただ翻弄されるのではなく、明るくひたむきに困難に挑むヒロインを描き、笑いと爽やかな涙を誘った。(連続151回)／作：寺田敏雄・今井雅子・関えり香／音楽：葉加瀬太郎・啼鵬／語り：中村玉緒／出演：瀧本美織、安田成美、遠藤憲一、柳沢慎吾、尾美としのり、京野ことみ、長田成哉、遠藤要、森田直幸、朝倉あき、柏原収史、神戸浩、松尾諭、前田航基、趙珉和、松田悟志、川中美幸、ともさかりえ、赤井英和、竜雷太、富司純子ほか／大阪局

『笑いがいちばん』

日 13:05～13:34

第1回94.4.10, 最終回11.4.3／落語、漫才からマジック、コントまで、よりすぐりの出演者たちの「芸」を味わってもらう演芸番組。ベテランから若手まで毎回3～4組がネタを披露、演芸の多様な魅力を伝えつつ、トークやお笑い芸人のぴろきを交えたミニコーナーで多彩に構成した。／出演：桂米丸、三遊亭圓歌、三遊亭円楽、春風亭小朝、江戸家猫八、国本武春、マギー司郎、ナポレオンズ、昭和のいる・こいる、宮川大助・花子、大木こだま・ひびき、アンジャッシュ、東京03、ナイツほか／司会：林家正蔵、杉崎美香／エンターテインメント番組部、NEP

『ワンダー×ワンダー』

土 20:00～20:44

㊤火 1:05～ 1:49

第1回09.4.18／「ワンダー」、それは驚き、不思議。途方もない冒険に思わず息を飲む、迫力ある映像に身を乗り出してしまう。歴史や芸術の陰に秘められた人間ドラマ、新たな謎に想像力をかき立てられる。毎回、さまざまなジャンルから新鮮なテーマでお茶の間に感動と共感を届けた。

5.29「京都！天下無双の別荘群」、7.31「ポロロッカ アマゾンの大激流」、9.11「ワシとタカ 美しきハンター」、11.13「アリューションマジック」、1.8「完全密着！ロケット打ち上げの舞台裏」、1.22「北京パリ 大陸横断レース」など28本を放送。／司会：山口智充，神田愛花アナ／大型企画開発センター

【春スペシャル】

4. 3／21:15～21:59

Ⓜ 4.20／ 1:30～ 2:14

未公開映像満載，あのワンダーな人がスタジオに登場。驚きの撮影の舞台裏も特別公開，こんな秘密兵器が！ さらに，ロケが終わったばかりの最新ワンダー映像も先行大公開。

【大氷壁に挑む～谷川岳・一ノ倉沢】

4.10／21:15～21:59

Ⓜ 4.24／16:15～16:59

「魔の山」と呼ばれ，世界トップクラスの登山家からも恐れられる厳冬の谷川岳。1,000メートルの水の断崖に挑むクライマーに，巨大な雪崩が次々と襲いかかった。／大型企画開発センター，NEP

【極北1600km 犬ぞりレース】

5. 1／20:00～20:44

Ⓜ 5.11／ 1:05～ 1:49

アラスカの大雪原を14頭の犬と共に10日間かけて走り抜く「犬ぞりレース」。過酷な自然，犬との友情，しれつな駆け引き。オーロラの大地に奇跡のドラマが待っていた。

【マヤ文明 謎の水中洞窟】

5. 8／20:00～20:44

Ⓜ 5.18／ 1:05～ 1:49

メキシコ・ユカタン半島。ジャングルに点在する青い泉「セノーテ」。それは巨大な水中洞窟の入り口。不思議な現象や古代マヤ文明の遺跡を探る水中探検にカメラが迫った。

【水七変化！奇跡の絶景】

5.22／20:00～20:44

Ⓜ 5.25／ 1:05～ 1:49

巨大な氷の怪物，蔵王の「樹氷」。霧が竜のように川を駆け下る愛媛の「動く霧」。世界最大級，ニュージーランドの「間欠泉」。水の大変身が作り出す奇跡の絶景を紹介。／科学・環境番組部

【京都！天下無双の別荘群】

5.29／20:00～20:44

Ⓜ 7. 6／ 1:30～ 2:14

Ⓜ 11. 2／ 1:05～ 1:49

京都・東山にある知られざる別天地。明治・大

正期に政財界の大物が財力と美意識を注ぎ込んで造営した別荘群を，初めて本格的に撮影した。時空を超える極上の美を堪能。／大型企画開発センター，NED

【めざせ！駅弁日本一～旅情編】

6.19／20:00～20:44

全国から200種類を超える駅弁が一堂に会する新宿・京王百貨店の駅弁大会。夏の行楽シーズンを前に，季節感たっぷりの映像を加え「旅情編」として届けた。／経済・社会情報番組部

【ナイジェリア 世紀の魚釣り大会】

6.26／20:00～20:44

Ⓜ 7.14／ 1:05～ 1:49

ナイジェリアで年に1度開かれる大・魚釣り大会。一番重い魚を捕れば新車がもらえる。腕自慢の漁師1万人が200キロを超える大物を狙う。優勝候補たちの日々に密着した。

【アルプス 世界最大の村芝居】

7. 3／20:00～20:44

Ⓜ 7.20／ 1:05～ 1:49

ロマンチック街道にほど近い南ドイツ・オーバーアマガウ村。ここに10年に一度，世界中から50万人が押し寄せる。村人3,000人が参加する世界最大の村芝居，感動の舞台が開幕した。／大型企画開発センター，NEP

【香りと味の名探偵】

7.17／20:00～20:44

Ⓜ 7.27／ 1:10～ 1:54

ワインのスペシャリスト世界一を決める「世界ソムリエコンクール」。驚きの嗅覚でワインの産地や製造年を探り当てる白熱のドラマ。

【スペシャル～ほぼ完全公開！東京スカイツリー】

7.24／19:30～20:43

Ⓜ 9. 5／ 0:50～ 2:04

地上デジタル放送への移行1年前，地デジの象徴「東京スカイツリー」（高さ634メートル）を徹底解剖。東京タワー（333メートル）の倍近い高さになるにもかかわらず，足元は僅か4分の1の面積しかない。巨大な本体を支える驚きの設計と丸い鉄骨の秘密とは？！ さらに，雷が横から飛んでくるという未経験の高所作業。風の強さ，揺れ，温度や湿度，工事にどれくらい影響があるのかデータは全くなかった。いかに安全に，計画通りに工事を進めるか。そこには最新の技術と人知を結集させたワンダーな世界があった。／司会：山口智充，神田愛花アナ／生活・食料番組部，NEP

「ポロロッカ アマゾンの大激流」

7.31/20:00~20:44

Ⓜ 8.31/ 1:05~ 1:49

アマゾン川が大逆流する驚異の潮津波・ポロロッカ。4メートルを超える高波は木々をなぎ倒し、村を飲み込む。この波にサーフィンの日本チャンピオンが挑む冒険の一部始終を追った。

「巨大竜巻を追え！」

9. 4/20:00~20:44

Ⓜ 9. 7/ 1:05~ 1:49

風速80メートル。すさまじい破壊力で年間60人の犠牲を出す米国の竜巻。その謎を解明し、発生を予測しようと結成された史上最大規模の調査団。巨大竜巻を追う3万キロの旅に密着した。

「ワシとタカ 美しきハンター」

9.11/20:00~20:44

Ⓜ 9.14/ 1:05~ 1:49

狩りのスペシャリスト・ワシとタカ。NHK秘蔵のアーカイブ映像に加え、ハイスピードカメラや鳥に小型カメラを装着して特殊撮影を行い、迫力の狩の技を浮き彫りにした。／大型企画開発センター、NEP

「マジカルミステリー工場ツアー」

9.18/20:00~20:44

Ⓜ 9.22/ 1:10~ 1:54

船やバスで工場を巡るツアーが大人気だ。巨大さと機能美、海外でも高い評価の日本の工場景観を最新技術で映像化した。美しさの裏に隠されたモノ作りに生きる人々のドラマも発掘。

「イギリス庭物語」

9.25/20:00~20:44

Ⓜ 10. 5/ 1:05~ 1:49

ガーデニング王国イギリスの究極の庭ガイド「イエローブック」。美しい田園風景の中に広がる華麗な庭の数々を旅する。家庭でも真似できる裏技も紹介した。

「空飛ぶ人間」

10. 2/20:00~20:44

Ⓜ 10.12/ 1:10~ 1:54

人が空を飛ぶ！ 人類永遠の夢が現実になろうとしている。高さ1,000メートルの崖の上から。飛行機と並んで時速300キロで。SF映画顔負け、驚きの映像満載でお送りした。

「銀閣 幻の“月の御殿”」

10. 9/20:00~20:44

Ⓜ 11. 3/11:00~11:44

Ⓜ 12.23/15:05~15:49

京都で人気の銀閣寺。わびさびのお堂が、実は

白く輝く「白亜の銀閣」だった！？ さらに秋の夜長、月を見るための驚きの仕掛けが。悲劇の將軍の人生にも迫る歴史ロマン！／大型企画開発センター、NED

「体感！ 岸和田だんじり祭」

11. 6/20:00~20:44

Ⓜ 11.30/ 1:15~ 1:59

日本一勇壮な祭りと言われ、豪快で迫力ある地車（だんじり）目当てに、毎年50万人以上の見物客が押し寄せる「岸和田だんじり祭」。これまで見たことのない映像でその神髄に迫った。／大阪局

「アリューションマジック」

11.13/20:00~20:44

Ⓜ 12. 7/ 1:05~ 1:49

日本から5,000キロ離れたアリューション列島の海で、夏のある日、1,000万羽の鳥と500頭ものクジラが大集結。アリューションマジックと呼ばれる自然現象を追った。／科学・環境番組部、NEP

「めざせ日本一！ B級ご当地グルメ」

11.20/21:15~21:49

Ⓜ 12.14/ 1:05~ 1:49

うまい！ 安い！ 珍しい！ 全国の味自慢が勢ぞろいする“B級ご当地グルメ”の全国大会。激しい戦いが繰り広げられた舞台裏には、知られざる感動のドラマもあった。／経済・社会情報番組部

「ブラジル 南米最大の里帰り」

12.18/20:00~20:44

Ⓜ 12.21/ 1:05~ 1:49

真夏にクリスマスを迎えるブラジルの南米最大のバスターミナルでは、60万人が一斉に故郷を目指す。さまざまな人生模様が繰り広げられる里帰りに密着した。／大型企画開発センター、NEP

「完全密着！ ロケット打ち上げの舞台裏」

1. 8/20:00~20:44

Ⓜ 1.11/ 1:05~ 1:49

宇宙に飛び立つ大型ロケット。組み立てから打ち上げまで、現場に初めてテレビカメラが入った。そこは驚きに満ちたワンダーな世界。夢とロマンのロケット打ち上げの舞台裏。／鹿児島局

「男と女 情熱のタンゴ」

1.15/20:00~20:44

Ⓜ 1.18/ 1:05~ 1:49

愛しては裏切られ、じらしたかと思えば誘惑し…。ダンスに凝縮された男と女の物語、それがアルゼンチンタンゴ。世界選手権を密着取材、絡み合う男と女、情熱の世界を見た。

「北京パリ 大陸横断レース」

1.22/20:00~20:44

Ⓜ 1.25/ 1:05~ 1:49

100年近くも前のクラシックカーで北京からパリまで大陸を横断。全長1万4,000キロ、37日間の大冒険。刻々と移り変わる絶景の中、ドライバーたちは愛車と共に、未知の大地を駆け抜けた。

「謎の宝石 ホープダイヤモンド」

1.29/20:00~20:44

Ⓜ 2. 8/ 1:15~ 1:59

世界最大の青ダイヤ・ホープダイヤモンド。マリ・アントワネットも愛したというこのダイヤは呪いの伝説や数多くの謎に包まれてきた。青いダイヤの壮大な物語を紐解いた。／科学・環境番組部

「見えない雷 2万分の1秒の世界」

2. 5/20:00~20:44

オーストラリアのダーウィンは世界有数の雷多発地帯。雨季になるとすさまじい数の雷が落ちる。研究者と協力し、稲妻が光る前の、肉眼では見えない雷の映像化に挑んだ。／

「世界記憶力選手権 in チャイナ」

2.12/20:00~20:44

Ⓜ 3. 1/ 2:02~ 2:46

数字や人の名前など記憶力の世界一を決める大会。脳の限界をやすやすと突破する「驚異の記憶力」の秘密とは？ 記憶の世界でも欧米をしのぐ勢いの「中国の底力」も見もの。

「アルプス 熱気球オヤジ」

2.19/20:00~20:44

Ⓜ 3. 8/ 1:05~ 1:49

アルプスで開かれた国際熱気球大会。世界から80機の気球が集まった。60歳を超える元気なオヤジたちが、男のロマンをかけ“優雅な天空の戦い”を繰り広げた。

査が行われた（9月30日）ため、中継した。第176臨時国会（10月1日～12月3日）では、10年度補正予算案に対する「所信表明演説」と、これに対する「代表質問」や衆参両院の予算委員会の質疑や集中審議などを中継した。第177通常国会（11年1月24日～）では、施政方針演説などの「政府四演説」とこれに対する「代表質問」や11年度予算案に対する衆参両院の予算委員会の質疑や集中審議などを中継した。／政経・国際番組部
『総理記者会見』

G・BS1・R1/随時

総理記者会見の中継は、国内外合わせて14回。そのうち、鳩山総理大臣によるものが1回（米軍普天間基地移設問題に関する政府方針決定を受けての会見）、菅総理大臣によるものが13回（総理大臣就任と新内閣発足を受けての会見、通常国会閉会を受けての会見、サミットに出席した後のトロントでの会見〈時差再生〉、内閣改造を受けての会見、訪米を受けての会見、ASEANに出席した後のベトナムでの会見、横浜で行われたAPECの議長としての会見、原発問題を巡って緊急来日したフランスのサルコジ大統領との共同会見など）だった。／政経・国際番組部

『デジタルテレビライフがやってきた!』

毎月随時放送

第1回10.4.18/デジタル化されると街や暮らしはどう変わるのか？ メリットはあるのか？ デジタル化に関連するさまざまな現場を取材して視聴者の関心や疑問に答えた。／司会：村上由利子アナ、渡辺いっけい／広報局制作部、NSC

『古代史ドラマスペシャル～大仏開眼』

（前編） 4. 3/19:30~20:59

（後編） 4.10/19:30~20:59

Ⓜ（前編） 10. 9/16:31~18:00

Ⓜ（後編） 10.10/16:30~17:59

平城京遷都1300年に当たる2010年、大阪局では「聖徳太子」「大化改新」に続く古代史ドラマ第3弾「大仏開眼」を制作した。「日本」という国家の形が出来上がりつつあった8世紀の日本。人々はどうの国を作り、また、何のために巨大な盧舎那仏を作ろうとしていたのか。唐から帰国して理想の国づくりに向かって思い、悩み、そして突き進んだ天才・吉備真備、大仏造立を命じた父・聖武帝の背中を見つめ続けてきた阿倍内親王（後の孝謙天皇）、そして2人の最大のライバルとして権勢を競い合った藤原仲麻呂の3人を軸に、そこに生きた人々が繰り広げた愛と憎しみ、野望と挫折の人間模様をダイナミックに描き、日

総合：特集番組

『国会中継』

G・BS2・R1/随時

国会中継は224時間の放送を行った。第174通常国会（10年1月18日～6月16日）では、党首討論や菅総理大臣就任を受けての「所信表明演説」と、これに対する「代表質問」を中継した。第175臨時国会（7月30日～8月6日）では、衆参両院の予算委員会の質疑を中継した。会期終了後、尖閣諸島の日本の領海内で中国漁船による衝突事件が発生したことから、衆議院予算委員会で閉会中審

本人とは何かを問いかけた。／作：池端俊策／音楽：千住明／出演：吉岡秀隆，石原さとみ，高橋克典，市川亀治郎，内山理名，山中聡，南圭介，中山麻聖，草刈正雄，江波杏子，笈田ヨシ，浅野温子，國村隼ほか／大阪局

『にっぽんの歌 ふるさとの歌コンサート』

G 4.11/15:00~15:59

BS2 4.30/21:00~21:59

「日本農業賞」関連イベントとして開催されたコンサート。「ふるさと」「家族」「自然・環境」などをテーマに，名曲の数々をフルオーケストラの演奏で披露した。NHKホールにて収録。／司会：小田切千・神田愛花アナ／出演：氷川きよし，西田ひかる，鮫島有美子，新妻聖子，ダ・カーポ，橋幸夫ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『今夜も生でさだまさし』

「しょうゆう訳で今度は千葉です」

4.25/ 0:25~ 2:00

「甲府でコーフン幸福気分」

5.30/ 0:00~ 1:35

「北の国から2010 旭川」

8. 1/ 0:00~ 1:35

「浪花さだしぐれ・夏の陣」

8.29/ 0:00~ 1:35

「火の国熊本さだ馬刺し」

10. 3/ 0:00~ 1:35

「南国土佐をさだにして」

10.31/ 0:00~ 1:35

「出雲だヨ！神在月だヨ！全員集合」

11.28/ 0:00~ 1:35

「2011 新春生放送！年の初めはさだまさし」

1. 1/ 0:40~ 2:45

「当たり前田の加賀まさし」

1.30/ 0:00~ 1:35

「美濃でも鶴飼いな仲間たち」

2.27/ 0:05~ 1:40

ミュージシャンのさだまさしが，ラジオのディスクジョッキースタイルで送る生放送のトーク番組。05年，大みそか深夜の第1回放送以来，放送回数を徐々に拡大し，現在は月1回のペースで放送。10年度は，全国各局の放送局を中心に，金沢のしいのき迎賓館や岐阜の長良川国際会議場などからも放送した。／出演：さだまさし／制作局（番組委託・展開），NEP

『Nコン2010スペシャル～合唱のちから』

4.29/ 8:20~ 8:59

Ⓜ 5. 5/16:05~16:44

NHK全国学校音楽コンクールでは，2004年度の第71回以来，J-POPのアーティストに課題曲を委嘱し，生まれた課題曲はいずれも合唱の定番として広く歌い継がれている。アーティストたちと合唱団の共演やドキュメントを中心に，学校音楽コンクールが発信する合唱のちからを伝えた。／青少年・教育番組部

『NHKアーカイブス特集～みんな豊かになったかった～1960年代の日本』

4.29/13:05~14:25

この50年間の日本。「きっと豊かになれる」と信じて誰もが懸命に生きていた。その時代を映すドキュメンタリーの映像を手がかりに，あのころ手にしようとしていた大切な夢を見つめ直した。萩本欽一さん，山田邦子さん，脚本家の市川森一さんが，昭和の雰囲気漂うセットの中で，懸命に働いた半世紀の記憶，家族の記憶を存分に語った。／ライツ・アーカイブセンター

『連続テレビ小説～ウェルかめ総集編スペシャル』

（前編） 5. 3/ 8:20~ 9:48

（後編） 5. 4/ 8:20~ 9:48

夢，家族，仕事，友情，そして恋…。大海原を回遊しながら生まれ故郷の浜を目指すウミガメのように，さまざまな人との出会いの中で成長するヒロインを描いた『連続テレビ小説～ウェルかめ』の総集編。ウミガメが産卵に来る徳島県美波町に生まれ育った波美の夢は，「世界につながる」雑誌編集者になること。その夢がなっ一流ファッション誌の編集部に入るも突然の廃刊。ひよんなことから徳島市の小さな出版社に入った波美は，個性的なメンバーに囲まれ雑誌作りの面白さに目覚めていく。ヒロイン・倉科カナと幼なじみ役の武田航平がドラマの舞台となった美波町を訪問，町の人々の夢を紹介した。／前編「あの子の夢」，後編「夢のかたち」（全2回）／作：相良敦子／音楽：吉川慶／主題歌：aiko「あの子の夢」／出演：倉科カナ，石黒賢，羽田美智子，坂井真紀，温水洋一，嶋大輔，松尾れい子，未知やすえ，正名僕蔵，大東俊介，岩佐真悠子，武田航平，田中こなつ，レオナルド・ベヌッチ，江良潤，あがた森魚，長塚圭史，チャーリー浜，国広富之，石野真子，益岡徹，星野知子，芦屋小雁，室井滋／語り：桂三枝／ドラマ番組部

『憲法記念日特集～“政治主導”を問う』

5. 3/10:05~11:29

「政治主導」を掲げて，民主党の鳩山政権が発足してから7か月。普天間基地の移設問題や予算

編成などを巡って、総理大臣の指導力が問われ、また、「政府・与党一元化」の理念についても、有効に機能していないのではないかという懸念の声が広がった。鳩山政権のここまでの政権運営をどう見るのか。本当に求められている「政治主導」とは何なのか。政府や与党の代表と有識者を交えて討論した。／出演：行政刷新担当大臣・枝野幸男、民主党副幹事長・細野豪志、地方自治研究機構会長・石原信雄、政策研究大学院大学副学長・大田弘子、北海道大学教授・山口二郎／司会：影山日出夫解説委員／政経・国際番組部

『オーケストラ 生まれる～コバケンとその仲間たちスペシャル2010』

5. 3/14:00～14:50

障害のある人とない人が共にオーケストラの一員として演じるというコンサートを実現させた、世界的指揮者・小林研一郎さんとその仲間たちの挑戦をドキュメント。／文化・福祉番組部、音楽・伝統芸能番組部

『子は島の宝～3男5女の大家族 鹿児島県下甕島』

5. 3/19:30～20:43

Ⓜ 7.24/15:05～16:18

夫の故郷の島に都会から移り住んだ夫婦と3男5女の大家族。子の数が減る地区で近隣の人たちと深く関わり育つ子ら。店の手伝い、山菜採り、まきくべ。鹿児島県下甕島の大自然で生きる家族を追った。／ソフト開発センター、NEP、(有)植木商店

『歌謡チャリティーコンサート』

5. 4/19:30～20:43

11.23/19:32～20:45

NHKがNHK厚生文化事業団と共催で行ったチャリティーイベント。春は4月15日に金沢市・本多の森ホール、秋は10月29日に福岡市・アクロス福岡で開催した。それぞれの収益金で「高齢者のための車椅子付き介護浴槽」「障害者用スポーツ器具」を開催地の関連施設に寄贈した。(石川)／出演：秋川雅史、五輪真弓、加山雄三、坂本冬美、徳永英明、平原綾香、ピリー・パンパン、布施明／演奏：オーケストラ・アンサンブル金沢／指揮：藤野浩一／司会：西村由紀江、徳田章アナ、(福岡)／出演：五木ひろし、植村花菜、クミコ、香西かおり、ささきいさお、神野美伽、鈴木綜馬、TUBE、新妻聖子、野口五郎、藤あや子、布施明、吉幾三／演奏：九州交響楽団／指揮：藤野浩一／司会：真矢みき、小田切千アナ／エンターテインメント番組部

『検索deゴー！ とっておき世界遺産』

5. 5, 10. 8/19:30～20:43

Ⓜ 10. 9/10:05～11:18 (10.8放送分)

膨大なNHKの映像からキーワードで検索し、世界遺産の新しい魅力と不思議を楽しむ知的エンターテインメント番組。「発見」「黄金」「料理」「芸術」「ロマンス」など、身近なことばで検索すると、雄大な自然遺産や豪華な文化遺産に秘められた、意外なドラマや驚きの歴史が浮かび上がった。／司会：南原清隆、首藤奈知子・鎌倉千秋アナ／ゲスト：浅井慎平、なかにし礼、森公美子、SHELLY、原沙知絵、金子貴俊、パンツエッタ・ジローラモ／文化・福祉番組部、NEP

『ヒューマンドキュメンタリー～大竹しのぶ 50歳からの私』

5. 5/22:00～23:43

Ⓜ 5.15/1:40～2:23

舞台、映画、テレビ、CMなど多彩なジャンルで活躍し、今、最も輝く50代女性の一人である大竹しのぶ。その凄みのある演技力と女優魂に肉薄するとともに、自然体で生きる素顔と魅力をたっぷりと伝えた。／語り：藤井千夏／ソフト開発センター、衛星放送センター、NEP、スローハンド

『欽ちゃんのワースト脱出大作戦』

5. 7, 8.20, 1. 7/19:30～20:43

10年までの定時番組『難問解決！ご近所の底力』で高い評価を得た「テレビの力で、地域の問題の解決を図る」というコンセプトを受け継ぎ、さらなる視聴者層の拡大を目指す新たな「地域応援番組」。萩本欽一さんを司会に、婚姻率ワーストワンの秋田県の青年たちや観客動員ワーストワンに悩むJリーガーたちが、番組を仲立ちとして専門家や全国のボランティアとプロジェクトを結成、汚名返上に挑む。その姿を長期間密着取材、そこに生まれる人間ドラマを年3回にわたって放送した。／出演：萩本欽一、永井伸一アナ、杏ほか／生活・食料番組部、名古屋局、秋田局、徳島局

『ヒューマンドキュメンタリー～卒業、しかし…高校生 就職難の中で』

5. 8/22:00～22:43

札幌の高校の進路相談室を舞台に、未曾有の不況の中、就職に向け苦闘しながらも、チャンス信じ、前に進み続けようとする高校生たちの姿を描いた、ヒューマンドキュメント。／文化・福祉番組部

『東方神起リクエストSPECIAL』

6. 9 / 1:52～ 3:05

東方神起がこれまでNHKに出演した全31シーンを、リクエストを基にカウントダウン形式でお送りしたスペシャル番組。／エンターテインメント番組部

『第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会』

6.13 / 14:00～14:50

岐阜県関市の長良川河畔で行われ、およそ17万人が訪れた「第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会」のもようを収録。大会テーマは、「清流が つなぐ未来の 海づくり」。天皇・皇后両陛下による稚魚の放流や、県民による清流をイメージした舞踏など、行事の様子をダイジェストで放送した。／岐阜局

『第23回 日本民謡フェスティバル2010』

G 6.20 / 15:05～16:29

BS2 7. 3 / 14:00～16:30

FM 9.23 / 16:00～18:30

日本各地で開催されている、権威ある民謡全国大会のチャンピオンたちが30組、NHKホールに集結、「民謡日本一」を目指して得意の歌を競った。／司会：菊地恵子（民謡歌手）、稲塚貴一アナ／音楽・伝統芸能番組部

『ディープ ピーブル』

7.17, 24, 31, 10. 2, 9, 16, 2.19, 26
／23:30～23:59

2.11 / 22:00～22:48 ㊟多数

同じジャンルを極めた3人のカリスマたちが、評論家では語りえない“本物のディープな世界”を、司会なし台本なしで語り合う、新しいスタイルのトーク番組。09年のパイロット版の好評を受け、10年度は準レギュラー番組として、9本を放送した。テーマは「柔道金メダリスト」から「宝塚トップスター」「寿司職人」まで多岐にわたった。また、11年度の定時化が決まった2月には、そのパイロット版として48分に拡大した「フォークボール」を放送。新年度に向け、新たに進化した番組スタイルを打ち出した。／出演：関根勤、安部みちこアナほか／青少年・教育番組部ほか

『勝利のピラミッドを築け～決定！ロボコン日本代表』

7.19 / 13:05～14:04

㊟11. 1 / 0:50～ 1:49

未来のものづくりを担う理工系の大学生が工夫を凝らしてロボットを手作りし、ABUロボコン日本代表を目指して競う大学ロボコン。今回の競

技課題は「ピラミッドを築く」こと。番組では各大学のリーダーに注目。大会3連覇の重圧に押し潰されそうになりながら悪戦苦闘する伝統校のリーダー。60人ものエリート部員を束ね、リベンジを期す最高学府のリーダー。時には仲間とぶつかり励まし合いながらロボット作りに青春をかけた学生たちの汗と涙の奮闘を伝えた。／大会司会：山田賢治・松村正代アナ／出演：清水圭、神田愛花アナほか／実況：廣田直敬アナ／ナレーション：服部伴蔵門／科学・環境番組部

『ナウシカからアリエッティまで～ジブリ映画のテーマソング大集合』

8. 1 / 17:00～17:54

ナウシカからアリエッティまで、ジブリソングを大特集。ポニョ、トトロ、ラピュタ、魔法の宅急便、紅の豚、耳をすませば、もののけ姫、千と千尋、ハウル、ゲド戦記、猫の恩返し…など名曲満載。アリエッティの世界、さらに、アリエッティの音楽を担当する、セシル・コルベルのコンサートもたっぷり紹介。／出演：志田未来、神木隆之介ほか／エンターテインメント番組部

『ふたり～しのぎあい、果てなき絆～日本料理人・山本征治×奥田透』

8. 2 / 22:00～22:48

世界が注目する日本料理界の雄、山本征治さんと奥田透さん。山本さんの料理は“世界最先端の料理の1つ”といわれ「世界のベストレストラン50」に日本人として初めて選ばれた。奥田さんは「ミシュランガイド」で3年連続三つ星を獲得。2人は同じ料亭で修行をした兄弟弟子で究極のライバル。初夏の食材に挑む2人の“しのぎあいと絆”の物語に迫った。／経済・社会情報番組部

『吉永小百合 被爆65年の広島・長崎』

8. 6 / 19:30～20:43

㊟9.11 / 1:15～ 2:28

原爆詩の朗読会を続けてきた吉永小百合。10年に行われた大規模な朗読コンサートと共に、原爆詩に関係する人々に会いに行き、今の広島、長崎の状況を伝えたドキュメンタリー。／出演：吉永小百合、渡哲也、坂本龍一、村治佳織／BS2では『吉永小百合 平和への絆コンサート』を放送（8.16 / 20:00～21:30）／ソフト開発センター、衛星放送センター、NEP

『ジブリ 創作のヒミツ 宮崎駿と新人監督 葛藤の400日』

8.10 / 19:30～20:43

10年夏公開のアニメ「借りぐらしのアリエッティ」制作の舞台裏を長期密着ドキュメント。巨

匠・宮崎駿が抜てきした37歳の新人監督が、重圧と向き合い苦悩する姿と、それを黙って見守り続ける宮崎さんの思いを描いた。スタジオではCGを駆使してアニメ創作の魅力を徹底解剖した。／出演：広末涼子／経済・社会情報番組部

『ホローコストを生きのびて～シンドラーとユダヤ人 真実の物語』

8.10/22:00～22:48

再 8.13/1:05～1:53

「ユダヤ人を救った男」として知られるドイツ人実業家、オスカー・シンドラーが残したトランクが見つかった。中には、戦争中彼が作成した書類と手紙、そして戦後、彼が救ったユダヤ人たちと交わした手紙と写真が詰まっていた。発見された資料や新証言を基に、ユダヤ人救出劇の知られざる舞台裏と、戦後のユダヤ人たちとの交流を描き、それぞれの激動の人生から、戦争の傷痕の深さとそれを乗り越えようとする絆を見つめた。／文化・福祉番組部、NED

『きよしとこの夜2010 歌ってタイムトラベル!』

8.11/19:30～20:43

08年度までの定時番組『きよしとこの夜』の放送終了を惜しむ視聴者からの要望に応え、09年に続き1年ぶりに特集番組を放送。番組ホスト・水川きよしが生まれた1977年を世相・風俗で振り返り、レギュラー出演者とゲスト歌手が、この年にヒットした名曲を披露した。名物コーナー“きよしこの味”には、里見浩太朗、天童よしみらゲストを迎え、2人のリクエストに応えた極上の料理をグッチ裕三が提案。里見浩太朗は、料理の腕前を見せるほか、ミニ芝居ではご老公として大活躍、華麗な立ち回りを披露した。／出演：水川きよし、ベッキー、グッチ裕三、里見浩太朗、天童よしみ、西城秀樹、ささきいさお、茉奈佳奈、徳田章アナ／エンターテインメント番組部、NEP

『爆笑問題の“戦争”入門』

8.12/19:30～20:43

爆笑問題が「戦争を知らない1億人」「戦争を知っている2,000万人」それぞれの代表たちと、かつてない戦争論を展開した。無名の人々が残した手記や日記、国民の心を捉えた戦意高揚のための流行歌や物語、NHKが07年から「戦争証言プロジェクト」で記録してきた戦争経験者たちの証言などを通じて、当時の日本人が何を感じ、何を考えながら戦争に向かい、どう敗戦までの日々を送ったのか、リアルな心情に迫った。／キャスター：爆笑問題／ゲスト：神山繁、品川祐、矢口真

里、加藤陽子ほか／大型企画開発センター、文化・福祉番組部

『色つきの悪夢～カラーでよみがえる第二次世界大戦』

8.13/19:30～20:43

再 8.29/16:00～17:13

人類史上最悪の“悪夢”だった第二次世界大戦。今、その悲劇を二度と繰り返さないために、大戦を記録した膨大な白黒映像を最新のデジタル技術を駆使してカラー化するという、これまでにない新しい方法で戦争の真実を伝えようという試みが進められている。今回、NHKとフランスとの国際共同制作でカラー化された第二次世界大戦の映像を、若手俳優たちと共に視聴、ふだん、戦争を全く意識せずに暮らしている彼らが日本も加担した過酷な現実と向き合うとき、一体、何を思い、何を感じるのか。若い世代に向けて戦争の現実を伝え、問題提起した。／司会：柳澤秀夫解説委員、首藤奈知子アナ／ゲスト：斎藤工、溝端淳平、中尾明慶、中山エミリ、倉科カナ／ソフト開発センター、NEP

『もしも明日…家族の葬式をする事になったら』

8.13/22:00～23:13

いまや「生活不安大国」といわれる日本で、ある日突然、予想もしなかった事がわが身に起きたら、一体どうすればいいのか? 「本格ドラマ」と「生活情報番組」の融合という新しいスタイルでその問いに答える番組。テーマは「家族の葬式」。本人が事前にはっきり意思表示してくれる事はまれで、「縁起でもない」と話を避けられる事も多い。そんな状況で家族のお葬式を出さざるを得なくなったらどうすればいいのか? スタジオには、ドラマのモデルとなった本人も登場、視聴者が「自分ならどうするか」考える手がかりを提供した。／ドラマ出演：仁科亜季子ほか／スタジオ出演：中尾彬、東ちづる、細川茂樹、有働由美子アナ／生活・食料番組部、ドラマ番組部

『全国戦没者追悼式』

G・BS2 8.15/11:50～12:05

65回目となる終戦の日。東京九段の日本武道館では、政府が主催する「全国戦没者追悼式」が行われ、48回目となる式典には天皇・皇后両陛下がお言葉を述べた。また、菅内閣総理大臣のほか、全国47都道府県から戦没者の遺族の代表などが参列。戦争で亡くなったおよそ310万人に上る人々の霊を慰め、平和への願いを捧げた。番組では国歌斉唱、内閣総理大臣の式辞、正午の黙禱、天皇のお言葉などを中心に中継で伝えた。／中継：秋

野由美子アナ／おはよう日本部

『地球イチバン』

「世界でイチバンの自転車の街 オランダ・グ
ローニンゲン」

8.16／22:00～22:43

Ⓜ 8.21／16:00～16:43

Ⓜ 8.28／ 1:15～ 1:58

「世界でイチバン高い湖 ペルー・ティティカ
カ湖」

8.17／22:00～22:43

Ⓜ 8.22／16:00～16:43

Ⓜ 8.28／ 2:00～ 2:43

「イチバン標高の高い街 ポリビア・エルアル
ト」

12.20／20:00～20:43

Ⓜ 1. 3／17:15～17:58

地球上にある「イチバン」の地を訪ね、日本とはかけ離れた環境や暮らしの中から“目からうろこが落ちる”驚きの知恵や、“日本人が本当は大事にすべきだった”ものを見つけ出していく新しい“紀行教養番組”。「あっと驚く不思議な光景」の背景をじっくり味わえば「私たちが今、心に留めておいた方が良い、何か」が残る…。そんな番組として、11年度の定時番組を目指した開発番組。／文化・福祉番組部、NED

『世界びっくり旅行社～2010夏休み特別営業ス
ペシャル』

8.17／19:30～20:43

Ⓜ 9.12／ 2:05～ 3:18

驚きにあふれた海外旅行プランを紹介する世界びっくり旅行社。温水洋一がロスで体験型ツアーに参加したり、国仲涼子がクロアチアの世界遺産を訪れるバラエティー番組。／ゲスト：温水洋一、国仲涼子、富士真奈美、山口智充／司会：児玉清、タカアンドトシ、黒崎めぐみアナ／ソフト開発センター、FCC

『ちょっと変だぞ日本の自然～大ピンチ！ふるさと
と激変スペシャル』

8.18／19:30～20:43

Ⓜ 8.22／13:35～14:48

Ⓜ 8.29／ 2:30～ 3:43

身近な自然から、その裏に潜む大きな異変を探る環境番組。5回目となった今回は、ふるさとの自然・里地里山で起きている異変に注目。各地の雑木林では謎の立ち枯れが起き、竹林にはイノシシが出没。東北の砂浜ではアサリが謎の生物に襲われ激減する事態も発生している。夏休みの夜に親子で楽しめる演出で、ふるさとの自然の異変か

ら地球環境の大切さを訴えた。／司会：三宅裕司、磯野佑子アナ／ゲスト：阿藤快、優木まおみ、東貴博ほか／科学・環境番組部、NEP

『堂本光一 すべてはステージのために～究極の
エンターテインメント「SHOCK」』

8.18／22:00～22:48

Ⓜ 11. 6／ 1:45～ 2:33

帝国劇場で10年間即日完売を続けてきた舞台「SHOCK」。リハーサルから本番まで2か月にわたり、舞台裏に初めてカメラが密着。主演・演出を務める堂本光一（KinKi Kids）の舞台制作に臨む姿や、エンターテインメントに対する思いを記録し、主に20～40代の女性から大きな反響があった（2週間で1,500件超の問い合わせおよび再放送希望）。また、海外からも放送を見たいというリクエストが多く寄せられたため12～1月にかけて全米・全欧でも放送。／エンターテインメント番組部

『冒険者 精霊の密林に挑む～マレーシア・ボル
ネオ島』

8.19／22:00～22:43

体で感じるアドベンチャー紀行。ボルネオ島の密林に挑む。急流を遡り、地底の洞窟を抜けると、一軒の長い家に住む先住民の村が現れた。精霊が宿る布を探し、奇岩の山頂を目指した。／出演：中鉢明子／ソフト開発センター、NEP

『お天気バラエティー気象転結』

8.19, 12.22／22:55～23:24

NHKや民放の気象予報士がスタジオに勢ぞろいして、気象にまつわる“面白うんちく”を、実験などを交えて披露。第1回のテーマは「雷」、第2回は「冬將軍」。新感覚の情報バラエティー。／ソフト開発センター、Gメディア、CNインターボイス

『終電。midnightPicNic』

8.20／22:55～23:24

終電が去った東京駅、深夜の街をふらりと歩く。真夜中の異空間に何を感じるのか…小泉今日子と松尾スズキ、2人のつぶやきがツイッター風に浮かんで消える新感覚の紀行番組。／ソフト開発センター、テレコムスタッフ

『ミュージックビデオバトル』

8.21／ 0:15～ 0:44

芸人が「クリエイターとしての才能」を発揮して映像監督となり、オリジナルのミュージックビデオを作成、出来栄を競う。北島三郎公認のもと、その楽曲をいかに自分らしく料理するかが見どころ。／出演：世界のナベアツ、友近、崔洋一、

細川茂樹，北原里英，峯岸みなみ／司会：東野幸治，ゴリ（ガレッジセール）／エンターテインメント番組部，NEP

『第42回 思い出のメロディー』

G・R1 8.21／19:30～20:50，21:00～21:59
BS2 8.28／14:00～16:19

1969年に始まり，42回目を数えた夏恒例の大型歌謡ステージ番組。10年度は，「歌がある 明日がある～時代をこえる名曲たち」と題して，29組の歌手を迎え，視聴者からのお便りを紹介しながら思い出のヒット曲の数々を放送した。前半は，生誕80年となる作曲家・いずみたくの特集や，昭和30年代に流行した東京の観光バスをテーマにした企画を展開。後半では開催から40年となる日本万国博覧会でのエピソードや，時代を越える名曲を数多く世に送った小椋佳を特集した。シャンソン歌手のアダモや声優の熊倉一雄など，バラエティー豊かな出演者で，幅広い視聴者層が楽しめる番組となった。8月7日NHKホールで収録。／司会：三宅裕司，松下奈緒，小田切千アナ／出演：アダモ，岩崎宏美，小椋佳，風見しんご，久保浩，熊倉一雄，今陽子，榊原郁恵，座・ジローズ，初代コロムビア・ローズ，チェリッシュ，千賀かほる，天童よしみ，中村雅俊，西口久美子，橋幸夫，氷川きよし，布施明，二葉百合子，平和勝次とダークホース，ベギー葉山，三浦洸一，水森かおり，森進一，八神純子，八代亜紀，山本リンダ，由紀さおり，渡辺真知子／ゲスト：笹崎雅子さん・隅田美枝子さん・藤原晴美さん（元バスガイドの皆さん），松浦輝夫さん（日本人初のエベレスト登頂隊員）／エンターテインメント番組部

『トップランナースペシャル 福山雅治～僕の一
日夏休み』

8.21／22:00～22:44

Ⓜ 9.22／0:25～1:09

夏のスペシャル。大河ドラマ『龍馬伝』で坂本龍馬を演じ，俳優・歌手として国民の人気を誇る福山雅治をゲストに迎えた。東京で多忙を極める福山が「日常」から離れ，森の散策や夕食作りをするなどリラックスした時間を過ごす。また，作詞法の公開や自身の過去を振り返るトークも展開。誰もが知っている福山の，誰も知らなかった本音に迫った。収録場所は山中湖ほか。／司会：箭内道彦，田中麗奈／青少年・教育番組部

『祝女 帰ってきた！サマースペシャル』

8.21／23:30～0:13

3月にシーズン1が終了した『祝女』のスペシ

ャル版。これまで同様なさまざまな女性を主人公にしたショートストーリー集として，人気コーナーの続編や新作ストーリーなどで構成した。／出演：友近，YOU，ともさかりえ，市川実和子，佐藤めぐみ，白田あさ美，早織，入山法子ほか／エンターテインメント番組部

『ファミリーヒストリー～綾小路きみまろ』

8.23／22:00～22:48

個人のアイデンティティーと密接に関わる「家族の歴史」をインタビューや再現映像を交えてひもとき，家族が生き抜いた時代とその絆を描いた。綾小路きみまろさんの父は，鹿児島で農耕馬の種付けをする仕事をしていて。貧しい生活を苦にせず，いつも穏やかで優しい男性だった。そんな父に，誰にも語ることが出来なかった悲しい過去があった。戦地で軍馬と共に過酷な体験をくり抜けた父の姿が明らかになる。／出演：綾小路きみまろ，ガレッジセール／経済・社会情報番組部

『人材ハッケン伝』

8.24／22:00～22:43

もしも自分が，今と違う職業だったら…。芸能人が一流企業の最前線に入社，特別扱いなしで本気で仕事に挑む1週間を密着ドキュメントした。優木まおみはアマゾンの企画部門へ，アンガールズ田中卓志は清水建設の現場監督としてシンガポールへ。2人の奮闘ぶりを通じて，イマドキの会社事情，「もうひとつのあったかもしれない人生」をかいま見た。／文化・福祉番組部，NED

『連続人形活劇 新・三銃士～銃士への道のり
特別編』

8.29／7:45～8:34

人形劇のイメージを覆す斬新な映像構成と，練り上げられた感動のストーリーで好評を博した『新・三銃士』。主人公・ダルタニアンが成長し，銃士に取り立てられるまでの痛快無比の物語を，本編では描かなかったシーンや新たな映像表現などを盛り込み，総集編のイメージを超えたスペシャル感で，夏特番を制作。／脚本：三谷幸喜／キャラクターデザイン：井上文太／音楽：スパニッシュ・コネクション，エンディングテーマ：「一人じゃない」平井堅／人形製作・操演：スタジオ・ノーヴァ／語り：田中裕二（爆笑問題）／声優：池松壮亮，江原正士，貫地谷しほり，瀬戸カトリーヌ，高木渉，戸田恵子，山寺宏一，西田敏行，太田光（爆笑問題）／青少年・教育番組部

『ファミリーヒストリー～マルシア』

8.30／22:00～22:48

ゲストも知らない“家族の歴史”を徹底取材す

るシリーズの第2回。マルシアさんの祖父は静岡県出身で、1930年にブラジルに渡った。その理由を子や孫に語ることはなかったが、取材を通して移住の経緯、ブラジル国内での足取りが明らかになった。それは、時代に翻弄されながらも、力強く生きた歳月だった。／出演：マルシア、ガレッジセール／経済・社会情報番組部

『ファミリーヒストリー～高橋恵子』

9. 6/22:00～22:48

シリーズの第3回。高橋恵子さんの父は北海道の開拓農家だった。酪農に夢をかけたが、厳しい自然の中、「このままでは娘を育てられない」と保険の外交員に転身する。夢破れながらも家族を守り強く生き抜いた父の姿があった。／出演：高橋恵子、ガレッジセール／経済・社会情報番組部

『ファミリーヒストリー～ジョン・カビラ』

9.13/22:00～22:48

シリーズの第4回。DJとして活躍するジョン・カビラさんの川平家は、琉球王家につながる家柄。明治初期、琉球王朝消滅とともに東京へ移住、その後も各地を転々とする。没落、流転、再起と目まぐるしい時代を過ごしなが、代々変わらなかったのは沖縄への熱い思いだった。／出演：ジョン・カビラ、ガレッジセール／経済・社会情報番組部

『三十一文字の人生歌～働き盛りの介護』

9.20/10:05～10:58

介護の日々の喜怒哀楽を詠んだ短歌。働き盛りが詠んだ珠玉の作品を紹介し、親の介護と仕事の両立など、厳しい現実と向き合いながら力強く生きる人々の胸の内に迫った。また、沖縄県読谷村で開かれている「介護短歌教室」を取材、短歌を通して支えあう人々の姿をドキュメント。／文化・福祉番組部

『時々おとも迷々2』

9.21/ 0:15～ 0:44

小学校向け道徳番組『時々迷々』をベースにした大人向け特集の第2弾を、敬老の日に放送。老いらくの恋のため老化に悩む男、定年後の第2の人生に迷う男、演じることに迷い疲れた老女優など、大人たちの迷いをテーマに5話のショートドラマで構成。神出鬼没のキャラクター“時々迷々”が、迷いながら生きる大人たちを不思議な世界に誘った。／出演：片桐はいり、絵沢萌子、団しん也ほか／青少年・教育番組部

『地域発ドラマ 農ドル!』

9.23/10:05～10:48

荒木理央は、元気が売りの人気アイドル。亡き父との思い出を励みに、東京で頑張っていたが、ラジオ番組での失言で休業を余儀なくされてしまう。マネージャーの小泉の案で、実家の島根に帰り畑仕事を手伝い始めるが、その裏には、けなげに頑張り成長する姿をブログで公開し、イメージアップを図って復帰させようという戦略があった。しかし、島根での暮らしになじめない理央。ブログを公開すると「島根から出て行け」など、厳しいコメントだらけ。傷ついた理央は、ブログも畑仕事も休み、墮落した日々を送るが、小泉が勝手にブログを更新したことで「新しい荒木理央」が動き出す。理央の復帰計画は、意図せぬ方向に進んでいくことに…。／作：佐々木あず／出演：平田薫、中本賢、吉村卓也、真下玲奈、村田遼太郎、末武太、石原久江、柏木直人、平原円、大縄雄、佐藤克行、こころ、手塚理美／松江局

『ゆずれない夜』

9.23/22:55～23:24

男の中の男は寅さんか松田優作か? 「ゆずれない」2人のトークバトル。「人生の大切なことはすべて寅さんから学んだ」という劇団ひとり、「優作に会うために芝居の世界を志した」という俳優・高橋克実。本当のカッコよさとは? ハードボイルドな生き方とは? 2人が語り合った。／劇団ひとり、高橋克実、松尾スズキ／文化・福祉番組部

『ヒューマンドキュメンタリー～太田光代“爆笑”を売る法則』

9.27/22:00～22:43

Ⓜ 9.29/ 0:15～ 0:58

爆笑問題が最も恐れる女性、太田光代さん。太田光代さんの妻であり、所属する芸能事務所の社長でもある。「笑い」を売るビジネスに人生をかける光代さんの生き方に迫った。／語り：佐藤藍子／ソフト開発センター、NED、東京ビデオセンター

『大塚愛 中学生に贈る“愛”のうた』

10. 2/16:00～16:25

Ⓜ 10. 9/ 1:15～ 1:40

第77回NHK全国学校音楽コンクール中学校の部の課題曲「アイ・ラブ」。自分の身の回りにある大切な人やものをもう一度見つめてほしいと作られたこの曲に、みずからの思いを託し合唱に取り組む大塚愛の母校、大阪・南港南中学校を紹介。大塚愛のオリジナル曲を交え、中学生と彼女との心の交流を伝えた。／青少年・教育番組部、エンターテインメント番組部

『松本人志のコント MHK』

10.15/22:00~22:43

Ⓜ11.10/ 0:15~ 0:58

1997年、テレビでコントを作ることをやめたダウンタウンの松本人志が、初めてNHKで新作のコント番組に出演。コントに登場するのは、俳優やエキストラのみ。作り込まれたコントで、新たな境地に挑戦。／エンターテインメント番組部

『ドラマスペシャル〜てのひらのメモ』

10.23/21:00~22:13

専業主婦・折川福実は、補充裁判員に選ばれる。6人の裁判員の中で不都合の人が出来た時に交代する役だ。裁かれる事件は、シングルマザー千晶が、ぜんそくに苦しむ息子を家に放置し出社、さらに再婚の話が持ち上がっている恋人の家に寄り、帰宅が遅くなったことが原因で息子が死亡したことについて、保護責任者遺棄致死罪に問われているものだった。争点は、千晶が、自宅に電話したが息子の応答がなかった際、「大丈夫だと思って、帰宅しなかった」のか、「発作が起きている可能性を疑ったにもかかわらず放置した」のかであった。福実も、現在、子育て中、手の付けられないなりに、一瞬、「こんな子、いなければいい」と心の中で思い、そんな自分が恐ろしくなったばかりだった。自分に果たして、この被告を裁く資格があるのだろうか。そんな中、裁判が1日伸びたことで、正式な裁判員となった福実があることに気づき、それが、裁判の行方を左右することになっていく。裁判が終わった時、福実は、裁判員を経験したことで、掛けがえのないものの存在に気付かされたのだった。／原作：夏樹静子／脚本：梶本恵美／音楽：宮野幸子／出演：田中好子、板谷由夏、風間トオル、あき竹城、上田耕一、甲本雅裕、長谷川初範、本田博太郎、佐野史郎ほか／ドラマ番組部、NEP

『世界王者決定戦 勝利のピラミッドを築け！～ABUロボコン・エジプト大会』

11. 3/ 9:00~ 9:59

世界各国の若者たちが手作りのロボットで競い合うABUアジア太平洋ロボットコンテスト。その第9回大会が、9月22日、エジプトのカイロ国際スタジアムで開催された。参加したのは16の国と地域から選抜された17チーム。番組では、優勝候補である大会3連覇中の中国と、自国の工業発展のためにロボコンに力を入れる東南アジアの国々、そして経済発展を背景に成長著しい地元・エジプトに注目。日本代表・金沢工業大学の戦いを中心に、各国がロボコンに力を入れる社会的な

背景やロボコンにかける若者の思い、そして中国の強さの秘密も伝えた。／出演：明和電機（土佐信道）ほか／ナレーション：戸田恵子、佐藤賢治／科学・環境番組部

『今を生きて老い思わず～俳人・金子兜太 91歳の人生訓』

11. 3/19:30~19:58

現代俳句界の巨人・金子兜太。戦場で失った仲間^{とも}の命に報いるため、復員後は俳句の革新に尽力してきた。昭和から平成へと日々精力的に活躍する彼を支えたのが、後にガンで世を去った妻で俳人のみな子。闘病当時を振り返りながら、俳句に込めた夫婦の思いを紹介。90歳を超えてなお現役俳人であろうとする金子さんの原動力と「今」を追った。／出演：金子兜太ほか／語り：久保田祐佳アナ／制作局（番組委託・展開）、NED

『ドラマスペシャル～大阪ラブ&ソウル この国で生きること』

G 11. 6/21:00~22:13

HV 2. 7/10:00~11:13

在日コリアン三世の金田哲浩は、父・暉雄の還暦祝いの席で結婚を宣言。相手はミャンマー生まれで難民認定申請中のネイチーティン。突然のことに暉雄は激怒し、2人は喧嘩となり、見かねた祖母が、父子2人で祖国を訪ねるよう勧める。哲浩の家族は韓国・済州島で起きた歴史的事件のために、今まで祖国に帰れなかったのだ。済州島の親戚を訪ねた父子は温かいもてなしを受けるが、そこで一族が体験した凄惨な事実を知り衝撃を受ける。そのころ、大阪ではネイチーが入国管理局に収容されていた…。韓国からの帰り、船上で父子は和解し、暉雄は結婚を許す。ネイチー再収容の知らせを受けた哲浩は大阪に到着するや否や入国管理局へと走った。ネイチーに改めてプロポーズするために。もう哲浩に迷いはなかった。／作：林海象／音楽：村松崇継／出演：永山絢斗、ダバンサイヘイン、新屋英子、笛木優子、小市慢太郎、吉井有子、阿南健治、ホン・アルム、ユ・スン Chol、ハ・ジェヨン、細田龍之介、南果歩、石倉三郎、三林京子、岸部一徳ほか／大阪局

『MJ Presents AKB48 リクエストスペシャル』

11. 9/ 0:15~ 1:28

NHKが収録した、AKB48のパフォーマンスを全曲オンエア。視聴者からのリクエストを基に、カウントダウン形式で紹介。／エンターテインメント番組部

『MUSIC JAPAN OVERSEAS 洋楽特集』

11.12/ 0:15～ 0:58

MJの洋楽特集。ジャスティン・ビーバー、Ne-Yo, Maroon 5のスタジオ演奏、ビートルズ特集、最近来日した洋楽アーティストの貴重映像ほか、貴重素材を一挙公開した。／エンターテインメント番組部

『追悼 作詞家 星野哲郎』

11.21/ 13:05～13:49

11月15日に他界した、作詞家・星野哲郎さんの追悼番組。「三百六十五歩のマーチ」「兄弟船」「函館の女」「風雪ながれ旅」など、日本の歌謡史に輝くヒット曲の数々を、関係者のインタビューを交えて紹介した。／エンターテインメント番組部

『ドラマスペシャル～心の糸』

G 11.27/21:00～22:13

(全編字幕版) G 12.19/16:45～17:58

(全編字幕版) HV 2. 8/10:00～11:13

自らの恵まれない人生のために、息子の人生に大きな期待を寄せる母。そして、母のつらい人生を理解しつつも、その束縛から逃れ、自分の好きな道を進みたいと思う息子。2人は、強い絆のために、逆にぶつかり合ってしまう。障害者である母親を持つ痛みと葛藤を乗り越え、自分の人生を前向きに捉えていく、ある青年の自立と成長の物語。日本海に面した小さな地方都市を舞台に、親子の姿をたくましく、情感豊かに描いた感動作品。／作：龍居由佳里／音楽：千住明／出演：松雪泰子、神木隆之介、谷村美月、染谷翔太、伊坂俊哉、加部亜門、阿部亮平、堀田貴裕、石橋蓮司、伊沢勉ほか／名古屋局

『運べ情熱！ 激走！ロボ力車 高専ロボコン全国大会』

12. 4/ 23:00～23:59

②12.12/16:00～16:59

高等専門学校に通う若きエンジニアが手作りのロボットで競う「高専ロボコン」。東京・両国の国技館で開催された全国大会には精鋭25チームが出場、熱い戦いを繰り広げた。10年は、二足歩行ロボット「ロボ力車」が高専生の乗る「乗り物」をゴールまで運ぶタイムを競った。人間のようにいくつもの関節を動かして疾走するロボットや、3人もの高専生を乗せて激走するロボットなど、パワーとスピードを兼ね備えた個性あふれるロボットが次々と登場した。番組では白熱した競技の様子に加え、およそ半年を費やした準備から当日の舞台裏まで、入念な取材で彼らの情熱に完全密

着した。／大会司会：山田賢治・安部みちこアナ／出演：半田健人、神田愛花アナほか／実況：廣田直敬アナ／語り：戸田恵子／科学・環境番組部『ジュリー WITH ザ・ワイルドワンズ LIVE』

12. 5/16:00～16:58

12.11/ 1:16～ 2:44

10年5月からスタートした沢田研二とワイルドワンズのジョイントコンサートツアー。8月に「渋谷CCレモンホール」で行われたライブの模様を、60分バージョン、80分バージョンと2パターン放送した。／エンターテインメント番組部『NHKのど自慢 熱唱熱演名場面』

12.19/12:15～13:29

1946年の開始以来、65年目を迎えた長寿番組『NHKのど自慢』。1年間の放送の中から選りすぐりの名場面、とっておきのパフォーマンスの数々を紹介。印象的な出場者の素顔なども交えながら『NHKのど自慢』の10年度をバラエティー豊かに振り返った。／エンターテインメント番組部

『ドラマ 続・遠野物語』

12.21/22:00～22:48

「遠野物語」発刊百周年を記念して制作、現代を舞台に不思議な民話の世界を描いた。「遠野物語」のエピソードを基に、もののけが住む異世界を表現。過去と現在の時空を超えて、私たちが失いかけた、日本人の魂の根元を見つめた。／作：近衛はな／音楽：周防義和／出演：田畑智子、山崎樹範、田中泯、宮本信子ほか／盛岡局

『総合診療医ドクターGスペシャル』

12.22/20:00～20:43

② 2. 6/17:15～17:58

HVの新感覚医療エンターテインメントとして反響を呼んだ新番組が、スペシャル版として総合テレビに登場。実際にあった症例を基にした再現VTRを見て、医療界の名探偵ドクターGと研修医たちが、白熱した議論と推理を繰り広げた。／司会：浅草キッド/ソフト開発センター、ホームルーム

『ラストデイズ～“お前は、オレになれる” 松田優作×香川照之』

12.22/22:00～20:48

がんと闘いながら、映画「ブラックレイン」でハリウッドを震かした俳優・松田優作。その壮絶な“ラストデイズ”を香川照之がたどった。香川には、“墓を暴いてでも、優作に聞いてみたいこと”がある。89年、あるドラマで優作と共演

を果たした香川は、「お前はオレになれる」という意味深長な言葉をかけられた。それはどういう意味だったのか。答えを求めて、優作の“ラストデイズ”を巡る旅に出た。／出演：香川照之／経済・社会情報番組部

『こんにちは！動物の赤ちゃん 2010』

12.23／19:30～20:40

Ⓜ12.31／10:05～11:15

年末恒例、全国の動物園で生まれた赤ちゃんを飼育員が撮影した秘蔵映像でたっぷり紹介した。さらに、コアラの子育てやチンパンジーの群れ入りを支える飼育員の感動秘話も。／出演：加藤茶、劇団ひとり、優木まおみ／司会：久本雅美、稲塚貴一アナ／ソフト開発センター、NEP、ノマド

『希望ある あしたへ～ニュースハイライト 2010』

12.28／19:30～20:55

Ⓜ12.29／10:05～11:30

10年、日本そして世界を駆け巡ったさまざまなニュースを、NHKが取材した映像を基に独自の視点で再構成。「希望ある あしたへ」を番組のメッセージに、視聴者から初めて「最も心に残ったニュースは何か」「今年1年をどんな漢字で表すか」などについて意見を募集し、番組内の取材・制作や構成などに反映させ、番組内での紹介を試みた。最も元気をもらったニュースとして多くの視聴者が挙げたのは、小惑星探査機はやぶさの帰還だった。このほか、チリ鉱山の落盤事故からの69日ぶりの生還、尖閣諸島沖の日本の領海内で起きた中国漁船の衝突事件をきっかけにぎくしゃくした日中関係、北朝鮮のヨンピョン島砲撃、民主党政権の迷走、親による子どものネグレクト・虐待や子どもの自殺、豪雨水害や口いてい疫からの再起、2人の日本人のノーベル賞受賞、特捜検事の証拠改ざん事件、オリンピックやサッカー・ワールドカップでの日本選手の活躍など、多彩なニュースを紹介した。1年を象徴する文字で最も多かったのは、「迷」。一方、来年こそはこんな年にしたいという文字は「明」「楽」。多くの人が、「希望ある年にしたい」と結んでいた。エンディングでは、各地から、「希望ある あしたへ」つなぐ声を紹介した。／キャスター：武田真一・久保田祐佳アナ／テレビニュース部

『連続テレビ小説～ゲゲゲの女房 総集編』

(第1回) 12.29／7:20～8:28

(第2回) 12.30／7:20～8:28

(第3回) 12.31／7:20～8:28

貧乏に苦しみながらも、人との出会いを大切に、

夫の夢を信じて生きていくヒロイン・布美枝。昭和のぬくもりのある空気を背景に、漫画家・水木しげるが成功への階段を登っていく軌跡を描いた。見合いの席での初めての出会いと、極貧の新婚生活。長い苦難を経てしげるが漫画家としての成功をついに収め、プロダクション設立に至る成功編。2人の娘に恵まれながらもすれ違う夫婦の心とその再生を描く完結編。夫婦の過ごした長い年月を3編に分け、松下奈緒と原案者の武良布枝、そして向井理へのインタビューを新撮追加した総集編。／第1回「旅立ちの風」、第2回「来るべき時が来た」、第3回「ありがとう」(全3回)／原案：武良布枝／脚本：山本むつみ／音楽：窪田ミナ／主題歌：いきものがかり「ありがとう」／出演：松下奈緒、向井理、大杉漣、古手川祐子、風間杜夫、竹下景子、松坂慶子、村上弘明、有森也実、南明奈、杉浦太陽、大倉孝二、眞島秀和、斎藤工、窪田正孝、柄本佑、風間トオル、荒井萌、野際陽子(語り)ほか／ドラマ番組部

『耳をすませば～あの人からのメッセージ』

12.29～31／6:15～6:40

『耳をすませば 2010』

12.31／18:05～18:48

激動の時代を走り抜け、人々にさまざまな感動やメッセージを発信し続けた人たちが、10年、数多く亡くなった。生前に彼らが残した声や映像を再構成し、残されたメッセージを伝えた。3回シリーズ(VTR構成)で放送。再編集した43分版を31日に放送。／ライツ・アーカイブスセンター

『大河ドラマ「龍馬伝」総集編』

(1部) 12.29／21:00～21:59

(2部) /22:00～22:59

(3部) 12.30／21:00～21:59

(4部) /22:00～22:59

10年、日本全国に大ブームを巻き起こした大河ドラマ『龍馬伝』を、4回の総集編にまとめ、2夜連続で放送。番組ホームページ上で「もう一度見たいベストシーン」を視聴者から募集し、人気が高かった名シーンを中心に『龍馬伝』を振り返った。さらに、1部と2部は後藤象二郎役の青木崇高さんが高知、3部と4部は岩崎弥太郎役の香川照之さんが長崎の龍馬ゆかりの地を、それぞれ旅しながら、番組をナビゲート。／作：福田靖／音楽：佐藤直紀／出演：福山雅治、香川照之、大森南朋、広末涼子、寺島しのぶ、貫地谷しほり、真木よう子、佐藤健、大泉洋、生瀬勝久、伊勢谷友介、上川隆也、蒼井優、余貴美子、高橋克実、近藤正臣、児玉清、里見浩太郎ほか／ドラマ番組

部

『MJ Presents 密着! Perfume ドーム5万人ライブへの挑戦』

12.31 / 0:05 ~ 0:48

11月に実施され5万人を集めたPerfume初の東京ドーム公演。リハーサルから本番までの2か月間に密着し、3人だけのステージを作り上げるまでの軌跡を感動的に描いたドキュメント。／エンターテインメント番組部

『第61回 NHK紅白歌合戦』

G・HV・BS2・R1 12.31/19:30~23:45

10年の日本歌謡界を代表する歌手と話題曲で構成し、1年を締めくくると大型歌謡番組(NHKホールから生放送)。61回となる今回のテーマは「歌で つなごう」。歌が持つ「人と人をつなぐ」という根源的な力を、番組を通してもう一度見つめる構成となった。計44組の紅白歌手、そして病気からの復活ステージとなった桑田佳祐を交えたアーティストたちが、歌の力を競った。司会は紅組が松下奈緒、白組は嵐、ともに初となるフレッシュなコンビが務めた。また、「おかあさんといっしょ」「怪物くん」「ハートキャッチプリキュア!」「ゲゲゲの鬼太郎」など子どもに人気のキャラクターが出演した「キャラクター紅白」や、嵐の5人が日本の魅力を見つめる旅に出て、オリジナルソング「ふるさと」を制作した「僕たちのふるさと ニッポン」などの企画も披露。また、地上デジタル・デジタルBS2の副音声機能を使った「紅白ウラ・トーク チャンネル」などの新しい試みも行った。／司会:(紅組)松下奈緒,(白組)嵐,(総合司会)阿部渉アナ,(ラジオ中継)小松宏司・黒崎めぐみアナ,(紅白ウラ・トークチャンネル)テリー伊藤,松本和也アナ/歌手:(紅組)aiko,アンジェラ・アキ,いきものがかり,石川さゆり,植村花菜,AKB48,川中美幸,クミコ,倅田來未,伍代夏子,小林幸子,坂本冬美,天童よしみ,DREAMS COME TRUE,中村美律子,西野カナ,浜崎あゆみ,Perfume,平原綾香,水樹奈々,水森かおり,和田アキ子,(白組)嵐,五木ひろし,HY,EXILE, NYC,加山雄三,北島三郎,郷ひろみ,コブクロ,SMAP,TOKIO,徳永英明,AAA,氷川きよし,FUNKY MONKEY BABYS,福山雅治,flumpool,細川たかし,ポルノグラフィティ,森進一,遊助,L'Arc~en~Ciel/「蛍の光」指揮:平尾昌晃/ゲスト審査員:伊勢谷友介,岩崎夏海,上野樹里,北大路欣也,高橋大輔,寺島しのぶ,仲間由紀恵,野口聡一,湊かなえ,武良布

枝/エンターテインメント番組部

『ゆく年くる年』

G・BS2 12.31/23:45~ 0:30

テーマは「確かめよう絆,新たな年への息吹を」。キーステーションを東京・江東区にある亀戸天神社に置き,京都・知恩院や口てい疫で地域が揺れた宮崎・白鬚神社など国内外14か所から中継。急速に変化する時代の中でも変わらない平安への祈りを伝えた。新年は地上デジタル放送の本格開始を迎える年に当たるため,時間を15分拡大し,建設中の東京スカイツリー,ダイバーたちが海中で新年を迎える静岡県伊東沖,年越し列車が走る津軽鉄道,韓国ソウル市内などから中継した。年明けの「くる年」では,ライブ感あふれる中継を目指し,キャスターとゲストが現地のアナウンサーとの掛け合いを多用しながら進行した。／キャスター:森本健成アナ/ゲスト:瀧本美織/おはよう日本部

『初夢か?現実か? 2011新春!暮らしを大予想』

1. 1 / 8:30~11:54

テレビが完全デジタル化される11年の元旦に,デジタルTVの魅力伝えた生放送特番。暮らしを変えるさまざまな技術を紹介するVTRリポートや同じスタジオで演じられた生ドラマを題材に,地デジの双方向機能を生かした視聴者投票を実施。全国各地からの生中継も交えて伝えた。／出演:三宅裕司,島崎和歌子,西村雅彦,本仮屋ユイカほか/ソフト開発センター,NEP

『愛されて50年♪みんなのうた新春スペシャル!』

1. 1 / 17:00~18:48

⑧ 1. 3 / 10:05~11:48

11年4月に50年を迎える『みんなのうた』の代表的な曲,隠れた名曲などを振り返るとともに,番組に携わってきたスタッフの証言を紹介した。今回新たに発掘できた秘蔵映像も放送した。／出演:井上順,榊原郁恵,はなわ,加藤清史郎,ベッキーほか/青少年・教育番組部,NEP

『正月時代劇~隠秘秘帖』

1. 1 / 19:20~20:34

天明4(1784)年,第十代将軍家治の治世。老中首座・田沼意次は行き過ぎた経済改革を断行していた。賄賂が横行する一方で,庶民は困窮,幕府内部からも意次に対する不満の声が上がっていた。同年3月24日夕刻,殿中にて,意次嫡男・意知が佐野善左衛門に斬りつけられる事件が起こる。8日後,意知は絶命し,佐野は切腹。すると,

高騰が続いていた米価が急落、庶民は佐野を「世直し大明神」とあがめ、一方で意知の葬列に石を投げ込んだ。意次に反対する勢力の陰謀なのか…。意次擁護の大奥年寄・沢の井は、事件を調べるよう申し渡すが、その密命は、廻りまわって小人目付・神谷庄左衛門と榊半兵衛へ。真相に近づく2人について魔の手が迫る。家族を守るため、武士としての信念を守るため、庄左衛門は必殺の剣を抜いた。／作：金子成人／音楽：小六禮次郎／出演：館ひろし、南原清隆、塩見三省、荻谷俊介、水野真紀、神山繁、カンニング竹山、六角精児、本田博太郎、松坂慶子、笹野高史、津川雅彦ほか／ドラマ番組部、NEP

『ヒューマンドキュメンタリー～色と生きる 志村ふくみ』

1. 2/18:05～18:48

京都・嵯峨野に暮らす人間国宝の染織家・志村ふくみさん、86歳。四季折々の植物から取り出した色で染めた糸で無限の色彩を織り成す志村さんの、美しい草木染めの世界と人生を描いた。／語り：内藤裕子アナ／ソフト開発センター、NED、ドキュメンタリージャパン

『新春TV放談2011』

1. 2/23:55～ 1:08

09年新春に第1回を放送。第3弾となる今回は、10年のテレビ番組を振り返りながら、11年のテレビの行方を考えるスタジオトークバラエティー。NHK・民放問わず、話題になった番組やテレビ業界の出来事を取り上げ、パネラーたちが歯に衣着せぬ自由なトークを展開、番組制作の裏側までも語り尽くした。／司会：千原ジュニア、橋本奈穂子アナ／パネラー：テリー伊藤、森達也、大根仁、鈴木おさむ、矢口真里／青少年・教育番組部、NEP

『歴旅Q タイムトラベラー～江』

1. 3/19:30～20:43

1.10/13:05～14:18

歴史が動いたその現場を訪ねる“タイムスリップ”クイズ。オール現地ロケで、貴重な文化財や地域の人と触れ合う“地域密着型”の歴史教養バラエティー。今回のテーマは、11年大河ドラマ『江』。江ゆかりの滋賀県長浜市、京都市を旅した。／司会：ウエンツ瑛士、杉浦友紀アナ／出演：天童よしみ、鈴木砂羽、優木まおみ、小島よしお、ローラ・チャン、カンカラほか／ナレーション：設楽統（バナナマン）／エンターテインメント番組部

『祝女～シーズン2 今夜はホンネで語らせて！スペシャル』

1. 6/22:55～23:24

『祝女』の新春スペシャル。レギュラー出演の女優たちの座談会を軸に、これまで放送した『シーズン2』の名場面を紹介。女優たちが、演じる側と見る側の両方の立場で『祝女』のショートストーリーについて本音で語り合う。／出演：友近、YOU、ともさかりえ、市川実和子、佐藤めぐみ、白田あさ美、早織、入山法子ほか／エンターテインメント番組部

『ドキュメンタリー オブ AKB48～1 ミリ先の未来』

1. 9/ 0:00～ 0:44

映画監督・岩井俊二が監修した、AKB48のドキュメント。／エンターテインメント番組部

『カウントダウン「江」～大河ドラマ50作すべて見せます』

1. 9/21:00～22:18

『江～姫たちの戦国』で50作目となった大河ドラマ。これまでの大河ドラマを知って『江』をますます楽しんでもらおうと、50年の歴史を振り返りながら、出演した豪華俳優陣の知られざるエピソードを披露。そして最新作『江』の見どころをふんだんに紹介、大河ドラマを50年分楽しめるメモリアル番組。／出演者：上野樹里、石坂浩二、渡辺謙、三谷幸喜、萩本欽一、蛭川幸雄、奈良岡朋子、向井理ほか／ドラマ番組部、NEP

『あしたをつかめスペシャル～20歳にエール！ @羽田空港』

G 1.10/ 9:10～ 9:59

2.26/15:50～16:39

E 2. 5/16:00～16:49

『あしたをつかめ』の成人の日スペシャル版。10年10月に、国際空港としてリニューアル・オープンした羽田空港で働く5人の若者たちに密着。“空港の顔”とも言える案内人、飛行機の誘導や貨物の積み込みを担うグランドハンドリング、さらには麻薬探知犬のハンドラー、整備士、そして管制官。それぞれの立場で、乗客たちを支える男女の姿を追った。緊張の中で見いだすやりがいや喜び、そして人知れぬ苦勞など、仕事を通じて成長する若者たちを、群像ドキュメントとして描いた。／ナレーション：谷村美月／青少年・教育番組部

『大人女子のアニメタイム～川面を滑る風』

1. 7/ 0:15～ 0:40

㊦ 1.11/ 2:45～ 3:10

「大人女子」に贈る珠玉の物語。恋愛小説の名家・唯川恵さんの短編小説を、美しいアニメーション映像でつづった。／声：田中美里ほか／ソフト開発センター，キュリオスコープ

『宇多田ヒカル～今のわたし』

1.15／21:00～21:49

10年いっばいで活動を休止した宇多田ヒカルのライブ&ドキュメント。休止前最後の地上波テレビ出演。休止の真相を語った。／エンターテインメント番組部

『金とく～エコ田んぼ 完結編 命の結晶 お米ができた!』

1.29／16:00～16:43

農薬・化学肥料を一切使わない米作りプロジェクト。田んぼ作りから収穫までの1年間，9家族30人が奮闘しながら生き物の力を感じていく姿を追った。中部7県で放送した地域特集『エコ田んぼ』（3回シリーズ）の総集編。地球環境映像祭子どもアースビジョン賞・農業ジャーナリスト賞受賞。／名古屋局

『アニメ 心霊探偵 八雲』

(1～5回) 2.6／0:50～3:00

(6～9回) 2.13／0:50～2:34

(10～13回) 2.20／0:50～2:28

3週にわたっての集中放送。番組をより深く理解し，楽しめるよう番組の間にキャストインタビューやトークを挟み，スペシャル感を高めた。全13回。／ソフト開発センター，SV

『特集ドラマ～風をあつめて』

2.11／8:20～9:19

NHKとNHK厚生文化事業団が主催する「NHK障害福祉賞」の過去の受賞作（障害にまつわる手記）をドラマ化する企画。待望の初めての子どもが福山型筋ジストロフィーだったことにショックを受けた主人公は，両親の遺伝子の組み合わせゆえに第2子も同じ病気で生まれる可能性が高いことを知りながら，2人目を作ろうと決意する。しかし，その子もやはり同じ病気だった。苦悩する主人公とその妻が自分たち家族の人生を肯定するに至るまでの過程を，原案となった手記執筆者のドキュメンタリーを交えて描いた。／原案：浦上誠／脚本：荒井修子／音楽：羽岡佳／出演：安田顕，中越典子，吉田羊，佐伯新，平澤宏々路，信太真妃，大森絢音，遠藤璃菜，上田耕一，平田満ほか／ドラマ番組部

『69億人の検索ランキング』

2.5／21:00～21:43

Ⓜ 2.13／16:00～16:43

さまざまな国で検索されている急上昇キーワードに着目し，掘り下げることによって，知られざるビックリ情報をキャッチする新しい「世界まるごと検索バラエティー番組」。インドやモンゴルなどの興味深い情報を発掘した。／出演：ほっしゃん。，勝村政信，ピエール瀧，松嶋尚美／司会：松尾貴史，鎌倉千秋アナ／ソフト開発センター，NEP，テレコムスタッフ

『ドラマスペシャル～迷子』

G 2.19／21:00～22:13

HV 3.27／18:45～19:58

トミーたち3人の男子高生とOLの君枝は，雑踏に座り込んでいるおばあさんに声をかけるが，外国人らしいおばあさんは，突然姿を消してしまう。ホームレスの斎藤は，飛び込んできたおばあさんに驚き，友人の女子高生ミキ，大学生の雅夫とともに，彼女を助けようと珍道中を始める。迷子のおばあさんを巡り，都会の人々が心を通わせる，一夜限りの物語。／作：前田司郎／音楽：BANANA／出演：暉玉純，南沢奈央，金井勇太，忍成修吾，中村映里子，太賀，永嶋柊吾，山田健太，岡田廉，逢坂じゅん／大阪局

『復活！桑田佳祐ドキュメント～55歳の夜明け』

2.26／20:00～20:43

10月からスタジオでの音楽作りを再開した桑田佳祐に密着。徐々にファンに相對する自信を取り戻していく姿，紅白歌合戦での鮮やかな復活，2月に行われる新アルバムの全国各地の試聴会に飛び入りし，パフォーマンスを披露する姿，地元茅ヶ崎での復活報告イベント，そして心情の全てを語るロングインタビューを軸に構成。復活に向け，全身全霊で取り組む姿を描いた。また，録りおろしのスタジオパフォーマンスも披露。／エンターテインメント番組部

『aiko LIVE at NHK』

3.5／0:45～1:43

キャリア初のベスト盤を発表し，大きな話題となったaikoのベスト選曲スタジオライブ。DVDなどにも収録されないMCトーク部分も放送。自身のヒストリーや9回出場した紅白歌合戦を振り返るコーナーも交えて構成。／エンターテインメント番組部

『平成22年 NHKのど自慢チャンピオン大会』

G・R1 3.5／19:30～20:59

BS2 3.6／12:15～13:44

10年度に実施した『NHKのど自慢』のチャンピオンから15組を厳選，NHKホールから生放送でグランドチャンピオンを決定した。／審査員：

井ノ原快彦、柴田理恵、竹下景子、戸田恵子、馬飼野康二、水木れいじ、近藤保博エンターテインメント番組部長／司会：松本和也アナ／グランドチャンピオン「花の時・愛の時」(斉藤光彦さん)、優秀賞「逢いたくていま」(岸上成美さん)、「水面の蝶」(大野承さん、右松義博さん)／エンターテインメント番組部

『グループ魂の軌跡～15の巻』

3. 6 / 0:50～ 1:33

11年の年明けからスタートした全国15か所を回るツアー、そして最終公演の日本武道館まで、1年にわたりグループ魂の活動に密着。『紅白歌合戦』をはじめNHKに残る貴重なアーカイブ映像やゆかりのミュージシャン、俳優のコメントを織り交ぜながら、15年の足跡を紹介。スター揃いの個性派バンドとして時代を斬ってきた7人の集大成。／エンターテインメント番組部

『もっと「もしドラ!」～アニメでわかるドロッカー』

3.10 / 22:55～23:23

アニメ『もしドラ』の放送に先立つ特集番組。今なぜドロッカーがこれほど読まれているのか、ドロッカーの考えを実践する著名人のインタビューを通して解説。／ソフト開発センター、NEP
『緊急報告 福島原発』

3.16 / 20:00～20:55

緊迫した事態が続く福島第一原発。放射性物質はどう拡散し、人にどんな影響が及ぶのか、今後の対策と注意点を交え、福島原発で何が起きているのか最新情報を報告。／司会：鎌田靖解説委員／大型企画開発センター、科学・環境番組部、報道局

『旅立ちの記録～分校の放送部が見つめた1年』

3.21 / 11:10～11:44

11年3月で閉校となる淡路島の高校の分校の日々を、同じ高校の放送部が記録。最後の1年を充実したものになりたいと36人の生徒は誓い合う。先生へのサプライズや進路が決まらない仲間への励まし…支え合って約束を果たそうとする一生懸命な姿を同級生だからこそ撮れた映像でつづった。／語り：相沢舞／青少年・教育番組部

『特集・双方向解説 未曾有の事態にどう対応するか』

3.27 / 12:40～14:40

11年3月11日に起きた東日本大震災、さらには福島第一原発事故。この未曾有の事態にどう対応するか。『双方向解説 そこが知りたい!』で培った番組制作のノウハウを生かし、視聴者からの

メールやファックスも紹介しながらの生放送。／キャスター：藤澤秀敏解説委員長、結城さとみアナ／出演：山崎登・松本浩司・水野倫之・出石直・関口博之・荒木裕志・後藤千恵・下境博・合瀬宏毅各解説委員／解説委員室

『NHK岐阜開局70周年記念ドラマ～恋するキムチ』

※2011. 5. 4 / 15:05～15:58

岐阜県各務原市は、『冬のソナタ』ブームのあと、キムチで町おこしをした。その実話に基づき、1人の市役所職員がキムチ作りに奮戦する中で、家族の愛情に気づき、成長する物語。韓国からの交換職員との出会いもあり、恋が芽生えていく。／作：横田理恵／音楽：BANANA／出演：貫地谷しほり、ユナク、角替和枝、小島藤子、鬼頭卓見、黒宮万里、宮璃アリ、堀田和則、西山諒、深山義夫、藤田紘之、湯浅浩史、長沼久美子、八名信夫、北見敏之ほか／岐阜局

『福岡発地域ドラマ～見知らぬわが町』

※2011. 5. 5 / 15:05～16:18

福岡県大牟田市。かつて炭鉱で栄えたこの町に暮らす高校1年生・竹本望美は、不登校に悩んでいる。夏休み最後の日、町外れで目にした巨大な廃虚に心を奪われてしまう。それは、この町の過去の象徴とも言うべき、炭鉱のヤグラだった。望美は、学校に行くふりをして町の過去の探索にのめり込んでいく。無口な父・正一は不況のあおりを受け、自動車修理工場をリストラされる。娘に内緒でハローワークに通うが、なかなか次の仕事を見つげられない。同じ町に暮らす望美の祖父・勝男はかつて炭坑夫だったが、爆発事故に遭い、COガス中毒の後遺症に苦しんでいる。そんな夫を明るく支え続けてきた祖母・絹子。勝男と正一には、望美も知らない過去の確執があった。見知らぬわが町を巡る旅が、やがて家族の物語と重なっていく。／作：羽原大介／音楽：榊原大／出演：忽那汐里、杉本哲太、高橋一生、小林勝也、いしだあゆみ／福岡局

『第17回家族で選ぶにっぽんの歌』

※2011. 5. 5 / 19:30～20:39

ネットクラブに登録している約1,200家族の視聴者に、さまざまな家族にまつわる歌へのアンケートを実施し、時代を越えて家族で楽しめる名曲の数々を華やかなステージ演出で紹介した。／司会：伊東四朗、柴田理恵、瀧本美織／出演：秋川雅史、あべ静江、植村花菜、金井克子、郷ひろみ、島津亜矢、ジュディ・オング、夏川りみ、橋幸夫、二葉百合子、槇みちる、森進一／エンターテインメント番組部

教育テレビ

教育：定時番組

『ああ！言い違いすれ違い』 新

木 14:45～14:55

Ⓜ金 5:25～ 5:35

第1回10.4.1／今の時代のコミュニケーションにおけるすれ違いの場面を見つめ、その背景を探る番組。上司と部下、親と子、教師と生徒、医師と患者など、さまざまなすれ違いの場面をタレント「東京03」の寸劇で提示した後、喫茶店風のスタジオ〈喫茶すれ違い〉で専門家がその原因を分析、解決に向けての取り組みなどを紹介し、「場の空気」はなぜ生まれるのか」「果たして自分らしさとは存在するのか」など、気持ちよく人とつながるための方策を考えた。10年度は20本を制作した。／アナウンス室

『アイ・カーリー』 新

火 19:25～19:50

第1回10.11.16／10年度は第1～第18回を放送。／アメリカで大人気のキッズ・コメディ。ネット上の生中継番組を立ち上げたカーリーとその仲間たち。番組の一躍人気になり、カーリーはネット・アイドルに。カーリーの吹き替えは水樹奈々。／ソフト開発センター

『ITホワイトボックスII』

E 木 23:30～23:54

Ⓜ日 14:00～14:24

BS2 土 5:00～ 5:24

第1回09.4.2／スマートフォンやクラウド、デジタルTV、デジタルカメラなど、身の回りにあふれるIT（情報技術）のメカニズムを解き明かし、その中に込められたコンセプトに迫ることで、ITをブラックボックスからホワイトボックスにする。／司会：森下千里、高市佳明アナ／ゲスト：IT専門家／ナレーション：宮本愛子アナ／科学・環境番組部，NED

『愛の劇場～男と女はトメラレナイ』 新

金 22:25～22:50

Ⓜ金 5:35～ 6:00

第1回10.4.2，最終回10.9.17／オペラと歌舞伎の名作に描かれている男と女のさまざまな愛の形を紹介しながら、今の世の中に照らし合わせてスタジオトークを展開する古典名作入門バラエティー。あらすじや登場人物のキャラクターを分かりやすく紹介しながら、現代にも通じる男と女の微

妙な関係の本音トークで語った。／案内役：夏木マリ／音楽・伝統芸能番組部

『あしたをつかめ～平成若者仕事図鑑』

E 金 19:30～19:55

Ⓜ火 23:30～23:55

BS2 月 16:00～16:24

第1回04.4.5／社会へ出ることを考え始めた10～20代の若者に、さまざまなジャンルの仕事で実際に働く若い人々の姿を紹介し、その仕事の現実や魅力について考えてもらう“仕事ガイダンス番組”。10年度は臨床心理士、刑事、漫画編集者、客室乗務員、花火師など40職種を紹介。過去7年間で273職種を紹介した。地方局参加番組。／ナレーション：緑川光／青少年・教育番組部

『あつまれ！ワンワンわんだーらんど』 新

(月1回) 日 7:25～ 7:55

Ⓜ日 17:00～17:30

第1回10.5.30／0歳児から2歳児を対象にした『いないいないばあっ！』のステージ番組。「歌」と「あそび」で赤ちゃんの感性に直接働きかける「乳幼児が初めて出会うステージ」を全国10か所で中継録画して放送した。犬のキャラクター・ワンワンを中心に『いないいないばあっ！』で人気の楽曲をステージ化するとともに、親子でのふれあいを促すあそび歌や乳児でも夢中になるお話をステージ向けに開発、月1回のレギュラー番組として放送した。／出演：チョー，空閑琴美，間宮くるみ，恵畑ゆう，ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『あなたもアーティスト』 新

E 水 22:00～22:25

Ⓜ水 13:05～13:30

BS2 日 2:10～ 2:34

第1回10.3.31／絵画や音楽などを扱う，文化系趣味講座番組。30代から中高年まで，幅広い視聴者を対象としている。「二胡」「風景スケッチ」「初心者でも弾けるショパン（ピアノ講座）」「水墨画」などのテーマを取り上げた。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED，NPN

『アニメ おさるのジョージ』

土 8:35～ 8:59

第1回08.4.5／世界中で半世紀にわたって，親から子へと親しまれてきた人気絵本「ひとまねこざる」「おさるのジョージ」（マーガレット&H.A.レイ原作）を基に制作されたテレビアニメ。黄色い帽子のおじさんと一緒に暮らす，こざるのジョージが好奇心から毎回騒動を引き起こす。／ソフト開発センター，NEP

『アニメ おじゃる丸』

E 月～金 18:00～18:10
 ㊥日 17:50～18:00
 HV 日 8:50～ 9:00

第1回98.10.5／千年前の世界からやって来た妖精貴族の子ども「おじゃる丸」と、現代の子どもたちや町の人々との触れ合いを通じて、日常生活を見つめ直す、ほんわかとした雰囲気漂うアニメ。未就学児童から大人まで楽しめるギャグもちりばめた。／原案：犬丸りん／監督：大地丙太郎／ソフト開発センター，NEP

『アニメ こばと。』

月 19:25～19:50

第1回09.10.6，最終回10.3.23（BS2）／㊥10.3.29～9.20／CLAMPのマンガをアニメ化。少女・小鳩には「行きたい所」がある。そのためには人々の傷ついた心を集めなければならなかった…。全24回。／アニメーション制作：マッドハウス／ソフト開発センター

『アニメ テレパシー少女蘭』

月 19:25～19:50

第1回08.6.21，最終回08.12.20／㊥10.9.27～11.3.7／あさのあつこの小説をアニメ化。中学1年生の蘭は、転校してきた翠とボーイフレンドの留衣とともに、さまざまな事件を解決していく。全26回。／アニメーション制作：トムス・エンタテインメント／ソフト開発センター，NEP

『アニメ 忍たま乱太郎』

月～金 18:10～18:20
 ㊥土 17:50～18:00

第1回93.4.10／「忍たま」とは、忍者のタマゴのこと。先祖代々のヒラ忍者の家に生まれた乱太郎は「忍術学園」に入学。戦国時代の忍者学校を舞台に、乱太郎や風変わりな同級生、変人ばかりの先生たち、くの一組や謎の天才忍者などが加わって、波乱万丈の学園生活を描くギャグシリーズ。／原作：尼子騒兵衛／総監督：芝山努／ソフト開発センター，SV

『アニメ バクマン。』 新

土 18:00～18:25

第1回10.10.2，最終回11.4.2／「DEATH NOTE」の大場つぐみ・小畑健コンビによる人気コミックをアニメ化。2人の少年が、マンガの創作、編集部への持ち込み、そして雑誌連載と、熱い思いで夢に向かって歩いていく姿を描く。全25回。／監督：カサキケンイチ・秋田谷典昭／アニメーション制作：J.C.STAFF／ソフト開発センター，NEP，小学館集英社プロダクション

『アニメ はなかつば』 新

月～金 7:15～ 7:25
 ㊥月～金 17:30～17:40

第1回10.3.29／緑いっばいのやまびこ村に、頭に花が咲いているかつばの家族が住んでいる。主人公の「はなかつば」が咲かせる花の中でも、若返りの花と伝えられている「わか蘭」を狙って、黒羽屋蝶兵衛一味がやって来て村はいつも大騒ぎ。やまびこ村での「はなかつば」とその家族・友達が織り成す面白くも温かい日常を描く。／監督：のなかかずみ／制作局（番組委託・展開），ジーベック，グループ・タック

『アニメ ひつじのショーン』

日 7:00～ 7:20

第1回07.4.8／（第2弾）第1回10.10.3／イギリスの人気ストップモーションアニメ「ウォレスとグルミット」から誕生したアニメシリーズの第2弾。主人公「ショーン」が、毎回仲間たちと楽しい騒動を巻き起こす。第2シリーズに加え、07年に放送した第1シリーズも再放送。（11.1～3）／ソフト開発センター

『アニメ ペンギンズ』 新

E 日 7:00～ 7:24
 HV（後期）日 9:00～ 9:24

第1回10.4.4，最終回10.9.26／アニメ映画「マダガスカル」からのスピンオフTVアニメ。主人公はニューヨークのセントラルパーク動物園に住む人気者のかわいいペンギンたち。しかし彼らの正体は、エリート・ペンギンで結成された秘密組織だった…。全26回。／ソフト開発センター

『アニメ メジャー5』

E 土 9:00～ 9:25
 HV 日 8:00～ 8:25

第1回04.11.13／（第5シリーズ）第1回09.1.10，（㊥第1回10.4.17，最終回10.10.2）／主人公吾郎が、WBCで世界一を目指す第5シリーズ。全25回。／ソフト開発センター，NEP，小学館集英社プロダクション

『アニメ メジャー6』 新

土 18:00～18:25

第1回04.11.13／（第6シリーズ）第1回10.4.3，最終回10.9.25／人気漫画「MAJOR（メジャー）」（原作：満田拓也）をアニメ化。吾郎はメジャー球団・ホーネットスの一員としてシーズン開幕を迎える。ついにメジャーリーガーとしての一步を踏み出すが、そこには長く苦しい「自分との戦い」が待っていた。人気アニメの最終シリーズ。全25回。／監督：福島利規／アニメーション制作：

Synergy SP／ソフト開発センター，NEP，小学館集英社プロダクション

『アルフ』

火 19:25～19:49

第1回08.10.6／10年度は第73回（4.27）～100回（11.9）を放送。／80年代に放送されたファミリーSFコメディ。毛むくじゃらのぬいぐるみのような宇宙人アルフと彼を迎えたタナー一家のドタバタを描く。主な登場人物の吹き替えは，所ジョージと小松政夫。／ソフト開発センター

『ETV特集』

日 22:00～23:00（23:30）

第1回04.4.10／04年の放送開始以来，現代に起きるさまざまな事象を文化や歴史的なアプローチで，深い視点で読み解いてきた。10年度は，半世紀を迎えた60年安保にスポットを当てた4回のシリーズ「安保とその時代」が高い評価を得た。「病院は建てたけれど」「なぜ希望は消えた？～あるコメ農家と霞が関の半世紀」「大阪“生活保護”非常事態宣言」などで，日本が抱える問題を正面から描いた。／文化・福祉番組部

『Eテレ0655』 新

月～木 6:55～7:00

『Eテレ2355』 新

月～木 23:55～0:00

第1回10.3.29／「テレビで生活のリズムを刻む」をコンセプトに始まった新番組。『Eテレ0655』は，「日めくりアニメ」「おはようソング」などの楽しいコーナーで1日の始まりを作る5分番組。また『Eテレ2355』は，「おやすみソング」「今日のトビー」などのコーナーで，見ると気持ちよくリラックスできる，おやすみ前の5分番組。／ソフト開発センター，NED，ユーフラテス

『囲碁の時間』

日 12:00～14:00

第1回60.7.9／総合『囲碁・将棋の勘どころ』としてスタート。62.4.2教育『趣味講座～囲碁』，81.4.12同『囲碁の時間』となる。／最初の20分間は現役の棋士を迎えた講座。後半100分は『第58回NHK杯テレビ囲碁トーナメント』を放送した。／上半期「小林光一の攻めの構想小林流」講師：小林光一九段，聞き手：穂坂蘭三段／下半期「淡路修三の楽しく学べるヨセ」講師：淡路修三九段，聞き手：木下かおりアマ六段／NHK杯優勝：山田規三生九段／司会：万波奈穂／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『いないいないばあっ！』

月～金 8:25～8:40

㊤月～金 16:00～16:15

第1回96.10.7（BS2，96.4.1）／0歳児から2歳児を対象に，赤ちゃんの感性に直接働きかける「映像」と「音」で構成した「乳幼児が初めて出会うテレビ番組」。スタジオではワンワン・ことちゃん・うーたんとその仲間たちが大活躍，そのほかアニメーションや体操など新しいコーナーが満載。また，親にとっては，乳児との遊び方を知る上で役立つ育児支援番組でもある。／出演：チョー，空閑琴美，間宮くるみ，ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『えいごであそぼ』

月～金 8:45～8:55

㊤月～金 17:15～17:25

第1回90.4.2／『英語であそぼ』としてスタート。05.4.4改題。／未就学児を対象とした子ども英語バラエティー。番組キャラクターのケボ・モチとともに，英語の音・文字・意味でさまざまな遊びを繰り広げる。／出演：エリック，ジェニファーほか／制作局（番組委託・展開），NED

『えいごでしゃべらないとJr.』

金 10:15～10:30

第1回07.4.2 最終回11.3.11／これから英語を学ぶ小学生を応援する番組。さまざまな方法で英語に挑戦する「えいごキッズ」，ポップソングで英語を学ぶ「ウェイクアップコール」，カタカナで英語を聞きとる「えんげれせ塾」などのコーナーで構成。／出演：小林克也／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『えいごルーキー GABBY』

火 10:45～11:00

第1回09.4.7／「総合的な学習の時間」に対応する小学校高学年向け英語番組。主人公であるロボットGABBYが，コメディードラマやクイズなどさまざまなコーナーで英語にチャレンジする。20の基本動詞を毎回ひとつずつテーマとして取り上げた。／出演：ジャスティン・ベルティほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『NHK高校講座』

月～木 15:00～16:00

金 14:00～16:00

㊤火～木 1:10～2:40

㊤金 1:20～2:50

第1回59.1.12／全国の通信制高校生の学習支援を目的に，13番組，年間40本（「数学基礎」「情報A」のみ隔週編成で年間20本）を計画的かつ継続

的に放送、番組視聴によってスクーリング（面接指導）時数を減免できる番組として利用されている。その他の高校生の自宅学習や生涯学習の目的でも広く視聴されている。午前1時台の再放送（ライブラリー放送と呼ぶ）は、通信制高校の前・後期2期制の後期入学生の学習に対応。毎年10月に、本放送から半年遅れで始まり、その年度の番組を翌年夏までにすべて再放送している。本放送を見られない高校生や、教師のビデオ録画等にも応える枠となっている。10年度の制作は「理科総合A・B」「数学基礎」「数学Ⅰ」「英語Ⅰ」の4番組。一部制作は「地理」の1番組。再放送は「日本史」「世界史」「物理」「地学」「情報A」「化学」「生物」「家庭総合」の8番組。放送だけでなく、08年度から始まった番組のインターネット配信による視聴も定着し、いつでも・どこでも・繰り返し学習できる簡易eラーニングサイトとして広く利用されている。／制作局（番組委託・展開）、NED

『NHK手話ニュース』 月～金 13:00～13:05
土・日 19:55～20:00

第1回94.4.3／聴覚に障害のある人に、手話を使ってニュースと気象情報を簡潔に伝えている。手話と合わせて音声、字幕スーパーも放送し、主なニュースは映像も付けている。手話と字幕だけでニュースの内容が理解できることを基本に、分かりやすいニュースを目指している。東日本大震災に際しては発生後4か月にわたり特設手話ニュースを放送した。5人の手話キャスターが交代で出演。／テレビニュース部

『NHK手話ニュース845』

月～金 20:45～21:00

第1回97.4.7／聴覚に障害のある人や、高齢化に伴って増えている難聴の人などを対象に、一日のニュースをまとめて伝えている。手話、音声、字幕、映像を組み合わせ制作している。また、難解なニュース項目には、手話によるキャスター解説を加え、聴覚障害者にとって不可欠の貴重な情報源となっている。キャスター10人のうち7人が聴覚障害者である。／テレビニュース部

『NHK短歌』

日 6:00～6:25

〔再〕水 14:30～14:55

第1回05.4.9／短歌を味わい、作歌のポイントを紹介する講座番組。毎週3,000余りの投稿作品から優秀作品12首をスタジオゲストとともに鑑賞、2首を添削指導。ミニコーナーでは現代歌人の自作自詠を紹介。10年度より番組が5分短縮し

25分間に。／選者（昨年度に続き）：今野寿美、加藤治郎、東直子、米川千嘉子の4氏が週替わりで担当／司会：濱中博久アナ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED

『NHK俳句』

日 6:35～7:00

〔再〕火 14:30～14:55

第1回94.4.8／季語の解釈や省略のコツなど、俳句の基本に親しむ講座番組。スタジオゲストを招き毎週5,000句前後の投稿から12句の入選を講評、ほか2句を添削指導。ミニコーナーで現代俳人による自作自詠を紹介。10年度より番組時間が5分短縮し25分間に。／選者（昨年度に続き）：西村和子、三村純也、高野ムツオ、片山由美子／司会：大沼ひろみアナ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED

『NHKみんなの手話』

日 19:00～19:25

〔再〕土 11:15～11:40

第1回90.4.2／初歩の手話を学ぶ人のための番組。聴覚障害者の講師がふだん使う自然な手話を紹介、今井絵理子さんがポイントを説明しながら、その手話を分かりやすく表現する。聴覚障害者同士の生きた会話を毎回紹介。手話について理解を深めるコーナーも設けた。／文化・福祉番組部

『N響アワー』

日 21:00～22:00

第1回80.4.26／NHK交響楽団の定期公演を中心とした演奏を、音楽にまつわる話題とともに送る番組。10年度は司会2年目を迎えた作曲家の西村朗さん、同じく3年目を迎えた岩槻里子アナウンサーが音楽の聴きどころを分かりやすく紹介した。番組の終わりの「今宵もカプリッチョ」のコーナーは20本を放送。さまざまな視聴者層への音楽鑑賞の一助とした。／音楽・伝統芸能番組部

『エリンが挑戦！にほんごできます。』

金 5:05～5:25

第1回06.10.6／日本に在住、または留学している外国人向けの初級日本語講座。25回にわたって日本語の基礎を学びながら、中級へのステップアップを目指す。講座では、日本にやってきた交換留学生・エリン（17歳）が主人公として日本語でさまざまな場面に挑戦する学園ドラマ風スキットを基に、生きた日本語表現を身に付ける。毎回の学習は、エリンがアニメキャラクター（生徒役）に変身して、ポップなCG空間の中で学習できるようにした（06年度の再放送）。／監修：国際交流基金日本語国際センター／出演：豊田エリー、

倉科カナ，石井めぐる，石黒英雄，夕輝壽太／ガイドブック発行／制作局（番組委託・展開），NED

『オーケストラの森』

第5日 21:00～22:00

第1回06.4.30／『N響アワー』枠の第5週日曜放送を原則に，日本各地の名門オーケストラを紹介する音楽番組。／(5.30) 広島交響楽団（秋山和慶指揮），(8.29) 群馬交響楽団（沼尻竜典指揮），(11.28) 大阪交響楽団（児玉宏指揮），(1.30) 東京交響楽団（ユベール・スーダン指揮）の計4団体を紹介。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，NEP

『おかあさんといっしょ』

月～土 8:00～ 8:25

㊥月～金 16:20～16:45

㊥土 17:00～17:25

第1回59.10.5／2～4歳児を中心とした在宅児童を対象とした番組。低年齢児の知的，感覚的，身体的な発達を助けることをねらいとしたセグメント形式の幼児向けバラエティー。ぬいぐるみ人形劇や，お兄さん，お姉さんの歌のコーナー，そして幼児参加の「たいそう」のコーナーなどを中心に構成。10年度からは，土曜日の放送を『おかあさんといっしょ～あつまれ！土曜日』とし，地方局のスタジオに親子を集め，親子で出来る遊び歌等を数曲収録。年間8局で実施。また，10年度から参加親子をNHKネットクラブで募集，抽選。／出演：横山だいすけ，三谷たくみ，小林よしひさ，いとうまゆ，ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『おはなしのくに』

火 9:00～ 9:15

㊥金 9:30～ 9:45

第1回90.4.2／小学1～3年生向け国語番組。日本や世界の名作を語り手が表情豊かに語る「語り聞かせ」の番組。美しい日本語に触れて，言語感覚と読書習慣を育むことをねらう。／出演：岩崎ひろみ，高橋和也ほか／教師用テキスト／青少年・教育番組部，NED

『カイルXY』 新

(後期) 土 23:00～23:45

第1回10.10.2，最終回11.3.19／森の中で突然目覚めた謎の美少年カイル。彼を自宅に迎えた心理学者ニコールとその家族は，次第に心通わせるようになるが，カイルの背後には巨大な陰謀の影が。SFファンタジードラマ。全23回／ソフト開発センター

『カラフル！～世界の子どもたち』

E 木 19:35～19:50

㊥水 9:30～ 9:45

㊥土 11:00～11:15

HV 水 17:45～18:00

第1回09.4.2／一般視聴および小学3～6年生「総合・道徳」向けの教育番組。さまざまな子どもの生活や，日常の中で感じる悩みを子ども自身の一人語りでドキュメントし，「人は一人で生きているのではないこと」「一人一人違った考えがあり，そのどれもが尊いこと」を伝えた。／動画配信／青少年・教育番組部

『ギフト～E名言の世界』 新

月 23:10～23:30

㊥土 5:40～ 6:00

㊥月 13:30～13:50

第1回10.3.29／天才棋士・羽生善治，発明王・トーマス・エジソンなど，古今東西の偉人たちの名言を英語で届け，英語とともに人生を学ぶ新しい教養英語番組。／出演：ロジャー・パルバース（劇作家，演出家），紺野美沙子（俳優）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『きょうの健康』

E 月～金 20:30～20:45

㊥月～金 12:30～12:45

BS2 日 3:00～ 4:00

第1回67.4.3／医学・健康づくりの最新情報を医師や専門家と共に伝える健康番組。金曜は視聴者から寄せられた相談に回答した。10年度はスタジオセット，テーマ曲などを一新。より患者や家族の立場に立って，科学的根拠に基づいた治療法や生活の中でできる予防法を分かりやすく紹介した。／出演：内藤啓史アナ，久田直子ほか／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『きょうの料理』

E 月～木 11:00～11:25

㊥月～木 21:00～21:25

BS2 火～金 3:00～ 3:25

第1回57.11.4／日々の献立作りに役立つさまざまなレシピを料理研究家や著名料理人などの講師が紹介。定番料理のコツを丁寧に解説する「黄金レシピ」，人気講師2人が競作する「料理ショー」，一度作れば手間いらず，さらに応用もきく「おかずの素」，冷凍すればおいしくなる，をコンセプトにした「冷凍大百科」など便利で役に立つ料理法を紹介し，幅広く家庭料理の魅力を伝えた。／司会：後藤繁榮・安部みちこ・山本美希アナ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED，

NPN

『きょうの料理ビギナーズ』

E 月～木 11:25～11:30

㊤月～木 21:25～21:30

BS2 火～金 3:25～ 3:30

第1回07.4.2／『きょうの料理』放送50年を記念に放送。料理の初心者向けにアニメーションのキャラクター・高木ハツ江さんが料理のコツを紹介。料理道具の使い方、買い置き野菜の有効活用、さまざまな食材の扱い方から、ごはん、パスタ、鍋物のバリエーションなど、ビギナーズでなくても役に立つノウハウを紹介する。幅広い視聴者の獲得を目指した。／ナレーション：佐久間レイ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED
『きらっといきる』

金 20:00～20:29

㊤金 12:00～12:29

第1回99.4.7／さまざまな障害のある人たちが主人公の番組。仕事・地域や家庭での生活・障害者団体の活動…さまざまな分野で生き生きと生きている人の姿を通して、主人公がなぜ“きらっと”生きているのか？その理由やノウハウを具体的に描くことで、全国の障害者、さらには社会へ向けたメッセージを発信した。22年度は、障害のある人が自ら企画し、笑いを通してバリアフリーを考える「バリバラ～バリアフリー・バラエティー」を年10本放送した。07年度より解説放送。／出演：山本シュウ，小林紀子，玉木幸則／大阪局

『きれいの魔法』 新

E 火 11:30～11:55

㊤火 21:30～21:55

BS2 水 3:30～ 3:55

第1回10.3.30／身体の内側と外側から“きれい”になるための情報を、ヘアメイク・スキンケア・エクササイズなど幅広いテーマで紹介する美容専門番組。仕事や育児に忙しい、中でも、“きれい”を目指したい30～40代女性がターゲット。番組に応募した一般視聴者がレッスンを受ける演出を多用し、普段の生活に実践的に役立つ情報をお伝えした。／司会：黒崎めぐみアナ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『極める！』 新

月 22:25～22:50

㊤月 5:35～ 6:00

第1回10.3.29／こだわりのヒト・モノ・コトを持つ著名人が、それを極める旅に出発。その道の達人を徹底取材して自らのこだわりを磨く番組。各シリーズ1か月（4回）／文化・福祉番組部，

京都局，NEDほか。

『クインテット』

月～金 17:50～18:00

土 8:25～ 8:35

第1回03.4.7／子どもから大人まで楽しめる、パペットによるクラシック音楽バラエティー。形式は人形と人間の掛け合いによるトーク&音楽ショー。クラシックから唱歌、民謡まで幅広く取り上げ、パペットショーでありながら、サウンドを重視した演出を行った。／制作局（番組委託・展開），NED

『クッキンアイドル アイ！マイ！まいん！』

月～金 17:40～17:50

第1回09.3.30／子どもたちにアニメと実写で楽しく料理の魅力を知ってもらう食育番組。架空のテレビ局を舞台に、ひょんなことから料理番組の司会を務めることになった主人公・まいんが大活躍。歌と料理で子どもたちのクッキンアイドルとして成長していく。／出演：福原遥，星野卓也／制作局（番組委託・展開），NED

『グラン・ジュテ～私が跳んだ日』

E（前期）月 11:30～11:55

㊤月 21:30～21:55

BS2（前期）火 3:30～ 3:54

第1回09.10.3／グラン・ジュテとはバレエ用語で跳躍のこと。今、輝いている女性。その人生の「グラン・ジュテ」を伝える番組。モデル・SHIHO（第1回）から菓子研究家・いがらしろみ（第20回）まで、さまざまな女性の生き方を伝えるとともに、彼女たちの成功までのトラブルや人間関係の葛藤、心の微妙な動きをドキュメンタリータッチで構成。「自分の人生はこのままでいいのか」と漠然と不安を抱えている同世代や少し下の世代の女性たちにとって、人生の新たな一歩を踏み出すヒントを伝える「心のサプリメント」として放送した。／制作局（番組委託・展開），NED

『芸術劇場』

金（第4週を除く） 23:00～ 1:15

第1回82.4.11／国内外の優れたステージ・アートを提供する番組。クラシック音楽（第1・3週）、演劇（第2週）、古典芸能（第5週）の構成。各週の情報コーナーでは芸術に関する最新の話題や公演、旬のアーティスト・インタビューなどを多彩に編成した。公演コーナーではオペラ、バレエ、オーケストラ、室内楽、演劇、舞踊、歌舞伎、文楽など、東西の一流ステージを柔軟に編成して紹介。／司会：磯野佑子・橋本奈穂子アナ／音楽・

伝統芸能番組部, NEP

『芸能花舞台』

木 14:00~14:44

Ⓜ日 23:30~ 0:14

第1回88.4.8/日本舞踊や邦楽の名曲を、人間国宝をはじめとする各流派の代表格の人たちや、実力のある中堅若手の出演で紹介。人気のある歌舞伎俳優の舞踊や成長著しい若手舞踊家の舞台を紹介する一方、故人となった名人たちの芸もNHKに残された貴重な映像を用いて、「伝説の至芸」と題して紹介した。また、演目の前後には、鑑賞のガイドとなるさまざまな解説を行った。/司会：古谷敏郎アナ/音楽・伝統芸能番組部, 大阪局, 名古屋局

『劇場への招待』

第4金 23:00~ 1:15

商業演劇・歌舞伎など広範囲にわたる良質なソフトを中継放送した。/主な放送：「火の鳥」, 東京ヴォードヴィルショー「無頼の女房」, 文楽「妹背山婦女庭訓」, 「麦の穂の揺れる穂先に」, 京都南座「伊賀越道中双六 沼津」など10本/音楽・伝統芸能番組部, 大阪局, NEP, NPN

『ここが聞きたい! 名医にQ』

E 土 20:00~20:54

Ⓜ金 13:05~13:59

BS2 月 15:00~15:54

第1回08.4.5/病気や健康の悩みについて、視聴者の疑問に、複数の医師が模型やCGを駆使して詳しく答える番組。10年度は、尿もれなど排せつの悩みや、子どもの発達障害など、相談しにくいテーマも積極的に取り上げた。1つの症例に対して複数の医師がベスト治療法を議論する「マルチオピニオン」や、予防のための運動・料理を紹介するコーナーなどで構成。/出演：古屋和雄アナ, 乙葉, 潮香緒里/制作局 (番組委託・展開), NED

『こころの時代~宗教・人生』

日 5:00~ 6:00

Ⓜ月 14:00~15:00

第1回82.4.11/さまざまな宗教が示す生きる指針や人生の困難を乗り越えた人々の言葉を手がかりに、人間の心を深く見つめ直す。月1回のシリーズでは、雨宮慧・上智大学教授が「福音書のことば」と題して、新訳・旧訳聖書からイエスの言葉を読み解いた。/文化・福祉番組部

『こだわり人物伝』

水 22:25~22:50

Ⓜ水 5:35~ 6:00

第1回09.4.1/近現代のカリスマ的人物(故人)について、時代を共有した戦友もしくは影響を受けたファンが、「正伝」とは一味違う人物伝を語る。意外な語り手も見どころの1つ。各シリーズ1か月(4回)。/文化・福祉番組部, 京都局ほか, NED, NPN

『こども手話ウイークリー』

日 19:45~19:55

第1回98.4.10/聴覚に障害のある子どもたちに、その時々ニュースを伝えている。手話と字幕、映像を組み合わせ、耳の聞こえない子どもに分かりやすい番組作りを心掛けている。また身近な疑問を掘り起こして、子どもたちにニュースに関心をもってもらうことを目指している。キャスターは聴覚障害者である。/出演：河合祐三子/テレビニュース部

『こどもにんぎょう劇場』

月 10:30~10:45

Ⓜ金 9:15~ 9:30

第1回90.4.5/最終回2011.3.7/4~6歳の子どもたちを対象に人形劇を通して豊かな感性と想像力を育てることがねらい。新規制作なし。国内外の昔話や名作、現代の優れた創作童話から人形劇の表現にふさわしいものを選んで再放送した。/制作局 (番組委託・展開), NED

『コミ☆トレ』

月 9:45~10:00

Ⓜ水 9:45~10:00

第1回09.4.6/特別支援教育番組。LD(学習障害)やADHD(注意欠陥多動性障害)、高機能自閉症など発達障害による「つまずき」をサポート。「自己の特性理解」「自己決定」をテーマの柱にすえ、発達障害のある子どもたちが、日ごろ直面する課題を切り抜けていくためのスキルをやさしく教えた。/出演：興津正太郎, 岸本華和, 小森麻由, 坂口あずさ, スコット・クロウ/声の出演：銀河万丈/大阪局

『サイエンスZERO』

E 土 22:00~22:35

Ⓜ金 18:55~19:30

BS2 土 3:25~ 4:00

第1回03.4.9/最先端の科学技術と現代社会の関係を独自の視点で解き明かす科学情報番組。ノーベル賞を受賞した鈴木章さんの単独インタビューや、「探査機あかつき」軌道投入失敗の舞台裏の独占取材を行うなど、他の番組にはない、より深い視点から、研究の最前線や科学の課題を伝えた。/司会：山田賢治アナ, 安めぐみ/科学・環

境番組部

『佐野元春のザ・ソングライターズ』

E 土 23:45～ 0:14

㊤土 10:30～10:59

BS2 火 16:30～16:59

第1回09.7.4／佐野元春がホストになって、毎回ソングライターをゲストに招聘。「詞」の世界にスポットを当て、創作の世界に迫っていく。立教大学の教室で公開講義の形で収録。／ゲスト：桜井和寿、後藤正文、鈴木慶一、岸田繁、ライムスター、山口一郎／エンターテインメント番組部
『ざわざわ森のがんこちゃん』

月 9:00～ 9:15

㊤木 9:00～ 9:15

㊤土 7:45～ 8:00

第1回96.4.8／小学1～2年生向け道徳番組。「規格外」の新入生、恐竜のがんこちゃんと仲間たちが巻き起こす珍騒動や葛藤を通して、道徳的テーマを感じ取ってもらう。／脚本：末吉暁子／音楽：比呂公一／出演：あきやまるな、野沢雅子ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部
『3か月トピック英会話』

水 23:10～23:30

㊤土 5:20～ 5:40

㊤水 13:30～13:50

第1回05.4.7／3か月ごとにテーマを定め多様な英語番組を展開するシリーズ。／4～6月「トップインタビューに学ぶ！自分を語る表現術」出演：マーシャ・クラッカー（聖心女子大学教授）／7～9月「カリフォルニア縦断！シンプル会話術」講師：田中真紀子（神田外語大学准教授），出演：池端えみ、ビル・クラウリー（09年度の再放送）／10～12月「聴く読むわかる！英文学の名作名場面」講師：斎藤兆史（東京大学大学院教授），出演：内山理名／1～3月「ハートで話そう！マジカル英語塾」講師：大西泰斗（東洋学園大学教授），出演：ポール・クリス・マクベイ，あさりど（09年度の再放送）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『Jブンガク』

火～金 0:25～ 0:30

㊤月～木 6:40～ 6:45, 13:50～13:55

第1回09.3.31／日本人が培ってきた独自の感性を「文学」の中から抽出し、英語で読み解く5分間のミニ番組。古典から現代までの名作を日本語と英語で深く味わい、ケータイ小説世代も楽しめるポップな日本文学案内を目指した。NHKエデュケーショナル、共同テレビジョンとの国内共同

制作。／出演：ロバート・キャンベル（東京大学大学院教授），杏，加賀美セイラ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『直伝 和の極意』 新

E 木 22:00～22:25

㊤木 13:05～13:30

BS2 日 2:35～ 2:59

第1回10.4.1／日本の古き良き伝統文化を再度見直し、新発見する趣味講座番組。30代から中高年まで、幅広い視聴者を対象とした。「古地図で巡る龍馬の旅」「とっておきの宿坊を楽しむ」「茶の湯」「大豆を尽くす」「にっぽん名城」といったテーマを取り上げた。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED，NPN

『仕事学のすすめ』

木 22:25～22:50

㊤木 5:35～ 6:00

第1回09.4.2／第一線のビジネスパーソンに向けて、各界で活躍する仕事の達人がその方法と哲学を伝授する「ビジネス教養」番組。各シリーズ1か月（4回）。／文化・福祉番組部，NED

『しぜんとあそぼ』

木・金 10:30～10:45

㊤水・木 9:15～ 9:30

第1回90.4.4／幼児向けの自然・環境番組。さまざまな生き物の表情や生態をじっくり見せていくことによって、自然界の営みの不思議さや、生命のすばらしさを身近に感じとってもらうのがねらい。10年度の新作は「へんしんするむし」「さる」など3本。／制作局（番組委託・展開），NED

『視点・論点』

E 月～金 22:50～23:00

G ㊤火～土 4:20～ 4:30

第1回91.10.7／政治や経済から文化まで、さまざまなテーマを専門家や有識者がみずからの言葉で語るオピニオン番組。各界の第一人者だけでなく、新進気鋭の論者の発掘にも努めてきた。また、「介護保険10年」「日本の美」「サッカーW杯」「終戦特集」「生物多様性条約」「生き方としての職業」「社会保障・税一体改革」など同じテーマを複数の論者が語るシリーズにより、多角的な提言や主張を展開した。10年度は3月11日の東日本大震災発生を受けて専門家や有識者による提言を発生直後から放送した。10年度は246本を制作。／解説委員室

『シャキーン！』

月～金 7:00～ 7:15

第1回08.3.31／登校前にシャキーン！と目覚め、楽しい一日のスタートを切ってもらうことを目指す番組。元気な不思議少女「あやめちゃん」と「ジュモクさん」「ネコッパチ」が、学校で話題にしたくなるようなトピックを紹介。「ものの見方を変えてみる」をテーマに、クイズや歌、アニメにコントなど、さまざまなコーナーで構成。／出演：小島あやめ、片桐仁、やついいちろう、ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『シャキーン！ザ・ナイト』

水 19:20～19:40

㊥月 0:40～1:00

第1回09.4.1／お目覚め番組『シャキーン！』が「先行蔵出し放送」として夜にも登場。朝の『シャキーン！』の月～金曜の本放送から、人気コーナーやベストセレクションを、前の週にいち早く放送した。また、独自のコーナー「アートコーナー」も盛り込んだ。／出演：片桐仁ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『週間手話ニュース』 土 11:40～12:00

第1回95.4.8／聴覚に障害のある人を対象に1週間のニュースをまとめて伝えている。単なるまとめだけでなく、ニュースの背景や、生活との関わりを、映像や手話による解説を使って時間をかけて伝えている。日々のニュースでは伝えきれなかった項目や、スポーツ・企画ニュース・トピックスなど幅広い話題を扱っている。キャスターは聴覚障害者2人のコンビ。／出演：赤堀仁美ほか／テレビニュース部

『趣味の園芸』

日 8:30～8:55

㊥金 21:00～21:25

第1回67.4.8／花と緑を楽しみ、育てる喜びを伝える園芸ハウツー番組。草花、花木、観葉植物、盆栽など、植物全般にわたって栽培のヒントを紹介、初心者からベテランまで楽しめるよう工夫した。季節の花の楽しみ方や管理法を紹介するメインコーナーと、手軽におしゃれに植物を楽しむアイデアを紹介する「フルール」の2コーナーで構成。／司会：山田香織／ミニコーナー「フルール」ナビゲーター：稲生美紀、田代沙織／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED，NPN

『趣味の園芸ビギナーズ』

日 8:25～8:30

㊥金 21:25～21:30

第1回08.4.6／園芸初心者に植物の育て方の基本を伝えるミニ番組。水やりや植え替え、せん定など季節の作業のハウツーや、良く使う園芸用語

の解説も行う。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『趣味の園芸 やさいの時間』

日 8:00～8:25

㊥金 21:30～21:55

第1回08.4.4／1年を通じて、季節ごとにできる野菜作りを楽しく伝える趣味実用番組。大人気のトマトやナスからピーマンやレタス、ホウレンソウなど多彩な野菜の栽培方法を案内。10年度は新たに、庭や菜園が無い人たちでも野菜づくりが楽しめる情報として、月に1回プランターを使った野菜づくりを紹介。菜園とプランター、より幅広い人たちに野菜栽培の魅力を伝えた。／司会：川瀬良子／講師：藤田智、木村正典／ゲスト：榊原郁恵、西城秀樹／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『将棋の時間』

日 10:00～12:00

第1回60.7.9／総合『囲碁・将棋の勘どころ』としてスタート。62.4.4教育『趣味講座～将棋』、81.4.12同『将棋の時間』となる。／10時から20分間は現役の棋士を迎えた講座。後半100分は『第60回NHK杯テレビ将棋トーナメント』を放送した。／上半期「阿久津主税の中盤感覚をみがこう」講師：阿久津主税七段、聞き手：安食総子女流初段／下半期「高橋道雄の自由に指そう！楽しい駒落ち」講師：高橋道雄九段、聞き手：山口恵梨子女流初段／NHK杯優勝：羽生善治名人／司会：矢内理絵子／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『新 漢詩紀行』

E 月～金 5:00～5:05

HV 月～金 6:55～7:00

第1回09.3.30、最終回09.9.18（HV）／千年を超えて日本人に広く親しまれてきた漢詩。杜甫、李白、白楽天など人気の漢詩を、送別、交友、望郷、自然、戦乱など25のテーマに分け、詩の内容や背景として、監修の中国文学者・石川忠久さんが出演し漢詩にまつわるエピソードを語った。10年度（前・後期）は、09年前期（HV）の再放送。全125回。／朗読：加藤剛（中国語：賀蘭）／語り：松岡洋子／テーマ曲：広瀬香美／タイトル画：王子江／制作：アジア・コンテンツ・センター（予約購入）／ソフト開発センター

『新・三銃士』

金 18:00～18:20

第1回09.10.12、最終回10.5.28／ETV50周年企画。連続テレビ人形劇としては、14年ぶりに制作

された。アレクサンドル・デュマの名著「三銃士」を三谷幸喜が脚色。第1部と第2部からなる全40話。人形劇のスケールを超えたセット、緻密で温かみのある人形や小道具に加えて、豪華なキャストと練り込まれた演出や撮影手法が話題を呼んだ。無鉄砲だがまっすぐな心を持つ主人公ダルトニアンがパリの街に出て伝説の三銃士と出会い、さまざまな困難を経ながら立派な銃士へと成長する姿を描いた。／脚色：三谷幸喜／キャラクターデザイン：井上文太／音楽：スパニッシュ・コネクション、エンディングテーマ：「一人じゃない」平井堅／人形製作・操演：スタジオ・ノーヴァ／語り：田中裕二（爆笑問題）／声優：池松壮亮、江原正士、貫地谷しほり、瀬戸カトリーヌ、高木渉、戸田恵子、山寺宏一／公式ガイドブック、公式メモリアルブック、DVD発行／青少年・教育番組部

『新ビバリーヒルズ青春白書』 新

土 23:00～23:44

第1回10.4.3、最終回10.9.11／90年代に日本でも大ブームを巻き起こした『ビバリーヒルズ高校白書』と同じ場所を舞台に次の世代を描く新番組。カンザスからロサンゼルスの高級住宅街ビバリーヒルズに引っ越してきたアニーとディクソンを中心に、恋や悩みを描く青春ドラマ。全24回。／ソフト開発センター

『スーパーバレエレッスン』

『スーパーオペラレッスン』

(後期) 金 22:25～22:50

㊤金 5:35～6:00

世界の一流アーティストによる超一流技術の伝授が見どころの上級者向けレッスン番組。10年度は年度後半からの定時放送となり、09年度の「ロイヤル・バレエの精華 吉田都」の再放送のほか、新シリーズとして「バーバラ・ボニーに学ぶ歌の心」(講師：バーバラ・ボニー、1.14～3.25、全11回)を放送した。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『すイエんサー』

E 火 18:55～19:25

㊤土 10:00～10:30

G ㊤木 16:05～16:35

BS2 水 17:00～17:30

第1回09.3.31／日常生活の中で抱く、ちょっとした“素朴なギモン”や“気になる思い”に、司会の品川庄司、大島麻衣の3人と、10年度から加わったりポーター役のすイエんサーガールズが体当たりで挑み、自分たちの力だけでひもといていく番組。視聴者と一緒に「ゆるーい雰囲気」の中

で徹底的に考え、答えを探り出す過程を楽しむ。後半5分は、科学者の街ガリハバラに迷い込んだ少女たちのストーリーを描くアニメ「マリー＆ガリー」／制作局(番組委託・展開)、NED

『すくすく子育て』

土 21:00～21:29

㊤金 11:30～11:59

第1回03.4.11／育児ビギナーのパパ・ママに基本的な育児情報を提供する番組。10年度より、従来より対象年齢を拡大。0～6歳児の親を対象に「きょうだいの育て方」「おもちゃとの付き合い方」「食べ物の好き嫌い」などのテーマについて、視聴者から寄せられた子育ての疑問にお答えする。／制作局(番組委託・展開)、NED

『スコラ 坂本龍一 音楽の学校』 新

E 土 23:45～0:14

㊤土 10:30～10:59

BS2 火 16:30～16:59

第1回10.4.3、最終回10.6.19／坂本龍一が講師になり、独自の解釈で音楽の魅力を解き明かす音楽の学校。有識者の対談形式による講義パートと小中高校生が参加するワークショップで構成。4回1シリーズで「パッパ編」「ジャズ編」「ドラムとベース編」の3シリーズを放送。／ゲスト：山下洋輔、細野晴臣、高橋幸宏、浅田彰ほか／エンターテインメント番組部、NEP

『スター・ウォーズ/クローン・ウォーズ』

土 18:25～18:49

第1回09.3.31(HV) (㊤第1回10.4.3、最終回10.9.4)／映画「スター・ウォーズ」シリーズで描かれた大戦が舞台。銀河の覇権を巡る二大勢力の戦いを軸に、さまざまな人間ドラマが繰り広げられる。全22回。／ソフト開発センター

『スタイルアップ』

(後期) E 月 11:30～11:55

㊤月 21:30～21:55

BS2 火 3:30～3:55

第1回09.4.2／欧米のファッションやグルメなどバラエティーに富んだライフスタイルを紹介する主婦層の関心を呼んだ番組。10年度は、後期のみの放送となった。ファッションデザイナー、ティムガンの辛口批評で、出演者のファッションを劇的に変える「ティムガンのファッションチェック2」、料理研究家ジャータ・デ・ラウレンティスの軽快な口調でに手軽なイタリアンを楽しむ「毎日がイタリアン」を放送した。／ソフト開発センター、NEP

『すてきにハンドメイド』 新

E 水・木 11:30～11:54

㊦水・木 21:30～21:54

BS2 木・金 3:30～ 3:54

第1回10.3.31／編み物からアクセサリ作りまで、「ハンドメイド」にメイドに関することならなんでもご紹介する女性向け番組。ものによっては男性にもアピール。手作りの楽しさや、喜びを、分かりやすく講師のみなさんとお送りした。／司会：高市佳明アナ、はな／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED、NPN

『ストレッチマン・ハイパー』 新

火 9:45～10:00

㊦木 9:45～10:00

第1回10.4.6／特別支援（養護）学校・学級に学ぶ知的障害のある子どもたちを対象にした教育番組。障害のある子どもにとって体によいストレッチを紹介し、体を使う遊びやクイズで、感情を体と表情で表す楽しさを伝えた。ストレッチマン・シリーズは17年目を迎え、ストレッチコーナーを継続しつつ、身の回りの品物で遊ぶコーナー、「文字」や「形」などについての基本的なトレーニングをするコーナーなどを加え、子どもたちの教材として広い用途で使いやすくリニューアル。番組全体のネット配信も行った。／出演：宇仁菅真、みにまむす／声：楠原かおり／大阪局

『住まい自分流』

E 月～木 11:55～12:00

㊦月～木 21:55～22:00

BS2 火～金 3:55～ 4:00

第1回09.3.30、最終回11.3.24／“住”がテーマの生活実用番組。家の修繕、収納、掃除、防災対策などニーズの高いテーマに加え、地デジ化対策や車の補修など多彩なテーマで放送。毎月末には突然起きる住まいのトラブルを簡単に解決する「とっさのDIY」を紹介。また、視聴者から公募する作品コンテスト「住まい自分流DIY大賞」を4年連続で開催し、千葉・幕張メッセから特番を公開生放送した。／出演：各ジャンルの専門家講師／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED

『住まい自分流アルファ』

土 12:00～12:20

第1回09.4.5、最終回11.3.26／『住まい自分流』1週分の内容を再構成した20分番組。進行役タレントが登場し、暮らしに役立つノウハウを紹介した。／出演：パンチ佐藤、小野真弓、各ジャンルの専門家講師／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED、NPN

委託・展開）、NED

『青春リアル』

土 22:35～23:00

㊦水 23:30～23:55

第1回09.4.4／社会状況が目まぐるしく変化する中、「今」を生きる10～20代は何を感じ、どんな葛藤を抱えているのか。番組ウェブサイトを通じて、互いの悩みや疑問を語り合い、自分や社会と向き合う日々を描いた。／青少年・教育番組部『大科学実験』 新

水 19:40～19:50

㊦金 10:45～10:55

(後期) ㊦金 1:10～ 1:20

第1回10.3.31／思わず見入ってしまう大規模な実験をスタイリッシュな映像で描く科学教育番組。NHKの撮影技術を駆使して決定的瞬間を撮影。よく知られている自然の法則や科学の知識を検証する。アルジャジーラ子どもチャンネル、NEDとの三者国際共同制作。／青少年・教育番組部

『地球ドラマチック』

木 18:55～19:35

第1回04.4.8／世界遺産として知られるペルー・マチュピチュ誕生の謎をひもとく「マチュピチュ～天空都市の誕生」、モーターパラグライダーでエベレスト頂上を目指す「エベレスト大飛行～モーターパラグライダーで記録に挑戦」、新大陸発見以後のアメリカ大陸とヨーロッパ大陸の変化を描いた「コロンブスは世界をどう変えたのか」さらにヨーロッパアルプス・モンブランの岩壁に挑む登山家の思いを伝える「モンブランが心の故郷」など、子どもから大人まで楽しめる良質なドキュメンタリーを放送。ドラマチックな地球各地の表情を生き生きと伝えた。／ソフト開発センター、NEP

『チャレンジ!ホビー』 新

E 月 22:00～22:25

㊦月 13:05～13:30

BS2 日 1:20～ 1:44

第1回10.3.29／30～40代に向けた新しい趣味講座番組。初心者に近いチャレンジャー（生徒）が一流講師のレッスンを受け、最終回で憧れの目標に挑戦する。「ロックギターをマスターしてライブで演奏」「うどん打ちを極めて子どもたちにふるまう」などのほか、「ゴルフ」「タップダンス」「パティシエ（洋菓子作り）」「ガラス細工」などのテーマを取り上げた。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED、NPN

『中学生日記』

土 19:15～19:44

㊥土 13:00～13:29

第1回72.4.9(G)／10年度は話題性と見やすさを追求することをねらいに，“月替わり先生”シリーズを実施。南翔太さん（4月），河相我聞さん（5月，3月），なだぎ武さん（6月），上原美優さん（7月），中澤裕子さん（9月），石川梨華さん（10月），半田健人さん（12月），吉田栄作さん（1月）などが登場した。5月のシリーズでは，いじめを受けた経験を持つ河相我聞さんを先生役に，実話の要素を織り込んだドラマを制作。味方になる大人は必ずいることを伝えた。1月には，育児休職を経て現場に復帰した「イクメン先生」を吉田栄作さんが演じ，家族との関係について考えるシリーズを放送した。一般公募した出演生徒200人余りへの徹底取材に基づくテーマ設定と，個性を生かしたシナリオ作りという基本姿勢は10年度も踏襲。さらに友達関係や受験対策をテーマにしたトーク番組や，ゲートボール大会に臨む少年たちを追ったドキュメント番組など，さまざまな手法で中学生世代の興味・関心に応える番組を制作した。／名古屋局

『中高年のための らくらくパソコン塾』 新

E 火 22:00～22:25

㊥火 13:05～13:30

BS2 日 1:45～2:09

第1回10.3.30／中高年のためのパソコン講座。パソコン初心者の阿藤快さんと柴田理恵さんの2人が1年を通して，そのスキルを上げていく。「インターネット」や「ブログ」「年賀状」，それぞれの入門編から音楽や写真を加工した講座まで分かりやすく使用法を伝えた。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『つくってあそぼ』

火 10:30～10:45

㊥月 9:15～9:30

㊥土 7:30～7:45

第1回90.4.2／牛乳パックや段ボールなど身近な素材を使って造形活動を展開する番組。工作上手なお兄さんのワクワクさん（久保田雅人）とクマのゴロリが，工夫を重ねながら仕事を完成させることで，子どもたちの表現意欲を掘り起こす。10年度の新作は「しんぶんになんじゃ」「とべひこうき」など10本。／構成：長崎武昭／音楽：福田和禾子（テーマ曲・再放送分），井川雅幸／造形：ヒダオサム，石崎友紀／テキスト年3回発行／制作局（番組委託・展開），NED

『つくってワクワク』

月～金 16:45～16:50

㊥土 17:25～17:30

第1回99.4.5／15分の『つくってあそぼ』をマルチユースした5分のミニ番組。遊べるおもちゃを作ることを主眼に置いている。／制作局（番組委託・展開），NED

『伝える極意』

木 10:45～11:00

第1回08.4.8／小学5～6年生の子どもたちに，“自分の考えを，相手に伝わるように伝える力”を付ける番組。表現力が乏しくコミュニケーション能力に欠けると指摘される現代の子どもたちに，文章，話し方，映像などの表現手法の心得，“極意”を伝える。番組では，“伝える”ことに挑戦する子どもたちと，彼らを導く表現の達人たちの姿を通して，さまざまな伝える手法の特徴や活用方法を分かりやすく紹介した。／語り：小山茉美／青少年・教育番組部，NED

『できた できた できた』 新

水 9:00～9:15

㊥金 9:00～9:15

第1回10.4.7／小学1年生向け特別活動・生活科番組。入学したばかりの児童が学校生活に適應できず，さまざまな問題を引き起こす「小1プロブレム」にも対応。子どもたちが学校生活に溶け込めるよう，生活習慣やコミュニケーションの方法を，歌やドラマで分かりやすく伝える番組。／出演：斉藤慎二，マユミース，長田奈麻，大高洋夫ほか／声の出演：設楽統／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『デジスタ・ティーンズ』 新

水 18:55～19:20

㊥日 0:40～1:05

第1回10.3.31／アニメ，CG，コマ撮り，インタラクティブ，インストール作品など，学生やティーンから募集した新しい表現の作品を，ホームページで事前に公開。各回スタジオには特任教授として，ディズニー映画監督のティム・バートンやリー・アングリッチ，歌舞伎役者の中村獅童など著名人を招き，反響が多かった作品や注目作品を紹介しアドバイスなどのコメントをいただいた。クリエイティブ研究室では，アニメやコマ撮りなどの第一線クリエイターが高校生を指導した。全40回。／司会：中谷日出NHK解説委員（学長），吉澤ひとみ（助手）／ナレーション：ジョージ・ウィリアムズ／ソフト開発センター，NEP

『テストの花道』 新

E 月 18:55~19:25
 ㊥土 9:25~ 9:55
 BS2 水 16:30~17:00

第1回10.3.29／人は「考え方」を手に入れたとたん、頭が良くなる生き物である。君にできないはずはない。やる気はあるけど、なかなか成果が上がらない…、勉強の仕方が分からない…。その悩みを解決する番組。／出演：所ジョージ、城島茂、荒木美和アナ／ソフト開発センター、NED

『テストの寄り道』 新

土 9:55~10:00

第1回10.4.03／『テストの花道』のスピノフ番組。番組ケータイサイトを軸に構成。／ソフト開発センター、NED

『TVシンポジウム』 新

日 18:00~19:00

第1回10.6.27／環境，医療，教育，街づくりなど，暮らしに密接にかかわる話題から，食料問題や国際社会のありようまで，その道の第一人者や現場で実践している人，有識者などがじっくり，深く議論。公共放送ならではの真摯で実直な討論番組として，全国各地で開催されたシンポジウムの録画を核に構成した番組。10.3から土・日14:00～に随時編成。／ソフト開発センター，NEP，NED，NPN，JIB

『てれび絵本』

月～金 8:55～ 9:00

第1回03.4.7／子どもたちが愛する童話・絵本の世界を，創造性豊かな原画と音楽，ユニークな読み手で紹介し，「読み聞かせ」の持つ魅力をあらためて伝えていく番組。原作の魅力に加え，現在にふさわしいアニメやCGサンプリング手法を演出に加味。また，シリーズ「えほん寄席」では，「死神」（落語：柳家さん喬，絵：水木しげる），「寿限無」（落語：古今亭菊之丞，絵：松下恵子）などを放送。／制作局（番組委託・展開），NED

『テレビスポーツ教室』

日 14:30~15:00

第1回61.4.8／柔道や相撲，フットサル，クロスカントリースキー，マウンテンバイクなどさまざまな分野のスポーツを題材として取り上げた。日本を代表する指導者や選手が出演し，最新のトレーニング方法や一流の技術を分かりやすく解説して放送を行った。また「子供の運動能力」や「エアロビック」など，小学生から中高年までの幅広いスポーツ愛好家の要望にも対応してい

る。／スポーツ業務監理室，Gメディア

『テレビ体操』

E 月～日 6:25～ 6:35
 G 月～金 14:55～15:00

第1回57.10.7／朝は「みんなの体操」と「ラジオ体操」（第1か第2）を行うほかにストレッチや筋肉強化を図る体操も織り交ぜながら10分間の放送。10年度から教育テレビの放送時間が5分早まった。午後は5分間で月・水・金曜は「みんなの体操」を，火曜は「ラジオ体操第1」，木曜は「リズム体操」を行った。番組では常に高齢の方々も楽しめるよう，いすに座ったままでも出来る「ラジオ体操」と「みんなの体操」も実践。／体操指導：多胡肇，西川佳克，岡本美佳／ピアノ伴奏：幅しげみ，名川太郎，加藤由美子／解説本，DVD発行／スポーツ業務監理室，Gメディア

『テレビでアラビア語』

木 0:30～ 0:55

㊥金 6:00～ 6:25

第1回04.10.4（『アラビア語会話』08.10.1改題）／カタールのテレビ局「アルジャジーラ・チルドレンズ・チャンネル」との共同制作。カタールの首都ドーハとモロッコのマラケシュでのロケVTRを基に，実践的な会話とともに，アラビア文字の書き方や文法をしっかりと学ぶ講座を再放送した（08年度の再放送）。／講師：木下宗篤（東京外国語大学講師）／出演：宍戸開，エバ・ハッサン，リーム・アフマドほか／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『テレビでイタリア語』

火 0:30～ 0:55

㊥月 6:00～ 6:25

第1回90.4.8（『イタリア語会話』08.4.1改題）／4～9月は欧州4言語コラボ企画「EURO24」で人生プチ・リセット！フィレンツェ・トスカーナの食と自然と人情にあふれる魅力を伝えた。／講師：入江たまよ（外務省研修所講師）／出演：レオナルド・ベヌッチ，ルカ・チェッカテッリ，ヴィオレッタ・マストラゴステイノ／生徒役：萬田久子（俳優）／10～12月は知られざるウンブリア州の魅力を25分のVTR構成で紹介する語学珍道中。豊かな自然や文化を通してイタリア語の世界へ誘った。（09年度の再放送）／講師：鈴木マリア・アルフォンサ（東京大学講師）／出演：マッテオ・インゼオ／1～3月は「ヴォカボリ宮殿」クイズショー形式でボキャブラリー力を高めることを目指した。また回答を寄せた視聴者の中から抽選で番組特製CDをプレゼントした。（09年

度の再放送) / 講師：鈴木マリア・アルフォンサ (東京大学講師) / 出演：マッテオ・インゼオ, ルカ・チェッカテッリ, アリーチェ・スィニョレツリ / テキスト発行 / 制作局 (番組委託・展開), NED

『テレビでスペイン語』

金 0:00～ 0:25
 ④木 6:00～ 6:25

第1回67.4.4 (『スペイン語会話』08.4.3改題) / 前期は欧州4言語コラボ企画「EURO24」で人生プチ・リセット! スペインの魅力が集まったマドリッドが舞台。 / 講師：貫井一美 (清泉女子大学非常勤講師) / 出演：マリア・ゴメス・ベドヤ, フリオ・ビジョリア・アパリシオ, マルタ・マルティン・モリーナ / 生徒役：片瀬那奈 (俳優) / 後期は「魅惑のスペインを旅しよう!」街全体が世界遺産というトレドとスペインの魅力がぎゅぎゅつまったアンダルシア地方が舞台。穴場スポットを紹介しながら, 旅を楽しむためのとっておきのフレーズを紹介した。(09年度の再放送) / 講師：粕谷てる子 (千葉商科大学講師) / 出演：伊礼彼方, マリア・ゴメス, エドゥアルド・モレノ / テキスト発行 / 制作局 (番組委託・展開), NED

『テレビで中国語』

火 0:00～ 0:25
 ④金 6:35～ 7:00

第1回67.4.3 (『中国語会話』08.3.31改題) / 仕事や観光, 趣味など多様な関心に応える万能基礎講座。教材スキットは北京の素顔を訪ねる現地レポートした。 / 講師：荒川清秀 (愛知大学教授) / 出演：フービン (俳優), 双子姉妹インとイェン (古箏奏者) ほか / 生徒役：山本太郎 (俳優) / テキスト発行 / 制作局 (番組委託・展開), NED

『テレビでドイツ語』

水 0:30～ 0:55
 ④火 6:00～ 6:25

第1回59.10.5 (『ドイツ語会話』08.4.3改題) / 前期は欧州4言語コラボ企画「EURO24」で人生プチ・リセット! 舞台はベルリン。エコで豊かなベルリーナ暮らしを疑似体験するシリーズ。) / 講師：吉満たか子 (広島大学外国語教育研究センター准教授) / 出演：マライ・メントライン, ベンヤミン・ライン, サッシャ / 生徒役：原沙知絵 (俳優) / 後期は「ベルリン再発見!」ベルリンの壁崩壊から20年経ったベルリンの今を見ながら, 旅行に役立つ便利なフレーズを紹介した。

(09年度の再放送) / 講師：矢羽々崇 (独協大学教授) / 出演：LIZA, フランク・リースナー, マライ・メントライン, ユリアーネ・マッカーター / テキスト発行 / 制作局 (番組委託・展開), NED

『テレビでハングル講座』

水 0:00～ 0:25
 ④土 6:35～ 7:00

第1回84.4.1 (『アンニョンハシムニカ〜ハングル講座』08.4.1改題) / ハングル実践会話を学ぼう! キム・ジュン, リュ・サンウク, チェ・ウォンジュンら人気韓流スターが次々出演するドラマ仕立てのスキットをもとに楽しくハングルを学ぶ講座。単語力を鍛えるほか, 韓国俳優のインタビューやK-POPの情報から“生きたハングル”を伝えた。 / 講師：チョ・ヒチョル (東海大学教授) / 出演：ヨンア, コン・テユ / 生徒役：細川茂樹 (俳優) / テキスト発行 / 制作局 (番組委託・展開), NED

『テレビでフランス語』

木 0:00～ 0:25
 ④水 6:00～ 6:25

第1回59.10.3 (『フランス語会話』08.4.2改題) / 前期は欧州4言語コラボ企画「EURO24」で人生プチ・リセット! パリ短期滞在で自分を磨く! おもしろミニスキットで基本文法を身につけ, フレーズの使い方と発音のポイントを楽しく学べた。 / 講師：國枝孝弘 (慶応義塾大学准教授), パトリス・ルロワ (慶応義塾大学訪問講師) / 出演：セリーヌ・アザイス / 生徒役：知花くらら (タレント) / 後期は「あなたにとって仕事とは?」「美しいと思う愛の告白の言葉は?」「人生と言葉」をテーマに, 自分らしい仕事を選んだ人々や街を歩き交うパリの人々にインタビューしたりフランスの流行事情などをレポートした。

(09年度の再放送) / 講師：(10～3月を通して) 北村亜矢子 (上智大学非常勤講師), クリステル・ル・カルヴェ (慶応義塾大学講師), (1月) 桑瀬章二郎 (立教大学准教授), (2月) 宮下志朗 (放送大学教授), (3月) 三浦篤 (東京大学教授) / 出演：ニコラ・ロランス, ミゲル・クインタナ, クリステル・ル・カルヴェ, ジェシー・ルーセル, マリー=ピエール・リコ, セドリック・リヴォー, 髭男爵, 三井シリアル / テキスト発行 / 制作局 (番組委託・展開), NED

『テレビでロシア語』

金 0:30～ 0:55
 ④土 6:00～ 6:25

第1回73.4.7／『ロシア語会話』09.9.30改題)／「シベリア4都市紀行」と題し、ウラジオストク・ハバロフスク・ヤクーツク・イルクーツクの各地を今を伝えるレポートを通してロシアの奥深い文化の一端を紹介。“シベリア旅行社”という設定のスタジオでは、基本的なフレーズを学んだ。「ジーマといっしょにサバイバル単語」のコーナーでは、覚えておくと役に立つ単語をコンパクトに伝えた。(09年度の再放送)／講師：沼野恭子(東京外国語大学大学院教授)／出演：セルゲイ・ポノマリョフ、ナターリヤ・ダヴィドワ、ドミトリー・デムチェンコ／テキスト発行／制作局(番組委託・展開), NED

『天才てれびくんMAX』

月～木 18:20～18:54

第1回03.4.7／小・中学生の子どもたちに夢や希望を贈る番組。番組レギュラーの子どもたち「てれび戦士」が、ドラマ・ゲーム・音楽・お笑い・スポーツ・自然体験など、さまざまな分野に挑戦した。CGによるバーチャルセットを中心にロケも交え、多彩な演出手法で構成。／出演：てれび戦士、ガレッジセール、長友光弘(響)、木下優樹菜、柳沢慎吾、くみっきー、三國清三ほか／青少年・教育番組部

『10min.ボックス』

火～木 1:00～1:10

金 1:00～1:20

第1回97.4.8／中学校、高校の授業で利用しやすい10分サイズの番組。各教科20回を4～9月の前期、10～3月の後期に分けて編成した。10年度は、「情報・メディア」3本、「職業ガイダンス」3本、「生活指導」3本を新作。／青少年・教育番組部, NED

『ど～する?地球のあした』

水 10:15～10:30

第1回07.4.2／地球の未来のため、子どもたちが自分で考え行動することを応援する小学校高学年向け環境教育番組。落語家・林家たい平のナビゲーションで、地球温暖化・ゴミ・生態系・食の安全などの環境問題を紹介。アニメキャラクター“こたい平一家”とともに、日々の暮らしと地球環境との関わりについて考えた。10年度は、シリーズ全20本のうち6本を新作。／出演：林家たい平／ナレーション：駒村多恵／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『道徳ドキュメント』

水 10:45～11:00

第1回06.4.12／ドキュメントを通して学ぶ、小

学校5～6年生向け道徳教育番組。／出演：石井正則、高山みなみ、ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『時々迷々』

水 10:00～10:15

㊿金 10:00～10:15

第1回09.4.8／誰の心の中にもある迷う気持ちをドラマ形式で描く、小学校中学年向け道徳番組。俳優・片桐はいりが扮する神出鬼没のキャラクター『時々迷々』が、主人公の前に現れ、時に子どもたちを悪い行動へと誘惑し、時にいさめる。／出演：片桐はいり／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『とっさの中国語』

木 5:30～5:35

第1回07.4.2／07年度の再放送。北京オリンピックを見据えて旅先で役立つフレーズを紹介する、5分サイズのミニ番組。北京の人たちと会話しながら、実用的な表現を学ぶ全25回シリーズ。／出演：陳淑梅、谷原章介、盧思、福原愛／ガイドブック発行／制作局(番組委託・展開), NED

『突然! サバイバル』

火 19:25～19:48

第1回09.9.29／10年度は第27回(3.30)～30回(4.20)を放送。／ロサンゼルスの高校生たちが乗っていた小型旅客機が悪天候のために太平洋の無人島と思われる孤島に不時着。彼らの冒険を描くアメリカドラマ。／ソフト開発センター

『となりの子育て』

土 21:30～22:00

㊿金 11:00～11:30

第1回08.4.5(『土曜親じかん』09.4.4改題)、最終回11.3.26／小学生を中心に子育て中の親を支援する番組。子育て中のタレントと、各テーマの専門家をスタジオに招き、最先端の情報を交え、VTRをきっかけにトークを繰り広げた。子育ての中で日々直面するさまざまなテーマに親がどう関わっていけばよいのか、具体的なノウハウをバリエーション豊かに紹介した。毎月最終週は「育てた人にきいてみる」と題して、著名人の親の子育てをロケ・インタビュー形式で紹介。／出演：藤井隆(タレント)、高野優(育児まんが家)、平田オリザ(演出家・劇作家)、浅野温子(女優)／制作局(番組委託・展開), NED

『トラッドジャパン』

火 23:10～23:30

㊿土 5:00～5:20

㊥火 13:30～13:50

第1回09.3.31／09年度の再放送。すし・着物・東京タワーなど身の回りにある“美しい日本”を外国人に英語で説明する時に役立つ表現の数々を学ぶ新しい英語番組。英語学習を通して知るように知らない日本を再発見してもらうことを目指した。NHKのアーカイブス映像を活用し、美しい映像に格調高いクイーンズイングリッシュをのせて提供。国際放送番組『Bigin Japanology』と連携することで、低コストで高品質な番組を実現した。／講師：江口裕之／出演：ステュウット・ヴァーナム・アットキン／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED
『トラッドジャパン・ミニ』

金 21:55～22:00

第1回09.4.4／09年度の再放送。『トラッドジャパン』のエッセンスのみを5分間にまとめたミニ番組。／声の出演：青谷優子，ステュウット・ヴァーナム・アットキン／制作局（番組委託・展開），NED
『日曜美術館』

日 9:00～10:00

㊥日 20:00～21:00

第1回76.4.11（97.4.6～09.3.22は『新日曜美術館』09.4.5改題）／古典から現代アートまで美術の魅力をダイナミックに伝える番組。10年度は、新たな演出として「夢の〇〇傑作10選」と題し、著名な画家の傑作10点を独自に選定、エンターテインメント性を高めた演出を試みた。「本編」（45分）では美術作品の紹介だけでなく、作家の人生や作品に込めた思いに深く迫るVTR部分と、多彩なゲストのトークによって展開するスタジオ部分で構成、美術鑑賞の醍醐味を多角的に紹介した。時には展覧会場でも収録、作品を間近にした臨場感ある演出も試みた。「アートシーン」（15分）では、今、開かれている展覧会情報や美術界の最新の情報を紹介した。／司会：姜尚中（政治学者），中條誠子アナ／制作局（番組委託・展開），NED
『にほんごであそぼ』

月～金 7:25～7:35

㊥月～金 17:05～17:15

第1回03.4.7／4歳から小学校低学年の子どもと親を対象に、日本語の豊かな表現に慣れ親しみ、楽しく遊びながら「日本語感覚」を身に付けてもらう番組。伝統芸能の手法をさまざま取り入れる一方、視聴者からの投稿ごもじもじと投稿じゅげむも始まった。／制作局（番組委託・展開），NED

『日本とことん見聞録』

火 10:00～10:15

第1回03.4.7／小学5年生向け社会科番組。日本の国土や産業を“とことん”見つけ、日本の社会の成り立ちに興味を持てるように構成した。10年度は、シリーズ全20本のうち10本を新作。／ナレーション：昌子洋子／声の出演：小林かつのり／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部
『日本の伝統芸能』

水 14:00～14:30

㊥火 5:05～5:35

第1回90.4.7／代表的な伝統芸能を、初心者にも興味深く鑑賞できるよう、分かりやすく紹介する番組。歌舞伎、能・狂言、文楽の3分野計13本を放送。各分野の第一人者を案内役に起用、歌舞伎は中村吉右衛門、能・狂言は金春安明・茂山七五三、文楽は竹本住大夫。聞き手は各放送局の若手アナウンサーを起用し、副音声で外国人のための英語解説も行った。／司会：片山千恵子アナ（金沢・歌舞伎），金城均アナ（新潟・能・狂言），秋鹿真人アナ（大阪・文楽）／テキスト発行／音楽・伝統芸能番組部

『日本の話芸』

E 火 14:00～14:30

㊥月 5:05～5:35

G ㊥土 4:30～5:00

BS2 土 2:55～3:25

第1回91.4.5／落語・講談という「語り」を中心とした演芸の世界から、現代に生きる「語り部」たちの至芸を30分間たっぷり味わってもらおう独演番組。／出演：三遊亭圓歌，桂歌丸，鈴々舎馬風，三遊亭金馬，笑福亭鶴光，桂三枝，桂文珍，一龍齋貞水，宝井馬琴ほか／エンターテインメント番組部，大阪局，NEP

『ニャンちゅうワールド放送局』

日 17:00～17:30

第1回05.4.10／人気キャラクター“ニャンちゅう”とおねえさんが世界中のおもしろ子ども番組や楽しいアニメを紹介。“ニャンちゅう”は、幼児ゾーンのアンコール・リクエスト放送を紹介するキャラクターとして『母と子のテレビタイム日曜版』（93.4.11～），『あつまれ！わんパーク』（2000年度～），『あつまれ！わんパーク土曜版』（02年度～），『ニャンちゅうといっしょ』（03年度～）に登場。05年度からは、海外の子どもソフトを紹介する番組となっている。／出演：柊瑠美ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『ニュースで英会話』

木 13:30~13:50

㊤木 23:10~23:30

第1回09.4.2/『リトル・チャロ』に続くクロスメディア企画第2弾。「英語ニュース」をコアコンテンツと捉え、テレビ・ラジオ・ワンセグ・ウェブを使ってさまざまな角度から時事性の高い実用的な英語を学べる仕組みとした。eラーニング機能を充実させた「ニュースで英会話オンライン」は2年目を迎えて平均月間ページビューが1,200万(前年比118%)を超え、NHKサイトの中でも屈指のデジタルコンテンツとして認知された。/講師：鳥飼玖美子(立教大学大学院教授)、伊藤サム(英字新聞回担当・元ジャパントイムス編集長)/出演：ジョセフ・ショールズ、ジェイソン・ハッチェル、岡部徹(NHK解説委員)、中川倫子/制作局(番組委託・展開), NED

『ハートをつなごう』

(第4週)月~木 20:00~20:29

㊤月~木 12:00~12:29

第1回06.4.24/障害や心の悩みなど、さまざまな困難や悩みを抱える当事者をスタジオに招いて語り合う番組。5年目を迎えた10年度は、「薬物依存」と「若者のこころの病」をキャンペーンとして集中的に取り上げた。双方とも若い世代を中心に、多くのメール、掲示板への書き込みが寄せられた。また、「HIV」や「働くことがツライです」「自死遺児」など新たなテーマにも取り組み、番組を中心としたコミュニティーをさらに広げた。ホームページ「NHK福祉ポータル ハートネット」では、掲示板を通じての視聴者どうしの議論も活発に行われている。/司会：桜井洋子アナ、石田衣良、ソニン/文化・福祉番組部

『ハーバード白熱教室』 新

日 18:00~18:59

第1回10.4.4, 最終回10.6.20/アメリカの名門ハーバード大学で、最も人気のある授業。サンデル教授の「JUSTICE(正義)」。現代の難問をめぐって、世界選りすぐりの知的エリートが議論を闘わせる。門外不出の原則を覆し、初めて公開されるハーバードの授業。全12本。/ソフト開発センター, NEP

『はる〜! あにまる』

E 月~木 12:50~13:00

G 木 15:45~15:55

HV 月~木 5:30~6:00

第1回08.4.7(HV)/世界のは乳類を毎回1種、10分ずつ紹介する。全240回の「連続TV図鑑」。

5回分をまとめて放送。10年度は08年度HVで放送したものの再放送。/ソフト開発センター, 科学・環境番組部, NEP

『ピタゴラスイッチ』

水 10:30~10:45

㊤土 7:00~7:15

第1回02.4.9/4~6歳児を対象にした「考え方」を育てる番組。身近なことから、日常に隠れているさまざまな「ルール」を発見していくことで、個別の事象から抽出した「概念」へ認識を広げていく。教育的な目的としても、映像的表現としても、これまでにない新たな試みの番組だが、楽しみながら、いつのまにか「わかってしまう」ことをねらった。/制作局(番組委託・展開), NED

『ピタゴラスイッチミニ』

月~金 8:40~8:45

㊤月~金 17:25~17:30

第1回02.4.1/幼稚園・保育所向け番組『ピタゴラスイッチ』のマルチユース番組。セグメントで構成されている15分の『ピタゴラスイッチ』から、いくつかのコーナーを組み合わせて、5分に構成、「考え方」が身に付くようなエッセンスを提示。/制作局(番組委託・展開), NED

『ピットワールド』

金 18:20~18:54

第1回07.4.6/楽しいコーナー満載の視聴者参加番組。舞台は、サイバー空間の大異変によって誕生した「ピットワールド」。子どもたちの奇想天外でユニークな投稿アイデアを基に、不思議な生物や芸術作品などを次々と創作し、魅力ある世界を開拓していく。年間4回の生放送では、視聴者が番組ホームページ上のゲームなどを通して番組展開に参加した。/出演：いとうせいこう, 金子貴俊, 升野英知, 中田あすみ, 宮武美桜ほか/青少年・教育番組部

『美の壺』

E 金 22:00~22:25

㊤月 0:15~0:40

G ㊤土 5:15~5:40

HV 土 7:00~7:25

BS2 火 15:25~15:49

第1回06.4.7/放送開始後5年目に入り、前年に引き続き草刈正雄さんがナビゲーターを務めた。番組のテーマとなるのは「くらしの中に根付く美」。「花器」「日本の犬」「水のある庭」「ドールハウス」など、西洋にルーツのあるものも含め日本人の暮らしに根付いた多彩なアイテムを取り

上げ、その美の観賞法をいくつかの「ツボ」に分類して分かりやすく解説した。ジャズをBGMに使い、伝統的な美をしゃれた演出で紹介。町そのものをテーマとした「紀行編」も積極的に放送した（「浅草」「軽井沢」「函館」「横浜前後篇」など）。7月には海外取材を行い「ベトナム」スペシャルを放送。正月には総合テレビで「京都」をテーマにした特集を放送した。／ナビゲーター：草刈正雄／ナレーション：古野晶子アナ／制作局（番組委託・展開），NED

『ヒミツのちからんど』

土 18:50～19:15

㊤土 13:30～13:55

第1回08.4.5／バーチャルスタジオを使った異空間「ちからんど」で、学校ではなかなか身に付けることができない「ちから」の数々を、楽しみながら自分のものにできる番組。その道の達人であるゲスト「ちからマスター」が、「ちから」を付けるための目からうろこの極意や神髄を分かりやすく丁寧に子どもたちに教えた。エンターテインメントや音楽、アート、スポーツなどのテーマを中心に、子どもたちが「楽しむことのできる力、本質を知ることのできる力」を得ていく姿を描いた。／出演：ホリ、神奈月／制作局（番組委託・展開），青少年・教育番組部，音楽・伝統芸能番組部，NED

『ひょうたんからコトバ』

金 9:45～10:00

第1回09.4.8／小学3～6年生向け国語番組。子どもたちが「豊かな言葉の使い手」になることを目指し、ことわざ・慣用句・故事成語などを取り上げ、これらの言葉の生まれた歴史や使い方を伝える。／出演：が～まるちよば／ナレーター：うえだゆうじ／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『福祉ネットワーク』

月～木 20:00～20:29

㊤月～木 12:00～12:29

第1回03.4.7／障害や心の悩み、介護など、さまざまな困難や悩みを抱えながらも日々を懸命に生きる人々の「しあわせ（福祉）」の実現を目指す総合情報番組。10年度は、地域発の先進的な福祉政策を取り上げる「地域からの提言」をシリーズで放送。介護保険改正や若者の雇用、在宅医療など、人々の暮らしに直結する問題について伝えた。09年度に引き続き、「自殺」に関連して国や自治体の対策を追い「命」の大切さを訴えるキャンペーンも展開。総合テレビ『クローズアップ現

代』や『あさいち』とも連動し、大きな反響を得た。「NHKハート展」「介護百人一首」も制作。東日本大震災の発生直後からは、被災した障害者や高齢者、子どもが直面している問題について、連日生放送で放送した。／キャスター：町永俊雄アナ／文化・福祉番組部

『プチプチ・アニメ』

月～金 7:55～8:00

㊤月～金 16:15～16:20

（後期）日 7:20～7:25

第1回94.4.4／セルアニメではなく、粘土、砂、布、ストローなど、さまざまな素材と手法を用いて制作するアニメーション番組。数多くの受賞歴をもち40話を超える「ニャッキ！」などのほか、音楽を主体としたミュージカル仕立ての「おながく世界りょこう」や「ティーチ」など、才能ある若手アニメ作家による新作の制作にも挑戦している。／制作局（番組委託・展開），NEP

『まいにちスクスク』

月～木 19:55～20:00

㊤月～木 12:45～12:50

定時番組『すくすく子育て』のコンテンツをマルチユースした5分のミニ番組。／制作局（番組委託・展開），NED

『マテマティカ2』

木 10:00～10:15

第1回07.4.2／アニメーションを使って、算数を図工のように「手触りのあるもの」として教える番組。対象は小学4～6年生。子どもたちを公式や計算方法が直感的に理解できるように導いた。／監修：畑村洋太郎／声の出演：高戸靖広ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『まる得マガジン』

月～木 6:35～6:40

㊤月～木 13:55～14:00

㊤火～金 0:55～1:00

第1回03.4.7／番組のテーマは「自分ステップアップ」。暮らしに役立つヒントが満載の5分間ミニ番組。エクササイズから節電術まで幅広く届けた。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED，NPN

『みいつけた！』

月～金 7:40～7:55

㊤月～金 16:50～17:05

第1回09.3.30／4～5歳児向け教育的エンターテインメント番組。就学前の子どもたちが楽しめて、しかも、ゆるやかに発達を後押しできることを目指している。イスのキャラクター・コッシーと女

の子・スイちゃんそして、大きなサボテン・サボさんが大活躍しながら、子どもたちの新しい世界を広げていく。／出演：高橋茂雄，小林顕作，佐藤貴史／制作局（番組委託・展開），NED

『みいつけた！さん』 新

日 7:25～ 7:55

第1回10.4.4／『みいつけた！』の人気コーナーがたっぷり詰まった日曜版。イスのキャラクター・コッシーとレグ，そして，大きなサボテン・サボさんが3DのCGに変身して番組を進行していく。休日の朝，家族みんなで楽しめる番組。／出演：高橋茂雄，篠原ともえ，佐藤貴史／制作局（番組委託・展開），NED

『見えるぞ！ニッポン』

火 9:30～ 9:45

㊥木 9:30～ 9:45

第1回09.4.7／小学3～4年生向け社会科番組。物知り犬“チーズ”から与えられた謎に少年“みえる”が，自然，伝統・文化，産業などの視点から都道府県の姿を調べて学んでいく。10年度は，シリーズ全40本のうち21本を新作。／声の出演：代永翼，釘宮理恵／ナレーター：村上由利子／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『見える歴史』

火 10:15～10:30

第1回08.4.8／小学6年生向け社会科番組。歴史への理解と関心を深めるため，CGやドラマ映像を活用，今も残る歴史・伝統の跡を取材し，人物を中心に生きた人間の営みとして歴史を学べる番組。／声の出演：津川雅彦，緒形拳，ベッキー／ナレーター：濱中博久アナ／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『ミクロワールド』

金 10:55～11:00

第1回04.4.10／顕微鏡を使って拡大すると突然開ける意外な世界。ミクロの視点で初めて見えてくるさまざまな形，色彩，仕組み，秩序の世界を，ハイビジョン顕微鏡カメラの機能を駆使して，美しく鮮明な画像で描くミニ番組。／青少年・教育番組部，NED

『ミニアニメ』

月～金 7:35～ 7:40

土・日 17:30～17:35

第1回97.4.7／年間5タイトルを放送。「リタとナントカ」は，発想力豊かで元気いっぱいなおしゃまな女の子「リタ」とマイペースでふしぎな犬「ナントカ」の愉快的な毎日を描く。各回5分・全26話のアニメーションを2シリーズ放送し

た。／制作局（番組委託・展開），NEP

このほかに「うっかりペネロペ」「ほくちろ！」「やさいようせい」「ミッフィーとおともだち」を放送。／制作局（番組委託・展開），NEP
ほか

『ミュージズの微笑み』

（後期）E 土 23:45～ 0:15

㊥土 10:30～11:00

BS2 火 16:30～16:59

第1回08.10.4／全国各地のユニークで個性的な美術館を紹介する番組。建築の面白さや展示のアイデアから多くの客を集め注目されている美術館が多い。番組では，カメラワークを工夫し，実際にその場に行った感じがするような感覚を大切に，新たな美術番組の可能性を追求した。新たな美術館が各地にできる一方，美術館を楽しむにはどうすればいいのか？“絵はわからない”，“美術館は敷居が高い”など，敬遠しがちな人も多い。番組では，ふと訪れてみたくなるような全国のユニークな美術館を厳選し，“大人の美術館の楽しみ方”を紹介した。コレクションの意外な秘話，その土地ならではの美術館の物語…，3人のナビゲーターがそれぞれの感性で美術館を旅する。美術作品だけでなく，美術館の建物や周囲の自然環境を含め，美術の奥深い魅力を感じる旅感覚番組。／ナレーション：大沼ひろみアナ／制作局（番組委託・展開），NED

『めざせ！会社の星』

E 日 0:15～ 0:40

㊥月 23:30～23:55

BS2 火 17:00～17:25

第1回08.4.5／若手ビジネスマン層をターゲットとしたビジネス情報番組。3年目にあたりキャスターが杉浦友紀アナウンサーに交代。公開収録は3月に東京で「最強ビジネスマン決定戦」，10月に名古屋局で「ビジネスボディを手に入れる」を実施，さらに1月には名古屋商工会議所と共同で1,250人もの若手ビジネスマンを集めた収録イベント「スーパー人脈術」の実施など積極的に番組を展開した。9月にはNHKでは初めてとなるマイキャラ育成型のデータ放送サービス「そだて！会社の星」を中部7県向け放送で開始。500人を超える視聴者が利用し好評を得ている。また，金曜夜10時に繰り上げた中部7県向け先行放送では「読書術」「機械系女子集結」「ヒットメーカーに聞け」などが高い視聴率をあげた。初めて海外取材を行った「上海で働く！」，24分間冷蔵庫だけにこだわった「職場の冷蔵庫」など，多彩な演

出・手法も試みた。／司会：アンジャッシュ、杉浦友紀アナ／ナレーション：DALE／名古屋局
『モリゾー・キッコロ 森へいこうよ!』

日 17:35～17:50

㊄土 7:15～7:30

第1回07.4.7／“自然との共存”をテーマに05年に開催された「愛・地球博」で活躍したモリゾーとキッコロが、森遊びを通じて子どもたちに自然の大切さを気づかせてくれる番組。10年度はウド鈴木、入来菜里の2人がリポーターとなってより身近に自然を体感。／制作局(番組委託・展開)，NED

『理科3年 ふしぎだいすき』

月 9:30～9:45

第1回05.4.5／小学3年生向け理科番組。いろいろなアニメキャラクターが登場し、自然のひとコマを最新機材で撮影した科学映像を紹介した。ブロックごとの視聴もできるセグメント型番組。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『理科4年 ふしぎ大調査』

月 10:00～10:15

第1回05.4.5／小学4年生向け理科番組。アニメキャラクター「名探偵モンパン」が科学の力で事件を解決する様子を通して、問題解決能力を養う。ブロックごとの視聴もできるセグメント型番組。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『理科5年 ふしぎワールド』

月 10:15～10:30

第1回06.4.12／小学5年生向け理科番組。仮想空間「ふしぎワールド」で繰り広げられるクイズ番組形式。実験や現象を伝えるVTRから答えを導き出し、考える力を養う。ブロックごとの視聴もできるセグメント型番組。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『理科6年 ふしぎ情報局』

月 10:45～11:00

第1回06.4.12／小学6年生向け理科番組。物事を科学的に考え、理解することの大切さと楽しさを、説得力あるハイビジョン映像で伝えた。ブロックごとの視聴もできるセグメント型番組。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『リトル・チャロ2』 新

E 土 19:45～19:50

㊄日 7:55～8:00

G 金 22:45～22:50

第1回10.4.3／ニューヨークで迷子になった子犬の大冒険アニメ『リトル・チャロ』の待望の第2弾。物語の舞台は「間の国(あいのくに)＝

Middle World』へ。チャロの命をかけた冒険が展開。5分アニメを総合テレビでも放送した。／出演：純名里沙ほか／テキスト発行／制作局(番組委託・展開)，NED

『リトル・チャロ2～英語に恋する物語』 新

月～木 23:00～23:10

㊄土 12:20～13:00

㊄月～木 6:45～6:55

第1回10.3.29／ニューヨークで迷子になった子犬の大冒険アニメ『リトル・チャロ』の待望の第2弾。物語の舞台は「間の国(あいのくに)＝Middle World』へ。チャロの命をかけた冒険が展開した。クロスメディアの先駆となった第1シリーズでは年間1億PVを達成。第2シリーズも全50話を通して、テレビ、ラジオ、インターネット、携帯、テキストなど、さまざまなメディアを組み合わせて、ネイティブの英語が学べる仕組みにした。NHKエデュケーショナルとの国内共同制作。／出演：純名里沙、SHELLY、マイケル・リーヴァスほか／制作局(番組委託・展開)，NED

『歴史は眠らない』

火 22:25～22:50

㊄火 5:35～6:00

第1回09.3.31／「あらゆる事象は歴史軸ととらえてこそ本質が見えてくる」をコンセプトに、現代日本が抱える諸問題を歴史的に読み解く。気鋭の専門家がテーマゆかりの現場を訪ねながら、史実の背景と意味を探究する。各シリーズ1か月(4回)。／文化・福祉番組部，京都局

『ろうを生きる 難聴を生きる』

日 19:30～19:45

㊄金 12:45～13:00

第1回77.4.8／聴覚障害者のための情報や多様な分野で活躍する人々を紹介するとともに、聴こえない人が直面する課題を分かりやすく解説。健聴者にも広く見てもらい聴覚障害についての理解を深めてもらうことを目指した。東日本大震災後は、生放送で被災した聴覚障害者の現状を伝えた。／文化・福祉番組部

『わかる国語 読み書きのツボ5・6年』

木 10:15～10:30

第1回06.4.12／読み書きの実践的な技術を身に付けることを主眼とした小学5～6年生向け国語番組。言語技術教育の知見を取り入れ、論理的かつ正確に物事を伝える能力を高めることがねらい。／出演：光浦靖子、パペットマペット、徳田章アナ／青少年・教育番組部

『ワンポイント介護』

土 20:55~21:00

第1回96.4.1/10年度は、09年度に引き続き、理学療法士・三好春樹さんの提唱する介護法を日常の生活の中の基本動作（起き上がる、座るなど）ごとに紹介した。本人と家族だけでも、自宅で無理なくできる介護術を分かりやすく解説した。／文化・福祉番組部

『ワンポイント手話』

日 19:25~19:30

第1回96.4.1/簡単な手話を分かりやすく伝える番組。聴覚障害者との出会いの場でよく使われる手話を紹介。／文化・福祉番組部

『第38回ローザンヌ国際バレエ・コンクール』

5. 1/14:00~15:45

新進バレエ・ダンサーの登竜門として国際的に権威のあるローザンヌ国際バレエ・コンクールのもようを、専門家の解説を交えて紹介した。／司会：磯野佑子アナ／解説：安達悦子（舞踊家）／ゲスト：佐々木万璃子（3位入賞者）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『カラフル！スペシャル 山のナナミと街のカオル』

E 5. 2/16:00~16:50

Ⓜ 6.19/16:10~17:00

G Ⓜ 5. 5/13:05~13:55

定時番組の子どもドキュメンタリー『カラフル！～世界の子どもたち』で1年間撮影を続けた山村留学の総集編。舞台は福岡県の山間の小さな小学校。豊かな自然に囲まれ育ったナナミさんたちが都会から1年間山村留学してきたカオルさんを迎える。ときに笑い、ときに喧嘩しながら、友情を深めていく様子を伝えた。／青少年・教育番組部

『おかあさんといっしょ ファミリーコンサート～NHKホール・2010春』

5. 5/9:00~10:00

お兄さん・お姉さんと「モノランモノラン」のキャラクターたちが楽しく歌う中、ささいな事がきっかけで「モノラン」の3人がケンカになってしまう。その時、突然落ちてきた「雲の木」。雲を生み出す雲の木が無くなってしまうと、世界の天気がおかしくなってしまう。3人とお兄さん・お姉さんたちは力を合わせて各地に散らばった雲の木を集め、空に戻していく。その過程でケンカをしていた3人は、それぞれへの理解を深めていく。おなじみの歌や踊りを展開する楽しいステージのもようを中継録画して放送した。／制作局（番組委託・展開），NED

『ケータイGACHI（ガチ）～中学女子のホンネを聞いて』

5.11/18:55~19:24

イマドキの女子中学生たちの悩みやホンネを、ケータイメールで授業を行うシステムを利用して聞き出していく。友達の彼を好きになったらどうする？などの恋愛相談から友達関係の悩みなどについて、集まった30人の女子中学生が、メールならではの率直な表現で意見交換。大人の知らなかった現代女子中学生のホンネに迫る。／司会：FUJIWARA（原西・藤本）／ソフト開発センター，NEP，東京ビデオセンター

教育：特集番組

『高校講座 ベーシック10 シーズン2』

4. 5~9, 12~16/15:00~15:30

全国で増加し、文部科学省が新指導要領で対策を打ち出している“基礎学力の不足した高校生”を対象とした学び直し特集の第2弾。国語・数学・英語の3教科について、小学校高学年から中学までの基本的な内容を学び直す内容。1分サイズの動画を中心にスタジオでの解説を交えて、10分というコンパクトな時間で、つまづきやすいポイントを学び直す。3教科それぞれに10のポイントを設け10本ずつ放送。1分動画の内容には、学習習慣の身に付いていない高校生も視聴を継続しやすいようにアニメーションやコント、ドラマなどを多用した。番組ホームページは1分動画全ての配信にドリル問題を加え、自分で学び進められるeラーニングサイトとして公開した。8.2~6, 9~13（英語，数学），8.27（国語），12.27~30, 1.4~7（英語，国語，数学）を再放送。／制作局（番組委託・展開），NED

『決定！こども将棋名人～第35回小学生将棋名人戦』

4.18/15:00~16:59

日本将棋連盟主催の「小学生将棋名人戦」は35回目を迎えた。女子の参加も増え、レベルの高い全国規模の大会である。渡辺明竜王，羽生善治名人をはじめ、歴代の小学生名人で、プロ棋士となり活躍している人も多い。準決勝2局と決勝戦の対局を、大盤解説会と組み合わせで収録し伝えた。／解説：渡辺明竜王／聞き手：上田初美女流二段／司会：永井伸一アナ／制作局（番組委託・展開），NED

『第51回 科学技術映像祭入賞作品から』

5.29/14:00~15:30

科学技術の普及と向上を目的に、毎年開催されている「科学技術映像祭」。10年は、52作品から、全部門を通じての最優秀賞にあたる内閣総理大臣賞をはじめ、文部科学大臣賞3作品と部門優秀賞6作品と特別奨励賞1作品が選ばれた。入賞作品の中から、自然・暮らし部門の文部科学大臣賞を受賞した「平成 熊あらし～異常出沒を追う」（企画・制作 群像舎）と科学技術教養部門の文部科学大臣賞を受賞した「ガリレオチャンネル 共感覚のミステリー 音や文字に色を感じる!？」（企画・制作 ワック）を放送した。／ソフト開発センター

『短歌がつづる鉄道』

5.30/6:00~6:25

鉄道敷設という近代化により日本人の意識はどう変化したか。子規、牧水、啄木など、明治から現代まで各時代を象徴する短歌を読み解き、時間と空間意識が目まぐるしく変わる時代の“気分”を考察した。／出演：関川夏央（作家）、佐伯裕子（歌人）／制作局（番組委託・展開）、NED

『いまからはじめる俳句』

5.30, 8.29, 10.31/6:35~7:00

㊦ 6.1, 8.31, 11.2/14:30~14:55

俳句作りのコツを学ぶ初心者入門番組。プロの俳人と初心者代表4人が初夏の兵庫県伊丹市で実作に挑戦。第1部「吟行」では会場の庭で身近な季語探し。第2部「句会」では各自の作品を鑑賞、俳句のマナーを実践により楽しく紹介した。／俳句指導：宇多喜代子（俳人）／生徒役：有野晋哉（タレント）、視聴者代表2人、石井かおるアナ／制作局（番組委託・展開）、NED

『栄光へのステップ～第31回日本インターナショナルダンス選手権』

E 7.10/14:00~15:30

BS2 7.19/10:00~11:30

日本武道館で練り広げられる社交ダンスの祭典、日本インターナショナルダンス選手権。専門家の解説を交え、プロによるスタンダードとラテンの2部門を中心に紹介。また、長く日本の社交ダンス界を支えてきた名ダンサーの引退記念演技も紹介した。／司会：山田賢治アナ／解説：和田恵（ダンサー）、柳橋慎太郎（ダンサー）／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『教室のテレビ 心つたえあう授業』

7.17/14:00~14:44

㊦ 7.30/10:15~10:59

全国の学校で授業に使われ始めている大画面のデジタルテレビ。効果的な活用でどんな授業ができるのか？山形県の中学校と広島県の小学校で、NHKの学校放送番組を使った授業を撮影し、番組・コンテンツやICT機器を効果的に活用している様子を紹介した。「第61回放送教育研究会全国大会」関連番組。／青少年・教育番組部

『2355・0655かなり傑作選』

7.19/9:00~9:25

『2355・0655 こたつでどうぞスペシャル!』

12.23/10:40~11:00

『2355・0655 金曜日はじめますスペシャル!』

3.20/23:00~23:20

0655と2355の人気コンテンツがいっぺんに見られる特集番組を年度内に3回放送。普段見えない人への番組紹介も含め、定時番組とは異なる楽しみ方を提供した。／ソフト開発センター、NED、ユーフラテス

『うちは、一人じゃない』

7.24/22:00~23:00

㊦ 9.4/16:00~17:00

両親から激しい児童虐待をうけ、長崎県の情緒障害児短期治療施設で暮らす高校生が主人公のドキュメンタリー。さまざまな苦難を施設の人々と乗り越え、愛着障害を克服して、社会へ巣立つまでの500日を追った。虐待が子どもたちに与える深い傷の実態とともに、それを乗り越える人間の強さを伝えた。／語り：石田ゆり子／青少年・教育番組部

『ハートネットTV』

7.26~28/23:30~23:54

新しいスタイルの“福祉番組”を3夜連続で届けた。1日目は「ア・リアル」。芸人「響」が障害者の暮らしを体験。2日目は、生きづらさを抱えた若者が暮らしの中で見つけた「ささやかな“よろこび”」のオムニバスドキュメント。3日目は「あなたといのちのこと」。NHKのサイト「自殺と向きあう」への1,300通余りのお便りから、「いのち」について考えた。／文化・福祉番組部

『矢沢永吉&糸井重里～今だからこそお金の話』

8.1/18:00~19:00

ロック界の巨匠・矢沢永吉とコピーライター・糸井重里、時代をリードするクリエイターかつ中小企業の社長である2人が、実体験を伴った身近な目線で「お金」を語り尽くす。HVの『ハイビ

ジョン特集～矢沢永吉&糸井重里 今だからこそ
“お金”の話』と連動。(9.23/20:00～21:29) /
ソフト開発センター, NEP

『週刊こどもニュースプレゼンツ～ABUアジア
子どもドラマシリーズ』(連続5回)

8. 2～ 6/10:00～10:40

ABU (アジア太平洋放送連合) に加盟する国
や地域の放送局が制作した子ども向けのドラマ5
作品 (中国・韓国・香港・ブルネイ・マレーシ
ア) とNHKが制作した5作品を, 週刊こどもニ
ュースのレギュラー家族がホストとなり, 各国の
ミニ情報やクイズを交えて楽しく有意義に5日間
連続でお伝えした。/ドラマ番組部

『そうだったんだ! 算数 シーズン2』

8. 2～ 6/10:50～11:00

Ⓜ 8.20/ 9:30～10:20

Ⓜ 1. 5/ 9:40～10:00

Ⓜ 1. 6/ 9:30～10:00

小学校高学年～中学生1, 2年までの子どもた
ちを対象に, 「算数段階でのつまづき」を学び直
す機会を提供する。苦手な人が多い, 割合, 速さ,
比, 円周率, 展開図などを取り上げた。5本制作。
/出演: はるな愛/ナレーション: 野田圭一/青
少年・教育番組部, NED

『テストの花道スペシャル～夏休み! 先輩が教え
てくれる弱点克服合宿』

8. 2/18:55～19:50

高校生のBENBU部員がお寺で1泊2日の勉強
合宿を行い, 「英単語暗記」と「苦手科目克服」
に挑んだ。/ソフト開発センター, NED

『おどツタ!』

8. 4～ 6/ 9:30～ 9:45

Ⓜ 8.18/ 9:30～10:15

12年度から, 中学校の体育の授業でダンスが必
修になる。そこで, 「どうやって教えればいいのか
わからない」という中学教師向けの新しいダンス
教育番組。「体を動かしてみよう!」「ダンスで
表現しよう!」「チームでおどろう!」をテーマ
に3本制作。/出演: パパイヤ鈴木, パニラビー
ンズ, 電撃チョモランマ隊, KoRock, O-
HASHI, TUCKER, 坂見誠二, Yoshieほか/青
少年・教育番組部, NED

『ティーンズビデオ2010』

8.16～17/ 9:30～10:15

10年で57回目となった「NHK杯全国高校放送
コンテスト」には, 1,602校, 1万5,288人が参加
した。7月24日にNHKホールで開かれた決勝大
会の様子と, 「テレビドキュメント部門」「創作テ

レビドラマ部門」の入賞作品を2回シリーズで紹
介した。/出演: 村井美樹, 中谷日出解説委員/
語り: 昌子洋子/青少年・教育番組部

『決定! こども囲碁名人～第31回「少年少女囲
碁大会」』

8.29/15:00～17:00

日本棋院主催, 文化庁・NHK後援の少年少女
囲碁大会・全国大会は第31回を迎えた。日本棋院
(東京・市ヶ谷)での熱戦のようや, 子どもた
ちの囲碁ブームを紹介しながら, 小学生の部・中
学生の部, それぞれの日本一を決める全国大会決
勝戦の対局を中継録画した。/解説: マイケル・
レドモンド九段/聞き手: 梅沢由香里五段/司
会: 安部みちこアナ/制作局 (番組委託・展開),
NED

『ハピえいご』

8.29, 9. 5, 12, 19, 26/17:50～18:00

Ⓜ 9.23/10:15～10:55

ミュージカルで英語を学ぶ小学生向け番組。物
語の舞台は“ロック魂”あふれる牛乳屋さん一家
「モーモーファミリー」。ミュージカルやクイズ
仕立てで英語の基本となるキーフレーズを印象づ
けた。/出演: ジョージ・ウィリアムズ,
SHANTIほか/制作局 (番組委託・展開), 青少
年・教育番組部, NED

『デザイン あ』

9. 4/17:35～17:50

これからの時代に必須の論理的な「デザインの
思考」を身に付けるとともに, 子どもたちの感性
とコミュニケーション力を育むことを目指した番
組。/「これが究極の食堂コップだ」「街の中の
楽しいデザイン・なるほどデザイン」「デザイン
は世につれ人につれ～道具の歴史」「動詞のデザ
イン」等のコーナー/監修: 佐藤卓/制作局 (番
組委託・展開), NED

『名作ホスピタル～ココロとカラダに効くアニ
メ』

9.18/23:00～23:29

Ⓜ12.31/ 1:50～ 2:19

健康になるヒントが名作アニメの中にある, と
いう新感覚の健康バラエティー。過労で体調を崩
した社員が謎の診療所を訪れると, 薬の代わりに
に勧められたのは, 「機動戦士ガンダム」だっ
た!?そこに隠されたストレス対処法とは何か?
/出演: 中川翔子, ますだおかだ, 坪井康次
(東邦大学医学部教授)ほか/制作局 (番組委
託・展開), NED

『天才てれびくんMAXスペシャル in NHKホール 2010』

9.20 / 9:00~10:00

『天才てれびくんMAX』恒例の公開イベント。NHKホールで歌と芝居の楽しいステージを繰り広げた。今回は「ホセ王国の不思議な弓矢〜くしゃみ姫を救え!」。物語の舞台は世界のどこかにあるという「ホセ王国」。この王国に一大事が発生する。「感動すると“くしゃみ”が出る」というくしゃみ姫が、なぜか最近まったく、くしゃみをしなくなってしまったのだ。そこで、ホセ王国にやって来た、てれび戦士たちが姫にくしゃみをさせようと立ち上がる。公開収録は1日2回公演を行い、満員の観客を集めた。／出演：てれび戦士、長友光弘（響）、木下優樹菜ほか／青少年・教育番組部

『ミュージック・ポートレート〜人生が1枚のレコードだったら』

9.25 / 23:00~23:45

Ⓜ12.29 / 22:00~22:45

アーティストと文化人の2人が「人生で出会った“大切な歌”10曲」をそれぞれ選んで対談し、生きてきた人生や時代・社会を「歌」で浮き上がらせてゆく。今回は、51年生まれの音楽プロデューサー・松任谷正隆と、50年生まれの政治学者・姜尚中の同世代2人が、それぞれ歩んだ人生と音楽を語り合った。／エンターテインメント番組部

『ココロ見』

9.25 / 23:45~ 0:14

Ⓜ10. 2 / 10:30~10:59

Ⓜ12.31 / 1:20~ 1:49

疲れたココロにじわりとしみる「極上の人生の対話」を伝えることを目指した開発番組。アーティストの堂本剛が、千日回峰行を達成した僧、塩沼亮潤と、修行の現場だった奈良・吉野山中で会う。全く違う人生を歩んできた2人が「生きるとは?」「己とは?」「人間関係」「命とは?」などの話題を、肩肘を張らずに語り合った。／文化・福祉番組部

『第64回 全日本アマチュア将棋名人戦』

9.26 / 15:00~16:59

将棋ファンの熱い注目に支えられ、長い伝統を誇る全日本アマチュア将棋名人戦（日本将棋連盟・共同通信社主催、NHK後援）。前名人、支部名人、それに都道府県の予選を勝ち抜いたアマ強豪、計64人がアマ名人位を争う。大会3日目の決勝戦の対局を中継録画して放送した。／解説：豊川孝弘七段／聞き手：中村桃子女流一級／司会：

吉岡大輔アナ／制作局（番組委託・展開）、NED
『一週間de資本論』

9.27~30 / 22:25~22:49

Ⓜ10. 4~ 7 / 5:35~ 5:59

Ⓜ11.14, 21, 28, 12. 5 / 23:00~23:24

難解で知られる「資本論」のエッセンスを、4夜連続、1週間で理解してしまおうという番組。学説を分かりやすく解説するメインゲストに加え、各回のテーマに即して第一線で活躍するゲストを迎え、「資本論」の現代的意味を浮かび上がらせた。／文化・福祉番組部、NED

『突撃! ネイチャーX 小笠原・母島』

10. 3, 10 / 17:35~17:50

Ⓜ10. 9, 16 / 7:15~ 7:30

Ⓜ10.11 / 10:00~10:30

「東洋のガラパゴス」とも呼ばれる小笠原諸島へ生き物調査に向かった安田大サーカスの3人が、島固有の貴重な生物と出会いながら、小笠原が抱える外来種問題に直面。外来種の駆除への取り組みを通して、人と自然との関わり方の難しさ、本来の自然を取り戻すことの大切さを伝えた。前・後編。／制作局（番組委託・展開）、NED

『ハーバード白熱教室@東京大学』

（前編）10. 3 / 18:00~18:58

（後編）10.10 / 18:00~18:58

「ハーバード白熱教室」のマイケル・サンデル教授が東京大学で行った特別講義。前編は、イチロー、教師、オバマ大統領などの収入を比較し、富の格差について議論した。後編のテーマは戦争責任。今の日本人は、過去の世代の日本人が戦争中に東アジアの国々で犯した過ちを謝罪すべきなのか。オバマ大統領は、アメリカによる原爆投下を謝罪すべきなのか。白熱した議論が行われた。／ソフト開発センター、NEP

『第77回NHK全国学校音楽コンクール』

10. 9~11 / 14:00~17:00

全国8ブロックを勝ち抜いた小学校（9日）・中学校（10日）・高等学校（11日）の代表がNHKホールで課題曲・自由曲2曲の合唱を演奏し、金・銀・銅の入賞校が決定、その様子を生放送で伝えた。審査時間を利用して、合唱指導者による公開レッスン（小学校の部）、課題曲を作詞・作曲した大塚愛の歌唱と生徒との交流（中学校の部）、課題曲を作詞した谷川俊太郎による詩の朗読（高等学校の部）をスペシャルステージとして紹介した。／司会：山田賢治・鎌倉千秋アナ／リポーター：バックンマクン／ゲストコメンテーター：森下千里、清水敬一（中学校）、錦

織健（高等学校）、ほか／青少年・教育番組部
『まいん&シャキーン！夢のコラボ～Eテレパワ
ーで倒せ 謎の宇宙人』

10.11／ 9:00～10:00

『クッキングアイドル アイ！マイ！まいん』
のまいんちゃんと『シャキーン！』のあやめちゃん
が夢の競演。しかし2人のコンサートは教育テレ
ビを憎む謎の宇宙人に乗っ取られてしまう。2
人は教育テレビ番組の力を借りて宇宙人に立ち向
かう。子ども番組を中心に9つの番組がコラボし
て教育テレビの魅力を伝えた。／参加番組『すい
えんさー』『つくってあそぼ』『みいつけた！』ほ
か／出演：小島あやめ、福原遥、ルー大柴ほか／
制作局（番組委託・展開）、NED

『第24回全国短歌フォーラムin塩尻』

10.17／15:00～15:59

長野県塩尻市は、太田水穂、若山喜志子らを輩
出し、若山牧水、窪田空穂ら多くの歌人が交流し
た近代短歌のふるさと。自治体が実施する大会と
して全国最大規模となる短歌イベントのもようを
収録。第24回の題は「塩」。全国の短歌愛好家が
集う会場の熱気とハイレベルな入選作の数々を紹
介した。／出演：岡野弘彦、馬場あき子、佐佐木
幸綱／司会：小島ゆかり／制作局（番組委託・展
開）、NED

『白熱教室の衝撃』

10.17／18:00～18:58

「ハーバード白熱教室」は、日本の大学教育、
そして日本社会にも大きな衝撃を与えた。行政、
大学、高校などで始まった「日本版白熱教室」の
試みを追う。／ソフト開発センター、NEP

『第77回NHK全国学校音楽コンクール～全国コ
ンクールハイライト』

10.24／15:00～17:00

10月9～11日までの3日間、NHKホールで行
われたNHK全国学校音楽コンクール～全国コン
クールのもようを、全出場校の自由曲演奏を中心
にダイジェストで伝えた。／青少年・教育番組部

『デジスタ・ティーンズ@ASIA』

10.27／18:55～19:55

マレーシア・タイ・香港・韓国の放送局との共
同制作番組。各国で開催されたアート制作ワー
クショップから選出されたティーンが、各国を代表
する人気クリエイターのアドバイスをもとに
「夢」をテーマにデジタル・アート作品を制作。
NHKを中心に各局スタジオとインターネット回
線で結び、全14作品と制作ドキュメントを紹介。
11年から始まるABUの教育プロジェクト「ABU

デジスタ・ティーンズ」のパイロット版。／ソフ
ト開発センター、NEP

『地球ドラマチック・選』

11. 3／ 9:00～10:20

1. 3／12:40～13:59

2.11／21:00～23:00

祝日や年始に、視聴者から再放送の要望が高か
った番組を、集中編成した。(11.3)「めざせ世界
一のドッグショー～“負け犬”たちの挑戦」、
(1.3)「スーパーコンチネント～2億5千万年後
の地球」、(2.11)「恐竜“エックス”を探せ！～
ゴビ砂漠 発掘大作戦」「マムーの物語～氷河期
を生き延びたマンモスの家族」／ソフト開発センター
『秋の夜長はまなびかふえ～日本賞 教育コンテ
ンツ国際コンクール』

11. 5／23:00～ 0:35

NHKが主催する教育コンテンツの国際コンク
ール「日本賞」。65年の創設以来、教育番組の質
の向上や国際的な理解、文化交流に大きく貢献し、
10年には37回目を迎えた。日本賞は、35回からカ
テゴリの再編を行い、テレビ番組に限らないあ
らゆる教育コンテンツを対象とすることで、教育
番組だけではない、教育コンテンツの世界的な賞
として生まれ変わった。世界の教育コンテンツの
頂点を目指し、優秀賞・そして日本賞グランプリ
に輝いた番組の数々をダイジェストで紹介し
た。／出演：ジョン・カビラ、川平慈英、はいだ
しょうこ、親野智可等ほか／青少年・教育番組部、
ソフト開発センター

『ETVワイド とともに生きる～オトナへのトビ
ラTV「恋愛編』』

11. 6／21:00～22:29

気になるイマドキ中高生の「恋愛事情」っ
て？、「恋愛力」アップの秘訣って？、どうし
たらすてきなオトナになれるか、徹底解剖！。楽
しく真剣に自分方向上を考えた。／文化・福祉番
組部

『白熱教室JAPAN』

11.21, 28, 12. 5, 12

1. 9, 16, 23, 30

2. 6, 13, 20, 27／18:00～18:58

「ハーバード白熱教室」に刺激を受け、対話形
式の講義に取り組む日本の「白熱教室」を各4本
シリーズで紹介。(11.21～)横浜市立大学・上村
雄彦准教授によるワークショップ形式の授業。環
境、貧困、紛争、心の荒廃など、地球規模の問題
を解決する具体策を考えていく。(1.9～)千葉大
学・小林正弥教授による公共哲学の授業。命の価

値、自殺・安楽死、自己責任、情報公開などを議論。(2.6～)慶応大学ビジネススクール・高木晴夫教授によるケースメソッドの授業。有名企業リーダーの経営戦略比較、出世コースを走ってきた女性管理職の葛藤、組織改革の失敗事例、病院の緊急対応など、具体事例をもとに議論を展開した。計12本。／ソフト開発センター、NEP

『おかあさんといっしょ ファミリーコンサート～NHKホール・2010秋』

11.23／9:00～10:00

秋の1日、ピクニックに出かけたお兄さん・お姉さんたちと「モノランモノラン」の3人。不思議な森を抜けてたどり着いたのは、歌や音楽を出してくれる「森の音楽レストラン」。食べ物の歌を歌うと、その食べ物がテーブルから出現したり、口笛奏者や弦楽カルテットなどが次々に登場し、生演奏でお兄さんたちと共演。OBのお兄さん・お姉さんや多彩な音楽のゲストを迎えた音楽中心のコンサートのようを中継録画して放送した。／制作局(番組委託・展開)、NED

『ヒミツのちからんどスペシャル～なわとびかつとび王選手権』

11.27／18:50～19:44

Ⓜ12. 4／13:00～13:54

『ヒミツのちからんど』では、08年より大型イベント企画として、全国の小学校を対象に、「8の字とびタイムアタック」(1分間に8の字とびを何回跳べるか)という競技で、なわとびの記録を競う企画を進行してきた。2か月間にわたる事前の練習の様子も交えて放送した。スペシャル番組では、ホームページを通じて参加してきた全国10の学校のうちの、上位3校が記録に挑戦する様子を、これまでに参加した各小学校の過去のVTRも交えて放送した。／出演：ホリ、神奈月、縄★レンジャー／語り：植竹香菜ほか／青少年・教育番組部

『科学で遊ぼう! マリー&ガリーVer.2.0』

11.30／18:55～19:25

Ⓜ12. 4／10:00～10:30

科学アニメ「マリー&ガリー」がアニメの世界を飛び出してNHKふれあいホールで大実験。音を音で消す「ノイズキャンセル」や、ガリレオがピサの斜塔で実証したという「落体の法則」などを子どもたちと体験。アニメと歌と科学実験がコラボしたサイエンスショー。／出演：千葉千恵巳、柳田理科雄ほか／制作局(番組委託・展開)、NED

『見せます!世界の教育番組2010～「日本賞」受賞作品』

12. 5／1:05～3:01

第37回「日本賞」最優秀賞受賞作品をノーカットで放送。「幼児向け」「児童向け」「青少年向け」「福祉教育」の4つのカテゴリで最優秀賞に輝いた世界の教育番組を紹介した。／ソフト開発センター、青少年・教育番組部

『第36回 将棋の日』

12. 5／15:00～16:59

日本将棋連盟の創立記念事業として毎年行われる将棋のお祭り「将棋の日」。江戸時代将軍の前で対局した「御城将棋」の日を記念して、10年は愛知県・名古屋市にて開催された。将棋ファンとプロ棋士たちの交流の場として高い人気を集めているイベントのようを、中継録画で伝えた。／出演：羽生善治NHK杯ほか／司会：堀伸浩アナ、室田伊緒女流初段／制作局(番組委託・展開)、NED

『アルマの伝説～君の知らない犬物語』

12.13～16／18:55～19:20

シェパード犬のカンタが先生となり、“動物兵器”として戦争に駆り出された犬(軍犬)の悲劇を子どもたちに伝えたドラマバラエティ。NHKスペシャルで放送した「さよなら、アルマ～赤紙をもらった犬」を子ども向けに再編集、当時を知る人のドキュメンタリーを交えて、犬と人との絆を子どもたちに問いかけた。4夜連続シリーズで放送。／司会：宮根誠司(カンタ先生)、首藤奈知子／ゲスト：加藤清史郎、松本春姫／出演：勝地涼、仲里依紗、小泉孝太郎、小栗旬、玉山鉄二、池内博之、斎藤工、やべきょうすけ、蟹江一平、石原良純、草笛光子ほか／ドラマ番組部

『第37回NHK古典芸能鑑賞会』

12.17／23:00～2:05

豪華な顔合わせとバリエーション豊かな演目で、さまざまなジャンルの芸能の至芸を紹介してきた番組。今回は箏曲・舞踊・歌舞伎の名作を届けた。臨場感あふれる5.1サラウンドでの放送。／演目：山田流箏曲「三番叟」山勢松韻、萩岡松韻、藤舎呂船ほか、舞踊「奴道成寺」花柳壽輔ほか、歌舞伎「源平布引滝 実盛物語」片岡仁左衛門、片岡秀太郎、市川左團次、片岡孝太郎、片岡千之助ほか／案内：古谷敏郎アナ／音楽・伝統芸能番組部

『若き音楽家たちの挑戦～第79回日本音楽コンクール本選会』

12.18／15:00～17:00

新進音楽家の登竜門として権威と伝統のある日本音楽コンクール。その本選に向けてのファイナリストたちの動きと表情と想いを追ったドキュメンタリー。／音楽・伝統芸能番組部

『思い出の名演奏』

12.19／15:00～16:25

2. 5／14:00～15:20

NHKが記録し保存してきたクラシック音楽の名演奏を紹介する番組。(12.19)「ウェルザー・メスト指揮ロンドン・フィル 1992年来日公演」、(2.5)「カール・ベーム指揮ウィーン・フィル 1975年日本公演」の2番組を放送した。／音楽・伝統芸能番組部

『NHK子どもミュージカル～嵐の中の子どもたち』

12.23／ 9:00～10:40

アメリカのとある田舎町。大人たちが開拓記念日の式典に出かけている中で、巨大な嵐が村を襲い、18人の子どもたちだけが取り残されてしまう。時には反目しあい、喧嘩しながらも、さまざまな困難を知恵と勇気で乗り切っていく子どもたちの姿を描く、冒険ミュージカル。浅利慶太氏が演出したステージを、NHKホールで収録し、100分のテレビ版に編集して放送した。／出演：劇団四季／制作局（番組委託・展開）、NED

『NHK音楽祭2010ハイライト』

12.24／23:00～ 2:10

NHK音楽祭の4つのコンサートのもようを、3時間10分にわたってハイライトで伝えた。また、この音楽祭の意義や今回ならではの楽しみ方などを、スタジオにゲストを迎えて語り合った。／出演：都倉俊一（作曲家）、緒川たまき（女優）、諸石幸生（音楽評論家）、黒崎めぐみアナ／音楽・伝統芸能番組部

『おさるのジョージ クリスマススペシャル～早くこいこい、クリスマス』

12.25／ 8:25～ 9:22

クリスマス季節に合わせ、随所に歌がちりばめられた、楽しいミュージカル仕立てのクリスマス・スペシャルを放送。／ソフト開発センター、NEP

『NHK杯将棋トーナメント60周年記念～歴代優勝者が選ぶ名勝負十局』

12.25／14:00～15:59

NHK杯将棋トーナメントの60周年を記念して、歴代優勝者が選んだ名勝負、珍勝負を紹介した。／解説：羽生善治NHK杯／聞き手：矢内理絵子女流四段／司会：長野亮アナ／制作局（番組

委託・展開）、NED

『恋のことなら短歌にきこう』

12.31／ 6:00～ 6:25

せつない恋心をさまざまなことばに紡いできた日本人。初恋、失恋、道ならぬ恋、男女間の諸相を詠んだ名歌をつづった。「恋うた劇場」支配人がナビゲートし、作者の直接インタビューや現役高校生の恋の短歌を多彩に紹介した。／出演：栗木京子、米川千嘉子、穂村弘、三枝昂之、今野寿美ほか／司会：濱中博久アナ／制作局（番組委託・展開）、NED

『“バクマン”。10の謎を追え!』前・後編

『アニメ バクマン。』第1回～13回

12.31／ 7:40～13:49

これまで「バクマン。」を見てきた視聴者が、その世界観をより深く知ることが出来る年末特集番組。プロのマンガ家やアニメのモデルとなったマンガ週刊誌編集部などを密着取材し、アニメにまつわる謎をひとつひとつ解明した特集の前編と後編の間に「バクマン。」第1回～13回を挟んで集中放送した。／ソフト開発センター、NEP

『N響“第9”演奏会』

E 12.31／20:00～21:25

FM 12.22／19:00～21:10（生放送）

HV 12.31／ 6:00～ 7:22

BS2 12.26／10:00～11:21

年末恒例となったN響の“第9”。10年度は合唱音楽の世界的大家ヘルムート・リリング指揮による演奏を各波で放送した。教育波では合唱団のリハーサルやリリングへのインタビューを合わせて紹介した。／ソプラノ：タマラ・ウィルソン、アルト：ダニエラ・シントラム、テノール：ドミニク・ウォルティヒ、バリトン：ミヒャエル・ナジ、合唱：国立音楽大学、／（FM生）解説：安藤博（音楽評論家）／（FM生）司会：山田美也子／音楽・伝統芸能番組部

『クラシック・ハイライト2010』

12.31／21:25～ 0:05

大晦日の夜に10年のクラシック音楽シーンをコンパクトに紹介。10年はショパンやシューマン、バーンスタインといった大作曲家のアニバーサリー・イヤーを迎えての記念演奏会やイベント、英国ロイヤル・バレエといった著名団体の来日公演が相次いだ。榎本大進のベルリン・フィルのコンサートマスター就任など、10年のクラシック・シーンの話題を織り交ぜながら、NHKが収録した話題の公演のハイライトを放送した。／音楽・伝統芸能番組部

『新春能狂言』

1. 1～ 3 / 6:35～ 7:35

元旦から3日間、新春の朝のひととき、人間国宝や能楽各流を代表する演者による能・狂言の名作を届けた。／(1.1) 能「羽衣 和合之舞」(観世流) 梅若万三郎ほか、(1.2) 狂言「若菜」(大蔵流) 山本東次郎ほか、狂言「福の神」(和泉流) 野村萬ほか、(1.3) 能「箆」(金春流) 本田光洋ほか／音楽・伝統芸能番組部

『新春お好み将棋対局～外国人アマ腕自慢！夢のプロ棋士に挑戦』

1. 1 / 12:00～13:59

熱烈な外国人将棋アマチュアによるプロ棋士への夢の挑戦を伝える。／出演：ライエル・グリムベルゲン アマ四段(オランダ)、イタロ・モレット アマ初段(イタリア)、広瀬章人王位、甲斐智美女王・女流王位ほか／司会：笠井友貴元女流アマ名人／制作局(番組委託・展開)、NED

『新春絵舞台』

1. 1～ 2 / 14:00～16:00

初春を寿ぎ、人間国宝を中心とした邦楽界の第一人者の演奏や舞踊、人気実力を兼ね備えた歌舞伎俳優の舞台などを2日にわたり届けた。／(1.1) 舞踊「寿梅鉢萬歳」坂田藤十郎ほか、箏曲「松の寿」米川文子、富山清琴ほか、義太夫「新版歌祭文～野崎村の段」竹本住大夫ほか、長唄「松の翁」東音宮田哲男、杵屋五三郎、舞踊「玉兎」花柳寿南海ほか、(1.2) 舞踊「達陀」尾上松緑、中村時蔵ほか、箏曲「千鳥の曲」山勢松韻、山本邦山、常磐津「乗合船恵方萬歳」常磐津一巴太夫、常磐津英寿ほか、舞踊「傀儡師」西川扇藏ほか／スタジオゲスト：池上季実子／司会：古谷敏郎アナ／音楽・伝統芸能番組部

『ハッピー・ニュー・イヤー えいごであそぼライブ』

1. 1 / 17:00～17:45

『えいごであそぼ』放送20年を記念して、おなじみのエリック、ジェニー、ケボ、モチが番組オリジナルの遊び心あふれる英語歌や英語を使ったゲームなど楽しいライブをスタジオの子どもたちとともに繰り広げる。また、懐かしの映像もダイジェストで紹介した。／制作局(番組委託・展開)、NED

『ウィーン・フィル ニューイヤークンサート 2011』

E 1. 1 / 19:00～21:45
 FM 1. 1 / 19:15～21:45
 HV 1. 3 / 11:00～13:36

G 1. 8 / 15:05～16:50 (第2部のみ)

BS2 1.10 / 9:00～11:36

毎年1月1日、ウィーン楽友協会大ホールで開催され、全世界に生中継されているクラシック界最大のイベント。11年はオーストリア出身のフランツ・ウェルザー・メストがウィーン・フィルを指揮。例年のシュトラウス一家の名曲に加えて、「メフィスト・ワルツ第1番」など、2011年生誕200年を迎える作曲家フランツ・リストゆかりの作品を演奏した。そのほか、アンコールでは「美しく青きドナウ」「ラデツキー行進曲」など、恒例の名曲を演奏した。／(TV) 司会：中條誠子アナ、ゲスト：佐々木典子(声楽家)、山崎陸(音楽ジャーナリスト)／(FM) ゲスト：奥田佳道(音楽評論家)、司会：大林奈津子(フリーアナウンサー)／音楽・伝統芸能番組部

『新春お好み囲碁対局～超早碁！乙女たちの直感対決』

1. 2 / 12:00～13:59

NHK杯囲碁トーナメントに女流棋士が初めて参加してから30年という節目の今年、実力派の女流棋士4人が一手30秒未満で打つ「超早碁」で対決した。／出演：鈴木歩五段、向井千瑛四段、万波奈穂二段、奥田あや二段／解説：梅沢由香里五段／聞き手：中島美絵子二段／制作局(番組委託・展開)、NED

『テストの花道スペシャル～新春！受験直前スペシャル！～ペンブノート作成プロジェクト』

1. 2 / 18:00～18:55

「暗記法」「ピンチ脱出」「ドキドキ克服」をテーマに高校生たちが徹底調査し、受験に役立つノートを作成した。／ソフト開発センター、NED

『こいつあ春から～初芝居生中継』

1. 2 / 19:00～22:00

東京・新橋演舞場から「寿初春大歌舞伎」の初日のもようを生中継。歌舞伎座の休館に伴い新たに歌舞伎の顔となった新橋演舞場から記念すべき正月興行の舞台を届けた。演目は「浮世柄比翼稲妻」など。日本俳優協会会長の中村芝翫の話を交えて放送。あわせてこの日に初日を迎えた大阪松竹座からは「吉田屋」や坂田藤十郎のインタビューを生中継した。浅草公会堂やル・テアトル銀座の公演のもようもダイジェストで紹介、坂東玉三郎もインタビューで出演した。／ゲスト：生稲晃子／副音声解説：高木秀樹／司会：古谷敏郎アナ(東京)、中川緑アナ(大阪)／音楽・伝統芸能番組部

『NHKスーパー俳句講座 どこでも575!』

1. 3 / 6:00～ 6:25

『NHKスーパー俳句講座～どこでも575! 秋葉原編』

3.29 / 0:25～ 0:50

現代生活の現場でどんな作品が詠めるのか。第一線で活躍中の俳人4名が句作に挑戦、流派を超えて句会形式で鑑賞しあった。冬の商店街を歩く吉祥寺編(1.3)。早春の電気街で収録。季語の力やプロの鑑賞力を堪能しあった(3.29)。／出演：西村和子、三村純也、高野ムツオ、片山由美子／進行：TIM(タレント)／語り：古野晶子アナ／制作局(番組委託・展開)，NED

『劇場版 MAJOR 友情の一球』

1. 3 / 10:55～12:39

主人公吾郎が、WBCで世界一を目指す第5シリーズと、第1シリーズと第2シリーズの間のエピソードを描いた劇場版アニメを集中放送。／ソフト開発センター，NEP

『第54回 NHKニューイヤー・オペラコンサート』

1. 3 / 19:00～21:00

新春恒例のオペラ・ガラ・コンサート。今回はオペラ・ガラの原点に立ち返り、よく知られた名曲を中心に、曲の背景などを紹介しながら構成した。幕間では、国際的ピアニスト、アリス・紗良・オットが、生誕200年のリストのオペラ・パラフレーズを演奏した。／司会：板谷由夏(俳優)、石澤典夫アナ／出演：木下美穂子、松田奈緒美、高橋薫子、小山由美、林美智子、佐野成宏、福井敬、水口聡、堀内康雄、妻屋秀和、アリス・紗良・オットほか／指揮：広上淳一／演奏：東京フィルハーモニー交響楽団、二期会合唱団、藤原歌劇団合唱部、新国立劇場合唱団／音楽・伝統芸能番組部

『できた できた できた 入学準備号』

1. 4～ 5 / 9:30～ 9:40

Ⓜ 3.29～30 / 10:00～10:10

小学校入学を控えた子どもたちに、入学までに身に付けておきたい「正しいすの座り方」「和式トイレの使い方」などの生活習慣と、学校生活の楽しさを伝える番組。メインキャラクター「ガッツ王子」が横浜市の小学校を探検、1年生の一日を紹介した。2本シリーズ。／出演：斉藤慎二、マユミーヌほか／声の出演：設楽統／青少年・教育番組部，NED

『新春スペシャル アニメ忍たま祭り～初春の陣～映画「忍たま乱太郎」』

1.10 / 10:00～11:00

劇場版「忍たま乱太郎」(96制作)の放送と第18シリーズ「キャラクター人気投票(HP・携帯)」の告知放送を行い、視聴者参加型の仕掛けを作った。／ソフト開発センター，SV

『平成22年度 NHK全国短歌大会』

2. 6 / 15:00～15:59

『平成22年度 NHK全国俳句大会』

2.12 / 15:00～15:59

NHKとNHK学園が主催する『NHK全国短歌大会・俳句大会』は、短歌および俳句界における国内最大級のイベント。10年度は一般の部、ジュニアの部を合わせ、全国から4万首以上の短歌作品と、8万5千句以上の俳句作品が寄せられた。日本の歌壇・俳壇からそれぞれを代表する20人の選者と、特選に選ばれた作者たちがNHKホールに一堂に会した大会を収録。題詠と自由詠の二部構成で、各選者の講評と作者の声を紹介した。／短歌司会：濱中博久アナ／朗読：加賀美幸子／俳句司会：徳田章・大沼ひろみアナ／制作局(番組委託・展開)，NED

『ぼくの絵 わたしの絵～第70回全国教育美術展から』

2.26 / 15:00～15:40

12万点を超える作品が寄せられた「第70回全国教育美術展」で特選に選ばれた作品を「リアルな世界」「組み立てを考える」「ファンタジーな世界」「さまざまな手法」という4つのテーマで紹介。絵一つ一つに込められた、子どもたちの発見や感動を伝えた。／出演：ベッキー、山本文彦、桜井洋子アナ／ナレーション：太田真一郎／青少年・教育番組部

『ETVワイド ともに生きる～若者のこころの病 実は身近な“統合失調症”』

2.26 / 20:00～21:59

Ⓜ 3. 5 / 14:00～15:59

100人に一人といわれる統合失調症を中心に、こころの病の診断・治療など“医療”の最新情報、そして全国各地で行われている「地域生活」「就労」「恋愛・結婚」など“生活支援”の取り組みを、2時間の生放送で伝えた。／文化・福祉番組部

『第25回NHK能楽鑑賞会』

2.27 / 15:00～17:00

11年2月3日に横浜能楽堂で公開収録した「第25回NHK能楽鑑賞会」のもようを紹介。／大蔵

流狂言「鶏聲」山本東次郎ほか、観世流能「安宅」を“勸進帳 延年の舞 貝立貝付”という小書（特殊演出）で紹介、観世清和ほか／案内・副音声解説：松岡心平／音楽・伝統芸能番組部

『おかあさんといっしょ スペシャルステージ～おいでよ！夢の遊園地』

3.21／9:00～9:59

2.26～27にさいたまスーパーアリーナで開かれた『おかあさんといっしょ』のステージイベント。アリーナ中央に築かれた円形舞台、場内を練り歩くパレードや気球など、アリーナという空間をいっばいに使い、劇場型のコンサートとはまた一味違う参加型のイベントのもようを中継録画して放送した。『いないいないばあっ！』からワンワンがゲスト出演。／制作局（番組委託・展開）、NED

『発表！Nコン2011課題曲』

3.21／10:00～10:59

Ⓜ 4. 3／16:00～16:59

NHKみんなの広場ふれあいホールでの公開収録番組。『第78回NHK全国学校音楽コンクール』の課題曲合唱を、混声・女声など歌唱形態別に演奏し、作詞・作曲・編曲者の曲に込めた思いを伝えた。／出演：秋川雅史、山田賢治アナほか／青少年・教育番組部

『旅立ちの記録～分校の放送部が見つめた1年』

3.27／18:00～18:50

総合3.21／11:10～11:44の34分では紹介しきれなかったエピソードを盛り込んで再編集した。11年3月に閉校になる淡路島の分校。その最後の1年を放送部員が記録したドキュメンタリー。／青少年・教育番組部

『サンドウィッチマンの高校講座 春の七変化スペシャル』

03.30／14:10～15:10

放送開始から半世紀を超えた11年、テレビ高校講座が大きく路線とスタイルを変更することを学習者に知らせるためのガイダンス番組。高校講座は11年度新作から、30分だった番組を20分化し、基本的に講師によっていた授業を、多様な資料VTRとプロの芸人による進行で楽しく学べる構成へと変更した。中心的な利用者であるNHK学園高校はじめ通信制高校の仕組みや学習の様子も紹介した。／出演：（各科目の進行役）サンドウィッチマン、千原せいじ、ハマカーンほか／制作局（番組委託・展開）、NED

『第61回NHK杯テレビ将棋トーナメント 出場女流棋士決定戦』

2011. 4. 2／14:20～16:00

女流タイトル保持者による、来季のNHK杯テレビ将棋トーナメントの出場者決定戦。／対局：甲斐智美女王，里見香奈女流名人／解説：山崎隆之七段／聞き手：鈴木真里元女流アマ名人／司会：関口泰雅アナ／制作局（番組委託・展開）、NED

ハイビジョン

ハイビジョン：定時番組

『アインシュタインの眼』

HV	日	18:45～19:29
	Ⓜ火	19:00～19:44
	Ⓜ木	8:00～ 8:44
BS2	金	20:00～20:44
	Ⓜ金	16:00～16:44

第1回07.1.9／マイクロ単位の技を持つ職人や秒速の世界でプレーするスポーツ選手、驚異の自然現象など人の眼や耳では通常捉えることのできない世界。しかし日進月歩で進化する撮影技術によって、こうした世界もかいま見ることができるようになった。1秒間に20万コマ撮れる超ハイスピードカメラ、通常のカメラの400倍という超高感度カメラ、直径わずか12ミリの超マイクロカメラ、1,000℃以上の高温の中で撮影できるカメラ…。こうした最新カメラの数々を駆使して、私たちの身近にある「モノ」や「できごと」の世界を多角的に撮影することで、時間や空間を超えて人の眼が届かない世界へ。最新の映像世界を堪能しながら不思議に迫る番組。／司会：古田敦也、三須亜希子、斎藤孝信アナ／衛星放送センター，NEP，Gメディア

『アニメ エレメントハンター』

日 8:25～ 8:50

(E) 第1回09.7.4，最終回10.3.27，(HV) 第1回10.4.4，最終回10.12.26／元素が消失した地球の危機を救うため“エレメントハンター”が結成され、人類の存亡をかけてネガアースへ元素回収に向かう。全39回。／アニメーション制作：NEP，HEEWON ENTERTAINMENT／ソフト開発センター

『アニメ・カードキャプターさくら』

月 18:00～18:25

(E) 第1回99.4.10，(HV) 第1回09.4.2，最終回10.11.29／09年度，木曜19:00～19:25より移設／CLAMP原作の人気コミックをアニメ化。さくらは魔法を使って実体化したクロウカードに立ち向かってゆく…。全70回。／アニメーション制作：マッドハウス／ソフト開発センター，NEP

『アニメ 今日から魔王！』

火 18:00～18:50

(BS2) 第1回04.4.3，最終回09.2.19，(HV) 第1回09.4.3，最終回10.12.7／09年度は金曜19:00

～19:25に放送／喬林知のライトノベルをアニメ化。異世界へと流された渋谷有利は、持ち前の正義感と平和主義で新米魔王として成長してゆく。第1，第2，第3シリーズ全117回。／アニメーション制作：スタジオディーン／ソフト開発センター，SV

『アニメ スター・ウォーズ／クローン・ウォーズ2』 新

HV 日 9:00～ 9:23
BS2 日 23:25～23:48

第1回10.4.4，最終回10.8.29／ジョージ・ルーカス製作総指揮による3DCGアニメ『スター・ウォーズ／クローン・ウォーズ』の第2シーズン。第1シーズン最終話に登場した賞金稼ぎのキャド・ベインが、ジェダイや共和国に対してさまざまな陰謀を画策。アナキン，アソーカ，そしてオビ=ワンは、それにどう立ち向かうのか。BS2は『衛星アニメ劇場』枠内（10.10.3～11.3.6）で放送。全22回。／原案・製作総指揮：ジョージ・ルーカス／総監督：デイブ・フィローニ／ソフト開発センター

『アニメ スポンジ・ボブ』

日 8:25～ 8:48

(E) 第1回07.7.1，(HV) 11.1.9～3.27／世界中で人気のアニメシリーズ。海底都市ビキニタウンに住む「スポンジ・ボブ」は、仲間たちと毎回楽しい騒動を巻き起こす。／ソフト開発センター『イ・サン ノーカット・字幕版』

金 22:00～ 0:20ほか

第1回10.6.18，最終回11.3.25／BS2でも人気の韓国歴史ドラマを，ノーカット・字幕版で週2話ずつ放送。全77回。／ソフト開発センター

『いのちドラマチック』 新

HV	水	21:30～21:59
	Ⓜ木	7:00～ 7:29
	(前期) Ⓜ日	15:00～15:29
	(後期) Ⓜ日	21:00～21:29
BS2	木	20:30～20:59
	Ⓜ木	15:00～15:29

第1回10.3.31／地球上の多くの生き物たち，特に人間の生活に関わる「いのち」は，品種交配，遺伝子組み換え，クローン技術など人による生命操作の発展が目覚ましく，劇的な進化をしている。地球はいまやヒトが作った「いのち」であふれ，新たな生命史を綴り始めている。この番組では毎回「ヒトが作ったいのち」を取り上げ，その誕生によってもたらされる恩恵や感動のドラマを伝えてゆく。そして今，「生命」の最前線で何が起き

ているのか、生み出した「いのち」と私たちはいかに共に歩いていくべきなのか、地球上の生き物と人との関係を深く見つめてゆく。秋には「シリーズ主食」と題し、コメ、ジャガイモ、トウモロコシ、という私たちを支える「いのち」の物語を見つめた。／司会：劇団ひとり、井上あさひアナ／解説：福岡伸一／衛星放送センター、NEP

『男前列伝』 新

HV (後期) 土 21:30～21:59

Ⓜ月 12:00～12:29

Ⓜ水 8:00～ 8:29

BS2 (後期) 月 23:00～23:29

Ⓜ木 20:00～20:29

第1回10.10.2, 最終回11.3.26／あえて嫌われ者であり続けた岡本太郎。生涯ブレずに写真を撮り続けた植田正治。なぜ彼らは己の美学を貫いたのか。男だからこそ知りたい男の美学がある。今輝く男前たちは誰に憧れ、尊敬し、影響を受けて生きてきたのか。表現することに美学を持つ「現代の男前」が「伝説の男前」を語るドキュメンタリー。現代の男前は輝く15人の男たち。／出演：ARATA, 山本耕史, 市川亀治郎, 三上博史, トータス松本ほか／衛星放送センター、NED

『クラシック倶楽部』

HV 月～金 6:00～ 6:55

日 6:00～ 7:54

BS2 月～木 10:00～10:55

金 10:00～11:54

第1回04.3.29／BS2の『クラシック倶楽部』と連動して、内外の一流アーティストによる室内楽の演奏を、高画質、高音質で放送。珠玉の名曲が55分というコンパクト・サイズで毎日楽しめる好評を得ている。また、“バーンスタイン・オン・ブロードウェイ”など、スタジオ収録も積極的に行った。日曜のみ長時間枠で、NHK交響楽団の定期公演を中心としたオーケストラの演奏会を、5.1サラウンドやBモードステレオで放送した。N響の年27回の定期公演のほか、「N響ほっとコンサート」「オリンピックコンサート」など色とりどりのラインナップでオーケストラ音楽を放送した。／音楽・伝統芸能番組部、NEP、大阪・名古屋局など

『クラシックミステリー 名曲探偵 アマデウス』

HV 月 19:00～19:44

Ⓜ火 8:00～ 8:44

Ⓜ木 0:00～ 0:44

BS2 日 18:00～18:44

Ⓜ木 16:00～16:44

第1回08.4.4／名曲とされる曲は、何ゆえ「名曲」なのか。寛利夫演じる名曲探偵と黒川芽以演じる助手が、依頼者からの求めに応じ、曲に秘められた絶妙な技法や作曲家の思いをドラマ仕立ての中で解明していく。野本由紀夫玉川大学准教授らの専門家の解説を加え、曲の実演も紹介する新趣向のクラシック入門番組。／衛星放送センター、NEP

『刑事コロンボ』

HV 金 22:00～23:30ほか

BS2 木 21:00～22:40ほか

第1回09.1.3, 最終回10.6.11 (HV), 11.3.3 (BS2)／70年代に日本中の視聴者を取りこにした刑事ドラマが、デジタル・リマスター版として再登場。70年代に作られた45本の『刑事コロンボ』に、90年代に作られた24本の『新・刑事コロンボ』を加え、合計69本の作品を10年度にかけて一気に放送。／ソフト開発センター

『こんなステキなにつぼんが』

HV 火 21:30～21:55

Ⓜ木 12:00～12:25

Ⓜ金 9:00～ 9:25

BS2 日 5:30～ 5:55

Ⓜ月 9:30～ 9:55

Ⓜ日 17:30～17:55

第1回07.4.14／知らない風景なのに懐かしい…。そんな「ステキなにつぼん」を見つめる紀行ドキュメンタリー。時代の大きな変化の中、日本各地には、今も伝統的な暮らしの知恵や地域の絆を受け継ぐ人々がいる。各界で活躍する旅人が、そうした暮らしを訪ね、につぼんの原風景を再発見。4月には3時間特集『未来への映像遺産 ステキなにつぼん50』(4.24/18:30～21:29)も放送した。／衛星放送センター、NPN

『彩雲国物語 2』

月 18:25～18:50

(BS2) 第1回07.4.7, 最終回08.3.8, (HV) 第1回10.2.19, 最終回10.11.22／09年度(10.2～3月)は金曜19:25～19:50に放送／中国風の架空の国・彩雲国が舞台。秀麗が新米官吏として奮闘する姿を中心に、挫折や別れを経験しつつ国王を支えるまでに成長する姿を描く。全39回。／アニメーション制作：マッドハウス／ソフト開発センター、SV

『証言記録 兵士たちの戦争』

土 (最終) 8:00～ 8:43

Ⓜ水 14:00～14:43

第1回09.4.25/08年度まで特集番組として20本制作の後、09年度より定時番組。全国のNHK各局が制作に参加。元日本兵の大半が80代半ばを超えた今、後世への貴重な記録として元兵士たちに戦場体験を取材。証言を網羅的に収集した。ネット上で1,000人規模の戦争体験者の証言公開を目指す「NHK戦争証言プロジェクト」の基幹番組。/大型企画開発センター、衛星放送センター、NEP、NED

『世界ふれあい街歩き』

HV 日 22:00~22:44
 (セレクション) 日 13:00~13:44
 (セレクション) 金 8:00~ 8:44
 G 金 22:00~22:44
 金 16:05~16:49

第1回05.3.29/ハイビジョンの映像特質を生かし、徹底的に「街の歩き方」にこだわる新感覚紀行番組。特殊機材による滑らかな移動映像で街の路地を歩く手法を貫いた。まるで自分が現地を歩いているかのような映像から、人々との会話や感情、街ならではのたまたま、暮らしに触れる感覚を味わえるよう、「名所訪問」などを極力避け「路地歩き」に比重を置いた。10年度は、4月に放送開始5周年スペシャルとして、3時間の特集番組、「旅はBS」大募集！あなたの好きな○○な道」を放送。これまでの名場面も紹介しながら視聴者からリクエストを募った。放送後もさまざまな思いがこもった1,000通を超えるリクエストが寄せられ、1月の「イタリア月間」に合わせて、その中から4本のイタリアの街歩きを放送。このシリーズは5.1チャンネルで制作、音にこだわる新しい演出も確立した。/テーマ音楽：村井秀清/衛星放送センター、NEP

『蒼穹の昴』

HV 土 22:00~22:43
 G 日 23:00~23:43

(HV) 第1回10.1.2, 最終回10.7.10, (G) 第1回10.9.26, 最終回11.3.27/浅田次郎の小説「蒼穹の昴」を、実物大の紫禁城セットを舞台に完全ドラマ化した壮大な歴史絵巻。西太后役に田中裕子を起用。オール中国ロケによる日中共同制作ドラマ。/制作：アジア・コンテンツ・センター(予約購入)/ソフト開発センター

『総合診療医 ドクターG』 新

HV 月 21:30~21:59
 火 7:00~ 7:29
 金 12:00~12:29

BS2 木 20:00~20:29

月 9:00~ 9:29

第1回10.3.29/新感覚の知的医療エンターテインメント。実際にあった症例を基にした再現VT Rを見て、医療界の名探偵ドクターGと研修医たちが白熱した議論と推理を繰り広げる。全15本。/司会：浅草キッド/ソフト開発センター、ホームルーム

『地球ドキュメント ミッション』 新

HV (4~9月) 日 21:00~21:44
 水 8:00~ 8:44
 BS2 (4~9月) 月 23:00~23:44
 金 15:00~15:44
 BS1 (11~3月) 日 18:00~18:44
 日 1:00~ 1:44

第1回10.4.4, 最終回11.3.31/貧困や紛争、環境など、世界的な課題を解決し世界を変えようとする取り組み人々が挑戦するプロセスを追う。その過程から誰にとっても力となる示唆を読み取るとともに、多くの人々の経験やアイデアを結集、放送後も継続して主人公のミッション達成を後押ししてゆくという、新しいスタイルの情報番組。慶応大学湘南藤沢キャンパスで収録した拡大特集(7.25)を含めて31本を制作。また、1月には総合テレビで特集として『ミッション 僕たちが世界を変える』(1.10/10:05~10:59)を制作。単身、バングラデシュやモンゴル、ケニアに飛び込み、大きな壁にぶつかりながら奮闘する3人の日本人の若者の姿を再構成して放送した。/司会：堀尾正明、土井香苗、サヘル・ローズ/衛星放送センター、NEP、NED

『土曜ドラマアンコール』

金 18:50~19:45ほか

『ディロン〜運命の犬』10.29~11.26, 本放送06.5.20~7.1(全5回)58分

『まいど238号』12.3, 本放送10.3.20, 43分

『幸福のスープはいかがが?』12.10, 17, 本放送09.3.26, 27(全2回)43分

『てのひらのメモ』11.1.7, 本放送10.10.23, 73分

『監査法人』1.14~2.18, 本放送08.6.14~7.19(全6回)58分

前期は基本的に新作の『土曜ドラマ』(Gの先行放送)を放送。/ドラマ番組部

『にっぽん巡礼〜あなたの心に響く場所』 新

HV (前期) 土 21:30~21:59
 月 12:00~12:29
 土 6:30~ 6:59

BS2（前期）木 23:45～0:14

第1回10.4.3，最終回10.9.25／「場所や風景には心を見つめ直し，癒やし，希望を見いだす力がある」をコンセプトに，視聴者から寄せられたお便りを基に，さまざまな場所と人生との物語を描いた。スタジオでは，加藤登紀子，衣笠祥雄，久米明など多彩なゲストとともに，風景と人の心のつながりについて味わいを深めていった。／会社：阿川佐和子，風見しんご／衛星放送センター，NED

『にっぽん釣りの旅』

HV 土 19:30～19:54

Ⓜ月 7:00～7:24

Ⓜ火 12:00～12:24

BS2 土 8:00～8:24

Ⓜ日 17:00～17:24

第1回03.4.3／多彩なゲストが全国各地の海や川，湖沼を訪ね，地元の名人のいざないで釣りに挑戦。地域色あふれる釣りの「技」「道具」「知恵」に触れる。名人の技や釣り場の紹介などで，愛好家に新たな発見を伝えるとともに，釣り人の人間性，釣りをする場所の魅力も伝える旅番組でもある。初心者や，釣りに関心が少ない人たちにも楽しんでもらえる番組。／衛星放送センター，NEP

『猫のしっぽ カエルの手～京都大原 ベニシアの手づくり暮らし』

HV 日 19:30～19:59

Ⓜ水 12:00～12:29

Ⓜ金 7:00～7:29

BS2 火 23:45～0:14

Ⓜ土 5:25～5:54

第1回09.4.5／京都・大原に住む英国人女性のベニシアさんは，築100年の古民家で日本の知恵を生活に取り入れながら，200種類以上栽培しているハーブを使って，人と自然に優しい暮らしを実践している。自身が英語で語る“ダイヤリー”“エッセー”と，役立つレシピ，隣人たちとの交流を，四季の移ろいの中に織り込んで描く，癒やし感覚あふれる番組。全30回。／語り：山崎樹範／音楽：川上ミネ／制作：NEP，テレコムスタッフ（共同制作）／ソフト開発センター

『ハイビジョンシネマ』（午後）

月～木 15:00～17:00

平日午後に随時映画を編成。「奥さまは魔女」(4.6)，「星の王子 ニューヨークへ行く」(5.18)，「屋根の上のバイオリン弾き」(6.7)，「真夜中のカーボーイ」(6.15)，「ビッグ・ガン」(8.19)，

「理由なき反抗」(8.23)，「アガサ 愛の失踪事件」(9.6)，「夫婦善哉」(9.20)，「ギルバート・グレイブ」(10.11)，「砲艦サンパブロ」(11.10)，「ボリス・ストーリー 香港国際警察」(11.23)，「魂のジュリエッタ」(1.10)，「夕陽のガンマン」(2.15)，「フレンジー」(3.25)などを放送した。また，北林谷栄さんをしのび「阿弥陀堂だより」(5.13)を，デニス・ホッパーの追悼として「イーザー・ライダー」(6.16)を，小林桂樹さんをしのび「名もなく貧しく美しく」(10.10)を放送した。88本を放送。／ソフト開発センター，NEP

『ハイビジョンシネマ』（夜間）

月～木 22:00～0:00

夜間10時台に映画を随時編成。特集としては「没後30年スリラーの巨匠ヒッチコック特集」(4.26～29，5.3～6)として「めまい」「鳥」「サイコ」など，「生誕80年クリント・イーストウッドの軌跡」で「ダーティハリー」シリーズ(5.24～27)など，夏には「スター・ウォーズ大集合！」として「エピソード1 フェントム・メナス」(7.17)から「エピソード6 ジェダイの帰還」(7.22)までシリーズ全作を放送した。秋には「アガサ・クリスティー生誕120年」として「ナイル殺人事件」(9.7)，「地中海殺人事件」(9.8)など，「没後30年永遠のヒーロー ステイプ・マックティーン特集」として「栄光のル・マン」(11.2)，「大脱走」(11.7)，「パピヨン」(11.9)など，「伝説の女優シリーズ」として「風と共に去りぬ」(11.21)，「アフリカの女王」(11.22)などを編成した。1月には「イタリア特集」として「ひまわり」(1.11)，「黄金の七人」(1.12)など，2月からは「アカデミー受賞作品特集」として「アラビアのロレンス 完全版」(2.7)，「愛と哀しみの果て」(2.9)，「恋愛小説家」(3.3)，「ミリオンダラー・ベイビー」(3.10)などを放送した。このほか，「身代金」(10.13)，「ハゲタカ」(6.24)，「彼女が水着にきがえたら」(7.6)，「ワイルド・レンジ 最後の銃撃」(9.30)，「キング・コング」(10.11)，「戦場のピアニスト」(10.18)など88本を放送した。／ソフト開発センター，NEP

『ハイビジョン特集』

土 20:00～21:29

Ⓜ土 11:30～12:59

日 22:45～0:14

Ⓜ日 16:30～17:59

10年度の土曜放送分の『ハイビジョン特集』では，制作会社のみを対象とした企画募集を実施し

た。

「中村芝翫～歌舞伎ひとすじ八十年」

4.18

歌舞伎俳優・中村芝翫が10年4月に建て替えのため休場する歌舞伎座の舞台に向かい続けた9か月を密着取材したドキュメンタリー。5歳で父と死別、12歳で祖父を失いながらもひたむきに舞台に励み、六代目菊五郎らに薫陶を受けた舞台人生。貴重なフィルムなども交えながら、インタビュー形式で80年に及ぶ舞台人生を描き高く評価された。／語り：加賀美幸子／音楽・伝統芸能番組部

「上海百年家族 激動を生き抜く」

5.23

万博で世界の注目が集まる都市・上海。21世紀に突然、世界有数の経済都市となり、急成長し続ける上海のこのパワーはどこからくるのか？ その謎を解く鍵が、この100年で上海が経験した激越な歴史にある。19世紀半ば、西洋列強の租界地が置かれた上海は、中国最大の経済都市として発展してきた。しかし、20世紀に入り上海は、辛亥革命、日本軍侵攻、新中国成立、文化大革命、改革開放など激変する歴史に翻弄され、その度に都市として求められる役割が変わるといふ過酷な運命をたどることになる。そして、どの時代でも上海とそこに暮らす人々は、その役割を求められる以上に成し遂げてきた。番組は、3つの家族の運命と世界中から集めた貴重な歴史映像で、現代上海人の思い、そしてパワーの根源を解き明かしていく。案内役は女優・真矢みき。上海の過酷な歴史を知る証言者たちを実地に取材し、時代を表す人々の言葉を現場で朗読。過去と現在が同居する都市・上海の魅力余すことなく伝えた。／文化・福祉番組部

「日本のいちばん長い夏」

7.31

1963年（昭和38年）、高度経済成長のただ中で、終戦を語るため開かれた「歴史的座談会」をドラマ化。本格的な演技に初挑戦！「あの人」たちが、長い夏を追体験し、表現した。／出演：田原総一郎、鳥越俊太郎、市川森一、島田雅彦、山本益博、湯浅卓、中村伊知哉、富野由悠季、江川達也、立川らく朝、林望、青島健太、松平定知、半藤一利／ソフト開発センター、アマゾンラテルナ

「二重被爆 ヒロシマ ナガサキを生き抜いた記録」

8.7

広島と長崎で被爆した山口^{つとむ}さんの人生を再現ドラマとドキュメンタリーで描く2日間の悲劇。／朗読：仲代達矢／出演：松崎謙二、菅原あ

き、樋口泰子、平井真軌、神林茂典、村上新吾、赤羽秀之、長尾奈奈／ソフト開発センター、NEP、タキシーズ

「天空のアクロバット～ブルーインパルスの男たち」

8.22

航空自衛隊第11飛行隊・ブルーインパルス。極限のG（重力）と戦う男たちの苦悩と葛藤と喜び。華麗なアクロバット飛行の舞台裏。孤独な挑戦を続けるパイロットの世界を描いた。／語り：伊藤淳史／ソフト開発センター、東北新社

「ビデオ日記 地球最北の家族～日本人イヌイット親子三代」

9.29

極北のグリーンランドに住みついた日本人、大島育雄さん。イヌイットとして生きる親子三代の狩猟の暮らしと孫の成長を、家族の目線で記録した貴重なビデオ日記。／語り：遠藤憲一／ソフト開発センター、テレビマンユニオン

「天空の一本道～チベット 開山大運搬」

10.16

ヒマラヤの東端、秘境・ヤルツァンポ大峡谷には今も自動車道路がない。雪が解ける8月、米などの生活物資を運ぶため、4,650mの頂を越え、天空の一本道を行く人々を追った。／ソフト開発センター、テムジン

「劇団☆新感線 三十年の疾走」

11.12

今、チケットの入手が最も難しいと言われる超人気劇団「劇団☆新感線」。その30周年記念公演の裏側に密着。これまでの軌跡を振り返りながら、人気と創作の秘密に迫った。／語り：北村有起哉／ソフト開発センター、アマゾンラテルナ

「鷗外の恋人～百二十年後の真実」

11.19

森鷗外が処女作「舞姫」を発表して120年目。主人公の恋人“エリス”は、実在のモデルがいるとされてきた。ドイツに留学時代の足跡を訪ね、鷗外の恋人の謎を解き明かす。／出演：華恵／語り：石坂浩二／ソフト開発センター、テレビマンユニオン

「黒木メイサ スペイン フラメンコ 魂の踊りと出会う旅」

11.27

女優・黒木メイサが、フラメンコの本場スペインを訪れ、世界最高峰の踊り手、アントニオ・エル・ピバの集中レッスンに挑む。家族や仲間たちと触れ合い、フラメンコの心を感じる。／ソフト

開発センター，NEP，泉放送制作

「妻を看取る日」

12.17

最愛の伴侶をガンで失ったとき、人はどれほどの悲しみに襲われ、そこから、どのようにして立ち直ることができるのか。国立がんセンター名誉総長・垣添忠生医師の実話をドキュメンタリードラマ化。喪失と再生の壮絶な物語。／出演：國村隼、市毛良枝ほか／語り：小野卓司アナ／ソフト開発センター，テレビマンユニオン

「じゃがいもが世界を変えた！」

2.26

ジャガイモは、人類の歴史を動かしてきた。あのナポレオンの強さの秘密、世界市場を制したアメリカ・ポテト王。男爵イモに秘められた恋…人とイモの壮大な物語を探った。／司会：今田耕司／ソフト開発センター，ユニオン映画

「浅丘ルリ子 女優の肖像」

3.18

戦後日本映画界が生んだスーパースター浅丘ルリ子。その生活の全ては女優であること、美しくあることに捧げられてきた。70歳を迎えて新境地を開こうとする姿に密着した。／出演：浅丘ルリ子ほか／語り：渡邊あゆみアナ／ソフト開発センター，NED，フラミンゴビューカンパニー

「人は走るために生まれた～メキシコ山岳民族・驚異の持久力」

3.27

「走る民」と呼ばれるメキシコの山岳民族・ララムリ。都市生活とは隔絶した暮らしを送る彼らは驚異の持久力を誇る。ララムリたちのウルトラマラソンにその秘密を探った。／ソフト開発センター，クリエイティブネクスス

『ハイビジョン特集 フロンティア』

「ジョン・レノンの魂～アーティストへの脱皮 苦悩の時代」

6.12／20:00～21:26

ジョン・レノンが凶弾に倒れて、2010年で30年。世界中をとりこにしたスーパースターの素顔とは？ビートルズのメンバーたちとの衝突、全幅の信頼を寄せていたマネージャーの死、妻シンシアとの感情の亀裂。仕事と私生活の両面で崖っぷちに追いやられ音楽家としても家庭人としても方向性を見失いかけていた20代後半、ジョンは、後の人生を決定づける2人の人物と出会う。一人は、ジョンが6歳の時に消息を絶った父親のフレディー。そしてもう一人は後のパートナーとなる前衛芸術家のオノ・ヨーコだった。ジョンにとって大

きな転機となった20代後半の苦悩の日々を、残された膨大な資料を基に完全ドラマ化。／国際共同制作：NHK，Blast Films／ソフト開発センター

「スーパーコンチネント～2億5千万年後の地球」

8.14／20:00～21:28

Ⓜ 8.21／12:00～13:28

2億5千万年後、地球の風景はどのように変わっているのか？太陽や月や星の姿は変わっているのか？生命は存在するのか？そして人類が存在したという痕跡は残されているのか？地質学、火山学、気候学、海洋学、天文学などさまざまな分野の科学者たちが番組に参加。地球の歴史を物語る場所から解説を行う。2億5千万年後には、現在の5大陸は移動し、再び超大陸（スーパーコンチネント）へと姿を変えているのではないかと科学者たちはそう仮説を立てる。彼らの研究に基づき、CG映像を駆使しながら、数億年という膨大な時間の流れを軸に、地球の未来の姿を描き出した。／国際共同制作：NHK，NHNZ／ソフト開発センター

「ド・ゴールとチャーチル～ナチス・ドイツ フランス侵攻の30日」

9.19／22:45～ 0:13

Ⓜ 9.26／16:30～17:58

1940年6月、ドイツ軍侵攻によりパリが陥落。フランスはナチス・ドイツの占領下に置かれた。ポルドーに逃れたヴィシー政府は、ドイツと休戦条約を結ぶことを決定。これに正面から異議を唱えたのがシャルル・ド・ゴールだった。ド・ゴールの名を世界に知らしめ、レジスタンスの象徴となった伝説のラジオ演説はどのように準備され、実施されたのか？ヨーロッパ史の転換点となった、ナチス・ドイツのフランス侵攻からの30日間をドラマで描き、水面下で繰り広げられた英・仏・独の駆け引きの実像に迫る。／国際共同制作：NHK，FTD／ソフト開発センター

「海の歴史～生物40億年の旅」

10.10／22:45～ 0:14

Ⓜ 10.18／12:30～13:59

地球上に生物が誕生して40億年。海にはかつてどのような生物が住んでいたのか？現在の海に何が住み、将来どんな生き物が住むことになるのか？そして、海は生物とともにどのように変化していくのか？これらの問いに答えるため、01年から10年にかけて、世界80か国から、2,000人を超える科学者たちが参加した一大プロジェクトが進められている。この世界的ネットワークを利用し、

海に生息する生物たちのデータを集積しようというものである。データベースにはすでに8万種以上に関する記録が収められている。番組はこのデータベースを利用しながら、海の誕生、生物の進化、そして海の未来像を、最新の映像技術で描き出す。私たちは番組とともに、時空を超えた海と生き物の旅に出る。／国際共同制作：NHK、ZDF／ソフト開発センター

『ハイビジョンドラマ・大河アンコール』

木 14:00～14:58ほか

金 14:00～14:45

視聴者からのリクエストが多いドラマのアンコール放送。

『上海タイフーン』4.8～5.20, 本放送08.9.13～10.18 (全6回) 58分

『バッテリー』5.27～7.29, 本放送08.4.3～6.12 (全10回) 43分

『遙かなる絆』8.26～10.7, 本放送09.4.18～5.23 (全6回) 58分

『ひとがた流し』10.21～11.4, 本放送07.12.1～12.15 (全3回) 58分

『とめはねっ! 鈴里高校書道部』1.13～2.17, 本放送10.1.7～2.11 (全6回) 43分

『刑事の現場』2.24～3.17, 本放送08.3.1～29 (全4回) 58分

『篤姫』4.9～3.18, 本放送08.1.6～12.14 (全50回) 45分

／ドラマ番組部

『日めくり万葉集』

月～金 7:55～8:00

火 1:25～1:50 (5本)

第1回08.1.7／さまざまな分野で活躍する、作家や歌人、研究者、俳優、音楽家などが選者となり、約4,500首にも及ぶ「万葉集」の歌の中から「一日一首」、それぞれ「わが心の万葉集」を選び、歌への熱い思いを語った。また、毎週月曜には「平城京物語」「万葉料理教室」などの特集企画を編成し、平城遷都1300年をきっかけに関心が高まった奈良時代を万葉集を通して描いた。全240回でシリーズ計480本完結。／語り：檀ふみ／テーマ曲：葉加瀬太郎／制作：アジア・コンテンツ・センター (予約購入)／ソフト開発センター

『プラネットベビーズ』 新

HV 木 21:30～21:59

(前期) ㊥日 11:00～11:29

(後期) ㊥日 21:30～21:59

㊥水 7:00～7:29

BS2 (前期) 月 23:45～0:14

(後期) 月 23:30～23:59

㊥木 15:30～15:59

第1回10.4.1, 最終回11.3.10／世界にはさまざまな“子育て”がある。驚くほど厳しい状況や、葛藤や悩みを抱えながらの子育て、思わず「なるほど」と感心せずにはいられない子育て、中には、今の日本からみると「大丈夫?」と思わず不安を感じるようなものまである。毎回1つの国の、ある家族のありのままの子育てをつぶさに取材した。自らも子育て中のタレントをナビゲーターに、子育ての専門家をゲストに招き、解説を交えながら世界の子育てを見つめるドキュメンタリー番組。番組では26か国、30の家族の子育てを訪ね、それぞれの文化の違いを浮き彫りにすると同時に、その国の男と女の在り方、女性の生き方、家族の在り方を考えた。／衛星放送センター、NEP

『プレミアム8』

月～木 20:00～21:29

日 20:00～20:59

㊥月～木 12:30～13:59

㊥金 12:30～13:29

㊥土 10:00～11:29, 13:00～15:59

㊥日 11:30～12:59, 14:00～14:59

第1回09.3.30／曜日ごとにさまざまなジャンルのシリーズ番組を編成する大型定時番組。

(月) 自然

『ワイルドライフ』

第1回09.3.30／本格派自然番組。最新の機材を駆使し、長期の取材で捉えた極上の映像と臨場感あふれる音で大自然の素顔に迫った。日本列島や里山、ヨーロッパの自然シリーズ、絶滅にひんしている動植物の実態とそれらの姿に肉薄する動物カメラマンなども積極的に取り上げ、壮大な絶景や生命の世界を描いた。／科学・環境番組部、NEP

(火) 文化・芸術

第1回09.3.31／今までにないユニークな視点と斬新な演出で、文化・芸術・歴史を巡る壮大な世界に迫る大型特集番組のシリーズ。09年度に引き続き「世界史発掘! 時空タイムス編集部」【巨匠たちの肖像】「華麗なる宮廷の妃たち」などのシリーズを放送。10年度は、1万年の時間軸の中で、地球上の世界遺産を同時代の他の文化と比較することで文明史をひもとく「世界遺産 一万年の叙事詩」や水墨画の魅力あふれる表現にスポットを当てた「大胆不敵な水墨画」などの新シリーズを放送した。／衛星放送センター、NEP、NED

「読まれなかったフレデリックへの手紙」

7. 6

ポーランドの作曲家ショパン生誕200年記念番組。09年に亡くなった音楽評論家・黒田基一さんの遺稿を基に新たなショパン像に迫った音楽ドキュメント。モノドラマと演奏、ドキュメントがコラボする異色の演出となった。／出演：草笛光子（女優）、横山幸雄（ピアニスト）、池田理代子（漫画家・オペラ歌手）／音楽・伝統芸能番組部、NED

(水) 紀行

第1回09.4.1／ハイビジョンならではのダイナミックかつ本格的な紀行番組の枠として始まった。個性的な旅人が世界で一番の町や村に行き、そこに暮らす人々のすばらしさを発見する「世界一番紀行」、各界のエキスパートがその分野の殿堂や聖地を訪ね、エッセンスを学び取る「夢の聖地へ」など、4～5本のシリーズを月間編成で放送した。10年度は、世界各地の名だたる名峰の絶景を余すことなく紹介する「世界の名峰 グレートサミット」をスタートさせた。／衛星放送センター、NEP、NED、Gメディア

(木) 人物

第1回09.4.2／木曜は人物にスポットを当て、内外の著名人のメッセージや生き方を伝えた。時代を切り開く人々の思いと夢にインタビューで迫る「100年インタビュー」や、人類が抱える課題について世界の知性にインタビュー、未来を切り開くヒントを探る「未来への提言」を放送。また、新シリーズ「トライ・エイジ」では、親から子、そして孫へと3代続けて偉業を成し遂げた家族のドキュメンタリーを通して激動の日本近代史を見つめた。／衛星放送センター、文化・福祉番組部、NEP

「100年インタビュー」(年間9本)

第1回07.4.12／各界で活躍する第一人者に、時代を切り開く人生哲学や、未来へのメッセージをじっくりと語ってもらう90分。混迷深まる今の時代への提言だけでなく、100年後の人たちにも聞いてもらえる番組を目指している。ゲストとアナウンサーの「真剣勝負」を、大型スクリーンとクレーンカメラを駆使して捉えた。10年度は、元首相から核問題に関して貴重なスクープ証言を聞きだした他、4月に亡くなった免疫学者・多田富雄さんの回では、独自に開発した音声合成装置を駆使して残されたメッセージの意味を探った。また、初めて海外からのゲストを迎えて日本社会が失った「連帯意識」の価値を見つめ直した他、ゲスト

によって詩の朗読、ピアノ演奏なども加えて演出した。／4月：中曾根康弘、5月：酒井田柿右衛門、6月：谷川俊太郎、7月：多田富雄、9月：千玄室、10月：ロナルド・ドーア、12月：秋吉敏子、1月：緒方貞子、3月：藤子不二雄A／アナウンス室

(金) エンターテインメント

「SONGSプレミアム」

第1回09.4.3／07年より総合テレビで放送してきた『SONGS』から選りすぐりの回を1時間バージョンに再構成し、未公開映像や最新情報も交えて、HVならではの豪華感で送る音楽番組。／出演：薬師丸ひろ子、平原綾香、高橋真梨子、工藤静香、夏川りみ、井上陽水、沢田研二、中村雅俊、徳永英明、岩崎宏美ほか／エンターテインメント番組部

『どれみふぁワンダーランド』はBS2に掲載。

『プレミアムシアター』 新

HV (～7月) 土 22:45～ 2:45

(7月～) 土 22:00～ 2:00

BS2 月 0:40～ 4:40

第1回10.4.3／ハイビジョンの特性を生かし、高品位な映像と音声で多岐にわたる芸術作品を総合的に紹介する番組。パリ・オペラ座公演・歌劇「夢遊病の女」、歌舞伎座さよなら公演「助六由縁江戸桜」ほか、ヴッパタル舞踊団公演「私と踊って」など、クラシック音楽、古典芸能、演劇公演の中から、国際共同制作・独自収録・番組購入・衛星生中継など、バラエティー豊かなラインアップで放送した。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

「パイロイト音楽祭2010から～世界初の生放送～楽劇“ワルキューレ”全3幕」

8.21/22:50～ 5:05

毎年7月下旬から8月にかけて、作曲家ワーグナーが自作のオペラの理想的上演を目指し創設したパイロイト音楽祭。世界で最もチケットの入手が難しい、歴史あるこの音楽祭を、NHKが世界に先駆けてTV生中継を実現した。ワーグナーを得意とする巨匠ティーレマンが指揮した演目は楽劇「ワルキューレ」。幕間の休憩時間には貴重なリハーサル・シーンやアーティストへのインタビューを紹介し、この歴史ある音楽祭の魅力を存分に伝えた。6時間15分にわたるTV生中継は、5.1サラウンドの高音質で日本の視聴者に届けられた。／スタジオ出演：船木篤也（音楽評論家）、近藤嘉宏（ピアニスト）、磯野佑子アナ

「熱狂ミラノ！オペラの殿堂 スカラ座の秘密」

1. 8/20:00~21:30

世界各地の歌劇場が毎秋シーズン開幕を行う中、ミラノ・スカラ座は毎年12月7日に開幕する。世界のオペラ・ファンはもちろん、セレブリティたちが集って注目されるこのイベントは、ミラノの街全体を熱狂させる。有名なミラノ・ファッションはスカラ座開幕に合わせて新作を発表し、高級レストランは特別メニューを披露。街のあらゆる文化がスカラ座開幕に合わせて動き出すのだ。番組ではこうした側面をきめ細かく紹介すると同時に、シーズン初日にかけるスカラ座の厳しいリハーサルを克明に取材した。／出演：永竹由幸（音楽学者）、知花くらら（モデル）、ダニエル・バレンボイム（指揮者）ほか

『星新一 ショートショート』

日 21:45~21:55

(HV) 第1回10.4.4, 最終回10.10.22 (Gで08年度放送したものの再放送) / 「ショートショート」の神様」といわれるSF作家・星新一（1926~1997）の作品を毎回3つずつ取り上げ、CGアニメや実写ドラマなど、多様な映像手法で表現した大人の童話。特に新進気鋭の映像作家たちによる斬新な作品は、世代や国境を越えて話題となり、第37回国際エミー賞のコメディ部門でグランプリを獲得した。／ソフト開発センター、NEP

『私が初めて創ったドラマ』 新

HV 金 21:30~21:55

㊥火 7:00~ 7:25

㊥金 12:00~12:25

BS2 木 23:45~ 0:10

第1回10.10.1, 最終回11.3.25 / ドラマの演出経験のない映像関係者が自身で脚本を書き応募、その中から数本を厳選しドラマ映像化するという企画。09年に始まり3回目。10年度は本体制作5本、企画競争制作10本を制作。企画競争では応募脚本148本の中から、「俺んちの神様」「ナイス ダイ!」「奉納イデア毛拔き祭」「テツトモ」「オーマイゴット!?!」「FとPに挟まれたN~朝本武の場合」「左脳系女子の恋」「正体」「僕と彼女と僕と蠅」「リボルバーズ」の10本を選びドラマ化した。／ソフト開発センター、電通、ROBOTほか

ハイビジョン：特集番組

『待ってました！歌舞伎座クライマックス（1）~（4）』

4.19~22/22:00~ 0:00

㊥ 4.26~29/10:00~12:00

10年4月の歌舞伎座休場に向けたハイビジョン映像によるオマージュ。第一線で活躍する人気歌舞伎俳優が総出演する豪華なラインナップをハイビジョンならではの映像美と臨場感で伝え、好評を博した。／（1）「弁天娘女男白浪」尾上菊五郎ほか、「暫」市川團十郎ほか、（2）「仮名手本忠臣蔵 九段目“山科閑居”」中村芝翫、松本幸四郎ほか、「うかれ坊主」中村富十郎ほか、（3）「弁慶上使」中村吉右衛門、坂田藤十郎ほか、「浮世風呂」市川猿之助ほか、（4）「伊勢音頭恋寝刃」片岡仁左衛門、坂東玉三郎、中村勘三郎、中村雀右衛門ほか、「高坏」中村勘三郎ほか／出演：松井今朝子／司会：葛西聖司アナ／音楽・伝統芸能番組部

『生誕200年 きょうは1日 ショパン』

HV 5. 3/12:00~22:00

G 5. 3/11:30~11:54, 14:50~15:00

“ピアノの詩人”として知られ、10年に生誕200年を迎えた作曲家ショパンを、コンサート中継、トーク、即興演奏、積木など多彩な内容で10時間にわたって特集した。毎年5月の大型連休に開催されるクラシックの祭典「ラ・フォル・ジュルネ」（東京国際フォーラム）の会場内に特設スタジオを設置。演奏家の飛び入り参加やショパン作品の人気投票など独自企画を満載し、ショパンの魅力を存分に伝えた。／司会：天野ひろゆき、大友康平、黒崎めぐみアナ／衛星放送センター、音楽・伝統芸能番組部、NEP

『街道てくてく旅 熊野古道をゆく』

HV・BS2 (春編) 5.10~ 6.18, (秋編) 9.13~10.29 / 8:00~ 8:15ほか

「歩くことで見えてくるニッポン」をコンセプトに全国各地の街道を歩きながら、「出会いと触れ合い」を深めていく生中継シリーズ。10年度は世界遺産にも登録された祈りの道「熊野古道」を旅した。春編では、八軒家浜（大阪市）から熊野本宮大社（和歌山県田辺市）まで。秋編では、關籠神社（和歌山県田辺市）から伊勢神宮（三重県伊勢市）を目指した。一日の旅をコンパクトにまとめたVTRのほか、宿駅など生中継を行った場所の祭りや名産品などを紹介した。地元ケーブルテレビ局のリポーターを中継MCに起用してBS普

及にも貢献。／旅人：森上亜希子（元プロテニスプレーヤー）／衛星放送センター
『炎のコバケン こころコンサート』

5.29／10:00～11:22

“炎のコバケン”こと、指揮者・小林研一郎さんとその仲間たちが、10年3月、NHK厚生文化事業団、NHKとともに、障害のある人となない人が共にオーケストラの一員になって演奏するというコンサートを開いた。その感動のコンサートのもようを音楽を中心に伝えた。／音楽・伝統芸能番組部、文化・福祉番組部

『トニー賞授賞式2010』

HV 6.14／8:45～12:05（生放送）

6.26／15:30～18:00（ノーカット完全字幕版）

BS2 6.20／13:00～15:30

映画のアカデミー賞、音楽のグラミー賞と並んで、全世界のショー・ビジネス関係者が注目するアメリカ演劇界で最も権威を持つ「トニー賞」。64回目となる10年の授賞式のもようをNYからの生放送とノーカット完全字幕スーパーで放送。授賞式以外にも、NY演劇情報や体験レポート、レッドカーペットでのスターインタビューなど、臨場感あふれるエンターテインメント番組。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『中継！SUMMER SONIC 2010』

8. 8／15:00～18:00, 18:45～20:00

千葉・幕張での日本最大級のロックフェス「SUMMER SONIC 2010」。生中継に加え2日間のハイライトシーンも放送。ビッグアーティストのライブ満載。／エンターテインメント番組部

『ファッションスタ・ビス』

『ファッションスタ』

（ビス秋冬） 8.16／23:30～1:09

Ⓜ 8.24～27／0:15～0:39ほか

（ファッションスタ秋冬） 8.23／0:15～1:44

（ビス春夏） 2.19, 26／0:20～1:09

（ファッションスタ春夏） 2.28／0:15～1:44

世界最先端のファッションをハイビジョンの美しく鮮明な映像で見せる『ファッションスタ』シリーズ。『ファッションスタ・ビス』では、ニューヨーク・ミラノ・パリ（プレタポルテ）、パリ（オートクチュール）の各コレクションを、周辺情報も交えながらマガジン形式で紹介。90分の『ファッションスタ』では、臨場感あふれるショー映像を中心に紹介。秋冬と春夏、年に2回の特集として放送した。／制作：インファス・ドットコム／ソフト開発センター、NEP

『小林賢太郎テレビ2～ポツネン旅に出る』

8.26／23:15～0:15

Ⓜ 8.28／18:00～19:00

09年度ATP賞テレビグランプリ最優秀賞を受賞した『小林賢太郎テレビ』の第2弾。お笑い界のカリスマパフォーマー・小林賢太郎が演じる人物「ポツネン」を主人公にしたコントと、ニューヨークロケのドキュメンタリーが交錯しながら進行する。／作・出演：小林賢太郎ほか／エンターテインメント番組部、NEP

『BSデジタル号がゆく！～ブルートレイン 九州一周の旅』

9. 4／9:00～12:30, 14:30～17:00

9. 5／9:30～11:54, 13:00～16:30

9月3～5日、ブルートレインを仕立てた特別列車「BSデジタル号」が九州を一周、特に、熊本～人吉間は人気のSL人吉号がブルートレインをけん引。番組では門司港駅をキーステーションに、この旅の様子を生中継、車窓から見える美しい風景やレトロなたたずまいの駅舎、優雅に走る列車の姿などを伝えた。また、各地の駅で開かれている鉄道関連のイベントも紹介しながら、鉄道の旅の魅力を伝えた。また、インターネットを使った映像配信や鉄道写真の一般募集、データ放送の双方向システムを使ったクイズなど、さまざまな試みに挑戦、11年のBS完全デジタル化に向けて衛星放送の魅力を大きくアピールした。また、一部はBS1や総合、九州ブロックでも放送した。／出演：向谷実、宍戸開、水戸岡鋭治、中井精也、黒崎めぐみ・永井伸一アナほか／衛星放送センター、福岡局、NEP

『世界のマエストロ・小澤征爾 入魂の一曲』

HV 9.11／20:00～21:40

G 1. 3／22:00～22:43

10年のサイトウ・キネン・フェスティバルでの小澤征爾入魂の「弦楽セレナード」。ガンからの完全復帰を目指した小澤の音楽への飽くなき情熱を描いた。また、小澤が近年最も力を注いでいる子どもたちへのクラシック音楽普及のための活動を紹介。「チャイコフスキーの悲愴交響曲入門」とベルリン・フィルを指揮した「悲愴」（HVのみ）を放送した。／音楽・伝統芸能番組部

『光の偉人 陰の偉人～かくして電気の時代は始まった！発明王エジソンと稲妻博士テスラ』

9.26／21:00～21:44

Ⓜ 10.15／19:00～19:44

歴史誕生の影に隠されたライバルたちの物語。科学や芸術、スポーツなどさまざまな分野で脚光

を浴びた偉人たちの周辺には、しばしばその立場を脅かすもう一人の天才がいた。一方が光であれば、もう一方は陰である。“光の偉人”と“陰の偉人”が火花を散らす物語を通して歴史誕生の瞬間に立ち会う、新しい本格的歴史バラエティー。／出演：原沙知絵、浅利陽介、竹内薫（サイエンス・ライター）／衛星放送センター、ソフト開発センター

『魅力満載！これがニッポンの里山だ』

10. 2/18:30～21:29

Ⓜ10. 9/13:30～16:29

里山は人と生き物が共生する美しい空間。京都府南丹市美山町の合掌集落にゲストや里山人が集い、全国で撮りためた珠玉の映像を見ながら里山の価値や魅力を紹介。秋本番の美山町での稲刈りやカヤ場の生き物探しなどの体験、里山の産物を生かした料理なども楽しみつつ、日本の里山が伝えてきた共生の知恵や暮らし方、そこに生まれる美しい風景を伝えた。／司会：徳田章アナ、大桃美代子／語り：黒沢保裕・首藤奈知子アナ／出演：今森光彦、城戸真亜子、三倉茉莉、鷺谷いづみ、ジョン・ギャスライトほか／科学・環境番組部、NEP

『東京JAZZ2010』

HV 10. 5～ 7/23:30～ 0:59

BS2 10.16/13:30～17:59

アジアのジャズフェスティバルとしては随一の規模を誇る東京ジャズ。10年、9回目を迎え9月に開催。国内外から一流のアーティストが集結した。／司会：濱中博久アナ／ゲスト：児山紀芳（ジャズ評論家）／出演：ジョシュア・レッドマン、マーカス・ミラー、ケニー・パロン、ロン・カーター、寺久保エレナほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『猫のしっぽ カエルの手 スペシャル～ベニシアの旅 心の庭を求めて』

10.29/20:00～21:29

主人公のベニシア・スタンリー・スミスさんが、故国イギリスを再訪する旅のドキュメント。1950年イギリスの貴族として生まれ、19歳で世界放浪の旅へ、インド経由で日本に定住するまでの心の軌跡を描いた。日本定住をあくまで反対し、亡くなった母との葛藤などを中心に、関係者を訪ねる中でひもといていった。／語り：山崎樹範／音楽：川上ミネ／制作：NEP、テレコムスタッフ（共同制作）／ソフト開発センター

『マイケル・サンデル 白熱教室を語る』

12. 2/23:30～ 0:59

ハーバード白熱教室で話題を集めたマイケル・サンデル教授の長時間インタビュー。一つのショーというべき講義テクニックを語り、さらにハーバード、東大での講義を振り返る。／ソフト開発センター、NEP

『BSベスト・オブ・ベスト 編集部 オープン!』

HV 12. 4/20:00～21:30

G 12. 5/ 1:35～ 2:59

『BSベスト・オブ・ベスト』

12. 5～31

BSデジタル10周年、試験放送から四半世紀。衛星放送のこれまでの珠玉の番組230を特別編成。その見どころや魅力を俳優・児玉清さんが“編集長”として、各界の著名人たちと語り合いながら、90分のオープニング特番も放送。BSの魅力をじっくりと語り、シリーズの開始を盛り上げた。また、5分のミニ番組『わたしとBS』で小澤征爾、天野祐吉ら著名人50人がBSとの絆を語りBSの存在感を伝えた。／編成センター、BSプロモーション、衛星放送センター、ライツ・アーカイブセンター、広報局、NEP

『風を食べる生物～生命を創る男 テオ・ヤンセンの挑戦』

1. 1/17:00～17:59

Ⓜ 1. 3/14:00～14:59

Ⓜ 1. 9/17:00～17:59

体長10m、恐竜のような姿。廃品のチューブやペットボトルでできた、動く「生物」だ。生命を創り出す男、オランダのアーティスト、テオ・ヤンセンの世界を追う。／出演：テオ・ヤンセン／ソフト開発センター、テレビマンユニオン

『イタリア月間』

1. 1～ 2. 2/随時

11年はイタリア統一150周年の年。新しいチャンネル「新BSプレミアム」の魅力を事前に広くアピールするために、1月を「イタリア月間」として、イタリアを題材にしたさまざまな番組を特別集中編成。「紀行」「自然」「美術」「歴史」「宇宙」「音楽」「シアター」の7つのジャンルで、HVならではの「こだわり感」を持って、イタリアの魅力を徹底的に掘り下げる特集番組を制作した。過去のイタリア関連番組も多数編成、新旧合わせて100本以上の番組を放送した。

『夢の美術館 圧巻！黄金のイタリア芸術』

1. 3/19:30～23:29

Ⓜ 1. 9/11:00～14:59

毎年恒例となった長時間の美術丸ごと鑑賞番組

『夢の美術館』。11年は、美術大国イタリア、そこで花開いた黄金の芸術の魅力をたっぷりと伝えた。まばゆい金で埋め尽くされた中世・ベネチアのサン・マルコ大聖堂に始まり、ルネサンスを代表する画家ダ・ヴィンチと黄金の意外な関係、バロックの天才彫刻家ベルニーニが作り出した金の光線のドラマまで、女優の大地真央があでやかに案内。／衛星放送センター、NED

『ソフィア・ローレン 出演作を語る～母の愛(前後編)』

1. 4～5/22:00～23:52ほか

ソフィア・ローレンを世界的スターに育て上げた母親を主人公とした長編ドラマ。母親役をソフィア・ローレンが演じたことで話題のイタリアドラマ。／ソフト開発センター

『コズミック フロント～ガリレオから始まる驚異の大宇宙』

1.12/20:00～21:29

Ⓜ 1.19/10:00～11:29

“天文学の父”とも呼ばれるイタリア人、ガリレオ・ガリレイ。地動説を唱えたガリレオは、自らが発明した天体望遠鏡を駆使し、宇宙の真の姿を次々と解き明かした。そのガリレオが初めて宇宙に望遠鏡を向けた場所などガリレオゆかりの地を訪ね、彼の成し遂げた科学革命を紹介。さらにガリレオ以降、現代まで変革を続ける人類の宇宙観をダイナミックに描いた。／案内人：村山斉（東京大学・数物連携宇宙研究機構（IPMU）機構長）／科学・環境番組部

『大河ドラマ50～見せます！大河のすべて』

1. 2/18:00～21:59

1963年の『花の生涯』から始まった大河ドラマは、2011年『江～姫たちの戦国』で50作目となる。番組では大河ドラマの見どころを視聴者のアンケートを基に生放送で紹介。全50作をVTRで振り返りながら、あらゆる方面から大河ドラマを捉え直し、4時間にわたって大河の魅力を味わい尽くすメモリアル番組とする。／司会：大和田伸也、ピビる大木、渡邊あゆみアナ／ゲスト：山本晋也、光浦靖子、瀬戸康史、江守徹ほか／ドラマ番組部、NEP

『たけしアート☆ビート』

HV 1.16/21:00～21:57

Ⓜ 1.23/13:00～13:57

BS2 2. 9/20:00～20:57

10年カンヌ映画祭でのドキュメンタリー上映をきっかけに世界の注目を集めるバンド「スタッフ・ベンダ・ビリリ」。ビートたけしが独自の視

点で彼らの魅力に迫る。／エンターテインメント番組部、NEP

『韓国歴史ドラマの巨匠 イ・ピョンフン監督の世界』

2. 3/22:00～23:25

Ⓜ 2.11/15:30～16:55

『宮廷女官 チャングムの誓い』『イ・サン』など数々の名作を生み出してきたイ・ピョンフン監督。次々に新しいアイデアを求められる業界で、67歳の名匠がヒット作を産み出し続ける秘密は何か。最新作『トンイ』の撮影現場に密着し、韓国ドラマ制作の舞台裏とヒットの秘密を描いた。／ソフト開発センター、NEP、スーパープレーン

『ダークエイジ・ロマン 大聖堂』

2.5, 12, 19, 26, 3.5, 19, 26/22:00～22:56

ほか

ケン・フォレット原作のベストセラー小説を映像化した長編ドラマ。12世紀のイングランドにおける王権争いと大聖堂建設にかける人々を描く群像劇。全8話。／ソフト開発センター

『ダメージ』

(第1シーズン) 3.14～21/21:30～ほか

(第2シーズン) 3.21～25/22:20～ほか

(第3シーズン) 3.28～31/21:30～ほか

第1シーズンから第3シーズンを一挙集中放送。各シーズン13回ずつ。BS2で放送した第1シーズン(08.4.2～7.2)、第2シーズン(09.9.1～26)、第3シーズン(10.9.14～10.1)の再放送。

『第83回アカデミー賞授賞式のすべて、総集編』

3.16/1:40～4:09

『第83回アカデミー賞授賞式 総集編』

3.29/13:00～14:44

2月27日に開催されたハリウッドの映画の祭典、アカデミー賞授賞式を、赤じゅうたんに現れるスターや映画人へのインタビューと、授賞式の総集編の2部構成で紹介。BS2で3.13放送予定だったが、東日本大震災のためHVで3.16深夜に放送した。総集編についても後日(3.29)放送した。／ソフト開発センター、NEP

『デジタル・リマスターでよみがえる名作』

『“東京物語”と“地獄門”』

3.26/19:15～19:43

『“東京物語”復活への情熱』

3.27/16:30～16:58

Ⓜ 3.29/8:00～8:28

『“地獄門”世界がみとめた色』

3.27/21:30～21:58

Ⓜ 3.29/8:30～8:58

日本映画の名作「東京物語」と「地獄門」。倉庫の火事によりマスターネガが存在しない「東京物語」と、カラー撮影の見事さからカンヌ映画祭グランプリとアカデミー賞にも輝いた「地獄門」。制作から半世紀がたちフィルムの劣化も進む中、デジタル・リマスターによって往年の映像・音声を復元する試みがなされた。その復元作業を紹介しつつ、名作の復元にかける人々の思いを伝えた。／ソフト開発センター、NEP

『プレヴィン・N響 祈りの響き～N響イン・パーチェス』

3.26／19:45～21:25

Ⓜ 3.27／6:00～7:41

3月20日に行われたN響北米公演・ニューヨーク州立大学パーチェス校でのコンサートを放送した。東日本大震災の翌日、海外ツアーに出発したN響とアンドレ・プレヴィンが演奏したバッハ作曲「アリア」（震災犠牲者への献奏）ほかを聴衆やアーティストへのインタビューとともに紹介した。／音楽・伝統芸能番組部

衛星第1 テレビ

衛星第1：定時番組

『アジアクロスロード』

月～金 17:00～17:49

第1回07.1.4, 最終回11.3.31／NHKのアジア総支局と連携し、アジアに関する情報を硬軟取り混ぜて伝えるデイリーの情報番組。総支局によるレポートや解説委員による時事問題の分析、アジア各国の当日昼のニュースのほか、各国で人気の番組や、日本に住むアジア人を招いたゲストコーナー、そしてアジア料理コーナーなど、バラエティーに富んだ構成。／キャスター：岩瀬梢, 吉井歌奈子／政経・国際番組部, Gメディア

『ASIA 7 DAYS』

BS1 月 4:00～4:28

T国際 日 23:10～23:38ほか

第1回07.10.7／世界人口の半分を占め、多彩な民族・文化・宗教を持つアジア。ダイナミックな経済発展の陰で、紛争やテロ、貧困の問題も深刻だ。そのアジアの今を伝える28分の週刊英語ニュース番組。10年度は45回放送。世界第2の経済大国となり存在感を増す中国、権力継承期に当たり核開発などで不透明さを増す北朝鮮、テロとの戦いが続くアフガニスタン、戦後復興を進めるイラクについては、年間を通じスポットを当てた。またエイズ、女性の人権といったグローバルな課題の他、ネパール、キルギスなど規模の小さな国々にも目を向けた。さらに貧困撲滅の取り組みについてバングラデシュや東ティモールに取材チームを派遣。東日本大震災では、アジア人の被災者を追うなど独自の視点で迫った。／キャスター：貴島通夫, 下川進／国際放送局, Gメディア

『アジアンスマイル』

BS1 (4～10月) 火 23:30～23:50

(4～10月) 水 16:00～16:20

(11～3月) 火 18:00～18:20

Ⓜ土 17:30～17:50

Ⓜ月 9:20～9:40

G 日 5:30～5:50

T国際 金 7:30～5:50ほか

第1回08.4.6, 最終回11.3.28／アジアの若者たちが今を懸命に生きる姿を、同世代の若いディレクターたちが等身大で切り取るドキュメンタリー番組。3年目の10年度はさまざまな地域で明るく生きる若者を取り上げ好評を博した。タイで水上

ボートを使って郵便配達をする兄弟、ブルネイでブログを通じて国を変えるチャレンジを続ける王族、ウイグル自治区で伝統の綱渡り芸を守り続ける青年、スリランカでホテルのコンペティションを勝ち抜くため頑張る女性、ネパールでプロレス団体を主宰するレスラーなどを紹介した。

『Asian Inspiration』は、この番組の英語版。／衛星放送センター、国際放送局、NEP

『ASIAN VOICES』

BS1 (月1回) 土 18:00~18:44

T国際 (月1回) 土 11:10~11:44ほか

第1回08.10.25／激動のアジア、世界情勢を英語で討論する番組。アジアの人々が今、何を考え、どう対処しようとしているのか、そしてそのアジアの問題に世界はどう対処しようとしているのか。討論を通じて共に考える。基本的な形式は、海外3か国を衛星中継で結び、日本のスタジオゲストと合わせて4人の識者や当事者が、司会の道徳解説委員とともに英語で互いの意見を交換する。テーマは、日本政治、BOPビジネス、イラン核問題、通貨戦争、TPP、中国の台頭など多岐にわたる。また、10年6月と9月には、ベトナムと天津で「世界経済フォーラム」のシンポジウムを実施。東日本大震災の直後には、シンガポールで世界銀行との共催の公開討論を収録、放送した。国内でも、10月の名古屋のCOP10の会場で生物多様性について議論、11月に広島では、歴代のノーベル賞受賞者や秋葉忠利広島市長らをパネリストに、「核兵器は廃絶できるか」について討論した。10年度は国際放送で12回放送。副音声に日本語の吹き替えを加えBS1でも放送。／国際放送局

『@キャンパス』

(4~10月) 木 23:30~23:50

(4~10月) ㊿日 1:20~1:40

(11~3月) 木 18:00~18:20

(11~3月) ㊿月 0:20~0:40

㊿水 9:20~9:40

第1回09.4.5、最終回11.3.31／大学生が制作する大学生のための国際情報番組。直近に世界で起こった出来事を掘り下げる「@ワールドニュース」、海外のトップアーティストやVIPを直撃する「@インタビュー」、学生独自企画「@スペシャル」の3つのコーナーからなる。毎回、若者たちの声を受け止めるゲストを1人招き、「NHK@キャンパス」(東京・青山)での公開収録をメインに、首都圏以外の大学での現地収録も行った。／衛星放送センター、NEP

『アメリカ・ABCニュース』

火~金 9:00~9:19

第1回87.7.4／3大ネットワークのメイン・ニュースの1つとして、アメリカのテレビ・ジャーナリズムを代表する番組。朝の情報番組の「顔」だった、女性のダイアン・ソイヤーがキャスターを務めている。／政経・国際番組部、Gメディア

『アメリカ・ABCニュース「ジス・ウィーク」』

月 14:00~14:39

第1回87.7.4／アメリカABCを代表するウィークリーの政治報道番組。キャスターがワシントンの政治の当事者たちと白熱した討論を繰り広げる。ここでの発言がそのままニュースになることも多い。ABCベテラン記者の座談コーナーも人気。／政経・国際番組部、Gメディア

『アメリカ・ABCニュース「ナイトライン」』

火~金 16:30~16:50

第1回87.7.4／アメリカを代表する深夜の報道番組。3大ネットワークの他局がトーク・コメディを放送している時間帯に、ABCがマガジン・スタイルの情報番組を放送し、高い評価を得ている。国内外の重要問題にリポートやインタビューで鋭く切り込む。／政経・国際番組部、Gメディア

『アメリカ・CNNスチューデントニュース』

月~金 21:30~21:40

㊿火~土 3:30~3:40

㊿翌週月 1:00~1:50 (月~金分)

第1回09.3.30／CNNが作る中高生向けのデイリー・ニュース。クイズなども織り込み、楽しくニュースを見せる工夫がしてある。英語の勉強にも最適。／政経・国際番組部、Gメディア

『アメリカ・CNNヘッドラインニュース』

月~日 11:00~11:09

土・日 23:45~23:50

世界の動きをいち早くコンパクトに伝えるCNNヘッドラインニュースは、衛星放送開始以来の定番番組である。／政経・国際番組部、Gメディア

『アメリカ・PBSニュースアワー』

火~金 14:00~14:44

第1回87.7.4、最終回11.3.31／アメリカ公共放送ネットワークPBSの報道番組。偏らず、時流に流されず、ジャーナリズムの王道を行く、アメリカのテレビを代表するニュース番組。国内政治、国際政治、経済から文化芸術まで、幅広いテーマをいち早く取り上げ、当事者や専門家と討論も行う。／政経・国際番組部、Gメディア

『ABCニュースシャワー』

火～土 4:40～ 4:45
 ㊥火～金 11:10～11:15
 ㊥土 9:45～ 9:50
 ㊥火～金 15:15～15:20
 ㊥土 18:45～18:50

第1回06.11.1／アメリカABCのニュース番組『ワールド・ニュース』の中から時事英語を選び、解説を交えてリスニングしながら、生きた英語を学べるミニ番組。／政経・国際番組部，NEP

『エキサイティングスポーツ』

(4～10月)月～金・日 18:00～21:30
 (11～3月)月～金・日 19:00～21:50

第1回97.4.1／プロ野球やJリーグなど、国内のプロスポーツの生中継や、アメリカのMLB（大リーグ）、NFL（プロフットボール）、NBA（プロバスケットボール）、PGA（プロゴルフ）、イングランドのプレミアリーグ（サッカー）など、メジャースポーツの中継録画を放送。／スポーツ部，Gメディア

『MLBハイライト』

(4～10月)月～金 23:00～23:29
 (4～10月)土 23:20～23:44

第1回03.4.1／イチロー、松井秀喜らの活躍もあって、MLBへの関心は一層高まっている。午前中の生中継を視聴できないサラリーマン層をターゲットに、日本人選手を中心に、試合のハイライトを伝えた。09年度より土曜も放送。／スポーツ部

『おはよう世界』

(4～10月)月～土 6:00～7:49
 (11～3月)月～土 6:00～8:49

第1回04.11.2，最終回11.3.31／世界の今が分かる朝の国際情報番組。放送直前にアメリカで放送される経済情報のブルームバーグ・ニュース、日本時間の未明に放送される欧米各国の夜のメインニュース、アジアの朝のニュースをいち早く伝えている。海外総支局とつないでニュースを厚く伝えるコーナー「世界の扉」のほか、アメリカABCのニュースを同時通訳でリアルタイムで伝えている。／キャスター：高橋弘行、徳住有香、高橋祐介、小穴薫／政経・国際番組部，Gメディア

『ガッチャン！世界につながる 学生チャンネル』

(4～10月)金 23:30～23:50
 (4～10月)㊥日 1:00～ 1:20
 (11～3月)金 18:00～18:20

(11～3月)㊥月 0:00～ 0:20
 ㊥木 9:20～ 9:40

第1回09.10.17，最終回11.3.19／東京・青山に新設されたサテライトスタジオ，NHK@CAMPUSから送る大学生のための新しい国際情報マガジン。「仮想空間を作り出す研究」「世界唯一！ゾウ学講座」など、世界の大学の最新研究やユニークな授業を現地で取材した。海外の研究者とスタジオを直接、テレビ電話で結び、学ぶ楽しさや研究への情熱を伝えた。さらに学生ならではの目線で世界の今を見つめた投稿ビデオなどを紹介し、素顔のキャンパスライフに迫った。／司会：関根麻里，ミック・コレス／ソフト開発センター，NEXTEP

『起業忍者 イガ社長と秘書ガーコ』 新

BS1 木 15:20～15:25
 ワンセグ2 金 12:30～12:35
 土 1:00～ 1:05，10:45～10:50

(BS1)第1回10.4.1，最終回10.9.30／(ワンセグ2)第1回10.4.9，最終回10.10.2／フリーマガジンで連載された1ページマンガをアニメ化。仕事に役立つ社会・経済のちょっとした疑問を、アニメのストーリーで分かりやすく説明。笑いながら身に付く“情報雑学バラエティー”アニメーション。全20回。／ソフト開発センター，NEP

『きょうの世界』

月～金 22:00～22:50

第1回04.11.1，最終回11.3.31／一日の世界の動きをまとめて伝えるBS1のフラッグシップ的番組。NHK海外総支局の分厚い取材，BS1に入ってくる世界各国の報道，そして内外一流の専門家の視点を交えて、国際的な価値基準でニュースを切り取っている。「ほかのチャンネルでは得難い情報がある」と視聴者から高い評価を得ている。／キャスター：市瀬卓，丁野奈都子／政経・国際番組部

『COOL JAPAN～発掘！カッコいいニッポン』

BS1 土 18:00～18:44
 (4～10月)㊥月 16:00～16:44
 HV 水 19:00～19:44
 ㊥金 0:00～ 0:44
 ㊥月 8:00～ 8:44

第1回06.4.5／06年度から放送を開始，日本文化を斬る外国人の新鮮な意見が好評を得て，07年度からBS1でも毎週放送。日本人が気づかない日本文化の魅力を，外国人が発掘する知的トークバラエティー。／司会：鴻上尚史，リサ・ステッグマイヤー／衛星放送センター，NEP

『こだわりライブ ヨーロッパ』

BS1 (4~10月) 水 23:30~23:50
 (4~10月) ㊟日 7:00~ 7:20
 (11~ 3月) 水 18:00~18:20
 (11~ 3月) ㊟日 5:00~ 5:20
 ㊟火 9:20~ 9:40

HV 土 16:00~16:20

第1回06.4.8/ヨーロッパの新たな息吹を、その地に暮らす人々の活動や思いを通して描く番組。ヨーロッパの魅力は、豊かな文化や伝統を受け継ぎながら、現代社会にマッチした多様なライフスタイルを構築しているところにある。家族、高齢化・少子化、福祉、教育、環境、芸術、ファッション、伝統の継承など、日本にとっても参考になる分野にスポットを当てながら、多様な価値観を生み出し続けるヨーロッパの今を伝えた。/衛星放送センター、NEP

『Jリーグタイム』

土 21:10~21:44

第1回06.3.5/基本的には土曜のJリーグ中継の直後に、どこよりも早く各試合の結果とJ1すべてのゴールシーンをコンパクトに伝えた。/スポーツ部、Gメディア

『journeys in japan』

BS1 (4~10月) 日 17:00~17:28
 (11~ 3月) 水 16:00~16:28
 ㊟日 11:10~11:38

T国際 火 9:30~ 9:58ほか

第1回07.10.1/日本国内のさまざまな名所や、その地に住む日本人の素顔を、英語で海外の視聴者に伝える紀行番組。03年から放送していた『Weekend Japanology』の中で好評を博したミニコーナー「OUT & ABOUT」が独立したものの。外国人リポーターと現地に詳しい日本人案内役が、英語で語り合いながら展開する2人旅。地元の人々との出会いを英語で通訳しながら、九州から北海道までガイドブックに載っていない「日本各地の魅力」を紹介した。/リポーター：ヴァンソン・ジリ、JJほか/国際放送局、JIB、NPN

『JAPAN 7 DAYS』

BS1 日 4:00~ 4:28

T国際 土 23:10~23:38ほか

第1回09.10.10/日本の1週間のニュースや出来事をせき止めて、分かりやすく世界に伝えるウィークリー番組。英語によるテレビ国際放送“NHKワールドTV”で毎週土曜夜に放送した後、世界各地をカバーするため、日本時間の日曜夕方にかけて計6回放送している。また、日曜早朝に

BS1で国内放送も行っている。内容は、全国のNHKのネットワークが取材したニュースを活用して、その週の動きをコンパクトに伝える「ニュース・この1週間」、その週の重要なニュースや出来事を1つ選んで掘り下げる特集「マター・オブ・ファクト」、四季折々の各地の行事、世界が注目するポップカルチャーやハイテク技術など、幅広く日本の姿を紹介する「ディメンションズ/シーン・イン・ジャパン」の3つのコーナーを中心に構成。日本の“今”をタイムリーに、世界に発信することを目指している。11年3月の東日本大震災発生後は、被災地および福島第一原発の最新状況を毎週せき止めて伝えた。/キャスター：高雄美紀/国際放送局

『スポーツ&アンコールゾーン』

土・日 12:00~16:40

プロ野球、Jリーグ、バレーボールのVプレミアリーグやバスケットボールのWJBLなどのスポーツ中継や、『BS世界のドキュメンタリー』などの再放送を編成。/スポーツ部、Gメディア

『スポーツ大陸』

BS1 (4~10月) 土 22:00~22:43
 (4~10月) ㊟月 0:00~ 0:43
 (11~ 3月) 土 23:00~23:43
 ㊟日 9:00~ 9:43

G 日 10:05~10:48

第1回04.4.4、最終回11.3.27/アスリートが極限に挑む姿を通じて、あきらめないこと、努力し続けることの尊さなど、私たちの日常にも勇気を与えてくれるスポーツの魅力を存分に伝えるスポーツドキュメンタリー。プロ野球や大リーグ、Jリーグ等の人気プロスポーツ、そしてラグビー、バスケットボール、大学野球、ボクシング、ホッケー、卓球、バドミントン、ビーチバレー、陸上競技、さらにはライフセービングやサーフィン、ラフティング、チアリーディング、ボウリングに至るまで多彩な競技を追い、トップアスリートの素顔と人生に迫った。また、6月のサッカーW杯南アフリカ大会に向けて日本代表の注目選手にも密着した。さらに特集シリーズとして、『大逆転スペシャル』を4本制作。かつて国民の心を揺さぶった大逆転が、単なるまぐれではなく、そのための絶えざる努力と戦略の末に生まれた秘話を掘り起こした。/衛星放送センター、Gメディア

『関口知宏のオンリーワン』 新

(4~10月) 土 23:00~23:20
 (4~10月) ㊟日 17:30~17:50
 (11~ 3月) 土 22:00~22:20

(11～3月) ㊄日 17:00～17:20

㊄金 9:20～9:40

第1回10.4.3, 最終回11.3.20/自分たちが住む町の問題をユニークな方法で解決しようと奮闘する若者たちがいる。自分なりのやり方で、自分なりの道を切り開く, そんな「オンリーワン」な若者を関口知宏とともに全国に訪ねる。創意工夫にあふれた彼らの姿をVTRで描きながら, 毎回, 公開収録で「オンリーワン」本人に夢や思いをたっぷり伺った。/司会: 関口知宏/アシスタント: 豊田エリー, 野崎萌香/衛星放送センター, Gメディア

『大リーグ インサイドリポート』

(4～10月) 土 11:10～11:30

(4～10月) ㊄月 9:00～9:20

(4～10月) ㊄月 4:30～4:50

第1回03.5.23/大リーグの舞台裏や選手たちの素顔, また, さまざまな「おもしろ記録」などを楽しく紹介するウィークリー・マガジン番組。/スポーツ部, Gメディア

『地球アゴラ』

日 22:00～22:49

第1回07.4.15/海外在住日本人とスタジオをインターネットで生でつなぎ, 世界各地のユニークな話題や事件を生活者の視点で語り合う国際情報トークバラエティー。「アゴラ」とは古代ギリシャで市民が集い, さまざまな議論を交わした「広場」のこと。10年度は, 6月「ワールドカップサッカー直前特集」(6.13/22:00～23:50), 7月「もっと韓国が近くなるスペシャル」(7.18/21:00～23:50), また, “BS1のHUB”を目指し『アジアクロスロード』(1.12～14)とコラボレーションを実施した。/司会: 川平慈英, 首藤奈知子アナ/衛星放送センター, NEP

『China Wow!』 新

BS1 (11～3月) 月 16:00～16:28

T国際 金 11:30～11:58ほか

(T国際) 第1回10.4.2/著しい経済成長を遂げ, 世界の注目を集める中国の素顔を多角的に伝えるドキュメンタリー番組。目覚ましい発展の恩恵を受ける人々, 振り回され悲鳴を上げる人々, 乗り越えられない都市と農村の格差, 悠久の歴史に育まれた変わらぬ伝統文化と生活。過去と現在が同居し交差する中国のあらゆる分野に焦点を当て, 新旧の狭間に生きる人々をドキュメントする。/国際放送局, Gメディア

『TOKYO EYE』

BS1 火 16:00～16:28

T国際 水 9:30～9:58ほか

第1回06.10.4/文化・美食・歴史・観光…。東京の多様な魅力を世界に向けて発信。東京人の暮らしの断面や東京を支える目に見えないインフラなど, 世界最大の都市空間を形作る多種多様な情報を, 時には長期密着取材を実施しながら多角的に紹介していく。全編英語で, 東京についてもでき, 英語を勉強したい日本の視聴者にも絶好の内容。/ナビゲーター: クリス・ペプラー/国際放送局, JIB

『TOKYO FASHION EXPRESS』

BS1 木 16:00～16:28

T国際 火 8:30～8:58ほか

第1回08.3.31/世界から注目される日本のファッションを世界に発信する番組。さらにパリ, ミラノなどのファッション先進地のコレクション情報なども交え, ファッションの最新トレンドを伝えてきた。10年度はコーナーを整理して内容も刷新し, 日本のお話をメインコーナーの「TOKYO STYLE」とサブコーナーの「In VOGUE」で十分に紹介することで, 日本のファッションシーンを世界に向けて発信した。/ナビゲーター: ia (アイア)/ナレーター: ジェームス天願/テーマ音楽: 大沢伸一/国際放送局, JIB

『東京マーケット情報』

月～金 11:25～11:49

月～金 15:25～15:50

第1回87.7.4/東京株式市場の第1部・2部の値動きを中心に, 債券市場, 外国為替市場などの最新の動向を伝える金融情報番組。午後は専門家が一日の市場動向を分析している。経済活動最前線の動向を伝えるリポートや, 最新の経済ニュースを放送し, 個人投資家を中心に熱心な視聴者を獲得した。/キャスター: 高須沙智子, 加藤桂子/政経・国際番組部, Gメディア

『土曜解説』

土 17:00～17:29

第1回05.4.2, 最終回11.3.26/放送の時点で社会の関心が高いニュースの背景や構図を複数の解説委員が視聴者の目線で分かりやすく伝えた。「鳩山政権と政治の行方」「普天間問題はどこに」「どうなる参院選挙」「ねじれ国会と菅政権」「猛暑と熱中症対策」「緊迫する朝鮮半島」「アフガン戦争正念場」「どうする検察改革」などを取り上げた。また, 3月11日の東日本大震災を受けて放送時間を拡大して放送した。10年度は40本を

制作。／キャスター：藤澤秀敏解説委員長，神志名泰裕・岡部徹・山崎登・山田伸二解説委員，結城さとみアナ／解説委員室

『にっぽん木造駅舎の旅』

金 15:20～15:25ほか

第1回09.4.27，最終回11.1.28／全国各地の鉄道や路線の歴史を今に伝える木造駅舎を訪ね，時代とともに味わいを増した駅舎の姿を紹介した。JR・私鉄を問わず，全国各地で今も使われている古くて趣のある木造駅舎を10年度は40駅厳選，駅舎外観はもちろん，待合室・窓口・改札口・装飾など印象的な造形，駅周辺の風景なども丹念に紹介した。／衛星放送センター，NEP

『NEWSLINE』

BS1 火～土 3:00～3:28

T国際 月～日 毎正時

第1回00.4.3／T国際で24時間毎正時に放送している英語ニュース番組。報道局と地方局，それに海外総支局との連携を背景に「日本とアジアの情報」はNHK」というブランドの確立を目指す。アジア各地に独自の取材・発信拠点を整備し，10年11月，韓国のヨンピョン島に対する北朝鮮による砲撃の際には，いち早く現地からハイビジョン中継を実施した。11年3月の東日本大震災では，発生直後から3時間近くにわたって特設ニュースを放送，大規模津波の衝撃映像などは世界のメディアに配信され，NHKの存在感を国際的に高めた。／キャスター：キャサリン小林，ジーン大谷，福島優子，貴島通夫，花田恵吉，ロス三原，森田博士，北川恵子，シェリー・アン，小野サックノール果奈子，ジェームス天願，ラジャ・プラダン，ロン・マディソン，ラミン・メレガード，ロバート・ジェファーソン，内田愛，東海林舞，越智さき，図師純子，レイチェル・ファーガソン，マレー・ジョンソン／国際放送局

『ニューヨークウエーブ』

BS1 (4～10月) 月 23:30～23:50

(4～10月) ㊥日 7:20～7:40

(11～3月) 月 18:00～18:20

(11～3月) ㊥日 5:20～5:40

㊥土 11:30～11:50

HV 日 16:00～16:20

第1回09.4.6／新しいビジネス，芸術，ライフスタイルを常に世界に発信し続けるニューヨーク。この街ならではの，自由で大胆な発想を生み出す原動力は，世界中から集まるやる気満々の若者たち。若い力が躍動するニュービジネス，エコ活動，ボランティア，パフォーマンスなどを多角

的に取材・紹介した。10年度は取材範囲を西海岸や他都市にも拡大。／リポーター：はな・バーズ／衛星放送センター，NEP

『BS世界のドキュメンタリー』

(4～10月) 火～土 0:00～0:49

(11～3月) 月～金 23:00～23:49

日 0:00～0:49

㊥月～日 10:00～10:49

第1回04.4.1／国際政治，経済，環境などのグローバルな問題，特に医療，教育，高齢化，犯罪など21世紀の懸案となっているテーマのドキュメンタリーを放送。海外のプロダクションが制作した作品のうち，国際的にも評価の高い秀作を厳選して伝えた。10年度はW杯サッカーの開催に合わせて南アフリカのアパルトヘイト廃止に至る歩みや問題点を描いた作品，アフガニスタンに軸足を置き，異なる視点から紛争地域の現実に迫ったシリーズ，ベトナム戦争を改めて問うた話題作など，ジャーナリスティックな視点と現場での一点突破取材を大切に，世界の“今”を切り取ってきた。また特集シリーズとして「メジャーリーグベースボールの歴史」「海のタイムトラベル」などを組み込み，内外に幅広く多彩なメッセージを発信した。08年度よりNHK自主制作番組と海外制作番組を統合し，ホームページなどで広報を行い，視聴者へのアピール，認知度を高めた。／ソフト開発センター，衛星放送センター，NEP，Gメディア，NEDほか

『BSニュース』

月～日 毎時50分～

第1回04.11.1／毎時50分から10分間を基本とし，24時間放送しているニュースで，国内外の主なニュースをはじめ各地の話題，為替と株の情報，気象情報などを内容豊富に伝えている。また，地震や事件・事故などの緊急報道にも迅速に対応している。“ニュースはコンパクトかつ多項目”が編集方針で，ヘッドラインでその時間のニュースが一目で分かるように構成されている。10年度からは放送開始時刻が変わり，放送時間も10分間になって，地上波のニュースと差別化を図るとともに，テンポがよくなっている。大リーグやプロ野球などのスポーツ中継がある場合は，中断ニュースになる。／キャスター：岡野暁・羽岡将一・原田裕和アナ，平尾由希，斎藤綾乃，島ひとみ，藤田真奈美，結野亜希／テレビニュース部

『BSベストスポーツ』

日 23:00～23:29

第1回08.4.6／MLB，NBA，NFLなどアメリカ

のメジャースポーツから、イギリスのサッカー・プレミアリーグ、フランスの自転車レース大会ツール・ド・フランスまで、さまざまなジャンルのワールドスポーツのドラマチックなシーンを伝える番組。視聴者のリクエストに応じて、その週の好ゲームを振り返るほか、選手やチームに関する最新情報も交えて放送。／司会：生島淳、橋本奈穂子アナ／衛星放送センター、NEP

『BS列島ニュース』

月～金 13:00～13:49

第1回07.4.2／各地の放送局が正午に伝えたローカルニュースをまとめて全国向けに放送。10年度、放送時間が49分間に拡大されたことから、レポートコーナーを常設し、地方局が制作した地域色豊かなリポートを毎日放送している。また、画面の下には国内外の主なニュースを字幕で流すスクロールニュースも実施しており、全国と地域のニュースを同時に知ることができる。NHKオンデマンドでも配信している。スポーツ中継が延長した場合などは短縮、もしくは休止。／キャスター：平尾由希、斎藤綾乃、島ひとみ、藤田真奈美、結野亜希／テレビニュース部

『BEGIN Japanology』

BS1 金 16:00～16:28

T国際 木 9:30～9:58ほか

第1回07.10.5／国際放送で03年度にスタートし、日本文化を海外に伝えてきた『Weekend Japanology』の後継番組。毎回、日本を象徴する文化をナビゲーターのピーター・バラカンが「外国人の視点で外国人に分かりやすく」紹介する。10年度はこれまでのような代表的な日本文化に加えて、「結婚」「ラジオ体操」といった習慣や「家電」「カメラ」といった産業を日本文化の一面として海外に向けて発信した。／国際放送局、NED

『PGAゴルフツアー』

(4～10月)月・日 5:00～6:50

(11～3月)月・日 6:00～7:50

第1回92.1.5／世界のトッププロが競うゴルフツアーの最高峰。レギュラーツアー36試合の決勝ラウンド(ザ・プレーヤーズ チャンピオンシップと、ザ・ツアー チャンピオンシップは4日間)を生放送。世界ゴルフ選手権4大会は大会初日から伝えた。チャンピオンズツアー(シニア)6大会は最終日ハイライトを放送。／スポーツ部、Gメディア

『ワールドニュースアワー』

月～土 5:00～5:49

(4～10月)月～日 8:00～8:49

(11～3月)日 8:00～8:49

土 9:00～9:44

月～金 12:00～12:49

第1回00.3.27、最終回11.3.27／海外のニュースをいち早く、現地での伝え方を生かして放送した。世界の基準でニュースを伝える衛星放送ならではの番組の1つ。米ABC、CNN、PBS、英BBC、ITN、仏F2、独ZDF、ARD、スペインTVE、ロシアRTR、中国中央テレビ、上海テレビ、香港ATV、フェニックスTV、韓国KBS、フィリピンABS-CBN、タイCH9、ベトナムVTV、シンガポールCNA、カタール・アルジャジーラ、ブラジル・バンディランテスなど、定時放送しているものだけで世界14か国、21の放送機関のニュースを伝えた。／政経・国際番組部、Gメディア

『ワールドニュースアワー・アジア』

月～金 15:00～15:15

火～土 4:00～4:40

第1回00.3.27、最終回11.3.31／アジアのニュースをいち早く、現地での伝え方を生かして放送した。中国中央テレビ、上海テレビ、香港ATV、フェニックスTV、韓国KBS、フィリピンABS-CBN、タイCH9、ベトナムVTV、シンガポールCNA、カタール・アルジャジーラなどの放送機関のニュースを伝えた。／政経・国際番組部、Gメディア

『ワンセグランチボックスmini』 新

月 15:20～15:25

第1回10.3.29／毎週月～金、お昼の1時間に生放送している『ワンセグランチボックス』の情報を、5分間にまとめたコンパクト版。音楽携帯ダウンロードランキングや、簡単ヘルシークッキングのレシピなどを、マガジン形式で紹介するミニ情報番組。／出演：木佐彩子、羊子(番組キャラクター)／ソフト開発センター、Gメディア

衛星第1：特集番組

『プロジェクトWISDOM』

BS1 4.29, 9.23／21:00～21:50, 22:00～22:50

7.31／22:00～22:50, 23:00～23:50

11.28, 1.3／20:00～20:50, 21:00～21:50

HV 3.22／20:00～21:29

人類が直面する“地球的な課題”について、世界の「WISDOM(英知・賢人)」たちをネットワークで結び、番組のウェブサイトを活用しながら議論する、新しいスタイルの国際討論番組。初回

は「アフリカの子どもに希望を！」(4.29)を、「ギリシャ危機」に世界が揺れていた7月には「暴走するマネー」(7.31)、GDPで世界第2位に躍り出ることが確実視された中国に注目が集まっていた11月には「世界は“大国”中国とどう向き合うのか」(11.28)を放送。番組に登場した世界の識者はノーベル賞受賞者2人を含む60人以上。ウェブサイトにはおよそ80の国や地域から2万5,000件を超える意見が寄せられた。10年度は6回放送。／キャスト：野村正育アナ、滝川クリステル／衛星放送センター、Gメディア

『証言ドキュメント 日本サッカーの50年』

BS1 5. 2/21:00~21:49
5. 3~ 5/22:00~22:49
11.21/ 0:00~ 0:49
G (第1, 2夜) 6.12/ 2:05~ 3:44
(第3, 4夜) 6.13/ 0:55~ 2:34

弱小国と揶揄された時代からW杯4回連続出場までわずか50年。世界が奇跡と呼ぶ日本サッカー半世紀の歩みを、歴代の選手・監督の証言でつづるシリーズドキュメンタリー。第1夜「世界との出会い」(5.2)、第2夜「迷走そして悲劇」(5.3)、第3夜「新世代の台頭」(5.4)、第4夜「強国へのはるかな道」(5.5)をW杯南アフリカ大会前に放送。また、日本がベスト16を成し遂げた大会後に第5夜「未来へのリレー」(11.21)を放送した。／主な証言者：川淵三郎、釜本邦茂、セルジオ越後、木村和司、ラモス瑠偉、ハンス・オフト、柱谷哲二、中山雅史、フィリップ・トルシエ、川口能活、ジーコ、岡田武史、中田英寿、遠藤保仁、本田圭佑、アルベルト・ザッケローニほか／語り：大沢たかお／衛星放送センター、NEP

『JAPAN CUP2010 チアリーディング日本選手権』

9. 4/19:00~19:50, 20:00~20:50

Ⓜ 9. 9/ 1:00~ 1:50, 2:00~ 2:50

チアリーディング日本選手権大会は、地方予選を勝ち抜いた全国各チームが、8月最終週の3日間、国立代々木競技場第一体育館で日本一を目指す大会。NHKは90年の第4回大会から放送してきた。10年度は、大会最終日、高校・大学・社会人の各部門の決勝戦を、録画で放送した。／解説：柏倉早智子／実況：松村正代アナ／衛星放送センター、NEP

『発掘アジアドキュメンタリー』

9.28/ 0:00~ 0:49

Ⓜ 11. 6/10:00~10:49

9.29/ 0:00~ 0:50

Ⓜ 11. 7/10:00~10:50

「アジアの優れた番組制作者を発掘し、アジアの視点で、今を伝えよう」。NHKの呼びかけで、国際共同制作の新しい試み「アジア公開提案会議」が始まった。アジア全域で活躍しているテレビ番組制作者に対して番組企画を募集、シンガポールで提案会議を行い、優れた企画を3~5本選り出し、アジアの視点からアジアの問題を描くユニークな番組の開発を目指すものだ。3年目を迎えるこのイベントから、10年度は以下の2本の番組が誕生した。

「赤い箱~台湾 人形師の魂」(9.28)

台湾を代表する伝統芸能である人形芝居「布袋劇」。「布袋劇」の伝統も近代化の中で消えつつあるが、その名手の活動を追う。

「森の出会い~日本“聞き書き甲子園”」

(9.29)

日本各地で暮らす森の番人たちは、数世代先の子孫のことを考えながら、環境と調和して暮らす知恵を培ってきた。森の達人たちを高校生たちが訪ね、その知恵や技を1対1で「聞き書き」する試みを描く。

／ソフト開発センター、MediaCorp (シンガポール)

衛星第2 テレビ

衛星第2：定時番組

『あなたのアンコール』

日 10:00～11:54

第1回07.1.14／視聴者コールセンターに寄せられる番組に対する意見や再放送希望の中から、特に反響が大きかった直近の番組を選び、紹介する。09年度の土・日曜から、日曜のみの放送に変更。／司会：桜井洋子アナ／広報局制作部、NSC

『あなたの街で夢コンサート』

金 21:00～21:49

㊤木 17:00～17:49

第1回08.4.19, 最終回11.3.24／日本全国の街にお邪魔し、音楽をこよなく愛する地元の人たちと舞台を作り上げるステージショー。毎回、熱い思いを持った音楽愛好家が登場し、その音楽人生と個性あふれる素顔を紹介、最後はプロのオーケストラとの共演を果たすという、笑いと感動の夢ステージを届けた。／司会：渡辺徹、首藤奈知子アナ／音楽・伝統芸能番組部

『アニメ・ななみちゃん』

月～金 12:55～13:00

日 8:45～8:50

第1回04.5.17, 最終回11.3.25／04年5月に視聴者から届いた9万通の公募で名前が付けられた、BS新キャラクターを主人公とする5分のアニメ。木の実から生まれたななみが、小学校3年生の未知、その父遊作と母洋子、しあわせ荘の個性的な住人たちを巻き込んで起こす、ほほえましく楽しい物語。／声の出演：小桜エツ子、かかずゆみ、ほか／衛星放送センター、NEP

『囲碁・将棋ジャーナル』

土 12:10～13:28

第1回98.4.9（『囲碁・将棋ウイークリー』（第1回89.9.3）を改題）、最終回11.3.19／囲碁・将棋界のその週の話題と各棋戦の結果を中心に伝える「トピックス」と、タイトル戦など注目の対局を解説する「大盤解説」で構成する情報生番組。毎回、旬の棋士をゲスト解説者に迎えた。／制作局（番組委託・展開）、NED

『ウエズデー J-POP』

BS2 水 20:00～20:39

㊤土 0:00～0:39

HV 木 17:00～17:39

第1回06.4.5, 最終回11.3.2／J-POPのアーティストが、新曲を発表する「水曜日」に、「NHK みんなの広場ふれあいホール」から生放送で送る若者向け音楽番組。旬の人気アーティストによる迫力の生ライブを中心に、この1週間のライブ情報やCD売り上げによるヒットチャートなど、最新の音楽情報を交えて伝えた。／司会：さくら／音先案内人：亀田誠治、寺岡呼人、本間昭光／エンターテインメント番組部、NEP

『映画音楽に乾杯!』 新

BS2 日 19:30～20:58

HV 土 16:30～17:58

第1回10.4.25, 最終回11.2.27／世代を超えて愛されている珠玉の映画音楽を、実力派の歌声と豪華なオーケストラ・サウンドで送る番組。ゲストの楽しく心温まるエピソード満載のトークとともに届けた。6回放送。(4.25, 6.27, 8.29, 10.31, 12.26, 2.27)／出演：美輪明宏、石丸幹二、島田歌穂、新妻聖子、ポール・ポッツほか／司会：小堺一機、本上まなみ、原日出子ほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『衛星アニメ劇場』

日 23:00～23:50

第1回90.4.2／20代・30代のアニメファンをターゲットに、NHKが制作するアニメと国内外の高品質アニメを交えてゾーン編成を行った。／「GIANT KILLING」「ツバサ・クロニクル2」「人造人間キカイダー THE ANIMATION」「心霊探偵 八雲」「スター・ウォーズ／クロン・ウォーズ2」「かみちゅ!」

『アニメ ツバサ・クロニクル2』

日 23:25～23:50

(E) 第1回05.4.9／(BS2) 第1回09.12.22, 最終回10.7.4／09年度、火曜20:25～20:50より移設／人気創作集団CLAMP原作の人気コミックをアニメ化。記憶を失ったサクラを救うために、小狼は異世界へと旅立つ。全26回。／アニメーション制作：ビートレイン／ソフト開発センター、NEP

『アニメ GIANT KILLING』 新

BS2 日 23:00～23:25

HV 日 9:25～9:50

E 土 18:25～18:50

第1回10.4.4, 最終回10.9.26, (BS2, HV)／第1回10.9.25, 最終回11.4.2 (E)／人気マンガをアニメ化。低迷を続ける弱小プロサッカークラブ「イースト・トーキョー・ユナイテッド」(ETU)に、一人の男が監督として迎えられた。男の名は

達海猛。かつてのETUのスター選手であり、引退後はイングランド5部のアマチュアクラブの監督として、FAカップでベスト32に導いた人物である。しかしチーム内は開幕前から騒動ばかり。果たしてこの起用は吉と出るか凶と出るか。全26回。／原作：ツジトモ／監督：紅優／アニメーション制作：スタジオディーン／ソフト開発センター，SV

【アニメ・人造人間キカイダー THE ANIMATION】 新

日 23:25～23:50

第1回10.7.11，最終回10.9.26／石ノ森章太郎原作の漫画『人造人間キカイダー』から新たに再構成されたアニメ版「キカイダー」。光明寺博士によって作り出された人造人間・ジローはキカイダーとして悪の組織・ダークと闘うが、埋め込まれた不完全な良心回路のため、時に悪に抗しきれない自分に苦しむ。全12回。／ソフト開発センター

【アニメ 心霊探偵 八雲】 新

日 23:00～23:25

第1回10.10.3，最終回10.12.26／人気ミステリー小説をアニメ化。生まれつき赤い左目で死者の魂を見ることが出来る大学生の斉藤八雲が、持ち前の推理力と論理的な検証，冷静な判断力で、事件の背後に隠れる真相を解明してゆく。全13回。／原作：神永学／監督：黒川智之／アニメーション制作：ビートレイン／ソフト開発センター，SV

【かみちゅ！】 新

日 23:00～23:25

第1回11.1.9，最終回11.3.28／ある日突然“神様”になってしまった女子中学生・一橋ゆりえと彼女を取り巻く一風変わった人々の日常をコミカルに描いたファンタジー。神様になったゆりえは町の名物にされたり，友人たちの悩み相談に借り出されたり，あちらこちらで引っ張りだこ。これまでとは180度違った人生が始まる…。全12回。／ソフト開発センター，NEP

『衛星映画劇場』（午後）

月～金 13:00～15:00

第1回00.3.27／午後在宅率の高い高齢視聴者層に向けて，邦画・洋画の思い出の名画を中心に編成，192本を放送した。洋画では，「ロビンとマリアン」(4.16)，「菩提樹」(4.29～30)，「皇帝ペンギン」(5.5)，「アウトロー」(5.27)，「怒りの荒野」(6.10)，「ディア・ハンター」(6.24)，「アパートの鍵貸します」(7.14)，「灰色ぐまの一生」(7.21)，「ノートルダムの鐘」(8.11)，「OK牧場

の決斗」(9.2)，「プリンセス・シシー」(9.6)，「野のユリ」(9.29)，「黄金」(10.20)，「コンタクト」(12.28)，「フラッシュダンス」(3.3)，「ヒトラーの贗札」(3.19)，「ヘアスプレー」(3.22)など，邦画では「地の涯に生きるもの」(7.26)，「夫婦善哉」(7.27)，「真空地帯」(8.29)，「荷車の歌」(9.10)，「忍びの者」(11.29)，「眠狂四郎魔性剣」(1.6)などを放送した。／ソフト開発センター，NEP

『衛星映画劇場』（夜間）

月～水 21:00～23:00

第1回89.10.1／家族で楽しめる話題作やヒット作を中心に82本を放送。「トランスポーター」シリーズ(4.6～7)，「生誕80年クリント・イーストウッドの軌跡」として「ペイルライダー」(5.10)，「許されざる者」(5.17)，「硫黄島からの手紙」(5.19)など，「ココ・シャネル」(6.7)，「ドリームガールズ」(6.22)，「プロジェクトA」(7.5)や「ブルース・リー特集」として「燃えよドラゴン」(7.27)などを放送した。夏には「生誕100年山本薩夫特集」として「金環蝕」(8.2)，「白い巨塔」(8.4)，「華麗なる一族」(8.5)など，秋は「陰陽師」シリーズ(10.19～20)，「三谷幸喜特集」として「ラヂオの時間」(11.22)などを放送。冬には「没後30年スリラーの巨匠ヒッチコック特集」として「裏窓」(12.6)，「フレンジー」(12.15)など，「サスペンス映画秀作選」として「L.A. コンフィデンシャル」(1.17)，「影なき男」(1.18)など，「アカデミー受賞作品特集」として「エリン・プロコピッチ」(2.16)，「戦場のピアニスト」(2.23)などを編成した。／ソフト開発センター，NEP

『衛星映画劇場』（深夜）

火～金 0:45～2:45

第1回94.4.16／ヨーロッパやアジア映画，内外の気鋭の映画監督の個性的な作品，午後や夜間に放送した作品の再放送など，172本を放送した。6月は「巨匠ベルイマンの遺産」として「ある結婚の風景」(6.15～17)，「サラバンド」(6.18)など，8月は「巨匠アンゲロプロスの世界」として「霧の中の風景」(8.25)，「永遠と一日」(8.26)など，10月は「NHKアジア・フィルム・フェスティバル特集」として「キャプテン アブ・ラーイド」(10.19)，「ピノイ・サンデー」(10.20)などを放送した。2月は「サンダンス・NHK国際映像作家賞特集」として「ウイスキー」(2.17)など，「アカデミー受賞作品特集」として「真夜中のカーボーイ」(2.22)，「善き人のためのソナ

タ」(3.1)などを編成した。／ソフト開発センター、NEP

『大阪発疾走ステージ WEST WIND』

第4金 18:00～18:48

第1回07.4.29, 最終回11.2.25／関西出身の音楽系アーティストとお笑い系タレントがNHK大阪ホールでLIVEを行い、新鮮な風(WIND)を送るバラエティー番組。「歌」と「ネタ」の合間には、アーティストとタレントが入り混じってのMCや企画コーナーを挟み込み、普段NHKになじみの少ない若年層にも親しんでもらう公開番組。10年度は6本放送。／司会：フットボールアワー、ザ・プラン9ほか／大阪局

『お好み寄席』

BS2 火 18:00～18:43

Ⓜ金 9:00～9:43

HV 金 17:00～17:43

Ⓜ火 14:00～14:43

第1回06.4.4, 最終回11.3.22／「NHKみんなの広場ふれあいホール」での公開収録で、落語・漫才などの寄席演芸を中心とした上質のエンターテインメントを紹介。実力派による独演「長講一席」のほか、「この人・この芸」「演芸三題」などの企画を軸に展開。さらに月に一度、「チーム対抗!大喜利合戦」と題して放送。／出演：三遊亭金馬、橘家圓蔵、三遊亭歌武蔵、桂竹丸、鏡味仙三郎、牧伸二、渡辺正行ほか／司会：藤井彩子アナ／エンターテインメント番組部、NEP

『海外連続ドラマ』

火～木 23:00～23:45ほか

日 21:00～22:00

10年度のBS海外ドラマは、以下のシリーズを放送した。／ソフト開発センター

「名探偵モンク7」 新 火

第1回04.3.30／(第7シーズン)第1回10.4.6, 最終回10.7.20／極度の恐怖症と潔癖症の元刑事エイドリアン・モンクが活躍するユーモア・ミステリードラマの第7弾。妻の死がきっかけで、モンクは、刑事の職から遠ざかることを余儀なくされてしまう。しかし、その類まれな推理力を生かして、難事件を解決していく。全16回。11.1.1～4の深夜に再放送。

「華麗なるペテン師たち4」 新 火

第1回06.7.25／(第4シーズン)第1回10.8.24, 最終回10.9.28／スリル、アクション、そしてユーモアたっぷりの大ヒットドラマ「華麗なるペテン師たち」の第4シーズン。ダニー、アッシュ、ステイシー、アルバートたちが、“正直者はだまされ

ない”のルールで欲張り者たちをペテンにかけ、ごっそりだまし取っていく。全6回。「華麗なるペテン師たち2」(10.6.5, 12, 19), 「華麗なるペテン師たち3」(10.8.9～14), 「華麗なるペテン師たち4」(10.12.29～31)を再放送した。

「グッド・ワイフ」 新 火

第1回10.10.5, 最終回11.3.22／13年ぶりに家庭の主婦から弁護士に復帰したアリシア・ロックハートが毎回さまざまな訴訟事件に臨むアメリカのミステリードラマの第1シーズン。全23回。

「デスパレートな妻たち5」 新 水

第1回05.9.28／(第5シーズン)第1回10.4.7, 最終回10.9.29／ウイステリア通りに暮らすがけっぶちの主婦たちの日常を、ミステリーとブラック・ユーモアを絡めて描くアメリカ人気ドラマの第5シーズン。全24回。

「アグリー・ベティ4」 新 水

第1回07.10.1／(第4シーズン)第1回10.10.6, 最終回11.2.23／アメリカの人気コメディの第4シーズン。出版業界で働くことが夢だったベティ。有能ながらも、その容姿のために、仕事はなかなか見つからなかったが、ひよんなことから、一流ファッション誌「モード」編集長の秘書に抜擢される。「見かけ」だけが重視される世界で、ベティが、持ち前の明るさと勤勉さと誠実さを武器に奮闘する。全20回。

「ER14 緊急救命室」 木

第1回96.4.1／(第14シーズン)第1回09.10.8, Ⓜ10.4.8～10.9.2／カウンティ総合病院の緊急救命室に勤めるドクターや医療スタッフの活躍を描く群像ドラマ。アメリカの医療ドラマの歴史を大きく変えた高い評価を受けるドラマの第14シーズン。全19回。

「ER15 緊急救命室」 新 木

第1回96.4.1／(第15シーズン)第1回10.10.7, 最終回11.3.10／シカゴのカウンティ総合病院の緊急救命室に勤めるドクターや医療スタッフの活躍を描く群像ドラマ。アメリカの医療ドラマの歴史を大きく変えた高い評価を受けるドラマの最終第15シーズン。全22回。併せて特別番組「ERレトロスペクティブ」を最終回の直前(3.10, Ⓜ3.19)に放送した。11.2.28～11.3.20に集中再放送。

「イ・サン」 日

第1回09.8.2, 最終回11.2.13／09年度に引き続き、第34回(4.4)～第77回(2.13)を放送。18世紀後期の朝鮮王朝第22代王、正祖イ・サンチョンジョの波乱万丈の生涯を描く超大作歴史ドラマ。全77回。最終回の翌週(2.20)には特別番組『イ・サン あ

りがとうスペシャル』を放送した。

『上方演芸ホール』

金（原則第4週）21:00～21:59

㊥木 17:00～17:59

第1回01.11.19, 最終回11.2.25／漫才や落語など, 名人芸や若手の旬の芸を楽しんでもらう公開番組。「上方の本物の芸」をNHK大阪ホールなどから臨場感たっぷりに届けた。年10本。／案内：(漫才) 桂米團治, 石田靖, 斉藤雪乃(落語) 小佐田定雄／大阪局

『蔵出し劇場』

水・木 18:00～18:50ほか

第1回07.1.8(『蔵出しエンターテインメント』), 最終回11.3.9(水曜), 11.3.23(木曜)／かつての懐かしい番組を再放送, 再編集して放送。／ライツ・アーカイブスセンター, エンターテインメント番組部, NEP

『ふたりのビッグショー』

水

93年から03年にかけて放送した『ふたりのビッグショー』から精選。2人のエンターテイナーが共演し, デュエットやトークなどを展開した。

『とっておきショータイム』 新 (前期) 木

『お笑いオンステージ』

72年から82年放送の公開寄席バラエティー。6本放送。

『レッツゴーヤング』

74年から86年にかけて放送された若者向け歌番組。6本放送。

『この人ショー』

82年から86年放送。芸能, 文化, スポーツなど各界の著名人が自らの語りや対談で伝える人間ショー。6本放送。

『街道をゆく』

(10～12月) 木

司馬遼太郎の壮大な紀行シリーズ。12本放送。

『あの人からのメッセージ』 (1～3月) 木

互いの人生で深い接点を持ち, 合い通じる生き様を共有する2人(故人)の保管映像やインタビューを再編集し, 次世代に託されたメッセージを紹介。8本放送。

『ごきげん歌謡笑劇団』

BS2 金 21:00～21:59

㊥木 17:00～17:59

HV 土 18:30～19:29

第1回09.4.10／中高年のアイドル・綾小路きみまろが司会の, 親しみやすさと温かい笑いを目指した地方派遣公開番組。出演は大衆演劇から若きスター・早乙女太一, 大川良太郎, 橋大五郎(各回交替出演)と, 魚のことならおまかせ・さかな

クン。さらには人気歌手や実力たっぷりの俳優, 芸達者のタレント, コメディアンをゲストに迎え, 地元的话题を織り込んだオリジナル脚本による爆笑芝居や, 地元の特産・名産を紹介するなど地元色たっぷりのバラエティー番組。また早乙女太一の美しい舞や, ゲスト歌手による最新ヒット曲など楽しさ満載の59分番組。10年度は20本を実施・放送。／エンターテインメント番組部

『ザ少年倶楽部』

BS2 金 18:00～18:50

HV 火 17:00～17:50

第1回00.4.9／コンサートや舞台で大活躍のジャニーズJrがNHKホールで繰り広げるステージショー。毎回テーマを決め, メンバー各人の個性も伝わるような内容となっている。第3週は, トークを中心としたスタジオ番組『ザ少年倶楽部～プレミアム』。CDデビューしたジャニーズの人気グループを中心に, 毎回トークゲストが2人登場。お互いへの思いなど, 司会の国分太一と本音トークを繰り広げる。このほか, 各界の第一線で活躍する女性を招いてのトークコーナーもある。／司会：(1, 2週) 中丸雄一(KAT-TUN), 小山慶一郎(NEWS), (3週) 国分太一(TOKIO)／エンターテインメント番組部, NEP

『ザ☆スター』 新

BS2 (前期) 土 20:00～21:58

(後期) 土 20:00～21:29

HV (前期) 金 20:00～21:58

(後期) 金 20:00～21:29

第1回10.4.2, 最終回11.3.28／歌手, 俳優, スポーツ選手など日本人を夢中にさせてきたトップスターの魅力を解き明かすスタジオショー。ステージを囲む仕事仲間や意外な友達, 熱烈なファンの証言, そしてとっておきのパフォーマンス, 秘蔵の映像を基にスターの神髄に迫った。／司会：真矢みき(～6.5), 別所哲也(6.19～), 佐藤夕美子(6.19～), 永井伸一アナ／衛星放送センター, NEP

『CATVネットワーク～すばらしき私の街』

土 15:30～16:29

第1回04.4.18／全国のケーブルテレビ局が制作した地域限定の自主制作番組を通して, 日本各地の魅力を紹介する。同時に新たなテレビ文化の担い手となっているケーブルテレビの現在を, 全国の視聴者に紹介した。／司会：さとう珠緒, 山田貴幸アナ／衛星放送センター, Gメディア

『シネマ堂本舗』

日 22:45～22:55

月 18:45~18:55
 水 20:40~20:50
 木 22:40~22:50
 金 20:50~21:00
 土 19:45~19:55

第1回07.1.7／映画に関わるものなら何でもそろろうお店「シネマ堂本舗」。店主の「カントク」こと山本晋也さんと関根麻里さんがBS2『衛星映画劇場』で放送予定のお薦め作品を紹介。／ソフト開発センター，NEP

『Shibuya Deep A』

BS2 金 23:00~ 0:00
 HV 月 17:00~18:00

第1回07.4.6／全国の若者が携帯電話から送る投稿を紹介する生放送バラエティー。テーマは視聴者の身の回りで起きたニュースや、ハプニング、恋愛や人間関係の相談まで何でもあり。司会の2人と毎回のゲストが、気に入った投稿を読み上げ、トークで盛り上げていく。また、携帯電話から簡単な設問に答えるだけで参加者の恋愛力や人間力を診断するチェック企画など、多彩な双方向企画を設けている。／司会：田村淳，ケンドーコバヤシ，荒木美和アナ／衛星放送センター，NEP

『渋谷らいぶステージ』

BS2 月 18:00~18:43
 ㊦木 9:00~ 9:43
 HV 水 18:00~18:43
 ㊦月 14:00~14:43

第1回08.3.31，最終回11.3.21／演歌，歌謡曲，ポップスのジャンルで活躍する歌手をゲストに招き，ワンマンショー形式で番組独自のライブステージを展開。「NHKみんなの広場ふれあいホール」公開収録番組。／司会：水前寺清子／エンターテインメント番組部，NEP

『週刊ブックレビュー』

BS2 土 8:30~ 9:24
 ㊦火 9:00~ 9:54
 HV 日 10:00~10:54
 ㊦月 0:15~ 1:09

第1回91.4.7／日々，多数出版されている新刊本を書評することによって視聴者に読書の指針を提示する番組。「おすすめの一冊」のコーナーでは毎回，各界の著名人3人が，それぞれ推薦する新刊本を紹介し，うち3冊を合評した。後半の「特集コーナー」では，話題の本の著者を招いて，その本にまつわるエピソードや著者の素顔を紹介した。／司会：児玉清，藤沢周，梯久美子，中江有里，滑川和男・守本奈美アナ／衛星放送センタ

ー，NEP
 『ドゥ！エアロビック』

木 12:30~12:54
 ㊦日 6:30~ 6:54

第1回09.4.5／日本でも指折りのインストラクターが全国各地を訪ね，学校や地区の集会所・企業などを会場にエアロビックを楽しむ，視聴者参加型の公開番組。企業での収録では仕事の内容なども紹介しながら，仕事の疲れをリフレッシュするエクササイズなども指導している。指導者やインストラクターが参加者の輪の中に入り，直接指導することで，より分かりやすくエアロビックを楽しめるよう制作した。／司会・指導：知念かおる（日本エアロビック連盟理事長）ほか／衛星放送センター，NEP

『どれみふぁワンダーランド』

BS2 土 22:00~22:59
 ㊦金 16:45~17:44
 HV 日 20:00~20:59
 ㊦金 12:30~13:29
 ㊦日 14:00~14:59

第1回09.4.25，最終回11.3.25／クラシックからポップス，ロック，ジャズ，歌謡曲，童謡まで，「音楽の新しい楽しみ方」を提案するバラエティー番組。有名曲にまつわる楽しいエピソードや新解釈による分析，また，音楽家たちの舞台裏を紹介し，遊び心あふれるさまざまなアイデアが詰まった歌や演奏で構成する。10年度は新作19本を制作。また，新作を放送しない週に「どれみふぁワンダーランド・リサイクル」として09年度放送分の再構成版を放送した。HVは『プレミアム8』枠内で放送。／出演：宮川彬良，戸田恵子，RAG FAIRほか／エンターテインメント番組部，NEP

『熱中スタジアム』 新

BS2 金 22:00~22:59
 ㊦月 20:00~20:59
 (15分版『熱中人』) 土 7:30~ 7:45
 ㊦土 18:40~18:55
 HV 木 19:00~19:59
 ㊦水 0:00~ 0:59
 (15分版『熱中人』) 火 19:45~20:00

第1回10.4.1／04年にスタートした『熱中時間～忙中“趣味”あり』と，08年から始まった『BS熱中夜話』ならびに『にっぽん熱中クラブ』。これら，さまざまな趣味やスポーツなどに熱中する人々を紹介し好評を博してきた3番組のストロングポイントを統合，パワーアップして生まれた

のが『熱中スタジアム』。前半の44分は、毎回1つのテーマにとことん熱中している30人のファンがスタジオに集結。その熱中ぶりをじっくりと語り合い、趣味に興じる人々の“熱気”を伝えた。後半15分は、1人の熱中人の趣味生活に密着したVTRを紹介。この部分だけを単独の15分番組『熱中人』としても放送した。なお、9月と1月はそれぞれ4週にわたり、全国の学校の珍しいクラブ活動に密着したドキュメントを前半の44分間放送した。／司会：中田敦彦、中越典子／衛星放送センター、NEP

『俳句王国』

土 11:00～11:53

㊦水 9:00～9:53

第1回95.4.15、最終回11.3.19／正岡子規や高浜虚子など近代俳句の巨人を輩出した四国・松山から発信するテレビ句会。毎回、俳句界の第一線で活躍する俳人を主宰に迎え、各界の著名なゲストと全国から結社の枠を越えて集まった俳人たちが、匿名で俳句を披露し批評しあう句会を繰り広げた。句会特有のクイズ性やゲーム性、日本語の美しさを楽しむ知的エンターテインメント番組でもある。また、10年度は山形・石川・兵庫・長崎で公開収録を実施した。／松山局、NPN

『BSアートへの招待』 新

BS2 土 8:25～8:30ほか

HV 土 7:25～7:30ほか

第1回10.4.3／クラシック音楽、バレエ、演劇、美術などアートを扱った番組に特化して、その魅力を紹介する大人世代に向けた広報番組。特集する番組の名演奏、名演、名作をふんだんに見せながら、そのアートの神髄を専門家のインタビューを交えて解説する。／ナレーター：藤村俊二、森高千里、鶴田真由／広報局制作部、NSC

『BS大好き』

BS2 月～日 18:55～18:58

HV 月～木 18:55～18:58

金 18:45～18:48

第1回03.3.31／当日放送するBS3波の夜の番組を中心にスピーディーに広報する番組。CGやVTRを使って、内容をコンパクトに紹介する。／ナビゲーター：月～水は山本潤、木～日は森田雪／広報局制作部、NSC

『BSななみ DE どーも!』

土 18:00～18:40

㊦日 8:05～8:45

㊦金 12:15～12:55

第1回07.4.6、最終回11.3.26／どーもくん、な

なみちゃんと愉快な仲間が繰り広げる公開バラエティー。どーも、ななみ、うさじい、たーちゃん、テツandトモが大活躍する「ななみDEどーも一座」、ゲストのパフォーマンスや歌で遊ぶ「ななみのどーもいらっしやい!」。ななみちゃんやどーもくんが会場を飛び出し、さまざまなことに挑戦する「ななみ(どーも)ゴーゴー!」など、家族で楽しめるコーナーをそろえている。10年度は、「NHKみんなの広場ふれあいホール」で23本、全国各地で10本、総集編2本の35本を制作。／出演：テツandトモ、浜谷真理子ほか／衛星放送センター、NED

『BS日本のうた』

BS2 日 19:30～20:58

HV 土 16:30～17:58

第1回98.4.5／時代を超えて受け継がれる名曲の数々を、総勢10組を超える歌手を迎えて紹介する大型公開派遣番組。ノンテーマで名曲を紹介する「名曲イレブン」、新曲を取り上げる「歌謡HOT前線」、毎回、趣向を凝らした企画で見せる「スペシャルステージ」の3つのコーナーを軸に、質の高い歌唱をたっぷり紹介、衛星放送ならではのスケール感ある内容で放送した。10年度は30本を公開派遣で制作。／司会：小松宏司アナ／エンターテインメント番組部、NEP

『BSフォーラム』

土・日 午後

第1回94.4.16／世界・日本・地域が抱えるさまざまな問題・課題を取り上げ、多様なパネラーとともに1つのテーマを掘り下げる。全国各地で開催されるシンポジウムの録画を核にして番組を構成。4本を放送した。／12.18(2本)「めざせ科学技術分野の人づくり～国際協力の新しい挑戦」「世界文化遺産の中の日本文化」、1.29(2本)「文化観光の可能性を探る」「“地方の時代”映像祭30年と地域メディア」／ソフト開発センター、NED、NPN、Gメディア

『BS名作アニメ劇場』

月～木 12:30～12:55

第1回02.4.1／日中在宅している子どもとその家族を対象として、70年代から80年代に制作された名作アニメを中心に編成した。／主な作品：「風の少女エミリー」「トム・ソーヤーの冒険」「ペリーヌ物語」／ソフト開発センター、NEP

『日めぐりタイムトラベル 昭和〇〇年!』

(月1回) 土 20:00～22:59

第1回07.4.7、最終回11.3.26／昭和のある1年を取り上げ、どのような出来事があったのか日め

くり形式で見ていく番組。NHKの膨大なアーカイブを駆使し、事件・事故から流行まで、昭和の様子をよみがえらせる情報バラエティーである。10年度は、月光仮面がヒーローとなった昭和33年、美空ひばりの復活コンサートが行われた昭和63年などを放送した。／司会：松本和也アナ／衛星放送センター、NEP

『MAG・ネット～マンガ・アニメ・ゲームのゲンバ』 新

BS2 日 23:50～0:34
 (後期) ㊦金 15:00～15:44
 HV 土 0:20～1:04
 ㊦水 17:00～17:44

第1回10.4.4, 最終回11.3.25/M=マンガ, A=アニメ, G=ゲームそしてネット。サブカルチャーの現場で今何が起きているのかを徹底紹介する番組。制作者たちの作品へのメッセージを探る「セイサクのゲンバ」, ファンたちの熱い盛り上がり伝える「ファンのゲンバ」, 論客たちの深掘り討論「マグネトーク」, ネットの話題のニュースを取り上げる「マグステーション」の4つのパートから成る。／声の出演：小野大輔, 後藤沙緒里／衛星放送センター, NEP

『ミッドナイトステージ館』

土 0:45～2:45

主な放送は、AGAPE・store最終公演「残念なお知らせ」, 「高橋さんの作り方」, PIPER NUMBER 8「THE LEFT STUFF」ほか, NHKが新規に収録した小劇場系の舞台を中継。／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『Mi/Do/Ri～緑遊のすすめ』 新

BS2 日 7:40～8:04
 ㊦火 20:25～20:49
 HV 金 9:25～9:49
 ㊦土 6:00～6:24
 ㊦火 1:00～1:24

第1回10.4.4, 最終回11.3.6/「スペースシャトルのハッチが開いたとき、草の匂いがした。地球に戻ったことを実感した」宇宙ステーションに4か月半滞在した若田光一さんの帰還第一声である。草、そして緑こそいのちの星、地球のシンボル。緑には人を癒やし環境を保全する大きな力がある。この番組では「グリーンライフ」を楽しみながら実践することを「緑遊」と名付け、全国の緑遊人の自然との触れ合いにあふれた生活を紹介した。／語り：吉岡秀隆ほか／衛星放送センター, NEP, NPN

『わんにゃん茶館』

火 20:00～20:24
 ㊦水 23:45～0:09
 (後期) ㊦月 9:00～9:24

第1回09.4.9, 最終回11.2.22/小さなペットカフェ「わんにゃん茶館」を舞台に、毎回、旬のゲストを迎えて、愛犬や愛猫にまつわるおしゃべりを楽しんだり、投稿動画やペットが喜ぶおやつレシピを紹介したりと、おしゃれて快適なペットライフのヒントが詰まった新感覚のトーク番組。10年度は、ピアニストのフジコ・ヘミングさんやフィギュアスケートの安藤美姫さんなど、35本を制作。11.3.1(20:00～20:44)には、番組内の人気コーナーをまとめた『特集 わんにゃん紀行』を放送した。／出演：黒田知永子, 青井実アナ／衛星放送センター, Gメディア

衛星第2：特集番組

『アクターズ・スタジオ・インタビュー』

BS2 随時

アクターズ・スタジオの指導者のひとりジェームズ・リプトンが、第一線で活躍する俳優・監督を招き、その世界を目指す学生たちの前で人生を語ってもらうインタビュー番組。10年度はアンソニー・ホプキンス, クリスチャン・スレーター, ローラ・リニーなど、午後・深夜に21本を放送した。／ソフト開発センター, NEP

『囲碁・将棋タイトル戦中継』 4～3月

囲碁・将棋タイトルの中でも、権威のある5つのタイトル戦を生中継した。／「第68期将棋名人戦」(4～5月)羽生善治名人VS挑戦者三浦弘行八段, 「第65期囲碁基本因坊戦」(5～6月)羽根直樹本因坊VS挑戦者山下敬吾天元, 「第35期囲碁名人戦」(9～10月)井山裕太名人VS挑戦者高尾紳路九段, 「第23期将棋竜王戦」(10～12月)渡辺明竜王VS挑戦者羽生善治名人, 「第35期囲碁棋聖戦」(1～3月)張栩棋聖VS挑戦者井山裕太名人／制作局(番組委託・展開), NED

『ニッポン全国俳句日和 '10春/'10秋』

4.24, 10.23/11:00～11:54, 0:10～16:30

『ニッポン全国短歌日和 '10春/'10秋』

4.25, 10.24/11:00～11:54, 0:10～16:30

5時間半の生放送中にFAX, インターネット, 携帯で作品を募集。番組前半にはスタジオ選者が秀作を鑑賞し, 後半ではこれぞという作品を選者同士で対決させ, 番組大賞を選んだ。俳句・短歌

とも、隅田川河畔と中継を結び、子ども名人の即興作品を紹介、併せてスタジオ作品と対決させた。／出演：黒田杏子（俳人・解説）、永田和宏（歌人・解説）ほか／司会：中川緑アナ／衛星放送センター、NED

『勝手にやってみません！～コロッケものまね30年』

BS2 5. 2/19:30～20:59

Ⓜ 8.14/15:30～16:59

G 12.27/19:30～20:42（再構成）

ものまね界のスーパーstar、コロッケのデビュー30周年記念コンサートが4月18日、NHKホールで行われた。このコンサートのもようを中心に、コロッケにまねされる側の豪華ゲストのインタビューも交え、ものまねに懸けた男の執念と気迫のステージ、ますます進化するコロッケの魅力に迫った。／出演：コロッケ、谷村新司、岩崎宏美、美川憲一、五木ひろし、北島三郎ほか／エンターテインメント番組部、NEP

『奥さまは魔女』

5. 4～7/0:15～2:20ほか

魔法使いのサマンサは広告代理店に勤める真面目な男性ダーリンと恋に落ち、自分も普通の人間と同じように生活することを約束したが、つつい魔法を使ってしまい大騒ぎに。エミー賞にも輝いた大ヒットコメディ。09年度まで放送していたものの第149～167回を集中放送。／ソフト開発センター

『第22回テレビ囲碁アジア選手権～日本大会』

6. 1/9:00～11:25, 13:00～15:00,
16:30～18:30

6. 2/9:00～11:00, 13:00～15:00

6. 3/13:00～15:00

NHK、中国CCTV、韓国KBSのテレビ棋戦で勝ち抜いた2人の棋士と09年度の優勝者の計7人が競う、事実上の早碁世界一を決める国際棋戦。NHKの提唱で始まり、10年で22回目を迎えた。日本の代表は、結城聡NHK杯権者と井山裕太九段。優勝は孔傑九段（中国）。／解説：王銘琬九段、柳時熏九段／聞き手：万波奈穂二段、稲葉禄子アマ六段／司会：斎藤寿朗アナ／制作局（番組委託・展開）、NED

『MJ ネオビジュアル系 春爛漫の宴2010 完全版』

BS2 6. 8/1:05～2:33

G 7.11/2:05～3:33

4月18日に『MUSIC JAPAN』で放送したビジュアル系特集の拡大完全版。全8組20曲を一挙

にオンエア。／エンターテインメント番組部

『カシャッと一句！フォト575』

BS2 6.21～7.30, 11. 1～12.10, 1.31～3.11/
8:00～8:15, 19:45～20:00

HV 6.21～7.30, 11. 1～12.10, 1.31～3.11/
8:45～9:00

一般視聴者からの写真と句の投稿で作る番組。年間3シリーズ放送。月曜から木曜は、「お題に合わせたフォト575」「お題の写真に575」「自由テーマでフォト575」「お題の名句に写真」「アルバムから思い出の1枚に575」などのラインナップで募集し、殿堂入り作品を決定。金曜は「フォトっ句コンペ」と題して一般投稿者を交え、ゲスト、審査員、司会者の出演者全員が同じテーマでフォト575を制作。持ち寄って句会を催す。写真と句を組み合わせた新しいアートとして注目を集めた。／司会：伊集院光／審査員：板見浩史（フォトエディター）／ゲスト：武田双雲（書道家）ほか／衛星放送センター、NED

『グループ魂15周年LIVE～Lemonの巻』

7. 2/23:00～0:29

Ⓜ 8.17/23:30～0:59

渋谷C.C.Lemonホールで行われた、新旧名曲が満載の15周年記念ライブのもようを紹介した番組。／エンターテインメント番組部

『ザ・ベストテレビ ドキュメンタリー・シンポジウム～受賞制作者が語る 現場のリアル』

7. 4/13:00～14:30

放送界を代表する番組コンクールで受賞したドキュメンタリー3番組の制作者が、企画の発想法や取材のしかた、対象との距離の取り方について熱く語り合った。NHKと民間放送の垣根を越えた試み。／ライツ・アーカイブスセンター、NEP

『シャンソンの夕べ～第48回パリ祭から』

7.31/15:00～16:29

世界中で歌い継がれているシャンソン。その日本での最大のイベントが毎年7月にNHKホールで行われている「パリ祭」。第一人者石井好子さんをはじめ、そうそうたる顔ぶれが競うコンサートのもようを収録、シャンソンの魅力を日本中のファンに届けた。実施後、石井好子さんが亡くなったため、急遽アーカイブス映像で石井さんをしたのんだ。／出演：石井好子、芦野宏、戸川昌子、佐々木秀実、前田美波里、菅原洋一、鳳蘭、山本リンダ、美川憲一、ROLLYほか／司会：永六輔、遠藤素子／エンターテインメント番組部

『逆境を力に変えた熱血監督～山本薩夫 生誕100年』

8. 2/20:00～20:59

Ⓜ11.29/13:00～13:59

「忍びの者」「白い巨塔」「華麗なる一族」など骨太の映画を数多く残した映画監督・山本薩夫。7月に生誕100年を迎えた同監督の人生を、関係者へのインタビューを通して紹介。／VTR出演：山崎豊子、三國連太郎、仲代達矢ほか／ソフト開発センター，NEP

『最恐！怪談夜話 2010』

8. 7/23:00～ 0:58

Ⓜ10.30/16:00～17:58

ホラーの原点は、話芸にあり。現代の怪談の語り部がスタジオに集合して、現代ならではの怪談の数々を紹介。話芸だけで視聴者をぞっとさせる夏ならではの特集番組。09年に続き、2作目の放送。／エンターテインメント番組部，NEP

『BSアニメ特選』

8. 9～13/ 9:00～11:34ほか

12.27～31/ 9:15～11:41ほか

夏・冬休みに『BSアニメ特選』を編成。夏は、「ブラザー・ベア」「獣の奏者エリン 総集編」「とべ！くじらのピーク」「アントブリー」「ごんぎつね」「トトイ」を放送。冬は、「ウォレスとグルミット」「劇場版 きかんしゃトーマス」「劇場版とっとこハム太郎」などの子ども向けアニメ映画を放送した。／ソフト開発センター，NEP

『全駅停車！「銀河鉄道999」ぜんぶみせます』

8. 9～13/20:00～ 0:00

1978年にテレビ放送され、社会的ブームとなったアニメ『銀河鉄道999』。その全113話を初回から最終回まで5日間にわたって紹介する20時間の番組。原作者の松本零士をはじめ、当時の出演者へのインタビュー、貴重な映像資料を駆使して30年以上たった今でも根強い支持を集める人気の秘密に迫った。／司会：杏，高市佳明アナ／衛星放送センター，NED

『スポットライト』

8.10～15/ 0:00～ 3:00ほか

テレビ局社会部の若手女性記者ソ・ウジンが、新任キャップ、オ・テソクの叱咤激励を受けながら一人前の記者に成長していく姿を描く韓国現代ドラマ。BS2で09年度に放送したものの集中再放送。全16回。／ソフト開発センター

『萌える！泣ける！燃える！

ゼロ年代 珠玉のアニメソングススペシャル』

8.14/20:00～23:00

12.26/14:30～17:59

日本のミュージックシーンを席卷する勢いのアニメソング。番組では、アニソンが最も注目を浴びた2000年から09年のいわゆる「ゼロ年代」に発表されたアニソンの中から「珠玉の名曲・30曲」をセレクト。ゼロ年代アニメの象徴とも言える「萌える曲」、アニメの世界観を切々と歌い上げる「泣ける曲」、そしてファンの心を捉えてやまない「燃える曲」。この3つのキーワードにちなんだ名曲、それぞれ10曲をライブあり、アニメ映像ありで3時間にわたり一挙に紹介。第一線のクリエイターが楽曲を分析、作品との関係性や歌の魅力について解き明かした。12月は『完全版』として再編集。／司会：鷺崎健，名塚佳織／ゲスト：日高のり子，佐久間レイ，丹下桜ほか／衛星放送センター，NED

『財津和夫コンサート』

8.16/23:30～ 0:59

Ⓜ12.12/13:00～14:29

6年ぶりにソロツアーで全国を巡る財津和夫へのインタビューを交え、7月10日にNHK大阪ホールで行われた最終公演のもようをたっぷり放送した。／エンターテインメント番組部，大阪局

『NY Music★Love～井上智』

8.20/23:30～ 0:29

Ⓜ10.12/ 0:00～ 0:59

ニューヨークジャズ界のリーダー的存在のギタリスト井上智が中心となって結成したカルテットのライブ。特別ゲストとして井上智の師であり、友人のジャズギタリストの巨匠ジム・ホールが友情出演。／出演：井上智（ギター），植田典子（ベース），百々徹（ピアノ），高橋信之介（ドラム）／ナビゲーター：Monday満ちる／音楽・伝統芸能番組部，NHKコスモメディアアメリカ

『TOKYO REAL GIRL～トップモデルの素顔』

9. 3/21:30～21:54

Ⓜ9. 4/17:00～17:24

ルックスやスタイルはもちろん、今やその生き方までが注目されるトップモデルたち。超多忙な日々を送る彼女たちの貴重なオフの一日に、密着取材。行きつけの店や意外な趣味に交友、お気に入りのファッションやメイクのアイテムなど、ありのままのプライベートと自分磨きの方法を伝えた。／出演：香里奈／衛星放送センター，NEP

『TOKYO GIRLS COLLECTION 2010A/W』

BS2・HV

9. 4/20:00～23:10

BS2

(短縮版) 10. 3/15:00～17:00

『TOKYO GIRLS COLLECTION 2011S/S』

HV 3. 5/20:00~22:59

BS2 3. 6/16:00~18:59

世界が注目する、東京の新興ブランドが作る安くオシャレな普段着、リアルクローズ。そのリアルクローズ最大の祭典「TOKYO GIRLS COLLECTION」のもようを、当日に時差再生して放送。全ブランド・全ポーズを紹介するとともに、ショーの裏方や来場者にも取材し、日本の女の子のエネルギーを伝えた。／司会：クリス・ペラー／衛星放送センター、NEP

『青春舞台2010～全国高等学校演劇優秀校 東京公演』

9. 5/13:00~18:10

「演劇の甲子園」とも呼ばれる高校演劇全国大会で最終的に選ばれた4校の舞台を丸ごと放送する、若者向けの演劇番組。スタジオに4校の生徒を招き、東京・国立劇場での中継録画を全員で見ながら、演劇にかける思いや日々の活動の中で考えることなどを演劇のプロたちを交えて語り合った。／出演：島根県立三刀屋高等学校、愛媛県立川之江高等学校、青森県立弘前中央高等学校、群馬県立前橋南高等学校のみなさん／ゲスト：大塚ムネト（劇作家・演出家）、江本純子（劇作家・演出家）／司会：はしのえみ（女優・タレント）／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『SUMMER SONIC 2010 日本最大級のロックフェス』

9. 7, 9~10/ 0:15~ 2:13

9. 8/ 0:25~ 2:23

Ⓜ12.29~30/23:30~ 3:28

8月に開催された日本最大級のロック・フェス「サマーソニック」。世界を舞台に活躍する大物ミュージシャンが続々と登場。番組では、人気アーティストのライブを4夜にわたってたっぷり紹介。千葉マリンスタジアム、幕張メッセで収録。(8.7~8)／エンターテインメント番組部、NEP

『名探偵ポワロ』

9.13~16/21:00~22:34

人気のイギリス・ミステリードラマの第12シーズン。「マギンティ夫人は死んだ」「鳩のなかの猫」「第三の女」「死との約束」の全4回を放送。／ソフト開発センター

『ダメージ3』

9.14~10. 1/ 0:00~ 0:43ほか

グレン・クローズ主演のリーガル・サスペンスの第3シーズン。全13回。／ソフト開発センター

『アガサ・クリスティー ミス・マーブル2, 3』

9.20~23, 27~30/21:00~22:33

人気のイギリス・ミステリードラマの第2, 3シーズン。第2シーズンは、「スリーピング・マダー」「親指のうずき」「動く指」「シタフォードの謎」の全4回を再放送。第3シーズンは、「パートラム・ホテルにて」「無実はさいなむ」「ゼロ時間へ」「復讐の女神」の全4回を再放送。／ソフト開発センター

『アニメ映画劇場 パプリカ』

10.5/ 0:45~ 2:16

アニメ監督・今敏さんの追悼企画として映画「パプリカ」を放送。／ソフト開発センター、NEP

『全国バンド自慢2010』

10. 9/15:00~16:29

12回目となるアマチュアバンドの祭典「全国バンド自慢2010」。全国からエントリーした約400バンドを超える中から選ばれた13組が東京・恵比寿に集結。大勢の観客の前で練り広げられる熱い演奏のもようを伝えた。／司会：グッチ裕三、中川翔子／審査員：渡辺香津美、山下久美子、つくく♂／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『MJ アニソンSPECIAL 3 完全版』

BS2 10.29/23:00~ 0:45

G 11.10/ 1:00~ 2:45

8月に放送した『MUSIC JAPAN 新世紀アニソンSP.3』(G)の完全版。8月の曲目を更に倍にして放送。アニサマの映像、茅原実里のNY映像も放送した。／エンターテインメント番組部

『J-POPショウケース2010 NEXUSver.V』

11.16/ 0:05~ 1:34

11.17/ 0:15~ 1:44

Ⓜ12.27/23:30~ 2:29

8月に幕張メッセで行われたロックイベント「JACK IN THE BOX」のもようを2夜にわたって紹介。ハードロック、ビジュアル系など、さまざまなジャンルのアーティストが豪華共演。／出演：Alice Nine, Ken, TETSUYA, 河村隆一, KYO, カラス, 44マグナム, LM-C, VAMPS, シド, Sads, ムック, ラウドネス, acid android, ギルガメッシュ, ゴロ, ベッキー♪ほか／エンターテインメント番組部

『あの人の遺した言葉』

12.26/12:10~13:49

Ⓜ12.31/15:30~17:09

10年に亡くなった人たちがアーカイブス映像に

残した声を再構成。勇気の出る至言を見つめ直した。スタジオに彼らとゆかりのある人たちを招き、残されたメッセージをどう受け継いでいけばいいのか、未来への生きるヒントを共に考えた。／ライツ・アーカイブスセンター

『井上ひさしの世界 ドラマ“國語元年”一挙放送』

12.27／0:20～4:27

10年に亡くなった井上ひさしさん原作の「國語元年」。日本語に強い関心を持ち続けた井上さんの思い入れの深い85年放送のドラマ全5回を放送。スタジオに出演者の石田えりさんを迎え、その世界を語った。／ライツ・アーカイブスセンター

『第38回アメリカン・ミュージック・アワード』

12.27／21:00～22:55

Ⓜ 2.12／14:30～16:25

グラミー賞と並ぶアメリカ最大の音楽祭のひとつとして、ロック、カントリーからヒップホップまで「今」の音楽シーンを総括した。10年度は11月21日にロサンゼルス^{US}のノキアシアターで開催。サンタナ、クリスティーナ・アギレラ、ボン・ジョヴィ、ブラック・アイド・ピーズ、アッシャー、リアーナ、テイラー・スウィフトなどの華麗なステージパフォーマンスが展開された。／エンターテインメント番組部, NEP

『Golden Circle 2010』

12.28／21:00～22:58

Ⓜ 2.19／16:00～17:58

“音楽で世代をつなごう”を合言葉に、音楽プロデューサー寺岡呼人が主宰するライブ・イベント「Golden Circle」。01年にスタートして、10周年を迎えた。忌野清志郎とともに“RCサクセッション”で活躍した“仲井戸麗市 (CHABO)”をゲストに迎え、名曲の数々をスペシャル・コラボレーションで披露した。／出演：桜井和寿、奥田民生、ゆず、仲井戸麗市、中村中／日本武道館で収録／エンターテインメント番組部

『今夜よみがえる！夢の紅白 名歌手たち 名勝負・名対決』

12.29／19:30～23:28

09年に引き続き、2回目。紅白の応援企画番組として、1963年から保存されているアーカイブスを紹介。スタジオはバーチャルで、過去の番組のステージを再現し、紅白両軍に分かれて競い合うなど、アーカイブスならではの時を超えての対決が見どころ。10年は司会の五木ひろし、小林幸

子がNHKホールの穴場を紹介するなど多角的に展開した。／エンターテインメント番組部, NEP
『生放送 第5回初笑い！オールスター昭和なつかし亭』

1. 1／12:10～18:59

元日、約7時間に及ぶ生放送で、古今東西の名人の演芸を堪能してもらう番組。昭和の至芸をアーカイブス映像から紹介、スタジオにも寄席セットを作り、落語・漫才・奇術などを実演した。／司会：竹下景子、林家三平／エンターテインメント番組部, NEP

『大逆転将棋2011～原点復帰！投了図対局スペシャル』

1. 1／19:20～21:50

Ⓜ 2. 5／13:30～16:00

プロ棋士にさまざまなハンデを設けて対局していく新春恒例の将棋バラエティー番組。今回は、世間が注目する「事業仕分け」をヒントに、プロの駒から大事な駒を省く（仕分け）という「仕分け将棋」や、ゲストが将棋盤上に「風・林・火・山」4つの^山罫を仕掛ける「風林火山将棋」、^山「脳内将棋」を発展させた「ダブル脳内将棋」など、創意工夫に富んだルールで将棋の奥深さを堪能。／司会：神吉宏充七段、南野陽子／出演棋士：羽生善治、久保利明、広瀬章人ほか／ゲスト：鳥羽一郎、香田晋、山崎バニラ、二宮清純、森田正光／ナレーション：生野文治／エンターテインメント番組部, NEP

『“伝統と革新”津軽三味線 上妻宏光コンサート』

1. 1／22:00～23:29

Ⓜ 2.20／13:00～14:29

津軽三味線奏者、上妻宏光。ソロ活動10周年を記念して“伝統と革新”を追求した記念ライブを行った。伝統的な津軽三味線の魅力を伝えるコーナーの他、多彩なゲストとのコラボレーションなどその魅力を余すところなく伝えた。／出演：上妻宏光、志村けん、綾戸智恵、夏川りみ、藤原道山、村治佳織／ナレーション：斉藤茂一／エンターテインメント番組部

『お正月だよ！BS日本のうた』

1. 2／13:00～18:59, 19:30～21:29

『BS日本のうた』の8時間に及ぶ正月特番。番組は2部構成で、第一部は再放送の要望の高いスペシャルステージのアーカイブス映像で12人の歌手が競演、そして第二部はスタジオに歌手を招き、正月スペシャルとして「BS日本のうた新春ステージ」を届けた。／司会：小松宏司アナ／出

演：石川さゆり，石原詢子，五木ひろし，川中美幸，小林幸子，島津亜矢，天童よしみ，中村美律子，藤あや子，布施明，八代亜紀，吉幾三ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『平成23年 初春歌舞伎公演』

1. 3 / 12:10～16:00

正月恒例の歌舞伎生中継。東京・国立劇場から、初演以来約200年ぶりの復活上演となった「四天王御江戸鎗」の初日の舞台を生放送した。劇場ロビーに設けたMC席でのゲストとのトークや楽屋でのインタビューなどを交え、正月公演ならではの華やいだ雰囲気を見せて味わえる構成とした。／出演：尾上菊五郎，尾上松緑，尾上菊之助，中村時蔵ほか／進行：水谷彰宏アナ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『高橋真梨子スペシャル・コンサート』

1.10 / 21:00～23:09

Ⓜ 2.27 / 15:00～17:09

10年に実施したコンサートツアーを丸ごと紹介。「桃色吐息」「ごめんね…」「ジョニィへの伝言」「for you…」といった名曲を含めた22曲に海外公演と未公開映像の3曲を加えて放送した。／エンターテインメント番組部

『死闘 渡辺明対羽生善治～ドキュメント竜王戦』

1.22 / 20:00～21:29

Ⓜ 1.29 / 13:30～14:59

竜王位を堅持する渡辺明に対し、永世7冠をかけて羽生善治が挑む竜王戦のドキュメント。／出演：渡辺明竜王，羽生善治名人，島朗九段ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『AR三兄弟の野望～デジタルの新世界「拡張現実」に挑む』

1.28 / 23:00～23:59

Ⓜ 2.12 / 13:30～14:29

新しい映像技術「AR」（拡張現実）を駆使して広告やアート，音楽の世界に新風を送り込むアートユニット「AR三兄弟」の半年間を密着取材。作家小山薫堂とのトーク，歌手小林幸子とのコラボレーションなど，最先端を突っ走る異能の旗手たちを追いかけた。／語り：伊藤淳史，住吉美紀アナ／衛星放送センター，NEP

『東京ガールズトレンド』

BS2 3. 1 / 22:30～22:59

Ⓜ 3. 6 / 15:30～15:59

HV 3. 5 / 18:00～18:29

05年に始まった「TOKYO GIRLS COLLECTION」は，若い女性たちのトレンドに

大きな影響を与えてきた。07年から「TOKYO GIRLS COLLECTION」の全ブランドを放送してきたこれまでの華やかなステージ映像と，会場での観客の取材映像を駆使して，過去3年間の「春夏トレンド」から，11年度の春夏トレンドを分析した。／司会：クリス・ペプラー／衛星放送センター，NEP

『将棋界の一番長い日～第69期A級順位戦最終局』

3. 2 / 9:40～11:00，16:00～18:00，22:31～2:00

羽生善治名人への挑戦権をかけた，日本のトップ棋士10人によるA級順位戦リーグ最終日のもようを生中継で伝える。／対局：三浦弘行八段，木村一基八段ほか／解説：佐藤康光九段，島朗九段ほか／司会：堀伸浩アナ／制作局（番組委託・展開），NED

『MJ 新世紀アニソンスペシャル4 完全版』

3. 6 / 14:00～15:29

10年11月にNHKホールで実施した「MJアニソンスP」の熱いステージを『MUSIC JAPAN』（1.16）で紹介したが，この番組では時間を3倍に拡大して，全曲を網羅。完全版として放送した。／エンターテインメント番組部

『みんなの吹奏楽2011～音楽で勇気と元気を届けよう』

BS2 3.19 / 20:15～22:14

Ⓜ 3.29 / 16:00～17:59

HV 3.25 / 10:00～11:59

定時番組として放送していた『響け！みんなの吹奏楽』『SOUND+1』の特集番組として，07年に始まった特集番組の4回目。11年は「音楽で勇気と元気を届けよう」という呼びかけに全国から500人を超えるアマチュア吹奏楽音楽家が応募，その中から99人が選ばれ，わずかひと月半の練習で大舞台に上るまでをドキュメントした。年齢も職業も住む場所も違う，一期一会で出会ったメンバーたち。たった3回の合同練習の後，それぞれの思いを胸にNHKホールのステージに立った。メンバーを指導・応援したのは日本を代表するプロミュージシャンの4人。クラシックのサクソフォン奏者で，今回は指揮も務める須川展也さん。ジャズビッグバンドのリーダー角田健一さん。角田さんの編曲で元気が出る曲「365歩のマーチ」の演奏では，水前寺清子さんが歌声を披露。さらに，今回のスペシャルゲストは女優でピアニストの松下奈緒さんがオリジナル曲を作曲。吹奏楽とのコンチェルトを披露した。／司会・語り：塚原

愛アナ／衛星放送センター，Gメディア

『ドキュメント2011 将棋界の一番長い日』

3.26／12:35～13:34

㊦ 3.28／23:45～ 0:44

羽生善治名人への挑戦権をかけた，日本のトップ棋士10人によるA級順位戦リーグ最終日の戦いを追ったドキュメント。／出演：三浦弘行八段，木村一基八段ほか／制作局（番組委託・展開），NED

『つかこうへい よみがえる伝説の舞台』

3.26／23:00～ 0:29

㊦ 3.27／15:30～16:59

10年，62歳で亡くなった戦後日本を代表する劇作家・演出家のつかこうへい。99年の韓国公演と，同時期の日本国内での舞台「蒲田行進曲」やワークショップを記録した未公開映像に新たな取材や証言を加え，つか芝居の神髄に迫った。／語り：草彌剛／出演：小西真奈美ほか／ソフト開発センター，NEP，オフィス・トゥー・ワン

『韓国 K-POP世代の夢とホンネ』

3.30／21:45～23:14

美少女系から野獣系までカワイイ女子やカッコイイ男子が歌って踊るK-POPが日本の若者に大人気。ぐっと身近になった韓国の若者たちのファッションから就職事情，そして兵役まで等身大の取材を通して，韓国の若者たちの夢とホンネを探った。／出演：大和田健介，八木のぞみ／ソフト開発センター，NED，かわうそ商会

ラジオ第1 放送

*「番組解説」末尾の担当部局は，ラジオセンター以外の場合だけ記載した。

ラジオ第1：定時番組

『いとしのオールディーズ』

(後期) 金 20:05～21:30

第1回01.10.5／1950～70年代の懐かしのアメリカンポップスを中心とした洋楽を，著名な芸能人や文化人ゲストの青春時代の思い出話と共に楽しむDJ番組。／司会：山本志保・関口泰雅アナ

『歌の散歩道』

月～金 14:05～14:35

第1回08.3.31／スタジオパーク350スタジオからの生放送。若手からベテランまで，さまざまな歌手が出演，おしゃべりと音楽でつづる。地域公開派遣番組としても全国12か所（放送36本）で実施。／ラジオセンター，NEP

『歌の日曜散歩』

日 10:05～11:50

第1回87.4.12／リスナーの思い出の曲や，懐かしい音楽のリクエストに応えるとともに，全国各地の季節の話題やその日の出来事をファックスで寄せてもらい，全国の人々の暮らしぶりをリアルタイムで伝える双方向番組。「わが家の料理・ふるさとの味」コーナーでは，リスナー自慢の味を電話で聞きながら，併せて地域の香りも伝えた。全国12か所で公開放送を行った。／司会：鎌田正幸アナ，坪郷佳英子

『NHKガイド』

土 19:20～19:30

第1回90.10.6／NHKのラジオ，テレビの番組，イベントのPR，番組審議会の報告，『ユア・ソング』などで構成する番組ガイド。／司会：関口泰雅アナ

『NHKジャーナル』

月～金 22:00～23:00

第1回82.4.2／国内外の一日のニュースをせき止めて伝える報道情報番組。09年度まで70分の番組を10年度は60分としたが，情報量を減らさず，凝縮した。社会の動きを伝える「ニュースアップ」のコーナーでは当事者の声や記者解説，専門家の分析を加え掘り下げた。さらに，ディレクターが制作する企画，中継，インタビューなどに加え，NHKのネットワークを生かした地域企画などにより立体的に“きょう”そして“今”を伝えた。また，東日本大震災が発生した翌週は，放送枠を2時間に拡大するなど，災害報道に対応した。／キャスター：山口勝アナ，中野由貴／気象

予報士：福田寛之

『沖縄熱中倶楽部』

土（最終） 22:15～22:55

第1回07.4.25／07年度から始まった地域局発・全国向けのラジオ番組。「思わず行きたくなる沖縄」をキーワードに、年間およそ600万人が訪れる沖縄の魅力を地元からの発信で、鮮度よくゆったりと伝えた。放送時間が09年度より15分拡大。40分間の番組となり、沖縄音楽をさらに充実させて、南国の雰囲気をも全国のリスナーに届けた。／司会：藤木勇人、沖縄局アナ／沖縄局

『おしゃべりクイズ疑問の館』

(隔週) 火 20:05～20:55

第1回00.3.27, 最終回11.3.22／日常生活の素朴な疑問から文学・歴史まで、幅広いクイズで知識の広がりや意外性を楽しんでもらい、クイズを話の糸口に、ゲストがうんちくや思いを語る娯楽情報番組。／司会：古谷敏郎アナ／ラジオセンター, NEP

『音楽の泉』

日 8:05～ 8:55

第1回49.9.11／クラシック音楽の古今の名曲を、親しみやすい解説で紹介する番組。／解説：皆川達夫／音楽・伝統芸能番組部

『上方演芸会』

R1 金 21:30～21:55

R2 ㊤土 15:10～15:35

第1回74.4.7／大阪弁の味わいあふれる上方演芸を楽しんでもらう公開派遣番組。49年に現在の番組の前身が始まった。上方の芸人による新作漫才を公開派遣で収録したものを放送。／大阪局

『亀淵昭信のいくつになってもロケンロール!』

(隔週) 火 21:05～21:55

第1回09.4.7, 最終回※11.8.20 (『とっておきラジオ』枠内で放送)／昔懐かしい洋楽を紹介する番組。『オールナイトニッポン』の人気DJだった亀淵昭信が、軽妙なトークで洋楽に関する豊富な知識を披露しながら、みずからレコードのターン・テーブルを操作して洋楽をかけてゆく。この番組は、R1で放送後、社団法人デジタルラジオ推進協会が実施しているデジタルラジオ実用化試験放送におけるNHKチャンネル(9101ch.)でも放送した。／DJ：亀淵昭信／ラジオセンター, NEP

『かんさい土曜ほっとタイム』

土 13:05～15:55

第1回04.4.3／「土曜の午後は関西風味のおしゃべりタイム」がコンセプト。関西ゆかりのゲストを招いて話を伺う14時台の「ほっと人物ファイ

ル」と、庶民の声を五七五にのせて共感と笑いで包む15時台の「ほやき川柳アワー」という2つの看板コーナーを中心に、文化情報や音を生かした関西の魅力を伝えた。さらに、原則毎月第3土曜は大阪放送局1階のBKプラザから公開放送。また、『かんさい土曜ほっとタイム 特集ほやき川柳のつどい』(2.26)をNHK大阪ホールから放送した。／出演：佐藤誠キャスター、海原さおり(漫才師)、千堂あきほ(女優)、奥野史子(スポーツコメンテーター)、西川かの子(タレント)ほか／大阪局

『きらめき歌謡ライブ』

水 20:05～21:30

第1回05.3.30／歌謡曲、ポップスのベテランから若手歌手まで、フルバンドの生演奏で歌を披露する大型歌謡番組。505スタジオからの公開生放送。／司会：葛西聖司アナ

『こうせつと仲間たち』

(隔週) 火 21:05～21:55

第1回09.3.31／南こうせつがさまざまな分野の知人、友人をゲストに招き、それぞれの生き方や活動のエネルギーの源などを楽しくトークする番組。こうせつのミニライブ披露のほか、ゲストミュージシャンとのセッションも展開した。／ホスト：南こうせつ／パートナー：石川ひとみ

『今夜も大入り! 渋谷・極楽亭』

土 19:30～20:55

第1回06.4.8, 最終回11.2.26／土曜の夜は渋谷・極楽亭。ラジオセンター132スタジオからの生放送。若者に支持の高いミュージシャンや文化人が集まり寄席の楽屋談義と落語を楽しむ芸能・文化情報バラエティー番組。／司会：森口博子、関口泰雅アナ／専属落語家：立川志らく、林家彦いち、柳家喬太郎、林家木久蔵／お客さま：ごひいき筋としてゲスト1人

『渋谷マガZ』

日 19:20～21:55

第1回09.4.5／大学生を中心に若い世代のリスナー拡大を目指して始まったマガジン形式の番組。19時台は、大学のおもしろサークルを紹介したり、大学生の生の声をインタビューで聞かせる「キャンパス7」やワンセグで放送している『モバイル週間ニュース』とコラボレーションし、新コーナー「ニュースランキング7」を発信。20時台は、「夜はぶちぶちケータイ短歌」。21時台は、「社会チラ見」や「こだわりリスト見参!」などの情報発信企画と就活生を応援する「就活情報」で構成。月1回、大手企業の人事部の人をスタジオに招くなど、リニューアルした。また、月1回青山のNHK@キャンパスで作家・漫画家・アーテ

イストなど著名人をゲストに迎え、「スペシャルインタビュー」の公開収録を行った。インターネット・サービスにおいては、「夜はぶちぶちケータイ短歌」のコーナーと「スペシャルインタビュー」のコーナーを中心にストーリーミング提供を実施。／レギュラーゲスト：上田晶美（キャリアコンサルタント）、白石昌則（大学生協職員）／司会：青井実アナ、19時台司会：JYONGRI（歌手）、20時台司会：だいたひかる（お笑い芸人）、21時台司会：椿姫彩葉（モデル）

『渋谷アニメランド』 新

（隔週）火 20:05～20:55

第1回10.3.30／わが国のアニメを第一線で支えるアニメ関係者が、アニメについて熱く語る新番組。09年度まで特集として放送してきた番組を定時化した。主な出演者は、富野由悠季、原恵一、神山健治、大河内一楼、畑亜貴、茅原実里、豊崎愛生。定時のほか、特集番組『渋谷アニメランド～2010年を振り返って特集』1本を放送した。／パーソナリティー：藤津亮太（アニメ評論家）、富田明宏（音楽評論家）（1回交替で担当）

『真打ち競演』

月 21:05～21:55

第1回78.11.25／落語・漫才・漫談・声帯模写などの話芸を、真打ちクラスの名人芸でじっくりと聴かせる公開派遣番組。10年度は全国17か所で公開録音を実施した。／出演：青空球児・好児、おぼん・こぼん、ケーシー高峰、堺すすむ、三遊亭好楽、桂米助ほか／エンターテインメント番組部、NEP

『新日曜名作座』 日 22:15～22:45

第1回08.4.6／森繁久彌、加藤道子のコンビで07年まで50年続いた『日曜名作座』。西田敏行、竹下景子が引き継ぎ、2人の語り芝居のみで文芸ドラマをつづる。／ドラマ番組部

『地球ラジオ』 土・日 17:05～18:50

第1回99.4.4／R1とNHKワールド・ラジオ日本に加え、インターネットによる放送同時提供で、全国と全世界に向け発信している。聴取者にメール・FAX・電話などで参加してもらう双方向番組。土曜は世界の暮らしについての「世界まるごと質問箱」をメインに、リスナー自身による現地録音を紹介する「世界・音の旅」、月に2回民族音楽の生演奏もある「ワールドミュージックシーン」、海外で活躍する日本人に聞く「にっぽんチャチャチャ」などが主な内容。日曜は「世界井戸端会議」、日本在住の外国人に話を聞く「アイラブジャパン」、カルチャーショックを紹介する

「地球でっかいゾウ」、その地域の最新情報を伝える「地球情報局」などで構成。新コーナー「ワールドクッキング」のレシピはHPと連動。インターネット・サービスにおいては、オンデマンド提供とライブストーリーミング提供を継続。また、国内特集として、福岡からの公開放送、岐阜での公開収録を実施。東日本大震災の際には被災地への応援メッセージを募集、海外での反応を一般リスナーの視点から紹介した。／キャスター：後藤繁榮アナ、大輪香菊

『つながるラジオ』

月～金 14:40～16:55

第1回08.3.31／聴取者と電話やFAX、メールで直接つながりながら、暮らしに役立つ各種情報を伝えるワイド生番組。14時台は、「ラジオなぞかけ問答」、「1日10分間は楽しいを見つける時間」をキャッチフレーズにした聴取者参加コーナー。「お題」は毎週変更し、毎月最終（金）には師範を迎えて「月間賞」を決める。師範は、古今亭志ん輔（落語家）、神田紅（講談師）、天野祐吉（コラムニスト）、泉麻人（コラムニスト）が月替わりで担当。聴取者からの投稿数は月間2,000通前後で、新たな「なぞかけファン」も増えてきている。また9月の祝日に『ラジオなぞかけ問答スペシャル』を放送。新たななぞかけファンを開拓した。15時台（月～水）は、根強いファンを持つ「電話相談」で聴取者の持つ、健康や暮らしについての疑問や悩みに応えた。（月・火）は、専門分野ごとの医師が答える「健康相談」、（水）は、幅広い分野の専門家が身近な疑問に答える「暮らし全般」。15時台の（木）は、「つながるジョッキー」。リクエストを基にさまざまな歌を取り上げた。15時45分からは（月）は、「いのちと絆のメッセージ」、「たったひとつの命だから」ということばに続くメッセージをリスナーから募集。人それぞれの命への思いが詰まった、愛情あふれるメッセージを朗読した。（火～木）は、「気になることば」。日頃気になる日本語の使い方、表現について、アナウンス室の「ことばおじさん」梅津正樹アナウンサーが楽しく解説した。15時台（金）は、「金曜旅倶楽部」と題して、週末に向けての情報を提供。週末の全国のイベント紹介のほか、旅行作家など旅のプレゼンターがお勧めの観光地を取り上げ、その魅力や産物、見どころを紹介するコーナー「旅に出ようよ」を新設。また第3週は、世界各国の大使館、観光局から最新の観光情報を紹介した。16時台（月～木）は、「ラジオ井戸端会議」。暮らしの中のさまざまなテ

マを取り上げ、聴取者からのFAX・メールをメインに、スタジオゲストとのやり取りで構成し、双方向性を生かしたコーナーとして好評。また、16時台（金）は、「旅の達人」と題し、各界で活躍するゲストを迎えて「旅や食」に関する多彩な情報を提供した。／出演：柿沼郭アナ、石山智恵

『どよう楽市』 土 8:35～10:55

第1回07.4.7、最終回11.3.19／団塊の世代をはじめ、活動的な50代・60代に生き方のヒントを提供する番組。女性の声を大切に、本音でリスナーと語り合うのが番組コンセプト。また、インターネットと連動し、リスナーからの写真やコメントの投稿をリアルタイムでホームページに掲載。パソコンのモニター画面を見ながら番組を進行していく、デジタル時代にふさわしい双方向番組。さらに、年2回、ゲストを招いて「マイソング・マイメモリー スペシャル」を編成。10年は、8月28日、12月25日に放送した。／出演：(8.28)ばんばひろふみ、尾崎亜美、(12.25)小椋佳、石川セリ／司会：残間里江子（プロデューサー）、宮本愛子アナ

『日曜バラエティー』 日 13:05～15:55

第1回08.4.6／スタジオパーク450スタジオからの公開生放送。歌謡曲、漫才、漫談などで構成するバラエティー番組。／司会：山田邦子、古屋和雄アナ

『ぬくだまりの宿 みちのく亭』

第2水 21:30～21:55

第1回08.4.8／奥羽山中にある架空の温泉宿「みちのく亭」を舞台に、東北の伝統芸能や方言、暮らし、食など、宿の主人・伊奈かつぺいさんとゲストが心温まる楽しいおしゃべりを繰り広げるトークバラエティー。／仙台局

『博多屋台 こまっちゃん』

第4水 21:30～21:55

第1回09.4.22／09年から始まった地域局発・全国向けのラジオ番組。地理的・歴史的につながりの深い、九州沖縄とアジアや太平洋地域との意外で密接な関わりを、九州博多名物の屋台を舞台に、肩の凝らないトークで紹介。小松政夫が屋台の大将という設定で、常連客のNHKアナウンサーが九州沖縄で頑張る話題の人物を連れて屋台へ。巧みな話術で、東京・大阪だけではなく、地域に根ざす国際交流を語る生粋の博多っ子の小松さんの正調博多弁も聞きどころ。／出演：小松政夫、九州沖縄各局アナ／福岡局

『ひるのいこい』

R1・FM 月～金 12:20～12:30

土 12:15～12:30

第1回52.11.17／NHKが委嘱した全国各地のふるさと通信員（旧農林水産通信員）から報告される地域の出来事、産物や農作業の様子、リスナーからの季節の便りを、古関裕而作曲のテーマメロディーに乗せて紹介するNHK伝統のディスクジョッキー番組。土曜は短歌や俳句を紹介する「くらしの文芸」といったコーナーも加え15分サイズで放送。R1・FM同時放送。08年度から月～金は、『ふるさとラジオ』内のコーナーとして放送している。／出演：柿沼郭・（土）鎌田正幸アナ

『ふるさと自慢うた自慢』

『ふるさと自慢コンサート』 土 21:05～21:55

第1回96.4.6／2つの番組を隔週交代で放送。『ふるさと自慢うた自慢』は、ゲスト歌手2人がチームリーダーを務める男女2チームが、“ふるさと自慢”と“うた自慢”を展開する視聴者参加型地域公開番組。『ふるさと自慢コンサート』は、ゲスト歌手2人がたっぷりと歌を聞かせるステージショー。10年度は、全国24か所で実施。／司会：中尾晃一郎アナ

『ふるさとラジオ』

R1 月～金 12:20～13:55

FM 月～金 12:20～12:55

第1回08.4.7／昼のひとつき、「ふるさと」をキーワードに、全国各地の地域の情報を盛りだくさんに伝える番組。12時台は、昼時の定番『ひるのいこい』でスタート。それに続いて、「ここはふるさと旅するラジオ」。ラジオイベントカー「80ちゃん号」が全国を訪ね、ふるさとの「やる気、元気、本気」を紹介。13時台では、全国に900か所余りある「道の駅」と結び、その土地の特徴や駅自慢をクイズや方言を交えて紹介。「ふるさと元気力」では、地域再生、活性化の取り組みを実践している人に、電話で直接インタビュー。また、最新の天気情報を気象予報士が季節の話題と共に分かりやすく紹介したほか、NHKの全国ネットを生かした「列島リレーニュース」で全国の今を伝えた。／出演：柿沼郭アナ

『ここはふるさと旅するラジオ』

R1・FM 月～金 12:30～12:50

第1回07.4.3／小さなステージが付いたラジオイベントカー「80ちゃん号」が、全国の市区町村を中継しながら巡る旅も6巡目。連日、『ふるさとラジオ』枠のメインコーナーとして生放送を続けた。「80ちゃん号」は、地域的话题を取り込ん

だミニステージショーを全国各地で展開。現在の「80ちゃん号」は2台目。より広いステージで、地域の聴取者に身近に感じてもらえる地域色豊かな番組を全国発信した。10年度も、47都道府県をすべて巡回。中継現場を訪れた聴取者の数は、この1年で161市区町村、168か所で、過去最多の2万3,600人。08年度から『ふるさとラジオ』内のコーナーとして放送。／80アナ：島田政男・山田重光・森下和哉・滑川和男・永井伸一・大野済也アナ

『文芸選評』 土 11:05～11:50

第1回84.4.9／投稿された作品を専門家が選び、解説しながら紹介。第1週「俳句」選者：鈴木章和、第2週「おりこみどどいつ」選者：筏丸けいこ、第3週「短歌」選者：篠弘、第4週「川柳」選者：大木俊秀・安藤波瑠（隔月）。第5週がある時は、各地域での句会のもようを全国に紹介する「ラジオ句会」。全国7か所で公開放送を行った。／司会：鎌田正幸アナ、坪郷佳英子

『民謡をたずねて』 R1・FM 土 12:30～12:55

第1回52.1.9／全国の人たちとの触れ合いを大切に、懐かしい民謡の数々を楽しむコンパクト公開派遣番組。全国15か所で公開を実施。／音楽・伝統芸能番組部

『もぎたて！北海道』

第1水 21:30～21:55

第1回08.4.1／雄大な自然、新鮮な食べ物、豊富な温泉など魅力いっぱいの北海道。この番組は、道内7局のネットワークを生かし、とっておきの最新情報と北海道の魅力を全国に発信する番組である。観光ガイドブックにも載っていない、知られざる北の大地のとっておきの観光スポットなどを道内7局のアナウンサーが紹介するコーナー「行ってみたい北海道」。10年度は、知床の温泉、十勝の陸別町にある列車の運転が体験できる施設などを伝えた。そして「北海道うまいものがたり」。キャスターの北海道出身、神田山陽が講談で旬の北海道の食材や食べ物について紹介、釧路ラーメンや余市町のプルーンなど、幅広い料理や食材を取り上げた。山陽が特別聴講生として通うふるさとの小学校での子供たちとの交流ぶりを語る「東藻琴小学校だより」も人気を呼んだ。／出演：神田山陽（講談師）、道内7局アナ／テーマ音楽：アアシアンクッカ／札幌局

『ユア・ソング』

（後期）木 21:25～21:30

第1回05.4.1／放送開始80周年を機にラジオから誰でも口ずさめる新しい歌を作り出すことを目

指して放送した。『歌の散歩道』『NHKガイド』内でも放送。／楽曲内容：自然を謳歌し、人と自然が共存する21世紀を歌う、家族・ふるさとなど人と人の心を結ぶ歌、生きる喜びと命の大切さを歌う／「一枚の写真」「必要なんだよ」「大切なこと」「帰りたい」「ただ、会いたい～母へ」「男女川～みなのがわ」ほか

『ゆきねえの名古屋なごやか喫茶』

第3水 21:30～21:55

第1回09.4.15／名古屋独特の文化や魅力について、ゲストと一緒に語っていく番組。名古屋出身の兵藤ゆきが名古屋にある喫茶店の店主、名古屋局アナが地元の情報通のウエイター・ウエイトレスという想定で、名古屋ゆかりの多彩な客が訪れ、コーヒーを飲みながらトークを展開する。「名古屋400年の埋蔵金」「名古屋の創造力を全国に！」「究極の名古屋めして天下統一？」「名古屋 ヒップホップを育む街！」「都市の祝祭・あいちトリエンナーレ」「世界に発信する環境都市・名古屋」「名古屋ガールズパワー」「朝から晩までモーニング」「名古屋の伝統芸能」など、名古屋ならではのさまざまな話題について伝えた。／出演：兵藤ゆき、名古屋局アナ／名古屋局

『世の中面白研究所』 月 20:05～20:55

第1回08.3.31／日常生活の中でふと疑問に感じること、知りたいことは数知れない。そんな疑問に答える番組。生活、文化、娯楽など毎回違うテーマを取り上げた。所長、副所長に、毎回専門の研究員を迎え、最新の情報と楽しいトークでつつい知識を身に付けてしまうのがねらい。／所長：小堺一機、副所長：山本志保アナ

『ラジオあさいちばん』 月～金 5:13～ 8:30

『土曜あさいちばん』 土 5:13～ 8:30

『日曜あさいちばん』 日 5:13～ 7:55

第1回99.4.1／朝食の準備・朝の身支度をラジオを聴きながら行い、併せてその日一日に必要な情報を収集できることを目指した総合情報番組。ニュース・気象はもとより、政治・経済など社会の動きから暮らしの情報まで、ビビッドに分かりやすく伝えた。

月～金曜は、ニュース・天気予報・交通情報を軸にしながら、政治・経済・国際などの動きを記者・解説委員・外部の専門家の解説でタイムリーに伝えるとともに、海外総支局や海外リポーター、各放送局や地域のリポーターなど、内外のネットワークを十分生かしながら世界の最新の情報や日本列島各地の季節感と地域色豊かな話題を生き生きと伝えた。

5 時台は、「ふるさと元気情報」と「健康ライフ」。6 時台は、海外の総支局や現地リポーターが世界の動きを伝える「ワールドリポート」「ラジオ体操」「ビジネス展望」。7 時台は、「ニュースアップ」,「ワールドリポート」ではワシントン, ニューヨークからの生リポートなど、時差を生かしてアメリカや世界の動向を伝えた。7:40～8:00の各地域の時間帯の関東・山梨県向けには、野菜・魚・果物・花の市場情報のほか、経済評論家・勝間和代さんを中心により効率よく仕事をするためのマネジメントのコツを伺う「ビジネスコラム」や、環境問題について識者に話を伺う「あさいちエコトーク」、本・映画・演劇を紹介する「首都圏文化情報」を伝えた。8 時台は、「時の話題」,「列島リレーニュース」は8時13分から25分の間で伝えた。「健康ライフ」「ビジネス展望」は、放送後『ラジオあさいちばん』のホームページでポッドキャストサービスを実施した。

土曜は、ニュース・天気予報はしっかりフォローをしつつ、週末を意識してゆったりした編成。5 時台は「新聞を読んで」と09年から、デジタルラジオ番組の再放送でバイオリニスト千住真理子さんの「クラシックでお茶を」を放送した。6 時台は、「著者に聞きたい 本のツボ」,日曜から移設した「カルチャー&サイエンス」。7 時台は、「週末スポーツワイド」。8 時台は、「時の話題」と「列島リレーニュース」。

日曜は、くつろぎ感のある編成。5 時台は「季節のいのち」「当世キーワード」「音に会いたい」。6 時台は、「あのころのフォークが聴きたい」,10年から新設の「文学のしずく」,7 時台は、「列島リレーニュース」「落合恵子の絵本の時間」「日曜訪問」を放送。／キャスター：(月～金)山下信アナ,遠田恵子,鹿野睦アナ,松本慶子(2人で隔週),伊藤みゆき(気象予報士),(土・日)佐塚元章アナ,小島亜輝子

「ふるさと元気情報」

月～金 5:18～5:25, 5:45～5:52

第1回08.3.31/「列島あさいちさん」(第1回97.4.1)と、「ふるさとあさいちリポート」(第1回97.4.1)の、2つのコーナーを1つにまとめて08年から「ふるさと元気情報」とし、全国各地のリポーターが、日本各地の季節感あふれる地元の話を生電話で紹介した。

【健康ライフ】 月～金 5:38～5:45

第1回97.4.1/健康について関心を高めることで、「病気」にならず、病気になっても克服する「元気」を持ってもらおうという健康情報番組。

対談形式で、知識豊かな専門家が分かりやすく解説した。特に年配者の関心が高い。

「ラジオ体操」

R1 月～日 6:30～6:40

R2 月～土 8:40～8:50, 12:00～12:10, 15:00～15:10

第1回28.11.1/47.9.1から4年間中断、51.5.6に放送再開/R1で53年から始まった「夏巡回ラジオ体操会」は、夏の風物詩としても親しまれ、10年も全国の42の会場から生放送で伝えた。このほか、78年から行われている「特別巡回ラジオ体操会」は8会場から生中継、「1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」は大分市で開かれ、R1と、BS2で同時生中継した。／体操指導：多胡肇,西川佳克,岡本美佳/ピアノ伴奏：幅しげみ,名川太郎,加藤由美子/解説本, DVD発行/スポーツ業務監理室, Gメディア

【ビジネス展望】 月～金 6:43～6:52

第1回82.4.5(週1～2回),現在の形は97.4.1/世界経済や日本経済の動きを第一線で活躍するエコノミストや経済アナリストが分かりやすく解説。日本経済の現状や再生に向けての動き,米・欧経済の現況などに敏速に対応,世界経済の動向や日本への影響などを分析・解説した。／出演：内橋克人(経済評論家),金子勝(慶応大学教授),田中直毅(評論家)など18人

【ニュースアップ】 月～金 7:20～7:26

第1回08.3.31/7時のニュースの後,関心の高い事柄を深く掘り下げるコーナー。政治経済,国際関係,教育,環境,福祉などをNHK解説委員がタイムリーに解説。社会の動きに柔軟に反応し,適宜テーマを差し替えた。

【時の話題】 月～土 8:05～8:13

第1回64.4.6/解説委員による時事解説。政治経済,国際,科学,福祉,文化などそれぞれの専門に応じてコンパクトに分かりやすく伝えた。／解説委員室

【新聞を読んで】 土 5:19～5:26

第1回53.4.12,最終回11.3.26/全国紙6紙と一部地方紙に1週間のうちに掲載された紙面から抜粋して,各界の識者が論評した。記事内容や,論調,紙面構成などを他紙と比較しながら論じた。／出演：水島朝穂(早稲田大学教授)ほか/解説委員室,第3土曜は大阪局担当

【クラシックでお茶を】 土 5:40～5:50

第1回09.4.4,最終回11.3.26/バイオリニストの千住真理子さんが,クラシックの名曲を初心者にも分かりやすく解説した。デジタルラジオの番

組の再放送。

【著者に聞きたい 本のツボ】

土 6:15～ 6:24

第1回07.3.31／今、旬の本の著者に作品が生まれた背景や作品にかけた思いについて聞いた。07年10月から放送後ホームページでオンデマンド聴取が可能。

【カルチャー&サイエンス】

土 6:45～ 6:52

第1回02.4.6, 最終回11.3.12／文化情報と科学情報をインタビューとリポートで紹介。多様なジャンルで活躍する新しい文化の担い手や新たなムーブメント, 先端科学の現場や研究成果を伝えた。

【週末スポーツワイド】

土 7:15～ 7:40

第1回99.4.3／週末に行われるスポーツを中心に, 第一線で活躍する選手や解説者に見どころを語ってもらった。中継を担当するアナウンサーのリポートも随時取り入れた。

【季節のいのち】

日 5:19～ 5:28

第1回10.4.4／99年から「季節の野鳥」と題して, 日本列島にいる季節ごとのさまざまな野鳥を鳴き声とともに紹介してきた。10年からはタイトルを変更し野鳥だけでなく虫や動物などさまざまな生き物の鳴き声について, 「日本野鳥の会」理事の安西英明さんが聞き分け方や観察のポイントを解説した。

【当世キーワード】

日 5:33～ 5:39

第1回99.4.4／次々に生まれる新語・流行語, 時代を表す新しい動きを「ことば」に注目して紹介。新語アナリストの亀井肇さんが独自に収集した「ことば」を解説。毎回4～5つの「ことば」を取り上げて解説と分析を行い, おのずと社会時評・文明時評となった。第5日曜は, 放送文化研究所の調査に基づいた「ことば」のリポート。

【音に会いたい】

日 5:40～ 5:50

第1回99.4.4／懐かしいあの情景にもう一度会いたい, という聴取者からのリクエストに応じて再現する録音構成。お便りと臨場感あふれる音で構成するラジオの特性を生かしたコーナー。若い日の体験がよみがえるという年配の支持者が多い。

【あのころのフォークが聴きたい】

日 6:16～ 6:22

第1回07.4.8／歌手のなぎら健壺さんがフォークの知られざる歴史を名曲の数々と共に紹介。音楽のメッセージ性の大切さについて語った。

【文学のしずく】 新

日 6:40～ 6:55

第1回10.4.4／国内や海外の文学作品の名作や古典作品を日本の若手俳優の朗読で紹介した。デジタルラジオの番組の再放送。毎月最終週はお便りをたっぷり紹介する「お便り・メール特集」。

【列島リレーニュース】 日 7:15～ 7:27

第1回09.4.5, 最終回11.3.27／ふるさとの話題を8つの拠点局から伝えた。1局の時間は月曜から土曜までと比べて約10秒長いことを除いてほぼ同様の形式。／ラジオセンター, 各拠点局

【落合恵子の絵本の時間】 日 7:33～ 7:40

第1回09.4.5／作家の落合恵子さんが絵本の名作の主なストーリーを解説。併せてアメリカンポップスの名曲を紹介した。

【日曜訪問】

日 7:40～ 7:53

第1回97.4.6／あらゆる分野の時の人, 話題の人物へのホットなインタビュー。音楽家, 作家, 映画監督, ボランティア活動家など旬な人物に話を伺った。

『ラジオ深夜便』

R1 月～金 23:20～ 5:00

土 23:10～ 5:00

日 23:15～ 5:00

FM 月～日 1:00～ 5:00

第1回90.4.28／10年3月で放送開始20年。当初より, 深夜に仕事をする人や, 眠ることができないお年寄り, 入院中の人たちなど, 落ち着きのある深夜放送を求めている人たちの支持を得てきた。これまで親しんできた世代に加えて, 新たなリスナー層の開拓を意識した番組作りを進めた。10年度4時台に新設した「インタビュー・スペシャル」は, 毎月2～3人が自分の生き方を2日間深く語るコーナー。加山雄三, 松任谷由実, 富田勲, 橋田壽賀子, 宝田明, 中村メイコなど各界から18人が出演した。09年度から始まった「ミッドナイトトーク」は毎月第1週, 月～木4夜連続で23時・0時台, 各界の著名人, ねじめ正一, 吉永みち子, 田部井淳子, 大林宣彦が偶数月ゲスト, 阿木耀子, 山本一力, 田淵久美子, 小椋佳が奇数月ゲストとして各月ごとのテーマについてじっくり語った。また「深夜便 落語100選」も現在活躍している噺家によるオリジナル収録音源に落語解説を入れ毎月2回1時台に放送。また「女優が語る私の戦後」を「女優が語る私の人生」に変え, 女優シリーズとして継続。竹下景子, 大竹しのぶ, 山本陽子など12人が出演した。「インタビュー・スペシャル」「ミッドナイトトーク」「女優シリーズ」は09年4月から番組ホームページのストーリーミングで聞けるようにし, リニューアル後

のアクセス数が11年2月には1か月220万ページビューを超え、10年同月の1.7倍となった。毎週土曜の生インタビュー「人生“私”流」では、より幅広い分野のゲストとして細野晴臣、川上弘美、片岡鶴太郎、上橋菜穂子、服部真潮などを招き、40代・50代の現役世代にも関心の持てる内容にした。3月11日の東日本大震災直後は3日間特設ニュースのため番組休止となったが、3月14日から「被災地へのメッセージ」と題して防災の専門家や医師などをゲストに招き特集編成にしたほか、仙台局から生活情報を毎日伝えてもらった。また、3月21日の週にも大林宣彦・香山リカ・田部井淳子・玄侑宗久など著名人に被災地への応援メッセージを送ってもらうシリーズを放送した。「深夜便のうた」は5年目に入り、3か月に2曲（年間8曲）を新たに選定して毎晩放送した。96年、季刊でスタートした雑誌『ラジオ深夜便』は、99年から隔月刊、03年11月号からは月刊となった。発行部数は、11年3月現在、約14万3,000部で過去最高を記録、深夜便ファンに欠かせない雑誌となった。なお深夜便関連ムックを10年度は7冊発行、計21万部、関連CDも落語とクラシックの2種類、計4,000セットを出した。94年11月から始まった「ラジオ深夜便のつどい」は、10年度は全国12か所で開催、3月で208回を数えた。アンカーは、各曜日に2人、計14人の現役またはOB、OGアナウンサー。10年4月から宇田川清江・榊寿之アンカーに代わって徳田章・栗田敦子アンカーが加わった。金曜は、第1～3週は大阪局、第4・5週は地域局が担当。1～5時はFMとR1同時放送。

『ラジオビタミン』

月～金 8:30～11:50

第1回08.3.31／耳から栄養満点！番組を聞くことでリスナーが元気になる、暮らしが豊かになる番組。今、話題の人や輝いている人に話を伺う「ときめきインタビュー」、寄せられた子育ての悩みにリスナーやゲストと共にみんなで耳を傾ける「みんなで子育て」など、3年目の10年度は、これまでのR1のリスナーはもちろん、30代・40代のリスナーまで、さらに聴取層を広めることを目指し、各コーナーをパワーアップした。また、11月3日には、初めての公開放送を平城遷都1300年に沸く奈良県生駒市で開催した。／キャスター：村上信夫アナ、神崎ゆう子

『ラジオ文芸館』

土 22:15～22:55

第1回98.4.12／アナウンサーの朗読に音響効果を加え、短編小説の魅力を伝える番組。名作から現代人気作家まで「読み切り」で幅広く紹介して

いる。10年度は、新作26本、アンコール8本を放送。／アナウンス室

『列島リレーニュース』

(前期)月～水 19:30～19:45

(後期)月～金 19:30～19:45

その日の日本列島各地の出来事がよく分かるように、ネットワークを活用して、リレー形式で各地の放送局から地域のニュース・話題を伝えた。

『浪曲十八番』

R1 木 21:30～21:55

R2 ㊤土 15:35～16:00

第1回72.10.12／ベテラン、中堅の浪曲師が力演する唯一の定時浪曲番組。日本古来の任侠、人情話を題材に、新作も含めた多彩な演目のほかに、12月には「忠臣蔵特集」を放送し、浪曲ファンの期待に応えた。／出演：東家浦太郎、京山倅若、五月一朗、国本武春ほか／エンターテインメント番組部、大阪局、NEP、NPN

『わが人生に乾杯！』

(後期)木 20:05～21:25

第1回94.11.3、最終回11.3.10／落語、漫才、漫談などの演芸人から俳優、歌手、文化人など各界で活躍する人々をゲストに迎え、人生を振り返り、その人の魅力を余すところなく伝えるトークショー。／司会：山本晋也（映画監督）ほか

『私も一言！夕方ニュース』

月～金 17:00～18:50

第1回08.3.31／聴取者との双方向性を生かして、08年から放送を始めた新しいニュース番組。リスナーからの「ニュースへの一言」を、メール、留守番電話、ファックス、ツイッターなどで募集して紹介するとともに、NHK解説委員の経験があるご意見番のコメントも交えて、ニュースをリスナー目線で、分かりやすく、深く掘り下げた。17時台のメインコーナーは「ニュースここ1番」。政治・経済から社会・文化まで、その時々ニュースの背景と課題について、専門家を招いて45～60分の企画枠で放送。18時台は、解説委員が日々のニュースを解説する「ニュースの魂」や、多彩なゲストと共に伝えるスペシャルコラム「ここに注目」など、専門性を生かしたコーナーを放送した。3月11日の東日本大震災発生直後から、被災者・被災地の情報、福島第一原子力発電所の事故、計画停電などの関連情報を、仙台局や、避難所中継、専門家の分析・解説を交え、連日放送した。／キャスター：伊藤博英アナ、有江活子／ご意見番：堀徹男、五十嵐公利／佐々木聡美（気象予報士）

ラジオ第1：特集番組

『鎌田實と“いのち”を語ろう』

4.29 / 8:30~11:50

医師の鎌田實さんをホスト役にゲストやリスナーと共に「いのち」について考える『鎌田實 いのちの対話』の番外編とし放送。前半は10年2月に「いのちの冒険」をテーマに放送した「いのちの対話・尾道市」のアンコール。後半は09年度に放送した4回の「いのちの対話」に寄せられたよりすぐりのお便りを紹介しながら、リスナーとじっくり向き合い“いのち”について考えた。／出演：鎌田實（諏訪中央病院名誉院長）／司会：村上信夫アナ

『園芸 春の電話相談』

4.29 / 15:05~17:55

春の園芸シーズンを迎え、草花・花木について、そしてガーデニング全般について、聴取者の電話での質問に専門家が丁寧に答えた。また、ガーデニングが趣味という俳優の小西博之をゲストに迎えてガーデニング談義に花を咲かせた。／回答者：船越亮二（園芸研究家・庭木）、長岡求（園芸研究家・草花）／司会：石山智恵

『フォークは素敵な贈り物～春編』

4.29 / 18:05~18:50, 19:20~19:55

団塊の世代にとっては心の歌となっているフォークソングの本当の意味での良さ・楽しさを若い世代に伝えていこうという年間特集番組。初回は歌手で大学教授の山本コータローがタレントの虎南有香を相手に音楽人生を語った。／ゲスト：大野真澄（元ガロ）、植村花菜／司会：柘植恵水アナ

『新・話の泉スペシャル～春の巻』

4.29 / 20:05~21:30

10年3月まで定時だったものを年間4回の特集番組として放送した。春編は「立川談志・完全復活特集」として味わい深いトークが展開された。「NHKみんなの広場ふれあいホール」で公開収録。／出演：立川談志、山藤章二、毒蝮三太夫、松尾貴史、嵐山光三郎ほか／司会：渡邊あゆみアナ

『キャンパス寄席@○○大学』

(第1回) 4.29 / 22:15~23:00

④ 5. 4 / 16:05~16:50

(第2回) 8.16~17 / 21:05~21:55

(第3回) 12.29~30 / 22:15~23:00

首都圏の大学の構内で実施するお笑いライブ。誰もが知っている人気者からこれからブレイクする最先端の芸人が出演、更に実力派の落語を生で

聞いてもらう。／司会：サンドウィッチマン／（第1回）帝京平成大学、出演：ナイツ、ゆっぺい、林家木久蔵、Wコロン、ミラクルひかる、えんにち、（第2回）中央大学、出演：（16日）フォーリンラブ、エルシャラカーニ、ポカスカジャン、にしおかすみこ、三遊亭竜楽、（17日）今泉、ハマカーン、ヒットマン、山本高広、林家彦いち、（第3回）芝浦工業大学、出演：（29日）Wエンジン、AMEMIYA、三遊亭玉楽、（30日）U字工事、モエヤン、柳家喬太郎／エンターテインメント番組部

『お茶の間はどこへいった？～食卓から見る家族の“絆”』

5. 3 / 17:00~17:55

東京への一極集中、核家族化、少子高齢化が進み、日本の家族の在り方も変化している。家族が集うお茶の間も、孤食や勝手食いなどで変化し、家族の関係や、取り巻く社会状況を映し出している。食卓を通じて家族の絆を考えた。／出演：岩村暢子（広告会社勤務）、ヨネスケ（タレント）／司会：有江活子

『三夜連続思い出の昭和歌謡』

5. 3~ 5 / 18:05~18:50

激動の昭和、その時代を彩ってきた昭和歌謡の数々を、色々な切り口から紹介する「思い出の昭和歌謡」。大型連休中の3日間は、音楽評論家・小西良太郎が独特の視点から、昭和の歌謡曲を紹介した。今回は昭和20年代・30年代・40年代・50年代の年代別に紹介した。／出演：小西良太郎（音楽評論家）、島津亜矢（歌手）／司会：島田政男アナ

『ムーンライトシャワー～月明かりに照らされて・華月特集』

5. 3~ 5 / 19:20~19:55

祝日の19時台に3夜連続で放送。20~30代の女性に向けて、70年代のムード音楽、映画音楽、ジャズの名曲を聴きながらタイムリーな話題をおしゃれでセンスの良い語りでつづった。／出演：岩崎博アナ

『黒船だぁーッ！～第2弾 今夜は怒髪天をつく!?の巻』

5. 3 / 22:15~23:00

ペリー来航から157年、現代の黒船とも言うべき日本在住の外国人が大集合、今回は「怒り」「バッシング」をテーマに、スポーツや経済など、国内外の出来事を語り合った。自信をなくしかけた日本人にささげる、フランクで骨太な日本文化論を展開した。／スタジオ出演：ロバート・キャンベル（東京大学大学院教授）、マーティ・フリードマン（ギタリスト、プロデューサー）、サヘル・ローズ（タレント、女優）、ミケーレ・カマ

ンドーナ（早稲田大学准教授）／電話出演：トーステン・ボーク（ビジネスマン，ベルリン在住）／司会：青木裕子アナ

『ホリデーライブ イン 渋谷DEどーも』

5. 4 / 13:05～13:55

5月の連休に「渋谷DEどーも'10」と銘打って開催された催しの一環としてのライブショー。スタジオパークのスタパステージからの公開生放送。音楽ゲストを迎え歌とトークで楽しい時間を過ごした。／出演：佐々木秀実，ラクシス／司会：伊奈正高アナ

『落語は“絆”の宝箱～落語の世界から“絆”を語ろう』

5. 4 / 17:00～17:55

古典落語の「粗忽の釘」「寝床」「孝行糖」から、往時の庶民の暮らしの中の絆を改めて見つめ直し、今を生きる私たちの絆について考えた。／出演：瀧川鯉昇（落語家），田代沙織（タレント）／司会：伊藤博英アナ

『オトナの補習授業～初めてのオペラ』

5. 4 / 22:15～23:00

興味はあるけれど、よくは知らない趣味や文化について、その道の専門家が分かりやすく説明する40～50代男女向けの開発番組。第1回は「オペラに興味はあるけれど」という初心者向けに、オペラの名曲を例示しながら鑑賞のポイントを伝授した。興味のある人が復習できるように、使用楽曲と鑑賞のポイントをホームページに継続掲載。／出演：飯森範親（指揮者），平野文（声優，エッセイスト）

『鎌田實 いのちの対話』

5. 5, 9.20, 11.23, 2.11 / 9:05～11:50

医師の鎌田實さんをホスト役に、ゲストやリスナーと共に「いのち」を考える番組。公開放送のかたちで地域放送に貢献。来場者は会場インタビューで、リスナーはメールやFAXで対話に参加した。10年度は公開放送を4回実施。／出演：鎌田實（諏訪中央病院名誉院長）／司会：村上信夫アナ

『絶望は希望に変わる』

5. 5

会場：静岡県長泉町／ゲスト：大谷貴子（全国骨髄バンク推進連絡協議会会長），加藤秀視（JAPAN元気塾理事長），サヘル・ローズ（女優）

『おかあさん』

9.20

会場：大分県国東市／ゲスト：大平光代（弁護士），内田麟太郎（詩人），南慧昭（勝光寺住職，シンガーソングライター）

『凧として生きる』

11.23

会場：岡山県矢掛町／ゲスト：ジュディ・オング（歌手），森下洋子（松山バレエ団プリマバレリーナ），黒田福美（俳優，エッセイスト）

『いのちをいただく』

2.11

会場：埼玉県蕨市／ゲスト：竹下和男（弁当の日提唱者），小暮剛（出張料理人），柿沢安耶（パティシエ），坂田明（ジャズサクソフ奏者）

『“絆”ラジオデー～“絆”ってなんだろう？』

5. 5 / 13:05～17:55

日本の社会は、経済的な豊かさや生活の利便性を引き換えに、地縁や血縁など、かつてあった結び付きを失いつつある。人と人とが支えあう、豊かで安らぎの暮らしのために、今、どんな新しい“絆”が求められているのか。ネットクラブを通じて実施した1,000人アンケートを基に、メールやFAX，留守番電話で寄せられたリスナーの声を紹介しながら、今の時代に人々が望む“絆”とはどんなものなのかを浮き彫りにした。“絆うた”リクエストや、東北自動車道路のパーキングエリアからの中継も交え、祝日にリスナーと共に“絆”について考えた双方向生放送番組。インターネットでも同時配信を行った。／出演：中村メイコ（女優），山田昌弘（中央大学教授），岸本葉子（エッセイスト），山本シュウ（ラジオパーソナリティ）／中継：はしのえみ／司会：伊藤博英アナ，有江活子

『プラトンからの宿題～ことばの世界でぐるぐる考える』

5. 5 / 22:15～23:00

正解のない問題をどう考え、深めていくのか？考えるヒントが見つかる新感覚の10代向け哲学番組。ふだんは素通りしてしまう素朴な疑問を、対話をしながら、徹底的に考え抜く。第1回の放送は「自分とはなに？」がテーマ。ウェブ上で意見を募集したところ、100通以上の意見が届いた。リスナーの意見を紹介しながら、考える世界へいざなう。／ゲスト：野矢茂樹（東京大学教授，哲学者）／司会：柴田祐規子アナ

『懐かしのポップストップ10』

5.6, 20, 28, 6.3, 11, 7.22, 23, 9.17 / 20:05～21:30

プロ野球中継のない木・金曜の夜間に放送した。76年から82年までの全米年間トップ10シングルを放送。6月11日は、70年代後半全米チャート総集編。ポップスの世界で長くヒットチャートをリードしてきたアメリカの「ビルボード」。かつてそのチャートは世界的な人気のバロメーターであった。それはまさにポップスの歴史でもある。番組ではトップ10チャートをそれぞれの時代状況

と共に紹介した。／解説：森井嘉浩／司会：山本志保・関口泰雅アナ

『平成22年沖縄全戦没者追悼式』

6.23/12:20~12:55

第1回08.6.23/08年から全国に向けて放送を始める。毎年、沖縄県糸満市の平和祈念公園で行われる沖縄全戦没者追悼式のもようを、会場の実況描写や参列者のあいさつを中心に、ゲストの話を交えながら中継。／出演：吉浜忍（沖縄国際大学教授）／司会：瀧川剛史アナ

『ザ・ベストラジオ』

7.3~ 4/16:05~17:55

音声放送初めての試みとして、NHK・民間放送を問わず、09年に放送されたラジオ番組の秀作選を全国放送し、広くラジオの魅力を伝えた。放送文化基金賞優秀賞「逃げ得のしじま〜追跡・女性教員殺害犯の73年」（北海道放送）、文化庁芸術祭大賞NHKFMシアター「風に刻む」（日本放送協会）、民間放送連盟賞受賞「自死救出〜東尋坊命の番人」（福井放送）、ギャラクシー賞優秀賞「伊勢湾台風50年あの日が教えてくれたこと」（中部日本放送）、ギャラクシー賞大賞「JK RADIO TOKYO UNITED」（J-WAVE）など。／出演：石井彰（放送作家）／司会：山田敦子アナ

『大相撲名古屋場所きょうの結果』

7.11~25/18:05~18:10

野球賭博問題で、中継放送を取り止めた大相撲・名古屋場所の幕内の取組結果を、実況を交え、連日コンパクトに伝えた。

『ホリデーライブ イン スタバステージ』

7.19/13:05~13:55

海の日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタバステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：葛城ユキ、川畑アキラ／司会：宮川泰夫アナ

『祝日特集 思い出の昭和歌謡〜お千代さんに残した歌』

7.19/18:10~18:50

昭和を代表する歌い手・鳥倉千代子さんをゲストに迎え、今は亡き昭和の作曲家にまつわるエピソードを交えながら、代表曲を紹介した。市川昭介、遠藤実、浜口蔵之助など昭和の作曲家の知られざる一面をかいま見ることができたという聴取者からの便りも寄せられた。／出演：鳥倉千代子／司会：島田政男アナ

『ムーンライトシャワー〜月明かりに照らされて・海の日編』

7.19/19:20~19:55

海の日19時台、20~30代の女性に向けてム

ド音楽、映画音楽、ジャズの名曲を聴きながらタイムリーな話題をおしゃれでセンスの良い語りでつづった。夏、そして海をテーマにした曲を集めた。／出演：岩崎博アナ

『オトナの補習授業〜俳句 虎の巻』

7.19/22:15~23:00

興味はあるけれどよくは知らない趣味や文化について、その道の専門家が分かりやすく解説する40~50代男女向けの開発番組。2回目は俳句に挑戦。全くの初心者向けに、俳句の作り方と読み解き方をひもといた。兼題「朝顔」で実施したラジオ句会に対して、事前にホームページとNHKネットクラブから投稿された俳句は900句を超えた。／出演：夏井いつき（俳人）、古谷徹（声優、ナレーター）、熊木杏里（シンガーソングライター）

『夏休み子ども科学電話相談』

7.20~ 8.27/ 8:33~11:50ほか

（高校野球期間を除く）

27回目を迎えた。7月20日から、夏の甲子園を挟み、21日間にわたり、19人の専門家の回答者が子どもたちの質問に答えた。ジャンルは「動物・魚」「昆虫」「野鳥」「天文・宇宙」「植物」「科学」など9つ。10年は、同時期に開催していたNHK主催の「地球最古の恐竜展」の開催とタイアップし、科学のジャンルで2日間「恐竜デー」を特設した。／回答者：小菅正夫（北海道・旭山動物園元園長）、矢島稔（ぐんま昆虫の森園長）、高家博成（元多摩動物公園昆虫園飼育係長）、国司真（川崎市青少年科学館学芸員）、永田美絵（プラネタリウム解説員）、藤本和典（シェアリング・アース協会会長）、松田道生（日本野鳥の会評議員）、藤田智（恵泉女学園大学教授）、田中修（甲南大学教授）、伊藤和明（NPO防災情報機構会長）、高柳雄一（多摩六都科学館館長）、小出五郎（日本科学技術ジャーナリスト会議会長）、篠原菊紀（諏訪東京理科大学教授）、川口幸男（動物コンサルタント）、勝俣悦子（鴨川シーワールド獣医）、中村桂子（JT生命誌研究館館長）、林公義（横須賀市自然・人文博物館館長）、内田麻理香（サイエンス・ライター）、小林快次（北海道大学総合博物館准教授）／司会：村上信夫・山田敦子・鎌田正幸アナ、坪郷佳英子

『大相撲の明日を語ろう〜再建への提言』

7.25/16:05~17:30

大相撲・名古屋場所は、野球賭博問題で力士19人の出場がなくなり、NHKも中継放送を取り止めた。相撲部屋での暴行事件、力士の大麻問題そ

して野球賭博と、不祥事が続く大相撲界。協会経営と部屋制度、力士教育、国際化とさまざまな問題を抱える大相撲。NHKネットクラブを通じて行ったアンケート結果を踏まえ、リスナーと一緒に双方で大相撲再建について考えた。／出演：泉麻人（エッセイスト）、二宮清純（スポーツジャーナリスト）、舞の海秀平（大相撲解説者）、長田渚左（ノンフィクション作家）／提言：大村昆（俳優）、三遊亭歌武蔵（落語家）、乃南アサ（作家）／司会：福田光男、有江活子

『おかあさん 読んで！歌って！』

8. 9～13／8:05～8:15

子どもたちの大好きな「童話の朗読」と「童謡や子守唄」で送る、「心安らぐ」5本シリーズ。「ことのは語り」として、母親の役割、言葉の大切さなどを説き、子守唄の普及などに努めている木村まさ子さんが進行役を務めた。／(8.9)童話「ぼくは小さくて白い」朗読：村上信夫アナ、木村まさ子、童謡・歌：真理ヨシコ“七つの子”“サッチャン”，(8.10)民話「スーホの白い馬～前編」朗読：山口勝平（声優）、子守唄・歌：グレッグ・アーウィン“揺籠ゆかごのうた”，(8.11)民話「スーホの白い馬～後編」朗読：山口勝平（声優）、童謡・歌：神崎ゆう子“しゃぼん玉”，(8.12)童話「ふくろうくん」から“おつきさま”朗読：山口勝平（声優）、童謡・歌：芹洋子“里さとの秋”，(8.13)童話「おかあさんがいっぱい」朗読：村上信夫アナ、木村まさ子、童謡・歌：倍賞千恵子“かあさんの歌”

『平成22年 長崎平和祈念式典』

8. 9／10:55～11:36

戦後65年を迎えての長崎平和祈念式典。式典前に、国連のパン・ギムン事務総長が長崎を訪問するなど、核廃絶への期待が一層高まる中での節目の年の式典となった。さらに、初めて核保有国のイギリスとフランスの代表が参列したことも大きな注目を集めた。中継では、平和宣言の起草委員で長崎大学元学長の土山秀夫さんをゲストに迎え、核廃絶に向けての世界の動きや長崎が果たすべき役割などについて伺った。／中継：山田大樹アナ／長崎局

『聞き取り、歌い継ぐ～祖父・祖母たちの戦争』

8.11／21:05～21:55

祖父が残した戦争体験の手記を基に、次世代へ歌で戦争を伝えている戦後世代のシンガーソングライター・清水まなぶさん。年々、日本人の戦争の記憶が風化していく中、戦争体験者の話を聞き、そこから歌を作り、戦争を歌い伝える清水さんの

ひと夏を描いた。／ナレーター：藤井彩子アナ／手記朗読：清水まなぶ

『新・話の泉スペシャル～夏の陣』

8.12／20:05～21:30

「春の巻」に続いての第2弾。西の名人・桂三枝をゲストに迎え、“東の談志・西の三枝”による丁々発止の“東西おもしろ比較論”を展開した。／出演：立川談志、山藤章二、嵐山光三郎、毒蝮三太夫、松尾貴史／ゲスト：桂三枝／司会：渡邊あゆみアナ

『日本全国盆踊りうた紀行』

8.13／20:05～21:55

夏の夜空に響き渡る太鼓の音。そして浴衣姿に笑い声。日本の夏の風物詩とも言える盆踊り。全国には、100を超える伝統的な盆踊りが残っている。盆踊りは、500年の歴史があり、現在でも日本全国各地で多くの人たちが楽しんでいる民俗芸能であるとともに、地域の大切なコミュニケーションの場にもなっている。お盆を前に、全国各地の盆踊り唄を紹介し、地域に根付いている「盆踊り」のルーツや詳細を解説しながら、盆踊りの魅力に迫ったラジオ紀行番組。今回は、福島県の相馬市の盆踊り会場からの中継を入れて、番組を立体的にした。／出演：三隅治雄（民謡研究家）、金沢明子・成世昌平（歌手）／司会：島田政男アナ

『全国戦没者追悼式』

8.15／11:50～12:05

戦後65年の終戦の日に行われた「全国戦没者追悼式」。正午の黙とう、天皇陛下のお言葉などを中心に、東京・九段の日本武道館からラジオ独自の中継で伝えた。／司会：山口勝アナ

『10代いのちの対話』

8.15／20:05～21:55

公開放送『鎌田實 いのちの対話』を10代との対話に絞って行う4度目の試み。終戦の日の夜、「いのち」の大切さをメインテーマに、「平和と戦争」「生きることの意味」「人間関係の悩み」などについて、10代から事前に投稿を募り、スタジオと電話で結んで、生放送で語り合った。／出演：鎌田實（諏訪中央病院名誉院長）、加藤秀視（JAPAN元気塾理事長）、サヘル・ローズ（女優）／司会：村上信夫アナ

『プラトンからの宿題～ことばの世界でぐるぐる考える～友達ってなに？』

8.16／20:05～20:55

正解のない問題をどう考え、深めていくのか？考えるヒントが見つかる新感覚の10代向け哲学番

組。第2回の放送は「友達ってなに?」。人間関係で悩みがちな10代。特に、友達は切っても切れない存在だ。イジメやつきあい方に戸惑い、親友と友達の境界に悩む。自己と他者を考えるきっかけにもなる「友達の存在」について、10代と共にじっくりと思索し、深める。／ゲスト：野矢茂樹（東京大学教授、哲学者）／司会：柴田祐規子アナ

『ライブハウスR1』

8.18/20:05~21:30

NHKの大型ラジオスタジオをライブハウスに見立てた若者向け公開生放送。熱いパフォーマンスでコアなファンたちを魅了する若手アイドル・アーティストが観客と一体になってステージを創り出した。生放送の様子を写真でホームページにアップ、掲示板ではゲストへのメッセージ、質問なども受け付け、メール総数は300を超えた。／出演：腐男塾、中野腐女シスターズ、はなわ、ほか／司会：ポカスカジャン、山崎バニラ

『夏期特集・韓流ブーム再び!』

8.19/20:05~21:55

04年の『冬のソナタ』で始まった韓流ブームから6年たち、今では日本の幅広い年齢層に韓流人気は浸透している。文化・風習・国民性など理解が更に深まった今の韓流ブームを、最新の映画・ドラマ・Kポップを紹介しながらゲストと共に2時間特番で伝えた。案内役は韓流に詳しく『ラジオ深夜便』のアンカーを10年3月まで20年務めた宇田川清江さん。これまで深夜便の中でも韓流特集などをしてきた蓄積を生かし、現在の第二次韓流ブームの注目点について詳しく伝えた。／出演：黒田福美（女優）、朴三植（韓国語講師）／案内役：宇田川清江

『フォークは素敵な贈り物〜夏編』

8.20/20:05~21:30

フォークソングの本当の意味での良さ・楽しさを若い世代に伝えていこうという年間特集番組。今回はピリー・バンパンの2人が音楽人生の中でのエピソードを語り、生演奏も届けた。／ゲスト：坂本冬美、多岐川華子／司会：関口泰雅アナ

『夏の一夜のギズナうた』

8.22/19:20~20:55

誰にでも決して忘れることのできない“絆うた”がある。ある時は人生の“応援歌”として、そしてある時は“こころの歌”として、生きる力を与えてくれる。高校野球、夏祭り、故郷への里帰り、幼なじみや恩師との再会と、さまざまな“絆”に思いをはせる夏の一夜に、絆にまつわる人生のエ

ピソードと共に、“絆うた”のリクエストが数多く寄せられた。高音質の音楽をインターネットでも配信した。／ゲスト：中孝介、普天間かおり／司会：大沼ひろみ・小松浩司アナ

『“絆”って何!?〜ラジオドラマで考える』

8.22/21:05~21:55

「絆」をテーマにした、30分の本格的なラジオドラマを制作した。参加したのは大学生5人。脚本から出演までその5人の大学生が担った。ラジオドラマの制作過程で、現代の若者が「絆って何!?’と絶えず問いかけ、その様子をドキュメンタリーで紹介。完成したラジオドラマと併せて、改めて「絆」の意味を考えた。／ナレーター：古谷敏郎アナ

『どう楽市〜マイソング・マイメモリー スペシャル』

8.28/8:35~11:55

年2回放送している「どう楽市スペシャル」の10年度1回目。人気コーナー「マイソング・マイメモリー」をテーマに、団塊世代を中心にリクエストをいただいた思い出の曲とエピソードを、そのリスナーと電話で結んで紹介した。また、ばんばひろふみさんと尾崎亜美さんの2人をゲストに迎え、2人の曲や2人の「マイソング・マイメモリー」も紹介した。／出演：ばんばひろふみ、尾崎亜美／司会：残間里江子（プロデューサー）、宮本愛子アナ

『体験!防災ラジオドラマをつくろう in 防災パーク2010』

8.28/16:05~16:55

「情報がいのちを守る。みんなでつくる、体験防災」をテーマに、NHK放送センターで開催された。「防災パーク2010」の会場から、防災ラジオドラマ制作の実演、災害救助犬によるデモンストラクション、最新鋭の消防・警察特殊車両の展示などの中継を交え、誰もが知っておきたい防災の基礎知識を学んだ。／出演：渡辺実（防災・危機管理ジャーナリスト）／司会：有江活子

『防災の日スペシャル』

9.1/8:35~11:50, 12:20~14:35

日本人は災害の経験と防災教育・訓練を重ね、自助・共助の精神を身に付けた。このふだんの意識を緊急時の適切な避難行動や救援・減災につなげる活動のほか、2月末のチリ沖地震に伴って発生した「遠地津波」や国内の豪雨災害を受けて具体的な防災対策を紹介した。また、津波をテーマにしたラジオドラマで分かりやすく実践的な防災学習の方法を考えた。／ゲスト：伊藤和明（防災情報機構会長）、松井絵里奈（タレント）、長坂俊

成（防災科学技術研究所）／司会：千野秀和アナ
『ホリデーライブ イン スタバステージ』

9.20, 23／13:05～13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタバステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／（9.20）出演：五木ひろし／司会：宮川泰夫アナ、（9.23）出演：渡辺真知子／司会：金子辰雄アナ

『思い出の昭和歌謡～全国盛り場めぐり』

9.20／18:05～18:50, 19:20～19:55

全国盛り場めぐりと題して、全国各地のご当地ソングの数々を紹介。ゲストに70代の音楽評論家・長田暁二と高校生演歌歌手のカレンを迎え、三世代に共通する昭和歌謡の魅力を伝えた。／出演：長田暁二（音楽評論家）、カレン（歌手）／司会：島田政男アナ

『ラジオなぞかけ問答スペシャル』

9.23／14:05～15:55

「○○とかけて△△と解く。その心は…」という、おなじみの言葉遊び。老若男女を問わず楽しめる頭の体操。『つながるラジオ』では、14時台にふだんは聞けない人たちにも、祝日の昼間に特番を編成することで、なぞかけ問答の楽しみを味わってもらい、新たなリスナーの開拓を図った。今回は、タレントチーム・リスナーチーム・若手落語家チームの対抗戦で、作品を競い合う新しい演出を試みたほか、常連の投稿者と電話でつなぐ演出も行った。ふだんは平日昼のために聞くことができないサラリーマンや学生などからも投稿があり、10代から70代まで幅広い年齢層から、合わせて608作品の投稿があった。／師範：天野祐吉（コラムニスト）、古今亭志ん輔（落語家）、神田紅（講談師）、泉麻人（コラムニスト）／ゲスト：ルー大柴（タレント）、山田まりや（タレント）／司会：柿沼郭アナ、石山智恵

『多剤耐性菌とどう向き合うか～課題と対策』

10. 9／16:05～16:55

多剤耐性アシネトバクター（MRAB）の感染者が複数発生した。院内感染や適切な対応の課題を取材し、発見も治療も困難な多剤耐性菌が生まれた背景と、身を守るための対策を医学界の最新情報を基に伝えた。／出演：松本哲哉（東京医科大学教授）／司会：千野秀和アナ

『ホリデーライブ イン スタバステージ』

10.11／13:05～13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタバステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：ささきいさお、

HANZO／司会：宮川泰夫アナ

『園芸・秋の電話相談』

10.11／14:05～16:55

ガーデニング愛好者からの疑問・質問に専門家答える秋の定番特集。この時期のガーデニングの注意点について相談を受け付けた。加えて今回は「家庭菜園」もテーマに加え、野菜作りについての相談にも答えた。インタビューコーナーのゲストには自宅マンションのベランダでバラの栽培などに取り組んでいるビーズ刺繍デザイナーの田川啓二さんを迎えた。／回答者：船越亮二（園芸研究家・庭木）、長岡求（園芸研究家・草花）／司会：石山智恵

『私の本棚スペシャル』

10.11／22:15～23:00

『私の本棚』は新番組の編成に伴い、07年度限りで休止となったが、朗読番組を望むリスナーの声に応え、特集として放送。作品は山本幸久作の『象を数える』。40代の男女と親の世代の微妙な考えのズレや人情の機微を軽妙なタッチで描き出す、後味爽やかな作品となった。／作品：山本幸久作 短編集“愛は苦手”から『象を数える』／出演：中江有里（女優）、笹野高史（俳優）

『ラジオビタミン』

11. 3／ 8:33～11:50

11月3日の文化の日、『ラジオビタミン』の初めての公開放送を、平城遷都1300年に沸く奈良県の生駒市で実施した。ゲストは、奈良にゆかりのある辛島美登里さんと田中星児さん。2人のミニコンサートをはじめ、平城宮跡からの中継や奈良の食材を使った料理の紹介、キャスターの神崎ゆう子さんによる奈良のわらべ歌のコーナーなど、『ラジオビタミン』のテイストを残しつつ、スペシャル感を持って奈良を全国へと発信した。また、番組のテーマを“絆”とし、寄せられた多くの“絆”にまつわるエピソードを紹介した。／出演：田中星児（歌手）、辛島美登里（シンガーソングライター）／司会：村上信夫アナ、神崎ゆう子

『ホリデーライブ イン スタバステージ』

11. 3／13:05～13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタバステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：あさみちゆき／司会：後藤繁榮アナ

『近未来からのメッセージ～英語とどうつきあえばいいの？』

11. 3／14:05～15:55

「もし近い将来、英語があなたの会社の公用語

になったらどうしますか？」経済活動のグローバル化が進む中、企業では高いコミュニケーション能力を社員に求める動きが加速している。また、教育の現場では、来春からすべての小学校で、英語の活動が義務化される。英語を取り巻く企業や教育現場のレポートを交え、異なる立場の専門家をスタジオに招き、そう遠くない未来の日本の姿をホットに楽しく、そして真剣に語り合った。／出演：本名信行（青山学院大学名誉教授）、鳥飼玖美子（立教大学教授）、桂かい枝（落語家）／司会：田中孝宜アナ、中野由貴

『あなたの声を聞かせて下さい～高齢者の絆は今』 11. 3/16:05～17:55

高齢者と社会の絆が薄れている。死後に自宅で発見される孤独死が増え、高齢者の自殺も後を絶たない。夏には、消えた高齢者の問題も発覚し、社会問題化した。高齢者はなぜ孤立するのか。高齢者の人たちから「無縁社会」事務局の留守番電話に寄せられた、1,300を超えるボイスメッセージや、東京・新宿区内の団地からの中継で、1人暮らしの高齢者の本音に耳を傾け、高齢者とどう向き合っていけばいいのか考えた。／ゲスト：山本晋也（映画監督）、城戸真亜子（画家）、中下大樹（僧侶）／司会：三宅民夫アナ、石山智恵

『オトナの補習授業～洋酒入門』

11. 3/23:15～ 0:00

『オトナの補習授業』3回目は、大人のお酒の飲み方について。伝説のバーテンダーと言われる尾崎浩司さんがお店の選び方や着席など、店での立ち居振る舞いから注文まで、初心者向けに解説。また、自宅でも楽しめるカクテルやウイスキーについても披露。紳士道を学ぶ場所としてのバーの文化について、真面目に楽しく語り合った。／出演：尾崎浩司（オーナーバーテンダー）、松尾貴史（放送タレント）、坂本美雨（ミュージシャン）

『ラジオ昼間便～心のオアシス深夜便を語る』

11.21/13:05～15:55

中高年齢層に人気の『ラジオ深夜便』の魅力をさらに多くの人たちにも知ってもらおうと企画。インターネットや3Dの進歩によって現代社会には刺激的な映像と音響があふれている一方、NHKの深夜の音声メディア・ラジオでは安らぎの世界が広がっている。「お目覚めでしたらおつきあい下さい」というリスナーに優しいスタンス、ゆったりしたアンカーの語り、心に深くしみるインタビュー、懐かしく心地良い音楽など、真夜中に癒される深夜便独特の世界について、年令層の

異なる3人のゲストと共に深夜時間帯のラジオの魅力・効用・役割などについてたっぷり3時間伝えた。／出演：天野祐吉（コラムニスト）、谷村新司（音楽家）、後藤邑子（声優）／案内役：柴田祐規子アナ

『ホリデーライブ イン スタパステージ』

11.23/13:05～13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタパステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：普天間かおり／司会：田中秀喜アナ

『新・話の泉スペシャル～秋の宴』

11.23/19:20～20:55

「夏の陣」に続いての第3弾。今回はパトリック・ハーラン、ミッキー・カーチスをゲストに迎えて、“古今東西ジョーク合戦”を展開した。／出演：立川談志、山藤章二、嵐山光三郎、毒蝮三太夫ほか／司会：渡邊あゆみアナ

『プラトンからの宿題～ことばの世界でぐるぐる考える～3「わかりあうってどういうこと？」』 11.23/21:05～21:55

正解のない問題をどう考え、深めていくのか？考えるヒントが見つかる新感覚の10代向け哲学番組のシリーズ3回目。そもそも「自分のことをわかってくれる人」はいるのか？「わかりあえない」という相手がいる場合、さてどうする？スタジオの10代と対話をしながら、ぐるぐる考え思索する番組。／ゲスト：野矢茂樹（東京大学教授、哲学者）／司会：柴田祐規子アナ

『地球ラジオ イン 福岡』

12. 4～ 5/16:05～18:50

開局80年を迎えた福岡局から、放送時間を3時間に拡大し、2日間にわたって福岡在住の外国人ゲストやミュージシャンを招き、公開生放送を実施した。「ご当地ソング」や「ご当地キャラクター」「辛かもん」などのテーマに加え、福岡・九州についての投稿を募集した。／司会：後藤繁榮アナ、大輪香菊／市内中継：柴崎行雄アナ

『ホリデーライブ イン スタパステージ』

12.23/13:05～13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタパステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：クミコ／司会：金子辰雄アナ

『ふるさと発くらしこの1年』

12.23～24, 27～28/14:05～16:55

NHKのネットワークを生かし、全国の拠点局をキーステーションに各地域のこの1年を振り返

った。10年は、大きな事件・事故ばかりでなく、各地域のほっとする話題や元気の出る話題を意識的に取り上げ、11年へ向け気持ちか前向きになることをコンセプトとした。14時台から第1部、15時台から第2部を放送し、北海道から九州・沖縄までの8ブロックを1日2ブロック、各管轄局をキーステーションに、4日間にわたって放送した。局数の多い関東・甲信越、東海・北陸、関西、九州・沖縄は1時間40分、北海道、東北、中国、四国は50分枠で放送。／司会：柿沼郭アナほか

『祝日特集 川中美幸～泣いて笑って35年』

12.23/17:05～18:50

年末のあわただしいひととき「昭和歌謡」をじっくりと紹介し、改めて昭和の歌謡曲の底力を伝えた。今回は、歌謡界の第一線で活躍し続ける川中美幸がゲスト。デビュー前から今日までの足跡を振り返りながら、その時々に影響を受けた昭和の歌謡曲を紹介した。特に、自身の不遇時代の思いと母親との絆を語ったことに、反響が大きかった。／ゲスト：川中美幸／司会：島田政男アナ

『懐かしのポップストップ10 クリスマススペシャル』

12.23/19:20～20:55

ロックの黄金時代・1970年から80年までの10年に焦点を当てて洋楽、クリスマスソングを紹介した。／解説：森井嘉浩／ゲスト：小野真弓／司会：関口泰雅アナ

『歳末蔵出しわがままジョッキー』

12.23/21:05～23:00

年末に自分の半生を振り返り、しみじみとグラスを傾ける男と女。あんな時こんな時に、ふと口ずさんだり、メロディーが浮かんでくるあの歌この歌。歌謡曲、ロック、ジャズ、クラシックなどジャンルを問わずDJセレクションの蔵出しで届けた。／DJ：弘兼憲史（漫画家）、北原照久（ブリキのおもちゃ博物館館長）

『どうよう楽市～マイソング・マイメモリー クリスマススペシャル』

12.25/ 8:35～10:55

年2回放送している「どうよう楽市スペシャル」の10年度2回目。人気コーナー「マイソング・マイメモリー」をテーマに、団塊世代を中心にリクエストをいただいた思い出の曲とエピソードを、そのリスナーと電話で結んで紹介した。また、小椋佳さんと石川セリさんの2人をゲストに迎え、2人の曲や2人の「マイソング・マイメモリー」も紹介した。／出演：小椋佳、石川セリ／司会：残間里江子（プロデューサー）、宮本愛子アナ

『第3回 年忘れ！夢の紅白歌合戦』

12.25/19:30～22:55

61回を数える紅白歌合戦の歴史を振り返りつつ、過去の紅白出場者の中から決して実現しない夢の対決を楽しんだ。番組冒頭では渡辺はま子の「^{ケンブリッジ}桑港のチャイナタウン」とEXILEの「Lovers Again」が激突、57年の年の差対決でスタートし、32組の曲を紹介した。途中10年11月に亡くなった作詞家・星野哲郎の企画コーナーも設けてアクセントを付けた。ゲストには榊原郁恵を迎え紅白での思い出を語ってもらった。／司会：水前寺清子、岩崎博アナ

『フォークは素敵な贈り物～冬編』

12.26/15:05～16:55

フォークソングの本当の意味での良さ・楽しさを若い世代に伝えていこうという年間特集番組。11年にデビュー40周年を迎えるイルカが音楽人生の中でのエピソードを語り、生演奏も届けた。／ゲスト：保坂俊雄（サキソフォン奏者）、神部冬馬、鈴木あきえ／司会：関口泰雅アナ

『あなたの声をきかせてください 私も一言！ニュース2010』

12.28/17:00～23:00

2010年は長引く不況のもと、人と人のつながり「絆」が渴望される1年になった。番組は「絆」を意識してリスナーの声を軸に双方向で展開する構成とした。声は街角での取材、メール、ファクス、留守番電話などで広く集め、テーマにあわせて、できる限り多く紹介した。またニュースのハイライトや注目の場所からの中継などを交え立体的に伝えた。／キャスター：伊藤博英、有江活子／出演：堺屋太一（作家）、増田寛也（元総務大臣）、残間里江子（プロデューサー）、山田まりや（女優）

『ムーンライトシャワー～月明かりに照らされて・歳末特集』

12.29/17:40～18:50

年末の夕べ、20～30代の女性に向けてムード音楽、映画音楽、ジャズの名曲を聴きながらタイムリーな話題をおしゃれでセンスの良い語りでつづった。／出演：岩崎博アナ

『ラジオビタミン・年末スペシャル』

12.29～31/ 8:30～11:50

双方向性を意識した番組『ラジオビタミン』の1年の締めくくりとして、29日から大晦日までの3日間、「年末スペシャル」を実施。スタジオに多彩なゲストを迎えるとともに、“2010あなたの忘れたい わすれたくない出来事”をテーマに、

リスナーの皆さんの声を、電話で結んで紹介した。また、例年通り、首都圏や全国各地からの中継を実施。年の瀬の表情や次の年への期待などを伝えた。交通情報も、全国の交通情報センターを結んで、各時間帯で、集中的にきめ細かく伝えた。／出演：(12.29)長谷川穂積(プロボクサー)、(12.30)近藤良平(振付家)／司会：村上信夫アナ、神崎ゆう子

『スポーツ新たな時代2010』

12.29/19:20~21:55

2000年に始まった、年末恒例のスポーツハイライト。サッカーワールドカップ南アフリカ大会、バンクーバーオリンピック、プロ野球、大相撲、ゴルフなど、国内外のさまざまなスポーツを、ベテランvs若手をキーワードに、実況やインタビューなどの録音を交えながら座談会形式で10年のスポーツシーンを振り返り、11年を展望した。／出演：セルジオ越後(サッカー評論家)、二宮清純(スポーツジャーナリスト)、増島みどり(スポーツアナリスト)、小宮山悟(プロ野球評論家)／司会：山本浩(法政大学教授)

『ワールドミュージックフェスタ in 渋谷』

12.30/17:05~18:50

日本に居ては聞くことができない、世界の音楽。日本にも無数のアマチュアミュージシャンが存在するように、世界各地に「自分がやっている音楽を知ってほしい。多くの人に聞いてほしい」というミュージシャンがいる。そんな、世界各国の「知る人ぞ知る」アマチュアミュージックを、どこよりも新鮮な、現地の人しか知らない、とっておきの音楽を、紹介した。ウクライナ、ネパールなどのアーティストが演奏を披露。／出演：安齋肇(イラストレーター)、谷村奈南(アーティスト)／司会：古賀一アナ

『ふるさと&つながるラジオ・年末スペシャル』

12.30~31/12:15~16:55

午後の時間帯に放送している『ふるさとラジオ』『ここはふるさと旅するラジオ』『つながるラジオ』が連動し、中継や電話、そしてメールやFAXなどで各地のリスナーとつながりながら、ふるさとの生き生き暮らす人たちの情報や全国の年末の情報をたっぷり取り入れ、地域のぬくもりを伝えるスペシャルワイド番組。キーワードは「ふるさとの味 ニッポンの食卓」。30日は10年度36億円の経済効果をもたらしたB-1グルメコンテストをはじめ地域を元気にする「ふるさとグルメ」、31日には年代や地域性が出る「年末年始の家庭の食卓」を話題の中心にして展開した。スタ

ジオゲストは30日にタレントの彦摩呂さん、31日に元力士の舞の海秀平さん、そして両日とも16時台にはフードジャーナリストの向笠千恵子さんを迎え、各地の「ふるさとの味」から「地域・家族の絆」を語り合った。このほか、中継や電話などで大みそかの各地の表情もリアルタイムに届けた。／司会：柿沼郭アナ、石山智恵

『ここはふるさと旅するラジオ2010』

12.30/12:15~13:00

ラジオイベントカー「^{はちまろ}80ちゃん号」で、全国の市町村を巡る旅も6周目。10年度も、47都道府県をすべて訪ね、ふるさとの「やる気・元気・本気」を伝えた。その総集編を、年末に放送した。放送を録音で振り返ったり、ふるさとのその後の様子を電話で伺ったりした。／出演：大桃美代子、彦摩呂(タレント)／司会：柿沼郭アナ／旅するアナ：森下和哉アナ

『渋谷アニメランド~2010年を振り返って特集』

12.30/19:20~21:55

10年を振り返り、放送・上映を終了したアニメ作品の中から、ゲストが印象に残ったアニメ10作品を紹介した。／出演：藤津亮太(アニメ評論家)、富田明宏(音楽評論家)、日笠陽子(声優)、寺島拓篤(声優)／司会：藤崎弘士アナ

『年末特集 思い出の昭和歌謡』

12.31/17:05~18:50

大みそか恒例、紅白前のひととき、「昭和歌謡」を紹介した。俳優の小沢昭一さんと音楽文化研究家の長田暁二さんの会話を軸に、懐かしい昭和の歌謡曲を2人の思い出と共につづった。選曲は小沢さん、歌の解説は長田さんという役割分担で、昭和歌謡の魅力をじっくりと紹介した。／ゲスト：小沢昭一、長田暁二、東京大衆歌謡楽団『おめでとう日本列島2011』

1. 1/ 8:30~13:55

2011年を少しでも明るい年にしようと活発に元日を過ごす人々の姿と、各地の正月の風景を、各局からの中継と電話インタビューで紹介した。／中継：高松局「第二の人生をお遍路さんとともに」、秋田局「“とろろ”で始まる新年」、岡山局「“鬼の声”でああなたの1年を占う!」、静岡局「若水を汲みに来る人々の元旦」「にぎわう“やきそば横丁”」、大津局「開幕直前~江・浅井三姉妹博覧会」、宮崎局「復興を祈って元日から営業する動物園」、大阪局「諸国漫遊大阪マーケット」、鹿児島局「奄美の色」を守り伝えたい、東京「移動中継~羽田空港、東京タワー、増上寺、原宿、国学院大学」／電話：「ニセコアンヌプリス

キー場（北海道）「スカイツリーの地元では下町人情きらきら橘（墨田区）」「江とはどんな人（台東区）」「甲府鳥もつ煮（山梨）」「ウサギと暮らす喜びを知ってほしい（岡山）」「おひさま推進協議会（安曇野市）」「東北新幹線全線開通（青森市）」「山陰初のJリーグ（鳥取）」／出演：沓掛博光（旅行ジャーナリスト）、山田真哉（公認会計士）／司会：秋本奈緒美（女優）、山本哲也アナ
『おめでとう！地球ラジオ 2011』

1. 1/16:10～18:50

新年を迎えたばかりの世界各地を電話で結び、放送時間を拡大し3時間にわたって放送。キューバ出身で、野球道具をキューバに届けるボランティアを実践しているSHEILAさんをゲストに迎え、リスナーからの投稿と海外8か国の出演者との生電話を中心に構成した。投稿テーマは、干支にちなんだ「世界のウサギ」と「2011年この国の大イベント」。／出演：SHEILA（スポーツキャスター・キューバ出身）／司会：後藤繁榮アナ、大輪香菊

『新春スペシャル 歴女たちの“関ヶ原”～大河ドラマ“江”の時代を語りつくす』

1. 1/21:30～23:00

歴史好きの女性・歴女をスタジオに集めて、11年の大河ドラマ『江』に出てくる戦国武将の生きざまと、彼らを支えてきた女性たちの生き方について自由にトークバトルを繰り広げた歴史バラエティー番組。大河ドラマに出演している俳優の柴俊夫さんをメインゲストに、歴史解説を交えながら、歴史アイドルの美甘子さんと、小日向えりさんが、全国から駆けつけた歴女軍団を率いて、かんかんがくがく、かつ、おもしろく楽しいトーク番組となった。／ゲスト：原口泉（鹿児島大学教授）／司会：内藤啓史アナ

『新春おめでたバラエティー』

1. 2/14:20～16:30

新しい年の初め、スタジオパークからの公開生放送。歌謡界やお笑いの人気者が芸を競い合った。歌手生活53年になる菅原洋一が登場。長男・菅原英介が作曲した曲も披露した。／出演：大木綾子、工藤慎太郎、三山ひろし、森川つくし、堺すすむ、ほか／司会：神田京子、古屋和雄アナ

『新春おめでた文芸』

1. 2～ 3/16:30～17:55, 18:05～19:55

直前に出したお題に対して、生放送の中で句を寄せていただき、ゲストと共に楽しく選句していく双方向番組。投句は俳句、おりこみどいつ、短歌、川柳合わせておよそ2,000通と根強い人気

があり、お正月番組として定着している。また、作品の作者にスタジオから直接電話をする「おめでたビックリ電話」も大いに喜ばれ、全国の正月風景をかいま見ることができた。／出演：(1.2) 鈴木章和（「俳句」選者）、富士真奈美（女優）、筏丸けいこ（「おりこみどいつ」選者）、林家きく姫（落語家）、(1.3) 篠弘（「短歌」選者）、太田治子（作家）、大木俊秀・安藤波瑠（「川柳」選者）、江戸家猫八（ものまね）／司会：鎌田正幸アナ、坪郷佳英子

『2011 雅美女うたい初め』

1. 2/21:30～23:00

新年を迎える人々がさまざまな思いを込めて詠んだ短歌を生放送で紹介した。作歌のテーマとして「新」「耳」「色」の3つを出題し、ホームページで1か月間募集したところ、14歳から72歳までの男女から、合計334首が寄せられた。番組では、この中からゲストが厳選した12首を寸評と共に紹介した。また、百人一首の世界を斬新な解釈で描いて話題となったコミック「超訳百人一首 うた恋い」のラジオドラマも放送した。／ゲスト：竹内都子（タレント）、林家ばたん（落語家）、穂村弘（歌人）／司会：山本志保アナ

『新春大入り！渋谷・極楽亭』

1. 3/14:20～16:55

お正月恒例のスタジオパークからの公開生放送。“渋谷極楽亭”レギュラー陣が全員集合、立川志らく、柳家喬太郎、林家彦いち、林家木久蔵の花の落語家4人衆がたっぷり落語を披露したほか、コラボ落語が会場を大いに盛り上げた。司会の森口博子の歌の披露もあった。／ゲスト：春風亭一之輔／司会：関口泰雅アナ

『2011 私のパワーミール～元気の出る食卓・いのちの食事』

1. 3/20:05～21:30

各界で活躍する著名人が、病気やスランプなど、逆境のときに自分を支えてくれた食事「パワーミール」を紹介し、スタジオで再現。当時のエピソードや思いを熱く語った。ゲストの人生と食の関わりを掘り下げて伝えるとともに、ラジオでは伝えにくい「料理」というテーマに挑戦した番組で、放送総局長特賞を受賞した。／ゲスト：鳥越俊太郎（ジャーナリスト）、工藤小康（プロ野球選手）、林マヤ（タレント）、中村丁次（日本栄養士会会長）、野崎洋光（日本料理店総料理長）／司会：山下信アナ

『三日の夜はぶちぶちケータイ俳句』

1. 3/21:30～23:00

若者は俳句という文芸でどんな気分を表現する

のか？『洪マガZ』の人気コーナー「夜はぶちぶちケータイ短歌」の俳句版を目指したパイロット番組。6人の気鋭の俳人を集めて、リスナーが新春の気分を俳句にした作品を選評したり、互選の句会を開催した。事前に募集した「初夢」というテーマにはおよそ4週間で415句だったが、当日、生で募集した「年玉」という題には35分で、200を超える俳句が集まるといふ、リスナーの層の厚みを感じる反応を得た。これは、特選句に対する人気投票の動向でも、ピークを作らず満遍なく投票が続くという傾向でもリスナーの多さを証明した。／俳人：阪西敦子、佐藤文香、高柳克彦、田中亚美、森川大和、山口優夢／ゲスト：だいたひかる（お笑いタレント）／司会：横林良純アナ

『ホリデーライブ イン スタパステージ 1 月編』

1.10/13:05~13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタパステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：西島三重子、やなわらばー／司会：宮川泰夫アナ

『引きこもっちゃダメですか？～次の一歩を踏み出すために』

1.10/14:05~15:55

内閣府の調査によれば引きこもりの状態にある人はわが国に70万人いる。引きこもりとどう向き合えばよいのかを考えると同時に、解決の糸口を探った。／出演：斎藤環（精神科医）、池上正樹（ジャーナリスト）／報告：千野秀和アナ／司会：高市佳明アナ

『ラジオ井戸端会議 成人の日スペシャル～“リンボウ先生と語る 大人って何？”』

1.10/18:05~19:55

11年1月10日、およそ130万人が“大人”になる。法的には、20才で成人とされるが、“大人”になるというのは、一体どういうことなのか？若者ばかりでなく、20才以上の人たちも、果たして本当に“大人”なのか？議論した。ゲストは作家・林望さん。リンボウ先生は「知的な大人へのヒント」「リンボウ先生の大人の知的旅行術」など、“大人”をキーワードにした著作で“大人のふるまい”を提言しており、まさに“真の大人”を語る資格を有している。一方、若者代表はAKB48のメンバーで成人を迎える松原夏海さんと17歳の菊地あやかさん。さらに、神戸親和女子大学教授で精神科医の片田珠美さんにも加わってもらい、多角的に「大人」について考えた。／司会：柿沼郭アナ、石山智恵

『ラジオをプロデュース～若者が聞きたいラジオはこれだ！！』

1.10/20:05~21:30

大学生が作ったラジオ番組をコンテスト形式で紹介した番組。ラジオ大好きな大学生が自分たちの聞きたい、聞いてみたいラジオ番組を制作し、みずからプレゼンテーションし、そのおもしろさを競った。ドラマあり、スポーツ実況風番組ありと、アイデア満載の8作品を紹介した。その中で、ゲスト審査員、リスナーの投票で最優秀作品に選ばれたのはFMwaseda（早稲田大学）と金沢大学放送局。／出演・審査：ピエール瀧（アーティスト・俳優）、小森純（ファッションモデル）／司会：三橋大樹アナ

『地域の絆があなたを守る～“第1回 防災ラジオコンテスト”から』

1.17/8:35~10:55

独立行政法人防災科学研究所が広く作品を募集した。防災ラジオドラマ作りは、地域の防災力を高め自然災害に備えるために地域で広める防災活動。作品は、学校放送やインターネットなどで公開し、防災活動に参加していない人たちの防災意識を高める。入選作品を紹介しながら、防災への取り組み、それを支える日頃からの地域の絆の在り方を考えた。／出演：大森一樹（映画監督）、今村文彦（東北大学大学院教授）、中川和之（静岡大学防災総合センター客員教授）、長坂俊成（独立行政法人防災科学研究所主任研究員）／司会：千野秀和アナ

『ホリデーライブ イン スタパステージ 2 月編』

2.11/13:05~13:55

祝日に合わせてのライブショー。スタジオパークのスタパステージから、音楽ゲストを迎えての歌とトークの公開生放送。／出演：岩崎良美／司会：加治章アナ

『イクメンが世の中を変える～男性の育児参加が何をもたらすか』

2.11/14:05~15:55

育児を楽しみ、育児を積極的に行う男性「イクメン」が注目を集めている。男性が育児参加することで、何が変わるのか。イクメン男性の実態や、変わる企業の意識などを取材したりレポートを交え、スタジオのゲストやリスナーからの意見と共に考えた。／ゲスト：照英（タレント）、小室淑恵（ワークライフ・バランス社長）、渥美由喜（東レ経営研究所研究部長）／司会：山下信アナ

『オトナの補習授業～俳句 虎の穴』

2.11/18:05~18:50, 19:20~19:55

『オトナの補習授業』の4回目は、11年度の定

時化へのトライアルとして、好評を得た「俳句」を題材に生放送を実施。初心者向けに俳句の作り方を説明しながら、事前募集と生放送前半に募集したリスナーの俳句を使ってラジオ句会を開催した。事前募集の兼題「しゃぼん玉」に対して、ホームページとNHKネットクラブから投稿された俳句は929句。当日募集の兼題「猫の恋」に対して生放送中に寄せられた俳句は281句。／出演：夏井いつき（俳人）、古谷徹（声優・ナレーター）、熊木杏里（シンガーソングライター）

『新・話の泉スペシャル～早春編』

2.11/20:05～21:30

「秋の宴」に続く第4弾。今回のテーマは「ラジオの魅力」、準レギュラーとなったミッキー・カーチスを加え、談論風発・究極の話芸を届けた。／出演：立川談志、山藤章二、嵐山光三郎、毒蝮三太夫、松尾貴史ほか／司会：渡邊あゆみアナ

『ムーンライトシャワー～月明かりに照らされて・如月編』

2.11/22:15～23:00

祝日の夜長に、20～30代の女性に向けてムード音楽、映画音楽、ジャズの名曲を聴きながらタイムリーな話題をおしゃれでセンスの良い語りでつづった。／出演：岩崎博アナ

『“絆うた”からのメッセージ』

3.19/19:30～19:55, 20:10～20:55

11年度の新番組『絆うた』は思い出の歌や人生の応援歌などを紹介する番組だが、3月11日に発生した東日本大震災がきっかけとなり、番組ホームページには被災者の皆さんへの応援・支援メールが寄せられ始めた。こうしたメールおよび生放送で受け付けたFAXと共にリクエスト曲を紹介して被災地へ届ける番組とした。／進行：山本志保・関口泰雅アナ

『被災地へ届け 絆のうた』

3.20/12:30～13:00

3.21/12:30～13:30, 19:30～19:55

3.24/20:10～21:30

3月19日に続き被災地を励ます番組として放送した。生放送中に届くメールなども随時紹介し、3月24日までに500通を超えるメールが寄せられた。／進行：(3.21, 24) 山本志保アナ, (3.20, 24) 関口泰雅アナ

『ラジオ特集～作家・五木寛之の“歌の旅びと”』

3.21/20:10～23:00

作家・五木寛之さんが月に1回出演し、10年3月まで5年間『ラジオ深夜便』の中で放送し、人気コーナーだった「わが人生の歌語り」。11年4

月からテーマを「旅」に変え、新シリーズが始まるのを前に、時代ごとの出来事を交えて心に刻まれた旅を振り返った。番組では3月11日に発生した東日本大震災を踏まえ、ゲストの被災地への応援メッセージも入れながら、旅にまつわる音楽と語りでつづった。全国各地を訪れた五木さんの思い出や各地の県民気質・歴史・文化・言葉を紹介しながら地元ゆかりの歌などを3時間にわたって聞かせた。／出演：五木寛之（作家）、加藤登紀子（歌手）、松原健之（歌手）／司会：須磨佳津江

『エレうた ver.0.1!』

3.26/19:30～20:55

初音ミクやメグロポイドなどの音声合成ソフトを使用して制作した歌が、若い人の間で人気を呼んでいる。番組ではネット上で評判の歌をリクエストしてもらい一方で、聴取者が制作した歌を募集し、放送で紹介した。11年度から始まる定時放送を前にした特集番組。／ゲスト：藤田咲（声優）、岡田有花（IT企業社員）／パーソナリティー：桃井はるこ（声優、シンガーソングライター）、森山春香アナ／ラジオセンター、NEP

ラジオ第2放送

ラジオ第2：定時番組

『アラビア語講座』

土 6:00～6:30

第1回08.4.5／前期は「アラブの国々を旅しよう!」と題し、日常会話で使う話し言葉からニュースなどで使われる標準アラビア語までを学習する新作を放送した。講師：長渡陽一（東京外国語大学講師）、エバ・ハッサン、オサマ・イブラヒム／後期は「アリフからはじめよう」、講師：木下宗篤（外務省研修所講師）、ラナ・デュベシ、イサム・ブカーリ（03年後期の再放送）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにちイタリア語』

月～金 11:15～11:30

第1回08.3.31／前期の入門編（月～水）は「文法塾～伊語事始」、講師：野里紳一郎（東京大学特任講師）、ルチアーナ・ギッツォーニ（東京芸術大学外国人教師）。（08年前期の再放送）／前期の応用編（木・金）は「リスニング問題に挑戦!～初級編」、講師：中矢慎子（国立音楽大学講師）、マルコ・ピオンディ（東京大学講師）。（08年前期の再放送）／後期は前期の再放送。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにちスペイン語』

月～金 11:45～12:00

第1回08.3.31／前期は「ぼくのプエノスアイレスをさがして」（金曜は、復習と応用）、講師：大岩功（早稲田大学兼任講師）。（08年後期の再放送）／後期は前期の再放送。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにち中国語』

月～金 12:25～12:40

第1回09.3.30／前期は「基礎を固める6か月」、講師：荒川清秀（愛知大学教授）。（08年前期の再放送）／後期は「楽しい会話入門」、講師：郭春貴（広島修道大学教授）。（09年前期の再放送）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにちドイツ語』

月～金 11:30～11:45

第1回08.3.31／前期の入門編（月～水）「カナ」手本ドイツ語」、講師：保阪良子（学習院大学准教授）、出演：ダニエル・ケルン、ブリッタ・シェレンス。（08年前期の再放送）／前期の応用編（木・金）は「フェリックスの日記帳」、講師：

太田達也（南山大学准教授）、出演：マルコ・ラインデル、大澤詩織。（08年前期の再放送）／後期は前期の再放送。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにちハンゲル講座』

月～金 13:20～13:35

第1回09.3.30／前期はKBSのアナウンサーを招き「話そう!美しいハンゲル」と題して実践的で本格的な発音トレーニングを行った。講師：チャン・ユニョン（東京大学講師）、出演：（4～5月）イ・サンヒョプ、（6～7月）ユ・ジ Chol、（8～9月）イ・ソンミン（3人ともKBSアナウンサー）。（09年前期の再放送）／後期は「クイズで学ぼう!旅のハンゲル」、講師：チョ・ヒ Chol（東海大学教授）、出演：ソク・ヒョングヨン（東海大学特任講師）。（08年前期の再放送）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにちフランス語』

月～金 11:00～11:15

第1回08.3.31／前期の入門編（月～水）は「ジュリアンとさくらのJaponウォッチング」、講師：藤田裕二（玉川大学教授）ほか。（08年後期の再放送）／前期の中級編（木・金）は「ディアログ三銃士」、（4～5月）講師：セドリック・リヴォー（東京日仏学院講師）、明石伸子（早稲田大学非常勤講師）、（6～9月）講師：ガエル・クレピュー（東京日仏学院講師）、常盤僚子（東京日仏学院講師）、セバステイアン・ジャフレド（東京日仏学院講師）、西川葉澄（上智大学非常勤講師）。（08年前期の再放送）／後期は前期の再放送。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『アンコール まいにちロシア語』

月～金 12:40～12:55

第1回08.4.5／前期は「文字からゆっくり～カタツムリの初級編」、講師：黒田龍之助（言語学者）、出演：藤枝・グトワ・エカテリーナ（立教・上智大学講師）。（08年前期の再放送）／後期は、中級編と実践編に分けて放送。中級編（月～水）は「文法もゆっくり～カタツムリの中級編」、講師：黒田龍之助（言語学者）、出演：藤枝・グトワ・エカテリーナ（立教・上智大学講師）。実践編（木・金）は「会話力アップの実践編」、講師：貝澤哉（早稲田大学教授）、出演：オクサーナ・ピスクノーワ、ヴァレリー・グレチコ。（08年後期の再放送）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『英語5分間トレーニング』

月～日 9:05～9:10
 ㊦月～日 16:20～16:25, 22:20～22:25
 ㊦日 23:00～23:35 (7本)

第1回09.3.30 / 「“英語の筋肉”を鍛えよう」というコンセプトで、5分間365日、年中無休で放送する番組。音読、リスニングなど曜日別の多彩なトレーニングメニューを用意し、すぐに使える会話力を身に付けることを目指した。携帯サイトでは単語帳機能など豊富なコンテンツでラジオ放送をサポートした。／講師：岩村圭南(コンテンツ・クリエイター)／パートナー：ヴィッキー・グラス、デイビット・ニール／テキスト発行／制作局(番組委託・展開), NED

『英語ニュース』

R2・R国際 土・日 14:00～14:10

第1回95.4.3 / 全世界を対象に送信しているラジオ国際放送の英語ニュースのうち、1回を国内でもR2で放送。／国際放送局

『英語ものしり倶楽部』

土 6:30～7:00
 ㊦土 23:00～23:30
 ㊦日 9:30～10:00

第1回08.4.5, 最終回11.3.26 / 世界の情報が入手でき、英語の深い教養を楽しく身に付けられる講座。毎回、英語を使って活躍する各界の著名人たちとのトークの中で、転機になったひと言など、役に立つ表現を学ぶ。英語俳句のコーナーでは、リスナーからの投稿を紹介するなど双方向の演出を行った。(09年の再放送) / 講師・司会：大杉正明(清泉女子大学教授), リサ・ヴォート / インタビューゲスト：村山由佳, 吉田都ほか / テキスト発行 / 制作局(番組委託・展開), NED

『NHK高校講座』

月～金 19:30～20:30
 土 19:10～20:30
 月・火, 金～日 23:40～0:40
 水・木 23:40～0:20

第1回53.4 / 全国の通信制高校生を主な対象に、学習支援およびスクーリング(面接指導)時数を減免できる番組として計画的かつ継続的に放送、その他の高校生や生涯学習目的でも聴取されている。12番組、年間42～84本の放送。深夜の放送は、通信制高校の前・後期2期制の後期入学生の学習に対応。毎年10月に開始、本放送から半年遅れでその年度の番組を翌年夏までにすべてライブラリー放送している。10年度制作は「国語総合」「保健体育」の2番組。一部制作は「現代社

会」「音楽I」の2番組。再放送番組は「古典」「国語表現I」「現代文」「倫理」「政治・経済」「数学II」「オーラルコミュニケーションI」「英語II」の8番組。放送だけでなく、07年度より始まった番組のインターネット配信による視聴も定着し、広く利用されている。／制作局(番組委託・展開), NED

『お話を聞いて』

月・水・金 10:00～10:15
 ㊦火・木・土 10:00～10:15

第1回54.11.8 / 古今東西の昔話や名作童話を一流の語り手の「お話」でつづる。オリジナルの音楽と効果音を織り込み、物語のイメージを豊かに子どもたちに伝えた。／語り：佐野浅夫, 香椎くに子ほか / 制作局(番組委託・展開), NED

『おはなしの旅～低学年』

月 9:30～9:45
 ㊦木 9:30～9:45

『おはなしの旅～中学年』

火 9:30～9:45
 ㊦金 9:30～9:45

『おはなしの旅～高学年』

水 9:30～9:45
 ㊦金 9:45～10:00

第1回03.4.7(低学年), 03.4.8(中学年), 03.4.7(高学年) / 小学校向けの国語番組。子どもに与えたい優れたおはなしを専門家の朗読やラジオドラマで紹介。子どもの想像力を育み、ことばの世界を広げることをねらった。／出演：橋爪功, 森本レオ, 中村メイコ, 夏木陽介, 若山弦蔵, 奈良岡朋子ほか / 教師用テキスト発行 / 青少年・教育番組部

『カルチャーラジオ』

月～土 20:30～21:00
 日 20:00～21:00
 ㊦月～土 10:15～10:45

第1回01.4.2 / 『NHKカルチャーアワー』を09年に改題 / 主に中高年層を対象に、多様化する知的欲求に応える教養番組。曜日ごとに自然・歴史・芸術・文学などの分野を取り上げた。月～日曜の内容は以下に記述。

【科学と自然】 月 / 第1回07.4.2 / 地球温暖化などの問題が叫ばれる今日、最新の研究現場のエピソードを交え、科学の目から自然環境を見つめ直し、また身近な鳥類や魚類を取り上げた。／「鳥を楽しむ暮らし～春から夏の野鳥」安西英明(日本野鳥の会主席研究員), 「気象と暮らし」南利幸(気象予報士), 「秋山仁の目からうろこの数

学教室」秋山仁（数学者）、「おもしろ生物学～人間らしく生きるヒント」本川達雄（東京工業大学教授）

【歴史再発見】 火／第1回05.4.5／歴史上のエポック・メーカーとなった事象・人物を取り上げ、同時代の文献や残された資料を基本に現代の視点から歴史の意味を考えていった。／「龍馬とその時代」大石学（東京学芸大学教授）、「新約聖書」とその時代」加藤隆（千葉大学教授）、「木簡から読み解く平城京」佐藤信（東京大学大学院教授）、「EU・ヨーロッパ統合の政治史」見玉昌巳（久留米大学教授）／ガイドブック発行

【芸術その魅力】 水／第1回07.4.4／日本の芸能人や音楽、西洋美術など、幅広く世界の芸術の魅力をユニークな講師に語ってもらった。／「昭和名人伝」渡辺保（演劇評論家）、「ビートルズのすべて」小倉エージ（音楽評論家）、「ケルトの歴史と生命観」鶴岡真弓（多摩美術大学教授）、「作曲家・林光の音楽世界～60余年の軌跡」林光（作曲家）

【文学の世界】 木／第1回07.4.7／世界の名作を分かりやすく解説、また三島由紀夫と永井荷風の評伝を取り上げ、文学の世界を堪能した。／「ジェイン・オースティンとイギリス文化」新井潤美（中央大学教授）、「三島由紀夫を読み解く」松本徹（三島由紀夫文学館館長）、「アラビアンナイト～ファンタジーの源流を探る」西尾哲夫（国立民族学博物館教授）、「永井荷風再考」菅野昭正（文芸評論家）／ガイドブック発行

【俳句・短歌をよむ】 金／第1回07.4.6／今、さらに新しい表現の可能性に富み、愛好者も増えてきている俳句・短歌の世界を第一線の俳人・歌人が独自の視点から語っていった。／「時代を生きる子規～俳句革新のめざしたもの」坪内稔典（俳人）、「寺山修司～前衛短歌の光ぼう」福島泰樹（歌人）、「大正俳句のまなざし～多彩なる作家たち」小島健（俳人）、「歌人茂吉 人間茂吉」秋葉四郎（歌人）

【漢詩をよむ】 土／第1回08.4.5／日本人が古くから親しんできた漢詩を、日本文化との複合性も加味しつつ多角的に鑑賞する番組。10年度は「漢詩の来た道」と題した3年目で、宋代を中心に紹介。その膨大な作品を、詩経や楚辞などの古代歌謡から時代順に読み解き、詩の発生や展開、文学表現としての深まりなど、漢詩の奥行きも味わった。／解説：宇野直人（共立女子大学教授）／テキスト発行

日曜は年間タイトルを特に設けず、月ごとのシ

リーズ（4～5本）とした。「人間を考える」シリーズ」（4回）の「究める」では小田島雄志（英文学者）、絹谷幸二（洋画家）、花井幸子（デザイナー）、岡田茉莉子（女優）、「今、伝えたいこと」では、滝田栄（俳優）、渡辺美佐子（女優）、ペギー葉山（歌手）、赤瀬川原平（作家）、「めざす」では、岩崎元郎（登山家）、童門冬二（作家）、今田美奈子（洋菓子研究家）、水前寺清子（歌手）、「表現すること、創ること」では、安藤忠雄（建築家）、松尾敏男（日本美術院理事長）、増田明美（スポーツジャーナリスト）、八代亜紀（歌手）という多彩な講師を迎えて人生論から時事的なテーマまで幅広くテーマを取り上げた。そのほか、「ビジネスをみがく中国古典」守屋淳（中国文学研究家）、「わたしの明治維新」鈴木由紀子（作家）、「ロケットがひらく未来」的川泰宣（子ども宇宙未来の会会長）、「わが 歌の旅」岡村喬生（オペラ歌手）、「戦後日本とJ-POP」田家秀樹（音楽評論家）、「映画監督・小津安二郎 ひとと全仕事」山内静夫（鎌倉文学館館長）ほか、「農と人間～山村から見える風景」内山節（哲学者）、「わたしの源氏物語」大塚ひかり（古典エッセイスト）ほか、を放送した。／制作局（番組委託・展開）、NED

『聞いて聞かせて』

日 19:30～20:00

㊿日 7:30～ 8:00

第1回09.4.5／10年度も引き続き視覚障害のある当事者をキャスターに起用して、福祉関連の制度の最新情報やその課題、働く現場のリポートなど幅広いテーマを取り上げた。東日本大震災後は、生放送で被災した視覚障害者の現状を伝えた。／司会：芳賀優子／文化・福祉番組部

『基礎英語 1』

月～金 6:00～ 6:15

㊿月～金 18:45～19:00

㊿月～金 21:00～21:15

第1回05.4.4／初めて英語を学ぶ人のためのラジオ講座。東京・浅草を舞台にした楽しいスキットで日常会話の基本表現を身に付けることを目標とした。（09年の再放送）／講師：木村松雄（青山学院大学教授）／出演：ジャンカ・サウスウィック、リチャード・アレン／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）、NED

『基礎英語 2』

月～金 6:15～ 6:30

㊿月～金 19:00～19:15

㊿月～金 21:15～21:30

第1回05.4.4／『基礎英語1』に続く年間語学番組。10年度はアメリカ・シアトルに転動した父と2人の中学生の子どもによるコメディータッチのストーリー。金曜は、新コーナーで英語を使って世界を広げている人へのインタビューや音楽を紹介、英語の面白さをアピールした。／講師：高本裕迅（白百合女子大学教授）／出演：キコ・ウィルソン、マックスウェル・パワーズ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『基礎英語3』

月～金 6:30～6:45

㊄月～金 19:15～19:30

㊄月～金 21:30～21:45

第1回08.3.31／中学校英語を完成させるとともに、やさしい英語で自己表現したい大人にも向けた講座。チャンクでのリピートとオーバーラッピングでスピーキング力の強化を図った。スキットの舞台は東京・世田谷。中学3年生を主人公にした恋物語に家族や地域とのつながりも織り込んで大人も楽しめる内容だった。／講師：阿野幸一／（文教大学准教授）／出演：カレン・ヘドリック、戸田ダリオ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『くらしで使えるポルトガル語』

土 8:50～9:05

㊄土 18:55～19:10

㊄日 22:25～22:40

第1回08.4.5，最終回11.3.26／07年度夏期集中講座の再放送。／講師：武田千香（東京外国語大学准教授），エリゼウ・ピシテリ（東京外国語大学客員准教授）／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『こころをよむ』

日 6:45～7:25

㊄日 13:20～14:00

第1回85.4.7／哲学・教育・社会学といった各分野の第一人者が、現代社会における古い・家族・環境など、さまざまな問題を考察し、よりよい未来を構築するための心の在り方を探る番組。10年度は「四国遍路を考える」真鍋俊照（仏教学者・画家），「すこやかに老いる」塩田丸男（作家），「未来志向のこころとからだ」山内潤一郎（首都大学東京准教授），「人間のこころを描いた世界の映画作家たち」佐藤忠男（映画評論家）を放送した。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『古典講読』

土 17:00～17:45

㊄日 6:00～6:45

第1回85.4.6／長い間、読み継がれてきた古典文学には、日本人の心の源泉が描かれているとも言われる。その魅力あふれる世界を丁寧な解説と朗読で読み解いていく番組。10年度は09年度に好評を得た「枕草子」と並ぶ随筆の一つと言われ、今もなお、読み継がれる「徒然草」。その講師として多くの聴取者の心をつかんだ伊井教授に引き続き解説をしてもらった。／解説：伊井春樹（大阪大学名誉教授）／制作局（番組委託・展開），NED

『ことば力アップ』

土 16:45～17:00

㊄土 21:40～21:55

㊄日 15:45～16:00

第1回08.4.5／テキストと連動しながら、アナウンサーが朗読、敬語の使い方、スピーチ、プレゼンテーション、敬語など、表現やコミュニケーションに関する実践的なノウハウを分かりやすく紹介した。10年度は51本を制作。／アナウンス室

『実践ビジネス英語』

水～金 22:40～22:55

㊄日 10:30～11:15（3本）

第1回02.4.1『ビジネス英会話』／08年度から『ビジネス英会話』を引き継いでスタート。第一線で働くビジネスパーソンが「今」のビジネスの現場で使う新しい英語表現を伝授する番組。ビニエット（ミニドラマ）には、最新のビジネストレンドと現実のビジネス世界での出来事を反映した。／講師：杉田敏（ブラップジャパン代表取締役社長）／パートナー：松下クリス，岩本スーザン／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『社会福祉セミナー』

土 18:30～18:55

㊄日 12:30～12:55

第1回93.4.10／社会福祉における「基本概念」「各分野論」「介護の役割・方法」「現状と課題」「世界の潮流」などのテーマを、年ごとの制度の変化に対応して専門家が解説し、著名人・有識者の福祉観も紹介した。／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『Japan & World Update』

R2・R国際 月～金 14:00～14:30ほか

第1回09.3.30／R2とR国際で同時放送。09年度から始まった英語のニュースワイド番組を継続して放送した。重要なニュースの背景や専門家の見方などを紹介するコーナー「アングル」を中心に

内外のニュースを広く多角的に伝えた。／キャスター：新村香，北代裕子，ロバート・ジェファソン／国際放送局

『宗教の時間』

日 8:30～9:00

㊦日 18:30～19:00

第1回52.1.4／宗教的体験や実践，話話，解説など，さまざまな角度から宗教に関する話題を取り上げる。毎月第2週は蜂屋邦夫・東京大学名誉教授による「“老子”“荘子”をよむ」を1年間シリーズで放送。／文化・福祉番組部

『スペイン語ニュース』

R2・R国際 月～金 13:00～13:15

土・日 13:00～13:10

第1回02.4.1／日本に居住する中南米スペイン語圏出身者を主な対象として，スペイン語ニュースを国内向けに放送。／国際放送局

『中国語ニュース』

R2・R国際 月～金 18:00～18:15

土・日 18:00～18:10

第1回96.4.1／日本に居住する中国系の人々を主な対象として，中国語ニュースを国内向けに放送。07年2月から，携帯電話向けの中国語サービスを開始。10年4月から放送時間を15分（月～金）に拡大。／国際放送局

『中文日本百科』

R2・R国際 土・日 17:45～18:00

第1回09.4.4／日本に居住する中国系の人々や中国語学習者を主な対象として，日本理解の促進のため，国際放送の一部番組を国内向けに再構成し放送。／国際放送局

『ともに生きる』

日 8:00～8:30

㊦日 19:00～19:30

第1回62.4.8，改題94.4.10／障害者の視点，考え方を基本姿勢とする，障害者のための情報番組。障害者を取り巻く問題や社会的な関心事を掘り下げて伝えたほか，障害当事者やその関係者の話などを録音構成やインタビューで伝えた。／キャスター：長崎圭子／大阪局

『入門ビジネス英語』

月・火 22:40～22:55

㊦日 10:00～10:30（2本）

第1回08.3.31／会議・プレゼン・交渉の現場ですぐに使える実践的なスキットを通して，シンプルで確かな表現をマスターする番組。国際ビジネスに必要なマナーやコミュニケーションスキルを身に付けるための情報も提供した。（09年の再放

送）／講師：エド・スミス／出演：藤本ケイ／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『ハンゲル日本百科』

R2・R国際 土・日 22:40～22:55

㊦土 14:30～15:00

第1回09.4.4／日本に居住する韓国・朝鮮の人々や語学学習者を主な対象として，日本理解の促進のため，国際放送の一部番組を国内向けに再構成し放送。／国際放送局

『ハンゲルニュース』

R2・R国際 月～金 18:15～18:30

土・日 18:10～18:20

第1回96.4.1／日本に居住する韓国・朝鮮の人々や語学学習者を主な対象に，ハンゲルニュースを国内向けに放送。07年2月から，携帯電話向けサービスも開始。10年4月から放送時間を15分（月～金）に拡大。／国際放送局

『文化講演会』

日 21:00～22:00

㊦祝日 17:00～18:00

第1回76.4.25（R1），80.4.11（R2）／日本各地で開催される多様な講演会の中から，変わりゆく社会情勢の中で伝えたい内容を厳選し，紹介する番組。10年度は「放送と私」黒柳徹子（女優），「蒼穹の昴の世界」浅田次郎（作家），「感性教育と芸術」宮城まり子（ねむの木学園園長），「世界の山々を目指して」田部井淳子（登山家），「人生後半の生き方を考える」山本一力（作家），「私と日本文学」ドナルド・キーン（コロンビア大学名誉教授），などを放送した。／制作局（番組委託・展開），NED

『邦楽のたのしみ』

土 9:30～10:00

第1回82.4.11，最終回11.3.26／邦楽各種目の名曲の数々を，歴代の名演奏家の演奏で聴き，邦楽にまつわるさまざまな話題とともに放送。ライブラリー音源の有効活用と月替わりの案内役による解説で，邦楽愛好家の期待に応えた。／音楽・伝統芸能番組部

『ポルトガル語ニュース』

R2・R国際 月～金 18:30～18:45

土・日 18:20～18:30

第1回95.4.3／日本に居住するブラジル出身者を主な対象として，ポルトガル語ニュースを国内向けに放送。／国際放送局

『まいにちイタリア語』

月～金 7:45～8:00

㊦月～金 16:45～17:00

第1回90.4.2／前期の入門編（月～水）「ローマへ行こう！Andiamo a Roma!」, 講師：富永直人（日本オペラ振興会講師），出演：栗田淳（オペラ演出家），マッテオ・インゼオ。／前期の応用編（木・金）「初級文法を究めよう」, 講師：京藤好男（慶応義塾大学講師）。／後期の入門編（月・火）は「続・文法塾～伊語事始」, 講師：野里紳一郎（東京大学特任講師），出演：ルチアーナ・ギッツォーニ（東京芸術大学外国人教師）。／後期（10～12月）の応用編（水・木）は「シェフになるためのイタリア語講座」, 講師：エルマンノ・アリエンティ（慶応義塾大学講師），出演：石橋奈美ほか。／後期（1～3月）の応用編（水・木）は「世界遺産を巡る旅」, 講師：ラウラ・サバットリイ（早稲田大学客員講師），出演：横山修一郎（早稲田大学非常勤講師）。(08年10～12月の再放送)／後期の応用編（金）は「Salotto Musicale」, 講師：関孝弘（日伊音楽協会理事），マリアンジェラ・ラーゴ（イタリア語講師）。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『まいにちスペイン語』

月～金 8:00～ 8:15
 ㊄月～金 14:45～15:00

第1回56.4.1／前期は「ウチのささいな大事件」, 講師：廣康好美（上智大学講師），出演：ファン・カルロス・モジャロ（スペイン語講師）。／後期は「スタート随時！“生きた会話”塾」, 講師：福嶋教隆（神戸市外国語大学教授），出演：ベゴニャ・ビジャマリン・フラガ，アルベルト清・フォンセカ酒井。(09年前期の再放送)／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『まいにち中国語』

月～金 8:15～ 8:30
 ㊄月～金 15:30～15:45
 ㊄月～金 23:00～23:15
 ㊄日 11:15～12:30（5本）

第1回56.11.4／前期の入門編（月～水）は「どんな話せる基本表現」, 講師：三宅登之（東京外国語大学教授），出演：于躍，解明明。／前期の応用編（木・金）は「わかる 使える！お悩み解決クリニック」, 講師：陳淑梅（東京工科大学教授），出演：斉中凌，張維納。／後期の入門編（月～水）は「これでわかる！はじめての中国語」, 講師：宮岸雄介（東日本国際大学准教授），出演：殷秋瑞，李洵。／後期の応用編（木・金）は「映画で身につく！応用会話」, 講師：水野衛子

（早稲田大学非常勤講師），出演：秦朝，向軒。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『まいにちドイツ語』

月～金 6:45～ 7:00
 ㊄月～金 15:15～15:30
 ㊄土 12:10～12:25（応用編）

第1回52.9.1／前期の入門編（月～木）は「レアとラウラと楽しむドイツ語」, 講師：市川明（大阪大学大学院教授），ミヒヤエル・シャールト（慶応義塾大学准教授）。／後期の入門編（月～木）は「ドイツ語 基礎のきそ」, 講師：大谷弘道（慶応義塾大学教授），出演：ジャンーン・ヘーファー，シュテファン・ヘンゼル。(09年前期の再放送)／応用編（金）は「ドイツ語 うるわし～心に残る珠玉の名言」, 講師：小塩節（フェリス女学院理事長）。(前期は09年前期の再放送)／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『まいにちハングル講座』

月～金 7:15～ 7:30
 ㊄月～金 14:30～14:45
 ㊄月～金 23:15～23:30
 ㊄日 14:30～15:45（5本）

第1回84.4.2／前期の入門編（月～水）は「兼若博士のハングル・エクササイズ」, テンポ良く楽しいエクササイズ形式でハングルの基礎力を身に付ける講座。講師：兼若逸之（東京女子大学教授），出演：イ・ホンボク，ソ・ウナ。／前期の応用編（木・金）は「わかる 使える！ドラマチック・ハングル」, 韓流ドラマ風のオリジナルスキットで中級フレーズを楽しくマスターできた。講師：阪堂千津子（東京外国語大学講師），出演：キム・スノク，パク・チュンゴン。／後期の入門編（月～水）は「まるごと覚えて いきいきハングル！」, 講師：長谷川由起子（九州産業大学准教授），出演：イ・ホンボク，オ・ソンヨン。／後期の応用編（木・金）は「ニューウェーブ文学で感じるハングルの世界」, 講師：波田野節子（新潟県立大学教授），出演：金景太。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開），NED

『まいにちフランス語』

月～金 7:30～ 7:45
 ㊄月～金 13:35～13:50
 ㊄土 10:45～12:00（5本）

第1回52.4.14／前期の入門編（月～木）は「ナミの恋する東京日記」, 講師：清岡智比古（明治大学准教授），レナ・ジュンタ（早稲田大学非常

勤講師)。／前期の応用編（金）は「フランス文学24人のヒーロー&ヒロイン」, 講師：澤田直（立教大学教授）, リリアンス・ラタンジオ（東京学芸大学外国人教師）。／後期の入門編（月～水）は「サトシのナント留学記」, 講師：小野潮（中央大学教授）, ミカエル・フェリエ（中央大学教授）。／後期（10～12月）の応用編（木・金）は「オペラで学ぶ～運命の女カルメンを読む」, 講師：川竹英克（明治大学教授）, ジョジアース・ピノン（白百合女子大学教授）。／後期（1～3月）の応用編（木・金）は「フランスの友達に語る日本」, 講師：三浦信孝（中央大学教授）, ドラ・トーザン（東京日仏学院講師）。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）, NED

『まいにちロシア語』

月～土 8:50～9:05

㊞月～土 16:30～16:45

第1回56.11.4／前期は「気軽に話そう 単語から始める基本編」, 難しい文法は後回し。まずは単語をたくさん覚える超初級講座。とかく難しいというイメージのあるロシア語を無理なく6か月間学べる講座。講師：柳町裕子（新潟県立大学准教授）, 出演：ヤロスラフ・シュラトフ, ヴィクトリヤ・ネステイロワ。／後期は前期の再放送。／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）, NED

『みんなのコーラス』

R2 月～木 9:45～10:00

FM ㊞木 10:00～11:00

第1回95.4.10, 最終回11.3.25／「NHK全国学校音楽コンクール」参加校による自由曲の合唱演奏に講評を加えて放送した。また, 11年3月21～25日には第78回NHK全国学校音楽コンクールの新しい課題曲を発表し, 合唱指揮者のアドバイスを交えて紹介した。／出演：古橋富士雄, 清水敬一ほか／青少年・教育番組部

『名曲スケッチ』

R2 月～金 13:50～14:00

土・日 13:10～13:20

R1 日 22:45～22:55

FM 火～土 0:50～1:00

第1回93.4.9／テレビ番組『名曲アルバム』の音楽素材を2曲選び, 簡単なコメントを添えた10分間のミニ番組。／音楽・伝統芸能番組部

『名曲の小箱』

R2 日 7:25～7:30

土 8:30～8:35, 12:25～12:30,

21:55～22:00, 23:30～23:35

FM 月～日 5:50～5:55

金 17:15～17:20

土 22:55～23:00

第1回84.4.2／テレビ番組『名曲アルバム』の音楽素材を基にしたミニ番組。簡単なコメントを添え, 月に4曲を繰り返し放送。／音楽・伝統芸能番組部

『やさしい日本語』

R2・R国際 土 14:10～14:25

㊞土 16:30～16:45

第1回95.4.9／英語による日本語講座。08年度に放送した番組の再放送。100の基本的な表現をシリーズで紹介する「ジャパン・マイ・ラブ」と慣用句や四季の俳句を紹介する「おもしろ日本語塾」で構成。文法等の説明より日本語に親しんでもらうことに重点を置いた。／国際放送局

『ラジオ英会話』

月～金 15:45～16:00

㊞月～金 21:45～22:00

㊞土 8:15～8:30（金曜のみ）

㊞日 16:30～17:45（5本）

第1回08.3.31／スピーキング力, リスニング力がバランス良く鍛えられ, 場面別・目的別に発話できるようになることを目指した英会話講座。前期（初級編）は会話の基礎となる文法を再確認するコーナーを新設, 後期（中級編）のスムーズなレベルアップにつなげた。大人の英会話に欠かさないテーマ設定を素材に選び, 英語のリズムとさまざまな表現を身に付けることを目指した。／講師：遠山顕（コミュニケーション代表）／パートナー：ケイティ・アドラー, ジェフ・マニング／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）, NED

『リトル・チャロ2 心にしみる英語ドラマ』

新 月～金 7:00～7:15

㊞月～金 12:10～12:25, 22:25～22:40

㊞土 7:00～8:15（5本）, 22:25～22:40（金曜のみ）

第1回10.3.29／『リトル・チャロ2』クロスメディア企画のうちのラジオパート。ラジオのチャロはノーカット, フル・ストーリー版。物語をじっくりと楽しみ（月・金）, 英語のポイントを押さえた（火～木）。／講師：松本茂（立教大学教授）／出演：光岡ディオ, オーウェン真樹／テキスト発行／制作局（番組委託・展開）, NED

『朗読』

月～金 10:45～11:00

第1回62.4.4／明治から昭和までの日本文学の名作や西洋古典の翻訳を中心にシリーズを組み, 著名俳優やアナウンサーの朗読でじっくり聴かせ

た。／幸田露伴作「五重塔」(朗読 嵐圭史), 小林多喜二「蟹工船」(安藤一夫), 永井荷風「あめりか物語」(八木光生) ほか／制作局 (番組委託・展開), NED

『World Interactive』

R2・R国際 日 14:10～14:30ほか

第1回09.4.5/14時台はR2とR国際で同時放送。第1週は近藤正(蕉肝)成蹊大学教授を講師に迎えて、世界各地の季節の英語俳句やリスナーから寄せられた俳句の講評を行った。第2週は大島希巳江文京学院大学准教授に英語で落語を語ってもらい、解説を加えた。その他の週はリスナーからの質問やリクエストに答えたり、日本各地のイベントや話題を紹介した。／キャスター：函師純子／国際放送局

『私の日本語辞典』

土 21:00～21:40

㊤土 13:20～14:00

第1回92.4.12 (R1)／言葉の専門家だけでなく、さまざまなジャンルで活躍する方を招き、自身の人生を振り返りながら日本の文化や言葉について考える、日本語を多面的に捉えて語ってもらう番組。／「老子のことばと日本人」蜂屋邦夫(東京大学名誉教授), 「名字が語る歴史」武光誠(明治学院大学教授), 「からだ言葉」から日本語を考える」東郷吉男(静岡県立大学名誉教授), 「天平びとの日本語表現」丸山裕美子(愛知県立大学教授) ほか。／制作局 (番組委託・展開), NED

『ワンポイント・ニュースで英会話』

月～金 8:30～ 8:35

㊤月～金 13:15～13:20, 15:10～15:15,

22:55～23:00

㊤土 12:30～12:55 (5本)

第1回09.3.30/教育テレビの『ニュースで英会話』の連動番組で、ワンセグ2の『ワンポイント・ニュースで英会話』と音声素材を共有。放送前週の英語ニュースを素材に使い、英語ニュースを理解するポイントと今すぐに使いたい英語表現をマスターすることを目標とした。／講師：大川久(早稲田大学非常勤講師), 伊藤サム(ジャパントタイムス元編集局長)／ナレーター：亀井佐代子／制作局 (番組委託・展開), NED

10年で57回目となった「NHK杯全国高校放送コンテスト」には、1,602校、1万5,288人が参加した。「ラジオドキュメント部門」「創作ラジオドラマ部門」の入賞作品を2回シリーズで紹介した。／ナレーター：昌子洋子／青少年・教育番組部

『全国盲学校野球大会 決勝戦』

8.28/23:40～ 1:43

8月20日に行われた、視覚障害者にとっての甲子園、全国盲学校野球大会優勝決定戦のようを実況録音で伝えた。／文化・福祉番組部

『伝えたい わたしの高校生活』

12.20～23/ 9:30～10:00

09年11月21日に国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた「第58回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」から、「文部科学大臣賞」「NHK会長賞」をはじめ6賞の入賞者各2人ずつ合計12人の発表を4回に分けて、「定時制通信制高校生の青春メッセージ」として紹介した。／制作局 (番組委託・展開), NED

『テストの花道 おおみそかスペシャル～ラジオでも花道』

12.31/18:45～22:00

全国の受験生を応援するため、大みそかの夜にラジオで3時間15分の生放送を行った。携帯とPCの『テストの花道』番組サイトに寄せられたメールを紹介し、電話をつないだり、出演者が現地を訪問して写真メールを送るなど、視聴者参加を行った。19:35～19:55には教育テレビで、20:00～21:25にはワンセグ放送で同時生放送を連動して行い、多メディア連携の編成を行った。／出演：オリエンタルラジオほか／司会：荒木美和アナ／ソフト開発センター, NED

『聞いて聞かせて新春スペシャル』

1. 1/21:00～22:00

㊤ 1. 2/ 7:00～ 8:00

全盲の箏曲家・澤村祐司さんは、古典を大切にしながら、洋楽器との共演や、詩と歌を織り交ぜたイベントなど、多彩な演奏活動を続けている。邦楽の可能性を切り開く澤村さんと、視覚障害のある音楽家たちとの共演を伝えた。／文化・福祉番組部

ラジオ第2：特集番組

『ティーンズラジオ2010』

8.19～20/ 9:30～10:00

FM放送

FM：定時番組

『インストルメンタル・ジャーニー』

火～土 0:00～0:50

第1回09.3.31, 最終回11.3.26／平日の深夜の静かな時間に、リスナーを心地よい眠りに誘うようなインストルメンタル・ミュージックの数々を、最小限のナレーションで贈り、「癒やし」を提供するノンジャンルの音楽番組。／司会：棚橋志乃／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『インディーズファイル』

日(最終) 21:30～23:00

第1回07.8.26／この番組は、アマチュア・インディーズアーティストから公募した楽曲の音源を紹介する。みずから作曲や演奏活動を行っている若い世代とNHKの接点となることを目的としている。毎回リスナーの参考になるような話題を提供してくれるゲストを1組迎える。10年度は11本制作。／パーソナリティー：森若香織／ゲスト：石野卓球, 早川義夫, 鈴木慶一, 田口トモロヲ, バッファロー・ドーターほか／エンターテインメント番組部

『ウィークエンドサンシャイン』

土 7:15～9:00

第1回99.4.3／ブロードキャスター, ピーター・バラカンのナビゲートで送る, ウィークエンド・ミュージックマガジン。独特の嗅覚とこだわりの哲学でセレクトしたグッドサウンドとワールドワイドな音楽情報を伝えた。／DJ：ピーター・バラカン／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『N響演奏会』

土 18:00～21:00

第1回04.9.19／年に8回, N響定期公演Aプログラムを生放送で紹介。2時間をコンサート, 1時間を当日のプログラムにちなんだ話題や選曲で構成。／司会：山田美也子／音楽・伝統芸能番組部

『FMシアター』

土 22:00～22:50

第1回85.4.6／現代性と作家性を軸に, クオリティーの高いオーディオドラマ作品を制作。時代の抱える問題をテーマとして取り組み, 聴取者に高い作品性と感動を与えられる聴きごたえのある単発ドラマである。／ドラマ番組部

『FMシンフォニーコンサート』

日 19:20～21:00

第1回09.4.5／オーケストラの名曲を, 優れた演奏と分かりやすい解説で紹介する番組。東京フィルハーモニー交響楽団のほか, 関西・東海北陸のオーケストラが出演した。山梨県南アルプス市ほか関東周辺の3か所で公開録音を実施。／解説：吉松隆, 伊東信宏, 外山雄三／音楽・伝統芸能番組部, 大阪局, 名古屋局, NEP

『大貫妙子 懐かしい未来』

火(最終) 23:00～0:00

再火 10:00～11:00

第1回09.4.28／月1回, シンガーソングライターの大貫妙子がパーソナリティーを務め, ゲストを招いて「ライフスタイル」「人間と自然」「日本と世界」などをテーマに語り合うトーク&音楽番組。／ゲスト：田中優, 谷村新司, 三枝龍生, 太田光代, 石川直樹, 篠宮龍三, 坂本龍一ほか／エンターテインメント番組部

『音の風景』

FM 月～金 15:55～16:00

土 22:50～22:55

R1 日 22:55～23:00

R2 月～日 12:55～13:00

月～日 23:35～23:40

土 14:25～14:30

日 16:25～16:30

第1回85.4.1／日本各地や海外のさまざまな風景を取材し「音」と「ナレーション」だけで構成する音紀行。初回の『代々木公園』から数えて制

表1 2010年度『音の風景』制作一覧

内容	場所	内容	場所
アーカイブ 第1回	—	日本の音 長～い駅名!	熊本県
目指せ! 競走馬	北海道	日本の音 なんと見事な大噴水!	山形県
朗読シリーズ 小説な古城のほとり	—	日本の音 四尺玉の大迫力!	新潟県
朗読シリーズ 百人一首二十文字の世界	—	日本の音 打てるか! 夢の魔球	福岡県
朗読シリーズ まざあ ぐす	—	ギター流しの夜	東京都
別府地獄めぐり	大分県	日本の音 針と針どアワード!	大阪府
朗読シリーズ 奥の細道	—	五城目朝市きのこまつり	秋田県
朗読シリーズ 北風白秋 故郷への思い	—	秋 多摩川点描	東京都・神奈川県
アーカイブ 第2回	—	石鎚山の鎖場	愛媛県
水の郷 緒方町	大分県	秋の収穫にセリ声響く	秋田県
アーカイブ 第3回	—	来島海峡の急流体験	愛媛県
大自然の乗馬教室	北海道	わたしの音の風景 第1回	宮城県
砂町銀座	東京都	和時計 悠久の時を刻む	東京都
アーカイブ 第4回	—	わたしの音の風景 第2回	福岡県
月山夏スキー	山形県	津鯉の唄へ, 三線作りと民謡道	沖縄県
アーカイブ 第5回	—	わたしの音の風景 第3回	東京都
アーカイブ 第6回	—	空港まるわかりツアー	愛知県
アーカイブ 第7回	—	校庭でスケート	北海道
アーカイブ 第8回	—	わたしの音の風景 第4回	岡山県
川崎大師風鈴市	神奈川県	雪原のSLと鶴の駅	北海道
日本の音 器のジャズコンサート!	三重県	わたしの音の風景 第5回	神奈川県

作本数は1,200本を超え、放送開始から26年を迎えた。自然・生活・伝統行事・乗り物などさまざまな角度から番組を取り上げ、想像力をかきたてる「音の魅力」を伝えるとともに、「時代の響き」を記録し続けている。この1年、25周年企画として「音の風景アーカイブス」「日本一の音」「わたしの音の風景」の特別企画も含めて放送した。／語り：大沼ひろみアナ／音響デザイン部
『歌謡スクランブル』

月～土 13:00～14:00

第1回90.4.2／歌謡曲、ポップス、フォーク、ニューミュージックなど多様なジャンルの曲を月曜から金曜まで週単位でテーマを設定して構成するディスクジョッキー番組。土曜は、その週のテーマに沿った原則一人の歌手で構成した。／DJ：逢地真理子、深沢彩子（隔週担当）／エンターテインメント番組部，NEP

『きたやまおさむのレクチャー&ミュージック』

月 23:00～0:00

第1回09.3.30／きたやまおさむが各界から迎えたゲストとともに音楽や文化について語らいながら曲を紹介。毎週完結にこだわらず、時にはきたやまとゲストが、じっくりとトークを展開した。／司会：きたやまおさむ、黒崎めぐみアナ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『気ままにクラシック』

月 7:20～9:15

〔再〕金 14:00～15:55

第1回02.4.4／クラシック音楽に詳しくない人でも肩ひじ張らず、リラックスして気軽に楽しめる番組。／パーソナリティー：笑福亭笑瓶（タレント）、幸田浩子（オペラ歌手）／音楽・伝統芸能番組部

『クラシックカフェ』

月～木 14:00～15:55

〔再〕火～金 7:20～9:15

第1回08.3.31／クラシックの多彩な名曲を、女性解説者がCDで紹介する番組。／案内：唐沢美智子、高山久美子／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『現代の音楽』

日 18:00～18:50

第1回57.4.7／現代音楽の最前線を紹介する番組。「音の現在（いま）」「演奏家に聞く」「芥川作曲賞」「ミュージック・トゥモロー」など最新作品を紹介した。／解説：猿谷紀郎／音楽・伝統芸能番組部

『小西康陽 これからの人生』 新

水（最終） 23:00～0:00

第1回10.4.28／元ピチカート・ファイヴの小西康陽が、50歳を越え「今、本当に聴きたい音楽とはなにか？」にこだわって選曲する音楽番組。時代や洋楽・邦楽問わず小西が選んだ名曲や、番組オリジナル録音の音源などを紹介、得意のエッセイなども交えて大人の時間を提供する。／出演：小西康陽／エンターテインメント番組部

『サウンドクリエイターズ・ファイル』 新

日 21:30～23:00

第1回10.4.4／J-POPシーンで活躍する人気アーティスト・クリエイターをマンスリーでゲストに迎え、毎回彼らがこだわりの選曲で届ける音楽番組。／エンターテインメント番組部

『サウンド・ミュージアム』

日（最終） 19:20～21:30

第1回05.4.24、最終回11.3.27／アーティスト1組をゲストに招き、2時間40分にわたって徹底的に特集する、FMならではの音楽番組。10年度は、岡林信康、原田真二、くるり、角松敏生、財津和夫など、大物アーティスト出演や話題の楽曲特集などで貴重な話を展開した。／エンターテインメント番組部

『ザ・ソウルミュージック』

木 23:00～0:00

第1回99.4.2／根強いファンを持つソウル、R&Bなどブラックミュージックを専門的に取り上げる番組。就寝前のリラックスしたひととときに、ソウルミュージックの魅力を存分に堪能してもらった。／DJ：オダイジュンコ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『サンデークラシックワイド』

日 14:00～18:00

第1回07.4.8／4時間のクラシック大型定時番組。（1～3週 海外コンサート／海外オペラアワー）海外の音楽祭や演奏会を欧米の放送局からの音源を用いて紹介。（4～5週 特選アラカルト）国内のオペラ公演や宗教曲の大規模なコンサートなど、通常の番組枠に収まらない話題の演奏会を紹介。また、年に4本「クラシック・リクエスト」と題して生放送を行った。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ジャズ・トゥナイト』

土 23:00～1:00

第1回05.4.2／過去の名盤はもちろん、ジャズ界の最新の動きも紹介するジャズ番組。本格的なジャズファンも満足できる番組を目指した。有名

ミュージシャンもゲスト出演。／DJ：見山紀芳／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『吹奏楽のひびき』

日 8:15～9:00

㊥金 16:30～17:15

第1回08.4.6／長年の吹奏楽ファンや吹奏楽の経験者はもちろん，多くの音楽ファンに吹奏楽の持つ多様な魅力を紹介。吹奏楽のためのオリジナルを数多く手がける若手作曲家の中橋愛生さんを進行役に迎え，CDの名盤や「大阪市音楽団」のライブ録音など，貴重な演奏会を収録・放送した。／音楽・伝統芸能番組部

『青春アドベンチャー』

月～金 22:45～23:00

第1回92.4.6／国内や海外の人気エンターテインメント小説や劇画を原作に，スピーディーでスリリングな展開の連続ドラマ。その題材は幅広く，聴取者の主力である若年層の共感を得られるものを制作，放送。毎日15分のオーディオスペクタクルドラマ。／ドラマ番組部

『世界の快適音楽セレクション』

土 9:00～10:57

第1回99.4.3／幅広いリスナーをターゲットにしたノンジャンルのイーजीリスニング番組。案内人は「快適音楽」を追求するギター・デュオのGONTITI（ゴンチチ）の2人。毎回，ユニークなテーマと切り口でさまざまな音楽を紹介。／DJ：ゴンチチ（ゴンザレス三上，チチ松村）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『セッション2010/2011』

日（最終除く） 23:00～0:00

㊥金 10:00～11:00

第1回78.11.26／ジャズの公開ライブ番組として，コンボからビッグバンドまで，NHKみんなの広場ふれあいホールから幅広く「今」のジャズシーンを伝えた。／司会：濱中博久アナ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『トーキング ウィズ 松尾堂』

日 12:15～14:00

第1回07.10.28／松尾貴史を店主とする老舗の古書店「松尾堂」を舞台に展開されるトークバラエティー。30代，40代を中心に毎回2組程度の多彩なゲストを招き，同世代だけでなく，幅広い層に受け入れられた。店主役の松尾貴史と店員役の佐藤寛子のコンビネーションで軽妙にゲストの話題を引き出した。／司会：松尾貴史，佐藤寛子／エンターテインメント番組部

『日曜喫茶室』

日（最終） 12:15～14:00

第1回77.4.10／日曜の昼下がりにはコーヒーを飲みながら，音楽とおしゃべりを楽しむトーク番組。マスター役のはかま満緒の軽妙洒脱な進行もさることながら，異なる分野で活躍する2人のゲストを1つのテーマで結んでの会話はこの番組ならではの大きな魅力である。／出演：（マスター）はかま満緒，（ウエイトレス）小泉裕美子，（ご常連）安野光雅，池内紀，轡田隆史，荻野アンナ／エンターテインメント番組部

『にっぽんのうた 世界の歌』

月～金 9:20～10:00

㊥月～金 17:20～18:00

第1回09.3.30／小学唱歌やわらべ歌，日本歌曲，また世界の各国で大事にされ，伝えられてきた童謡，わらべ歌や歌曲などにより構成。／司会：富沢美智恵／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『日本の民謡』

日 11:00～11:50

㊥月 5:00～5:50

第1回66.4.10／一流の歌手や演奏家による民謡番組。北海道から沖縄に至るバラエティーに富んだ日本の民謡をたっぷり鑑賞。毎月最終週はリスナーからのリクエストで番組を構成。／司会：福士あきみ（民謡歌手），稲塚貴一（～1月）・徳田章アナ／音楽・伝統芸能番組部

『能楽鑑賞』

日 7:15～8:00

第1回73.4.8／能楽愛好者に向けて，各流派の代表的な演者による能と狂言の名作を放送。通常は楽器による演奏のない“謡”の部分のみで，そのストレートな味わいを楽しんでもらい，夏期には3回にわたり「能の音楽」を特集。演奏部分にもスポットを当てた構成とし，幅広く提供した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局

『バロックの森』

月～日 6:00～6:55

第1回05.4.1，最終回11.3.27／バロック音楽から中世，ルネサンスの音楽作品までを扱う番組。月～土曜は古楽研究の権威による解説，日曜はリクエストの日として，ファンの多様なニーズに応えた。／案内：磯山雅，今谷和徳，関根敏子，大塚直哉，松川梨香（日）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『弾き語りフォーユー』

月～木 11:30～11:50

㊥火～金 5:00～5:20

第1回99.4.1／ピアニスト・小原孝の弾き語り
でつづる20分。マンツーマンの語りかけをコンセ
プトとした。リスナーからのお便りやリクエスト
を中心に選曲された名曲をユニークなアレンジで
聴かせた。／DJ・ピアノ：小原孝／音楽・伝統
芸能番組部，NEP

『ピバ！合唱』

日 21:00～21:30

Ⓜ金 16:00～16:30

第1回08.4.6／合唱ファンはもちろん，多くの
音楽ファンに合唱の魅力を伝え，内外の一流団体
による合唱を分かりやすい解説を交えて放送。毎
回，作曲家・合唱団体・国や地域・季節や行事と
いったバラエティーに富むテーマを設定，懐かし
の合唱曲を聴きたいという合唱愛好者からの要望
に応じて「リクエスト特集」も実施した。／パー
ソナリティー：大谷研二（合唱指揮者）／音楽・
伝統芸能番組部

『ベストオブクラシック』

月～金 19:30～21:10

第1回91.4.1／室内楽からオーケストラ，声楽
リサイタルからオペラまで，幅広いジャンルにわ
たる国内外の一流の演奏会を，一部生放送を含む
ライブ録音で紹介。10年度は全国で8回の公開録
音を実施。N響定期公演も時間を延長して生放送
で紹介した。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『邦楽ジョッキー』

金 11:00～11:50

Ⓜ土 5:00～5:50

第1回85.4.5／若手歌舞伎俳優の尾上松也がパ
ーソナリティーを務め，さまざまなゲストをスタ
ジオに迎えてのトークと音楽で構成。5月には和
歌山県日高川町，9月には茨城県稲敷市で公開収
録を行って，地方在住のファンとも触れ合い，幅
広い聴取者層の獲得を図った。／音楽・伝統芸能
番組部

『邦楽のひととき』

月～木 11:00～11:30

Ⓜ火～金 5:20～5:50

第1回85.4.1／邦楽界の中堅・新人の出演で，
邦楽の比較的ポピュラーな演目を中心に放送。地
唄・箏曲・尺八（月），長唄（火），義太夫・常磐
津・清元・新内・古曲など浄瑠璃系の曲と現代邦
楽（水），小唄・端唄・うた沢・琵琶・吟詠・大
和楽など（木）。／音楽・伝統芸能番組部，大阪
局，名古屋局，広島局，福岡局，札幌局，仙台局

『邦楽百番』

土 11:00～11:50

Ⓜ日 5:00～5:50

第1回73.4.5／邦楽各種目の名曲を，人間国宝
や芸術院会員など第一人者の演奏で放送。邦楽の
代表的名曲が，一流の演奏で味わえる番組。／音
楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局

『松尾潔のメロウな夜』 新

水（最終除く） 23:00～0:00

第1回10.3.31／EXILE，平井堅などのプロデュ
ースで知られる音楽プロデューサー・松尾潔がパ
ーソナリティーを務める音楽番組。R&Bの曲を
中心にメロウ（成熟した大人の）な楽曲を，松尾
の豊富なブラックミュージックの知識を基にした
軽妙なトークとともに紹介する。／出演：松尾
潔／エンターテインメント番組部

『ミュージックプラザ』

月～木 16:00～17:20

第1回02.4.1／リスナーからのリクエストに応
える形で，幅広い世代のさまざまなジャンルの音
楽ファンが楽しめる番組。生放送にふさわしく，
最新情報を入れて制作。／パーソナリティー：つ
のだ☆ひろ（月），ルーシー・ケント（火），鈴木
万由香（水），矢口清治（木）／音楽・伝統芸能
番組部，NEP

『ミュージックライン』

月～金 21:10～22:45

第1回09.3.30／誰もが知るアーティストや話題
のアーティストを招きトークや新作情報をたっぷ
りと紹介。月曜から木曜は，リスナーからのリク
エストに応えた。また，金曜は「ミュージックラ
イン・トレジャーズ」と題して，特に80～90年代
の楽曲を中心にアラフォー世代に向けた「懐メロ
特集」を放送した。／DJ：鮎貝健／エンターテ
インメント番組部，NEP

『名演奏ライブラリー』 新

土 9:00～10:57

第1回10.4.4／音楽評論家・諸石幸生の解説で
クラシック音楽の名演奏を主にレコード・CD音
源で聴く番組。音楽評論家・黒田恭一の解説で
1993年度から2009年度まで放送し好評を博した
『20世紀の名演奏』の後継として放送を開始。毎
回1人のアーティストを取り上げ，歴史に残る名
録音を紹介した。／音楽・伝統芸能番組部

『名曲のたのしみ』

土 21:00～22:00

Ⓜ水 10:00～11:00

第1回71.4.1／吉田秀和さん（音楽評論家）の
解説で，09年度に引き続き，ハイドンの作品を年
代順に聴くシリーズを放送。毎月最終週は「私の

試聴室』として、解説者が選んだ名盤を紹介した。／音楽・伝統芸能番組部

『名曲リサイタル』

土 19:20～21:00

第1回00.3.31／クラシック音楽を中心にしたさまざまな名曲を聴くスタジオ公開番組。司会の加羽沢美濃さん（作曲家・ピアニスト）、伊藤健三アナウンサーによる軽妙洒落なトークで展開する親しみやすい番組。10年度は大阪局（管内派遣を含む）で8本、名古屋局で3本制作した。／音楽・伝統芸能番組部、大阪局、名古屋局

『元春レイディオ・ショー』

火（最終除く） 23:00～ 0:00

㊤火 10:00～11:00

第1回09.3.31／シンガーソングライターの佐野元春が、80年代前半に放送していた『サウンド・ストリート』のスタイルのままに、自身が選曲・構成・DJすべてを行う音楽プログラム。環境問題に取り組む若者をレポートする「グリーン・ピープル」のコーナーなどジャーナルな視線も取り入れつつ、佐野元春セレクトの良い音楽を全国に届けた。／エンターテインメント番組部

『ライブビート』

日（最終） 23:00～ 0:00

㊤金 10:00～11:00

第1回97.4.3／10年度より月1回の放送。より内容の充実を図った。今、最もビビッドなライブ活動をしているバンドの熱気あふれるスタジオ公開ライブをたっぷりと紹介する番組。／DJ：古閑裕／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ワールドロックナウ』

金 23:00～ 0:00

第1回97.4.5／音楽評論家として32年の経歴をもつ渋谷陽一が、海外・国内の最新のロック&ポップス、旧譜の中から彼なりの視点でお薦めの曲を紹介する音楽番組。／DJ：渋谷陽一／エンターテインメント番組部、NEP

『ワールドミュージックタイム』

月 0:00～ 1:00

㊤月 10:00～11:00

第1回00.4.2／10年度は日曜朝の番組より日曜深夜へ変更。ロックやポップスなどとの融合が進み、若者を中心にマーケットが急成長しているアジア、アフリカ、ヨーロッパなど、各地の特色あふれるワールドミュージックを広く紹介。／DJ：北中正和／音楽・伝統芸能番組部、NEP

FM：特集番組

『今日是一日“戦後歌謡”三昧』

4.29／12:15～18:50, 19:20～22:45

「昭和の日」という節目に日本の流行歌の来し方行く末を考え、失ってはならない名曲の数々をリクエストと共に送った。番組独自の企画を織り交ぜながら構成。／司会：立川志らく、加賀美幸子／ゲスト：玉木正之／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『ジャパニーズ ゴールデン ポップス』

(Vol.11) 4.29～30, 5. 1～ 2／23:00～ 1:00

(Vol.12) 8. 9～13／21:10～22:45

㊤ 8.16～20／16:00～17:35

(Vol.13) 12.24／19:30～21:00

12.25～26／19:20～21:00

(Vol.14) 3.26～27／14:00～16:00

1980年代から90年代前半J-POP黄金時代のヒット曲を聴きながら、アーティスト本人をスタジオに招き、当時の思い出やエピソードをたっぷり語ってもらう番組。Vol.11から14まで合わせて14回放送した。／ディスクジョッキー：船守さちこ／ゲスト：中村あゆみ、KAN、デーモン閣下、榎原敬之（以上Vol.11）、高見沢俊彦、鈴木雅之、大黒摩季、THE・BOOM、渡辺美里（以上Vol.12）、久保田利伸、GAMOとNARGO（東京スカパラダイスオーケストラ）、岡本真夜（Vol.13）、つんく♂、鈴木雅之（Vol.14）／エンターテインメント番組部

『君の思いを受け止めた！～青春リアル・スピノフ』

5. 2／1:00～ 3:00

『青春リアルスピノフ・夏も君の思いを受け止めた！』

8.22／1:00～ 3:00

教育テレビ『青春リアル』に寄せられた視聴者からのお便りを、できるだけカットせずたくさん紹介する生放送番組。テレビとラジオが連動することで、新しい視聴者参加の形を考えた。11年4月からは定時化。／青少年・教育番組部

『今日是一日“ラ・フォル・ジュルネ”三昧』

5. 3／12:15～22:00

毎年恒例、東京国際フォーラムで行われるクラシック音楽イベント、“ラ・フォル・ジュルネ”のもようを長時間生放送で伝えた。10年のテーマはショパン。複数のホールで次々と行われる演奏と共に、コンサートを終えた演奏家をゲストとして招いてのトークも交えて放送。／司会：岩槻里

子アナ／解説：野本由紀夫（玉川大学准教授）／
リポート：東涼子（フリーアナウンサー）／演
奏：ウルル・フィルハーモニー管弦楽団、アプデ
ル・ラハマン・エル・バシヤ、アンヌ・ケフェレ
ック、ジャン・フレデリック・ヌーブルジェ、仲
道郁代、小山実稚恵ほか／ゲスト：ルネ・マルタ
ンほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『きたやまおさむの九大ファイナルレクチャー』

5. 3, 10／23:00～0:00

（2本シリーズ）「きたやまおさむのレクチャー
& ミュージック」を九州大学の講堂から学生を
対象に公開収録。内容は、きたやまおさむの九州
大学退官記念「ファイナル・レクチャー」。テー
マは「遊ぶことと学ぶこと」「大学生活の楽しみ
方」。／出演：きたやまおさむ，黒崎めぐみアナ，
赤星文江，行徳伸彦，稲永要／音楽・伝統芸能番
組部，NEP

『第78回日本音楽コンクール受賞者発表演奏会』

5. 4／7:20～9:10

東京オペラシティで行われた，第78回日本音楽
コンクール各部門の第1位受賞者による演奏会を
収録して放送した。／作曲：中辻小百合，バイオ
リン：青木尚佳，尾池亜美，ピアノ：伊藤伸，ト
ランペット：稲垣路子，クラリネット：田中香織，
ソプラノ：佐藤康子／音楽・伝統芸能番組部，N
EP

『セッション2010 未発表音源セレクション』

5. 4／21:00～22:45

8.15／23:00～1:00

毎週木曜「セッション」の公開収録時，観客の
アンコールに応じて演奏された「アンコール」曲
集。これらは再放送音源ではなく，実際に「エク
ストラ」として演奏され，本放送には入らなかつ
た貴重なもの。言わば「未発表音源集」である。
／司会：濱中博久アナ／音楽・伝統芸能番組部，
NEP

『今日是一日“帰ってきたアニソン”三昧』

5. 5／9:20～11:50，12:15～18:50

19:20～22:45，23:00～1:00

リスナーからのリクエストを中心に「アニソ
ン」を放送。子供から大人までが楽しんだ。番組
ホームページへのアクセスが1,200万，リクエス
トメール13万，ツイッターのハッシュタグで世界
一位になるなど，記録的な番組だった。／司会：
緒方恵美，藤崎弘士アナ，丹下桜，榎本温子／ゲ
スト：水木一郎，畑亜貴，中田敦彦，スフィア／
音楽・伝統芸能番組部，NEP

『邦楽ジョッキー～あなたの街に邦楽を』

6.18, 25, 10.15, 22／11:00～11:50

㊤ 6.19, 26, 10.16, 23／5:00～5:50

毎週金曜に放送している尾上松也の『邦楽ジョ
ッキー』の公開収録版。歌舞伎俳優・尾上松也の
若さあふれるトークとともに，一流の演奏家たち
の鮮やかなテクニックや，地元の特徴を詠み込ん
だパフォーマンスの数々で，日本の伝統音楽や邦
楽器を使った新しい音楽を紹介。10年度は2回
（和歌山県日高川町，茨城県稲敷市）実施し，4
回に分けて放送。／出演：尾上松也（DJ）ほか
／音楽・伝統芸能番組部，水戸局，和歌山局

『MJ presents ラジオPerfume』

8. 1／21:30～23:00

MJのナビゲーターをつとめるPerfumeが自ら
選曲をし，聴取者の質問に応えるMJのスピノ
フラジオ番組。／エンターテインメント番組部
『ミュージックラインスペシャル～サマーミーテ
ィング・夏の出会い！そばにおいでよ！』

8. 6／19:30～22:00

毎週月～金曜まで，ビビッドな音楽を全国に発
信するFM番組の夏の特集。NHKスタジオに100
人のリスナーを招き公開生放送で実施。大物アー
ティストのトークと生演奏に加え，リスナーから
の質問やリクエストのメール・FAXをその場で
受け展開した。／出演：平原綾香ほか／司会：鮎
貝健／エンターテインメント番組部，NEP

『今日是一日“プログレ”三昧』

8. 8／12:15～18:50，19:20～1:00

1970年代に一世を風靡したプログレッシブ・ロ
ックを特集。リスナーからのリクエストに応える
などで約80曲を紹介。また，スタジオ生ライブも
放送。／司会：山田五郎，宮本愛子アナ／ゲスト：
清水義央，関根史織，岩本晃市郎，mito，
ALTERED STATESほか／音楽・伝統芸能番組
部

『まるのSP日記』

8. 9～13／18:00～18:50

1. 2／19:20～22:00

「まる」の愛称で親しまれているNHK交響楽
団コンサートマスターの篠崎史紀さんをナビゲー
ターにして，浜松音楽ライブラリー所蔵の1万
6,000枚のSPコレクションから選りすぐりの名盤
を紹介する音楽番組。蓄音機で聴く音を再現する
ため，蓄音機のスピーカーから出る音を再度マイ
クで拾って放送に出すなど，蓄音機の音質に限り
なく近づける工夫をした。また，1月の放送はス
タジオ公開録音で行い，蓄音機の生の音を体験し

てもらう機会とした。／出演：篠崎史紀（NHK交響楽団第一コンサートマスター）ほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『石丸幹二のシアターへようこそ』

8.11／0:00～1:00

1. 1／22:00～23:00

ミュージカル俳優・石丸幹二がパーソナリティーを務める音楽番組。ミュージカルナンバーやスタンダードの名曲，またクラシックをベースにしたクラシカル・クロスオーバーといったジャンルの音楽を，8月と1月の2回に渡り，たっぷり届けた。／出演：石丸幹二／エンターテインメント番組部

『エレクトロニカの世界』

8.12～14／0:00～1:00

電子音楽の旗手・渋谷慶一郎とプログレ好きで有名な俳優・高嶋政宏とのツインナビゲートで，近年注目を集めている音楽ジャンル「エレクトロニカ」の世界の魅力に迫る音楽番組。テクノロジーの進歩とともに進化している音楽を，初心者にも聞きやすい語り口で紹介した。うち一夜は公開収録とし，参加者を囲んで509スタジオの四隅にスピーカーを設置するなど新しい試みを行った。／出演：渋谷慶一郎（作曲家），高嶋政宏（俳優），evalaほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『世界の快適音楽セレクション 夏休みスペシャル』

8.14／7:15～11:50

夏スペシャルのテーマは「クールでホットな音楽」。ゴンチチと毎回交代で選曲を担当している選曲者たちが一堂に会し，夏になると聴きたくなる納涼感あふれる，とっておきの快適音楽を紹介。／出演：ゴンチチ，藤川パパQ，湯浅学，渡辺亨／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『アラフォーⅣ～あの日 聞こえてきた音楽は…今も輝いている』

8.14／12:15～18:50，19:20～22:00

FM放送開始から40年の昨年，生放送した『アラフォー』の第4弾。FM放送と共に成長してきた「アラフォー世代」をターゲットにFMが発信し続けてきた音楽，その中に込められたメッセージ，思い出をリスナーも参加しながら生放送。／ディスクジョッキー：船守さちこ，新垣里沙（モーニング娘。）／スタジオゲスト：いとうあさこ，桜井賢（THE ALFEE），根本要（STAR DUSTREVIE）／エンターテインメント番組部

『AKB48の“わたしたちの物語”』

8.14／22:00～23:00

AKB48が，自身で作ったストーリーを自分たちで演じるラジオドラマ。前田敦子，大島優子が作った物語をそれぞれが主演し，ほかにもAKB48のメンバーがさまざまな役柄で出演。／エンターテインメント番組部

『みんなの洋楽 歌詞からの贈り物』

8.14／23:00～1:00

英語の歌だから歌詞の内容はよくわからない…。日本ではこれまで「洋楽」は歌詞が重視されなかった。どんな内容の歌で，どんなきっかけで作られたのか，歌に隠されたビハインド・ストーリーを織り交ぜながら，歌詞のストーリーをリスナーの人生と重ね合わせたり，勇気をもらったりと，歌詞に着目して新しい「洋楽」の魅力を探った。／出演（DJ）：山本さゆり／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『今日は一日“フュージョン”三昧』

8.15／12:15～18:50，19:20～23:00

1970年代から80年代を中心にブームとなった「フュージョン」。生演奏の温かみやハイテクニックのスリリングさ，そしてジャズだけでなくロック，ソウル，ファンクなどのエッセンスが楽しめるフュージョンの醍醐味をタップリ放送。／司会：ルーシー・ケント／ゲスト：熊谷美広，渡辺香津美／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『真夏の夜の偉人たち』

8.16～20／21:10～23:00

㊦ 8.23～27／16:00～17:50

各界の著名人が，自分の最も愛する20世紀の音楽家を独自の視点から紹介する音楽夜話。／出演：立川談志，北原照久，千住明，嵐山光三郎／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『クロスオーバーイレブン2010夏』

8.16～20／23:00～0:00

夏休みに5日間限定で新作を放送。今回は脚本家の矢島正雄が，人生の折り返し地点を過ぎた大人たちのほろ苦くも甘酸っぱい物語を書き下ろした。選曲は長年にわたり携わってきた小倉エージと大伴良則が担当。／出演：津嘉山正種／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ウィークエンドサンシャイン サマースペシャル』

8.21／7:15～11:50

こだわりの選曲で定評のあるブロードキャスター・ピーター・バラカンが，夏の1日，地球上を一筆書きの線で結ぶようなイメージを思い描きつつ，選りすぐりの音楽を紹介してゆく「拡大版」。／出演：ピーター・バラカン，久保田麻琴，サラ

ーム海上、関口義人、中村安希／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『名曲リサイタル 生放送！夏休み親子スペシャル』

8.21／19:20～21:00

公開収録番組『名曲リサイタル』をNHK放送センタースタジオから生放送で行ったスペシャル版。親子限定で聴衆を公募し、親子で楽しめる選曲とした。司会の加羽沢美濃とゲストに会場参加も交えたセッションなどの企画も好評を得た。／司会：加羽沢美濃、伊藤健三アナ／出演：奥村愛、プリムローズ・マジック、渡邊一正、東京フィルハーモニー交響楽団、山崎バニラ（活弁士）／音楽・伝統芸能番組部

『ふるさと民謡夏列島2010』

8.22／12:15～14:00

民謡の懐かしい響きを聴きながら暑さを吹き飛ばす夏の特集。ふれあいホールで公開収録を行った。／出演：藤堂輝明、山本謙司、成世昌平、早坂光枝、小杉真貴子ほか／司会：サヘル・ローズ（タレント）、稲塚貴一アナ／音楽・伝統芸能番組部

『MJ presents ラジオ水樹奈々』

8.22／21:30～23:00

MJのナレーションをつとめる水樹奈々が自ら選曲をしたり、聴取者の質問に応えるMJのピンオフラジオ番組。／エンターテインメント番組部

『特集・ヨーロッパ夏の音楽祭2010』

8.23～27／19:30～21:10

ヨーロッパの音楽祭から注目の演奏を、5夜にわたって、海外の放送局の音源から放送した。／グラナダ国際音楽祭、ラインガウ音楽祭、ハレ・ヘンデル・フェスティバル、プロムス2010／司会：新井鷗子／ゲスト：高木和弘、三澤寿喜、藤岡幸夫／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『特集・東京JAZZ2010』

9. 5／11:00～23:00

アジアのジャズフェスティバルとしては随一の規模を誇る東京ジャズ。今年9回目を迎え9月に開催。国内外から一流のアーティストが集結した。／司会：濱中博久アナ／ゲスト：見山紀芳（ジャズ評論家）／出演：ジョシュア・レッドマン、ロン・カーター、オマー・ハキム、寺久保エレンほか

『今日是一日 “浜松アーカイブス” 三昧』

10.10／12:15～18:50, 19:20～23:00

10.11／12:15～18:50, 19:20～22:45

NHK浜松支局音楽ライブラリーには、戦前に発売された各種SPからLP、EPまで、実に約34万枚のレコードが保管されている。2日間にわたり、クラシック編、軽音楽編として、これらの「アナログ盤」の音楽を放送。／司会：矢口清治、つのだ☆ひろ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『第79回日本音楽コンクール・最終予選』

10.11～15／7:20～9:15

第79回日本音楽コンクールの、作曲を除く各部門の最終予選のようを収録し放送した。声楽、ピアノ、フルート、オーボエ、バイオリンの5部門。／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『BEGINと島の歌仲間』

10.24／14:00～18:00

「涙そうそう」「島人の宝」などのヒット曲で知られる、石垣島出身のBEGINが10年にデビュー20周年を迎えた。幅広い世代から愛される彼らの魅力と足跡を、沖縄放送局から4時間の生放送で伝えた。局のスタジオからBEGINが生トーク。またロビーに集まった250人の観客を前に生ライブも行なった。／出演：BEGIN／進行：荒木美和アナ／エンターテインメント番組部、沖縄局

『NHK音楽祭2010』

10.24／18:00～21:00

11. 6／16:00～18:50

11.10／19:00～21:20

11.25／19:00～21:10

Ⓜ12.28／7:20～9:30

Ⓜ12.29～31／7:20～9:20

8回目を迎えたNHK音楽祭から、「偉大なるドイツ三大B」全4回を、NHKホールから生中継放送。／（第1夜）アーノンクール指揮ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス バッハ「ミサ曲短調」、（第2夜）プレヴィン指揮NHK交響楽団ブラームス「交響曲第3番・第4番」、（第3夜）メータ指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団 ベートーベン「交響曲第6番・第7番」、（第4夜）ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団 ベートーベン「交響曲第5番」ほか／音楽・伝統芸能番組部

『第77回NHK全国学校音楽コンクール～全国コンクール』

(小) 10.30／12:15～13:20

(中) 10.30／13:20～14:40

(高) 10.30／14:40～16:00

10月9～11日、小学校・中学校・高等学校の代表が集まり、NHKホールで開かれたコンクールでの合唱演奏を、金・銀賞受賞校の課題曲と全出

場校の自由曲についてフルコーラスで紹介した。

／青少年・教育番組部

『とことんアニソン大辞典』

11. 9～13, 16～20 / 0:00～ 0:50

ラジオ版の「ウィキペディア」、テーマは「アニソン」。知識、情報、個人的解釈、分析etc.をリスナーからメールで寄せてもらって紹介。音楽をベースに、知識をプラスした、耳で聴く「アニソンの大辞典」。／司会：緒方恵美、水瀬いのり

／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『第79回日本音楽コンクール・本選会』

11.11～12, 15～18 / 19:30～21:10

第79回日本音楽コンクール各部門の本選会のもようを収録し放送した。作曲、フルート、オーボエ、声楽、ピアノ、バイオリンの6部門。／音楽・伝統芸能番組部

『今日是一日“90年代テレビドラマ主題歌”三昧』

11.20 / 12:15～18:50, 19:20～22:00

トレンドドラマ黄金時代を迎えた1990年代初頭からの10年間に絞って、その主題歌をたっぷりとお届けした。選りすぐりの名曲を90年代の文化と共に振り返った10時間。／司会：黒崎めぐみアナ／ゲスト：熊田曜子、シルク／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『今日是一日“ハードロック・ヘビーメタル”三昧Ⅲ』

12.23 / 12:15～18:50, 19:20～22:45

07.10.8と09.5.6に実施・放送し、大好評だった『今日是一日“ハードロック・ヘビーメタル”三昧』の第三弾。7,000通を越えるメールを集め、2010年を轟音とともに締めくくった。／司会：松本和也アナ／ゲスト：伊藤正則／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『バイロイト音楽祭2010』

12.24 / 21:00～ 0:20

12.25 / 21:00～ 1:00

12.26 / 21:00～ 1:25

12.27, 29 / 21:00～ 2:00

12.28 / 21:00～ 0:55

12.30 / 21:00～ 1:45

10年のバイロイト音楽祭で上演されたワーグナーのオペラを、7夜にわたって一挙に放送。／演目：「ラインの黄金」「ワルキューレ」「ジークフリート」「神々のたそがれ」「ニュルンベルクのマイスタージンガー」「ローエングリン」「パルシファル」／司会：三澤洋史（合唱指揮者）／ゲスト：広瀬大介（音楽評論家）／音楽・伝統芸能番組部, NEP

組部, NEP

『世界の快適音楽セレクション 2010冬休みスペシャル』

12.25 / 9:00～11:50

“世界の冬休み”をテーマに、年の瀬、新年を祝う世界中の快適な音楽を探求。また、音楽ソムリエ・コーナー・スペシャルでは拡大版として、リスナーの心の悩みなどに、効果てきめんな音楽を「処方」。／出演：ゴンチチ、藤川パパQ、湯浅学、渡辺亨／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『ラジオマンジャック・クリスマスSP』

12.25 / 14:00～18:00

過去5年にわたってクリスマスにスペシャル放送してきた「ラジオマンジャック」。10年度からはレギュラー化しているが、12月25日は枠を広げた特集を放送。／司会：赤坂泰彦、雨蘭咲木子／ゲスト：コロケ、押尾コタロー、門司肇、オノヨーコ、サラ・レクター、サリナ・ジョーンズ／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『第64回全日本学生音楽コンクール 全国大会』

12.27 / 14:00～18:00

横浜みなとみらいホールで行われた第64回全日本学生音楽コンクール全国大会から、小学生から大学・一般の各部門の1～3位入賞者の演奏を収録して放送した。／音楽・伝統芸能番組部

『真冬の夜の偉人たち』

12.27～28 / 19:30～21:00

各界の著名人が、自分の最も愛する20世紀の音楽家を独自の視点から紹介する音楽夜話。／出演：小宮悦子、大伴良則、藤あや子、村松友視／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『今日是一日“カントリー”三昧2010』

12.29 / 12:15～18:45

アメリカで大人気を博しているCMAアウォード2010のもようと、熊本で毎年行われ22回目を迎えるライブイベント「カントリーゴールド」の音源を中心に、日本で人気のカントリーからアメリカでホットなニューカントリーまで幅広く紹介。／司会：ルーシー・ケント／ゲスト：グッチ裕三、松田武久、チャーリー永谷／音楽・伝統芸能番組部, NEP

『セッション2010 未発表音源セレクション冬』

12.30 / 12:15～14:00

毎週木曜『セッション』の公開収録時、観客のアンコールに応じて演奏された、「アンコール」曲集。これらは再放送音源ではなく、実際に「エクストラ」として演奏され、本放送には入らな

った貴重なもの。言わば「未発表音源集」である。
／司会：濱中博久アナ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『プレイバック東京JAZZ2010』

12.31／12:15～18:45, 19:20～ 1:00

アジアのジャズフェスティバルとしては随一の規模を誇る東京ジャズ。10年は、9回目を迎え9月に開催。国内外から一流のアーティストが集結した。9月に放送しなかった音源を含めての「プレイバック」。／司会：濱中博久アナ／ゲスト：尾山紀芳（ジャズ評論家）／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『名演奏ライブラリー・スペシャル』

1. 1～ 3／ 9:10～11:00

定時番組『名演奏ライブラリー』の新春企画として、11年にメモリアル・イヤーを迎えるクラシック演奏家たちの名演奏を特集で放送した。／第1回：カール・ベーム／第2回：ケンプ、ゼルキン、アラウ／第3回：カール・リヒター／解説：諸石幸生（音楽評論家）／音楽・伝統芸能番組部『新春！民謡列島2011』

1. 1／12:15～14:00

ふれあいホールで公開収録を行い、年の初めにふるさとの香りあふれる民謡をたっぷりとお届けした。／出演：原田直之，高橋キヨ子，成世昌平，藤みち子ほか／司会：山川恵里佳（タレント），稲塚貴一アナ／音楽・伝統芸能番組部

『土曜日レディ お正月スペシャル』

1. 1／15:00～18:45

「土曜日レディ」1月1日放送分はお正月スペシャルとして、『サタデーワイド』の放送枠すべてを使っての拡大版。レギュラー・コーナーとともに、14年に渡ってFMリスナーに愛され、10年3月に惜しまれながら幕を閉じた『サタデーホットリクエスト（サタリク）』を新年最初の土曜日…元日に復活させるコーナーも交えて進行。／司会：杏子／ゲスト：ヒロシ，AKINAほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『坂本龍一ニューイヤー・スペシャル』

1. 1／23:00～ 1:00

世界的に活躍する音楽家・坂本龍一が、DJをつとめる正月特番。坂本龍一VS〇〇〇という図式を踏襲し、さまざまな音楽家と丁々発止の演奏を展開。／出演：坂本龍一，大友良英，菊地成孔，大谷能生，ASA-CHANG，やくしまるえつこ／エンターテインメント番組部

『オーケストラ・エキゾチカ～アジアのオーケストラの魅力』

1. 2～ 3／12:15～14:00

10年10月に文化庁芸術祭主催公演として行われたオーケストラ公演「アジア・オーケストラ・ウィーク」から、レンギム・ギョクメン指揮トルコ国立大統領交響楽団，ク・ジャボム指揮クァンジュ（光州）交響楽団（韓国）のコンサートを放送。個性豊かなアジア・オーケストラ・サウンドを紹介した。／司会：坪郷佳英子／解説：岡山尚幹（日本オーケストラ連盟顧問）／音楽・伝統芸能番組部

『ウィークエンドサンシャイン ウィンター・スペシャル』

1. 2／15:00～18:50

8月に放送した「サマー・スペシャル」の第2弾。前回放送することができなかった、中央アジア，ロシア，西ヨーロッパ，オセアニアなどを中心に，地球上を一筆書きの線で結んで世界を一周しながら，各地の選りすぐりの音楽を紹介。／出演：ピーター・バラカン，板垣真理子，ケペル木村／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『AKB48の“わたしたちの物語”』

1. 2／22:00～23:00

AKB48が，自身で作ったストーリーを自分たちで演じるラジオドラマ。今回は，高橋みなみ，河西智美，宮澤佐江が作った物語をそれぞれが主演し，ほかにもAKB48のメンバーがさまざまな役柄で出演。／エンターテインメント番組部

『ネクスト K-POPS』

1. 2／23:00～ 1:00

10年のK-POPシーンを振り返りつつ，11年に活躍が期待される次世代アーティストの最新情報と状況をいち早く紹介。／司会：みんなる，古家正亨／出演：U-KISS，2PM／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『特集オーディオドラマ～雪姫 遠野おしらさま迷宮』

1. 3／21:00～22:00

日本人の心の原風景を描いた『遠野物語』の世界を，今を生きる女性の視点で魅^{よみがえ}らせる幻想的なオーディオドラマ。都会に住む孤独な女性・雪姫が，古民家を相続することになり，岩手・遠野の地を初めて訪れる。相続の条件は，家の「おしらさま」を祭ること。それは，封印された百年の秘密を解く魂の道行きとなる…。母，祖母，そして先祖から連綿とつながる生を見つめ直すファンタジックな物語。／出演：渋谷はるか，樹木希林，

大門真紀，石川由依，多田直人ほか／ドラマ番組部

『岡田恵和 今宵、ロックバーで ～ドラマな人々の音楽談義』

1. 3／22:00～23:00

ロックを中心に洋楽にも造詣の深い脚本家・岡田恵和によるトーク&音楽番組。11年4月からの『連続テレビ小説』「おひさま」の脚本も担当する岡田さんが、同ドラマに出演予定の女優・原田知世を迎えて放送した年始の特集番組。幼少時によく聴いた久保田早紀の「異邦人」のエピソードほか、彼女がこれまでに影響を受けた音楽と原田自身の作品、そして当時のエピソードなどを脚本家ならではの目線でじっくりと聞いた。／出演：岡田恵和，原田知世／エンターテインメント番組部，NEP

『クロスオーバーイレブン2011新春』

1. 3～7／23:00～0:00

お正月に5日間限定で新作を放送。今回は往年の『クロスオーバーイレブン』でレギュラーの作家だった藤井清美が、日々のなにげない出来事を拾い上げて夫婦や親子の心のふれあいを描いた。選曲は同じく長年にわたり携わってきた小倉エージと大伴良則が担当。／出演：津嘉山正種／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『響けうたごえ～NHK東京児童合唱団第39定期演奏会から』

1.10／16:00～17:00

Ⓜ 3.26／17:00～18:00

11月27～28日，東京オペラシティ・コンサートホールで開かれた，NHK東京児童合唱団の第39定期演奏会のもようをダイジェストで紹介。著名な童謡からハイレベルの合唱曲まで9曲の演奏で，児童合唱の魅力伝えた。／青少年・教育番組部

『U-18ユーガタM塾スペシャル～同窓会編』

1.10／17:00～18:50

毎週土曜に放送している『サタデーワイド～U-18 ユーガタM塾』を「卒業」した塾生が集まり，当時の思い出や放送後の周囲の反応，また自分の中での変化，影響などを座談会形式で語った。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『新しい日本の歌』

2.11／10:00～11:00

10年9月に津田ホールで行われた「新しい日本の歌～芸術歌曲の夕べ」を収録，作曲されたばかりの新しい日本歌曲を紹介した。／司会：坪郷佳英子／ゲスト：平井丈一郎／音楽・伝統芸能番組部

部

『ライブ・ウィズ・フレンズ 塩谷哲と音楽仲間たち2011』

2.11／21:10～22:45

ピアニストで作・編曲家の塩谷哲が，日頃から交流のあるボーカリストたちを招いてセッションをするコンサート（12月に中野サンプラザで収録）のもようを紹介する特別番組。／ゲスト：矢井田瞳，佐藤竹善ほか／スタジオ司会：塩谷哲，住吉美紀アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『セッション2011』

2.13／23:00～0:00

横浜新放送会館完成記念のため，横浜局で公開収録。／司会：濱中博久アナ／出演：ファイブ・キャッツ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『今日は一日“なつかしのアイドル”三昧2011・春』

3.20／12:15～14:00，16:55～18:50，19:30～23:00

07年8月の第1弾，09年8月の第2弾に続き，FM波の人気企画『今日は一日〇〇三昧』シリーズで“なつかしのアイドル”を取り上げた。リスナーからのリクエストに応え，1970～80年代の曲を中心に76曲をオンエア。東日本大震災直後の放送ながらメールは約720通，ホームページへのアクセスは約4万件以上と好評を博した。／司会：藤井彩子アナ／ゲスト：南野陽子，西田ひかる，新田恵利，城之内早苗，生稲晃子，岩崎良美，井森美幸，山瀬まみ／エンターテインメント番組部

『今日は一日“大滝詠一”三昧』

3.21／12:30～15:00，15:50～18:50

19:30～22:45，23:00～0:00

日本のロックの開拓者，また多岐に渡る音楽クリエイターである大滝詠一の作品を，とことん探求した。／司会：黒崎めぐみアナ／ゲスト：亀淵昭信／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『アンサンブルの楽しみ～第49回全国学校合奏コンクールから』

3.26／13:00～14:00

日本教育音楽協会が主催する小学校・中学校・高等学校の器楽合奏のコンテスト「全国学校合奏コンクール」。第49回になる大会の上位入賞校の演奏を，最優秀賞校を中心に紹介。／青少年・教育番組部

『課題曲を歌おう～第78回NHK全国学校音楽コンクールにむけて』

3.26／16:00～17:00

第78回NHK全国学校音楽コンクールの課題曲

合唱の演奏を、混声・女声など歌唱形態別に紹介。作詞・作曲・編曲者の曲に込めた思いを伝えるとともに、合唱指揮者による演奏のアドバイスを紹介。／青少年・教育番組部

ワンセグ 2

『世界珍百景』 新

ワンセグ2 木 12:30～12:35
金 1:00～1:05
土 10:35～10:40
BS1 水 15:20～15:25

第1回10.4.8/BS1『地球アゴラ』のスピノフ番組。世界各国に住む日本人が送ってくる「驚きの風景」「不思議な習慣」などの映像を5分にまとめた番組。旅行ガイドに決して載らない、現地日本人がそっと教えるお国柄、とっておき映像で世界の広さを楽しめる。若い視聴者をBSへ誘う役目も担う。／案内：首藤奈知子アナ／衛星放送センター、NEP

『モバイル週間ニュース』 新

土 10:50～11:00
12:50～13:00, 13:50～14:00
17:50～18:00, 19:45～19:55

第1回10.4.10/「携帯で10分、今週がわかる」をコンセプトに、10年度から放送を開始したワンセグ2の独自ニュース番組。1週間のニュースを『ニュース7』や『おはよう日本』などのニュース番組での放送時間やインターネットのニュースサイトのアクセスなどを踏まえて、番組独自の視点でランキングして届けた。今週のランキングと共に、気になるニュースのことはなどを解説する「ピックアップ・キーワード」や一押し映像を紹介する「モバ週インパクト」など、テンポよく1週間を凝縮して伝えた。10年度は、40本制作。番組ホームページに、ランキング1位から3位やキーワードなどを、映像を掲載して紹介するなど、3-Screens展開にも力を入れている。／キャスター：小郷知子・久保田祐佳アナ／テレビニュース部

補完放送

I. データ放送

2000年12月1日のBSデジタル放送の開始とともに、デジタル放送ならではの新しいサービスとしてスタートしたNHKのデータ放送は、「生活をより便利で豊かにするサービス」「緊急時に役立つサービス」を基本に放送を行っている。

03年12月1日に東京・大阪・名古屋で開始された地上波データ放送は、06年12月1日までに全国の都道府県庁所在地とその周辺で放送がスタートした。07年10月1日をもって、NHKの全放送局が独自のデータ放送を送出するようになった。

データ放送には、映像・音声による通常の番組（本線番組）と連動しない「独立型」と、本線番組と関連した内容を同時に放送する「連動型」に分けられる。さらに、長期間定時的に編成する「定時」、一定期間編成する「特集」、地震・津波発生時や気象警報発令時などに随時編成する「随時」に分類される。また、「連動型」の一形態として、リモコンを使ってアンケートやクイズに参加できる「双方向型」がある。

1. 地上デジタル・データ放送

デジタル総合テレビでは、データ放送を地域サービスの柱としており、地域と全国の『ニュース』『気象情報』とともに、独立型データ放送で暮らしに役立つ地域情報や生活情報を放送した。また、防災や生活に役立つ情報として『台風情報』『大雨情報』『地震・津波情報』や『土砂災害警戒情報』『竜巻注意情報』を随時放送した。地方自治体や国土交通省が配信する共通フォーマットTVCMLを利用した『河川水位情報』を新潟、和歌山、九州各県、香川で順次開始した。

特集番組では、『NHKオンライン15周年』を記念したデータ放送コンテンツをインターネットと連携して放送した（10.6～11.29）。また、『第61回NHK紅白歌合戦』では視聴者参加の双方向型データ放送を実施した。2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会に際しては、大会関連情報のほか、試合経過・結果をリアルタイムで伝えた。

デジタル教育テレビのデータ放送は4月に編成を一新し、アニメ番組に連動したサービスや、子どもたちがITメディアの上手な使い方を学べるコンテンツを独立型サービスで放送した。

また、東日本大震災に際しては、デジタル総合

テレビで東北地方や関東地方を中心に各県ごとのきめ細かい災害関連情報を、教育テレビでは安否放送と連動した安否情報コンテンツをそれぞれ放送した。

〔定時番組の概要〕

（１）デジタル総合テレビジョン

○独立型

- ・『ニュース』（地域および全国）
各地域の地域向けニュースと全国ニュース
- ・『気象情報』
3時間ごとの天気、週間天気、気象の現況、予報地点を8か所まで登録できる「あちこち天気」、雨の降り出しを伝える「お知らせ雨です」など。
- ・『地域情報』
各地域放送局が、地域情報、防災情報、生活情報等を提供する、きめ細かな地域向けサービス。
- ・『道路交通情報』（地域ごとの編成）
高速道路、主要幹線道路の渋滞情報など。
- ・『デジタルステーション』
大河ドラマ、『連続テレビ小説』『ためしてガッテン』など、おすすめ番組の情報。

○連動型

- ・大河ドラマ、『連続テレビ小説』『ためしてガッテン』『サラリーマンNEO』『祝女』『アルクメデス』『世界ふれあい街歩き』

○双方向型

- ・『あさいチ スゴ技Q』

（２）デジタル教育テレビジョン

○独立型

- ・『インターネット&ケータイ あんしんナビ』（6月～）インターネットや携帯電話の安全で便利な使い方を子どもたちが楽しみながら学ぶ。
- ・『アニメ バクマン。』（10月～）番組紹介のほか、視聴時間に応じてアニメマイルがたまり、それにに応じてデータ放送独自の特典映像などを見ることができる。
- ・『今週のおすすめ番組』
教育テレビのおすすめ番組を紹介。
- ・クイズ、ゲーム
楽しみながら学び、知ることができるクイズやゲーム。

○連動型

- ・『アニメ バクマン。』

（３）ワンセグサービス

06年4月から地上デジタル放送でワンセグサービスを開始し、08年4月からは地域向けサービスを全国の放送局で開始した。データ放送は、総合テレビでは『ニュース』『気象予報』のほか、『プロ野球』『Jリーグ』『大リーグ』などのスポーツ情報や、『ためしてガッテン』、大河ドラマなどの番組関連情報を携帯電話の通信機能を生かして提供した。また、緊急時の『地震・津波情報』などを随時放送した。

教育テレビでは、一部の時間帯でワンセグ独自サービス『NHKワンセグ2』を編成し、多様な番組を放送するとともに連動型データ放送を行った。

2. デジタル衛星ハイビジョン・データ放送

BSデジタルデータ放送は、主にデジタル衛星ハイビジョンで実施した。独立型サービスとしては、『ニュース』『気象情報』『スポーツ情報』『円と株～経済情報』などの定時サービスのほか、防災や生活に役立つ情報として『台風情報』『大雨情報』『地震・津波情報』を随時放送した。視聴者参加の双方向型データ放送番組は、特集番組として『恐竜ミステリーツアー』（8.1）、『BSデジタル号がゆく！』（9.4～5）、『第61回NHK紅白歌合戦』（12.31）などを放送した。

また、東日本大震災に際しては、BS2の安否放送と連動した安否情報コンテンツを放送した。

〔定時番組の概要〕

○独立型

- ・『ニュース』（全国）
24時間いつでも見ることのできる最新の全国ニュース。
- ・『気象情報』
「市区町村別の天気」「週間予報」「沿岸海域の予報」など、日常生活や防災に役立つ気象情報。
- ・『スポーツ情報』
プロ野球、大相撲、Jリーグ、大リーグなどの途中経過・結果速報など。
- ・『円と株～経済情報』
株価と為替を中心とした経済動向の速報サービス。
- ・『福祉とくらし』
介護保険関連情報、福祉の催し物情報、NHKの字幕放送案内など福祉関連情報。
- ・『医療と健康』

医療や健康に関する情報や知識などを分かりやすく紹介。

- ・『hiステーション』
デジタル衛星ハイビジョンの番組紹介と関連情報。

○連動型

- ・大河ドラマ、『連続テレビ小説』『世界ふれあい街歩き』『にっぽん釣りの旅』『世界史発掘！時空タイムス編集部』

(このほかのデータ放送番組名は資料編⇒p.740)

II. 文字放送・字幕放送

NHKは、テレビ画面にニュース、番組情報などを文字・図形で表示する静止画の「文字放送」と、テレビ音声を文字で表示する「字幕放送」などの補完放送を実施している。

字幕放送は、07年秋に総務省が策定した「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」(08～17年度・以下“新指針”とする)の趣旨を踏まえ、NHK独自の「字幕拡充計画」を基に、計画的かつ段階的に拡充を図っている。新指針は、生字幕放送(生放送への字幕付与)の拡充である。公共放送の重要な役割として、放送バリアフリー＝“人にやさしい放送”の充実を図り、情報保障の推進に積極的に取り組んでいる。

1. テレビ文字放送

10年度は、目次、ニュース、番組情報を含め16番組と、『パキスタン洪水災害救援金の受付』『NHK歳末・海外たすけあい』『東日本大震災義援金の受付』などの特別番組を放送した。

2. 字幕放送

10年度は、総合、教育、デジタル衛星ハイビジョン、衛星第2を合わせて、263番組・週262時間30分(定時番組・4月改定期)に字幕を付与した。

各波の週平均の放送時間(対09年度増減時間)は以下のとおり。

総合	94時間12分 (+12時間26分)
教育	63時間11分 (+7時間36分)
DHV	47時間36分 (-4分)
BS2	57時間31分 (+2時間34分)

完プロ(収録)番組は、定時番組以外は夏、冬の特集編成、祝日編成を中心に字幕放送を実施した。

また、生字幕放送は、定時番組『スタジオパークからこんにちは』(総合・月～金・13:05)、『お

元気ですか 日本列島』(総合・月～金・14:05)、『ニュース 深読み』(総合・土・8:45, 1.15～)で開始したほか、10年度のビッグイベントである『2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会』(6.11～7.12)で積極的に取り組んだ。日本戦を中心に14試合(総合・20時台, 23時台)と、開幕特番、総集編でも実施した。

定時番組の生字幕は、『クローズアップ現代』『特報首都圏』『NHK歌謡コンサート』『大相撲』に付与した。スポーツ中継では、『プロ野球』(一部)、『MLBアメリカ大リーグ』(一部)をはじめ、『NHK杯国際フィギュア』『Jリーグスペシャル』(3.5)、『びわ湖毎日マラソン』(3.6)に付与したほか、『関東大学ラグビー』『全日本相撲選手権』(いずれも12.5)で初めて生字幕放送を実施した。特集番組では『第61回NHK紅白歌合戦』『わが心の大阪メロディー』『広島平和記念式典』(8.6)、『長崎平和祈念式典』(8.9)などに付与した。また、11年度の定時化を見据え『ゆうどきネットワーク』(11.29～12.3)にも5日間生字幕を付与した。

3月11日に発生した「東日本大震災」関連では、急遽生放送となった『福祉ネットワーク』(教育・月～木・20:00)には3月14日以降11本、『きらっと生きる』(教育・金・20:00)は3月18日と25日、『あさイチ』(総合・月～金・8:15)は3月16日以降12本、『ろうを生きる 難聴を生きる』(教育・日・19:30)は3月20日、『被災者 いま訴えたいこと』(総合・13:15ほか)は放送開始の3月21日から9本、『NHKスペシャル』(総合・日・21:00)は3月20日と27日に、生字幕付与を実施した。

(文字放送・字幕放送の番組名は資料編⇒p.741)

III. その他の補完放送

このほかの補完放送には、音声多重を使った「ステレオ放送」「2か国語放送」「解説放送」がある。「解説放送」は主に目の不自由な方のためのサービスである。

「2か国語放送」は総合、教育、デジタル衛星ハイビジョン、衛星第1、衛星第2で、また、「解説放送」は総合、教育、デジタル衛星ハイビジョン、衛星第2で実施した。